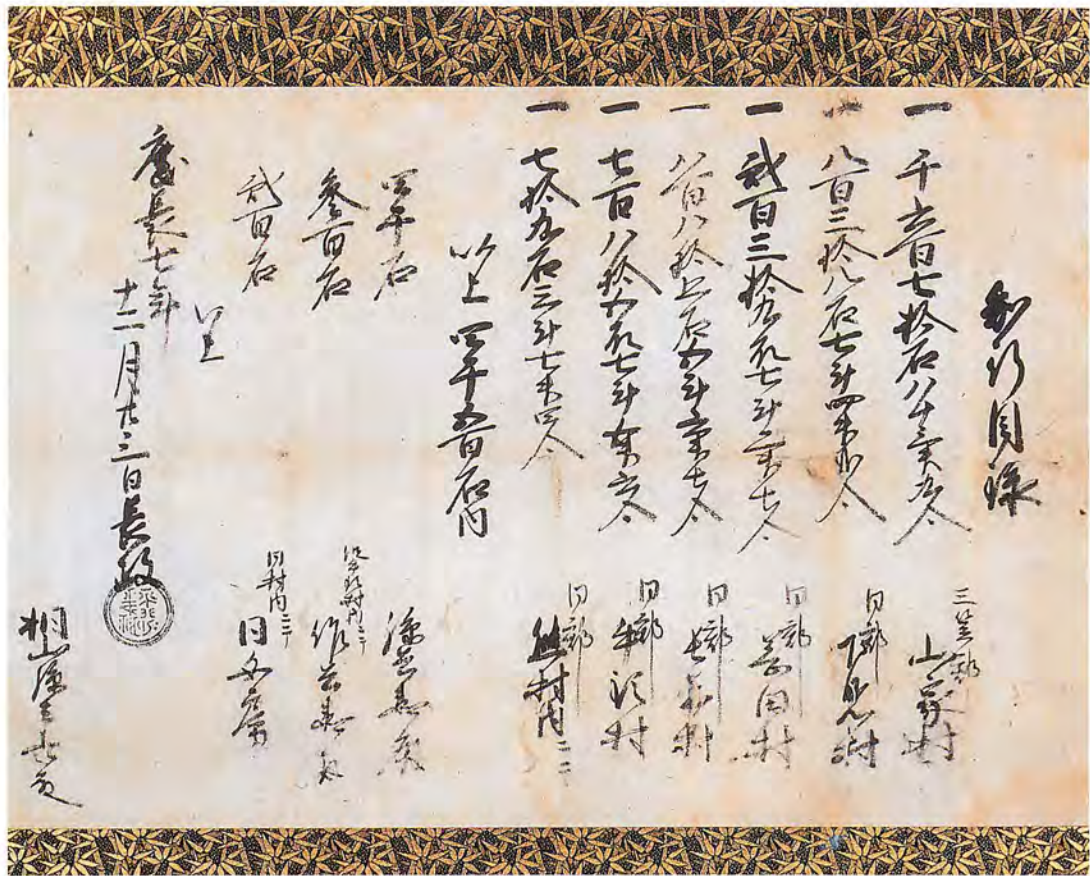


平成16(2004)年度収集
收藏品目録

平成16年度収集

収 蔵 品 目 録 22

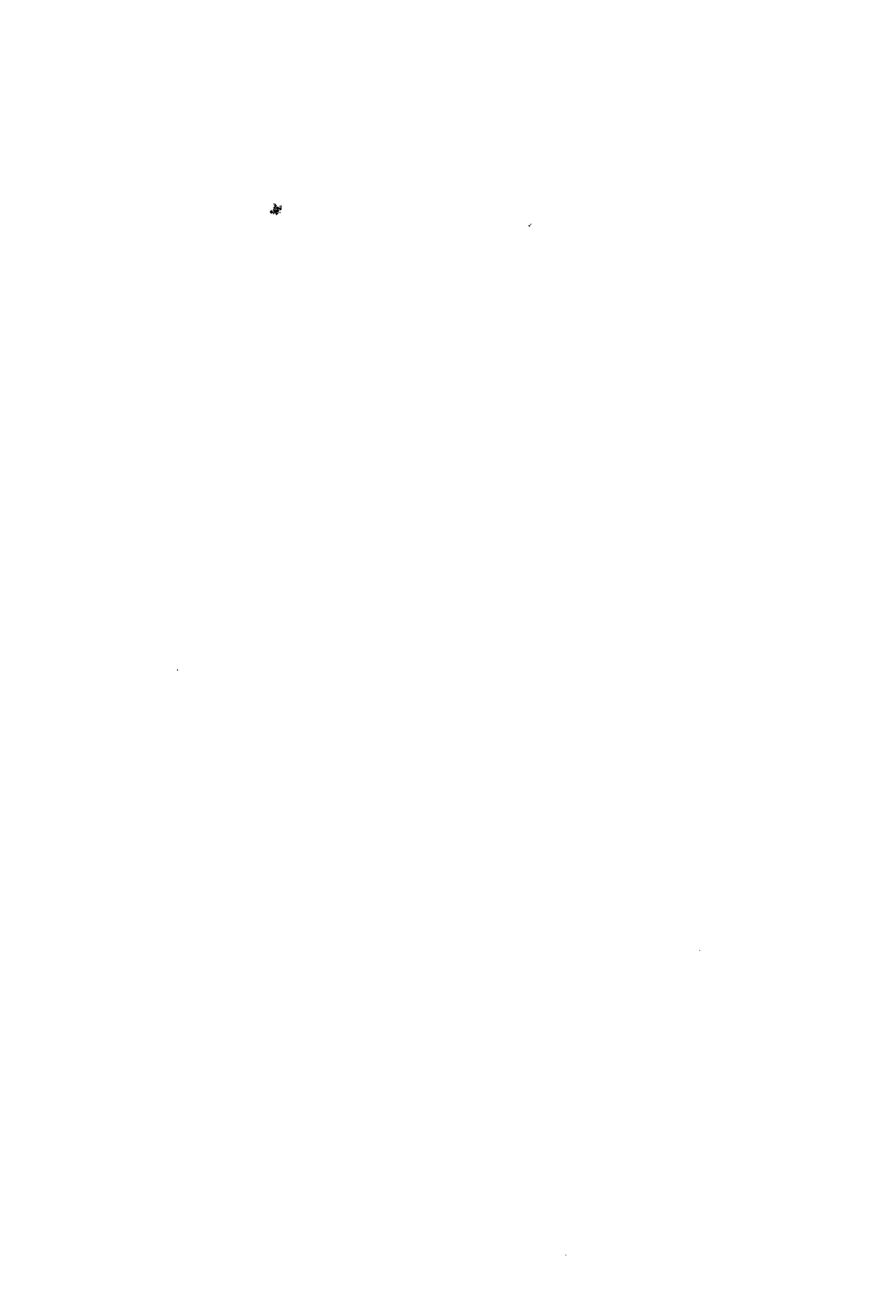
福 岡 市 博 物 館



黒田長政知行目録

慶長7(1602)年12月23日付桐山孫兵衛宛

福岡藩初代藩主黒田長政が、家臣の桐山孫兵衛丹齋に与えた知行目録。孫兵衛は後に丹波とも名乗り、江戸時代初期の重臣である黒田二十四騎のひとりに数えられる人物（詳細は解題を参照）。本文書によれば、この時与えられた知行地は、三笠（御笠）郡山家村・下見村・岡田村・長岡（永岡）村・牛頸村、および熊（隈）村（牛頸村は現在の福岡県大野城市、それ以外は同県筑紫野市に所在）の一部で合計4500石であった。また、内訳も記されており、4000石は孫兵衛分として、300石は孫兵衛の嫡男である作兵衛利行分として、200石は作兵衛女房（伊丹兵庫頓意の娘）分として充行われたことが分かる。この後、孫兵衛は6000石まで加増されており、その過程を窺える資料として貴重である。（本文169頁）



はじめに

福岡は大陸に近く、古来より現在に至るまでアジア各地との交流が盛んに行われてきました。福岡市博物館は平成2年10月、この地域性にふさわしい「対外交流史」を展示テーマとする歴史民俗博物館として開館しました。

本年度は、自主企画の特別展として「弘法大師帰朝1200年記念特別展 空海と九州のみほとけ」を開催し、空海をはじめとする入唐僧の九州における活動に注目しながら、北部九州の仏像を紹介し、当地の仏教美術の特質を明らかにしました。

また、昭和58年4月の博物館建設準備室の発足以来、多くみなさまのご協力により、博物館資料の収集をすすめてきました。その成果は毎年刊行してきました『収蔵品目録』にまとめ、平成15年度までの収集分のうち、113,101件を掲載しました。本目録では、平成16年度の寄贈・寄託・購入資料2,474件を収録しています。これらの収集資料は新収蔵品展で一部を公開するほか、部門別展示や自主企画展などにおいて活用しています。

ここに、貴重な資料をご提供いただきましたみなさまをはじめ、資料収集に際して、ご教示・ご協力を下さいました関係各位に深くお礼を申し上げますとともに、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年3月

福岡市博物館長 西 憲一郎

〈凡 例〉

1. 本目録では、平成16年度の収蔵品を寄贈、寄託、購入の順に並べ、寄贈・寄託資料は家別資料として件数の多い順に配列した。
2. 漢字は基本的に常用漢字を使用した。
3. 記載の文字が不明の場合は□とし、原本通りの時は（例）^ㄨㄨとした。
4. 法量の単位はセンチメートル、重さはグラムである。
5. 最右項の番号（例）2004P1234と記したものは備品番号である。Pは寄贈、Dは寄託、Bは購入の略である。
6. 絵画は、名称、時代、作者、品質・形状、法量、員数、備考の項を設けた。
7. 古文書（文書）については、原則として名称、時代、差出・作者、宛所、品質・形状、法量、員数、備考の項を設けたが、紙幅などの関係から、各文書について、適宜省略した項目もある。
8. 書籍については、時代の項に記したのは基本的に発行年月日である。写しや編集、序文などの区別はそのつど記した。
9. 民俗資料については、次の凡例を設けた。
 - (1) 生活、生産、交通・交易、社会生活、信仰・年中行事、芸能・娯楽、人の一生、民俗知識、その他という分類項目を用い、各資料に該当項目を記した。
 - (2) カタカナ表記を用いた名称は、外来語・地方名等である。なお、通称・形態等の記載を特に必要とするものに関しては、（ ）で記した。
 - (3) 名称、時代、製作者（作者）・制作地・使用地、品質・形状、法量、員数、備考の項を設け、それぞれの項目を各分類に応じて適宜記した。
 - (4) 備考には、用途等を記した。
10. 各資料はおおむね書式は統一したが、それぞれの資料により若干の異同があり、形態・法量・記録については省略したものもある。

目 次

〈口 絵〉…………… 黒田長政知行目録

はじめに

凡 例

目 次

図 版…………… (1)～(20)

〈資料解説〉

寄 贈 資 料…………… 3

寄 託 資 料…………… 8

購 入 資 料…………… 9

〈寄贈資料〉

- 1 武部自一資料(追加分)…………… 13
- 2 周防憲男資料(追加分)…………… 64
- 3 松田順吉資料…………… 93
- 4 井手道子資料…………… 107
- 5 古賀善一資料…………… 111
- 6 酒見勝二資料…………… 113
- 7 小森田トワ資料…………… 151
- 8 古田鷹治資料(追加分)…………… 152
- 9 宮内慈資料…………… 154
- 10 岡田由子資料…………… 155
- 11 渡邊源吾資料…………… 156
- 12 中川三治郎資料(追加分)…………… 157
- 13 林ツル子資料(追加分)…………… 158
- 14 高田茂廣資料(追加分)…………… 158
- 15 前田家平資料…………… 159
- 16 エリコ・ゴーマン資料…………… 159
- 17 佐野栄・佐野雅子資料…………… 159
- 18 松尾和生資料…………… 160
- 19 小西薫資料(追加分)…………… 160
- 20 宮徹男資料(追加分)…………… 160
- 21 松尾修資料…………… 161
- 22 博多祇園山笠振興会資料…………… 161
- 23 福助株式会社資料(追加分)…………… 161

〈寄託資料〉

- 1 貝島忠夫資料…………… 165
- 2 川寄隆司資料…………… 165
- 3 崇福寺資料…………… 165
- 4 吉永千香子資料…………… 166

〈購入資料〉

I 一括資料

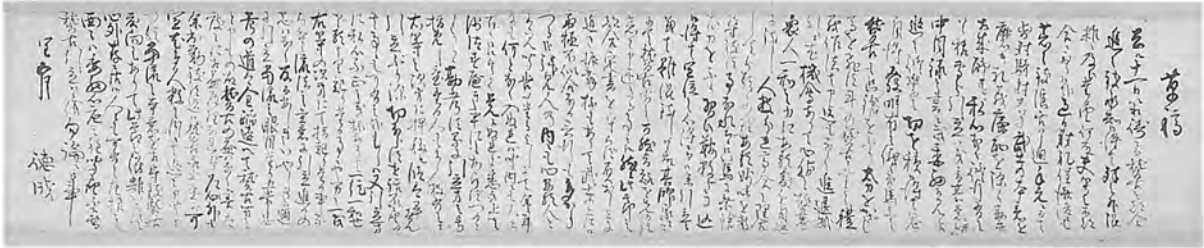
- 1 桐山家文書…………… 169
- 2 大坂津嶋屋文書…………… 184

II その他の購入資料

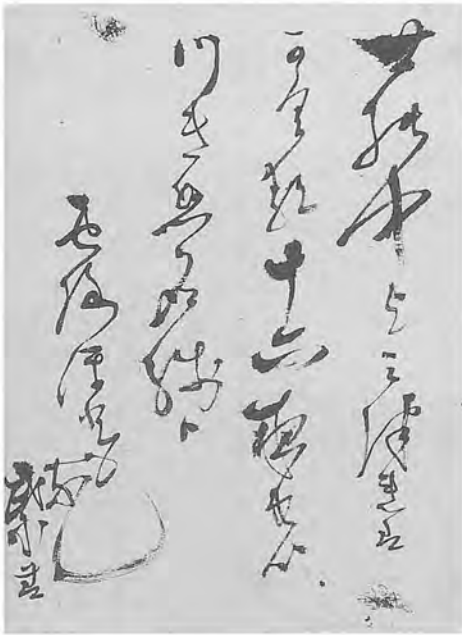
- 3 書籍…………… 189
- 4 古文書…………… 194
- 5 絵画…………… 195
- 6 地図・絵図…………… 195
- 7 書跡…………… 195
- 8 刀剣…………… 196
- 9 工芸品…………… 196
- 10 広告類…………… 197
- 11 歴史資料…………… 198

〔寄贈資料〕

1. 武部自一資料 (追加分)



219 〔加藤司書書状〕〔稽古の奨励に付〕

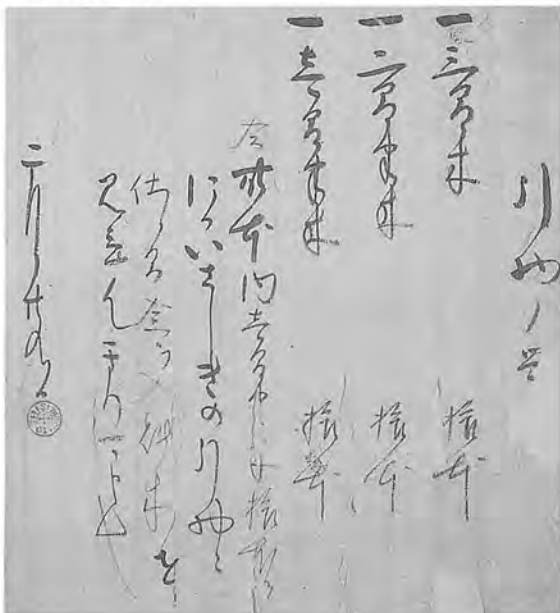


11 〔伝武部小四郎辞世〕



712 〔写真〕〔男性一人 武部小四郎カ〕

2. 周防憲男資料 (追加分)



1 〔黒田長政ローマ字朱印状〕「引物ノ覚」



416 胸当

寄贈資料

3. 松田順吉資料

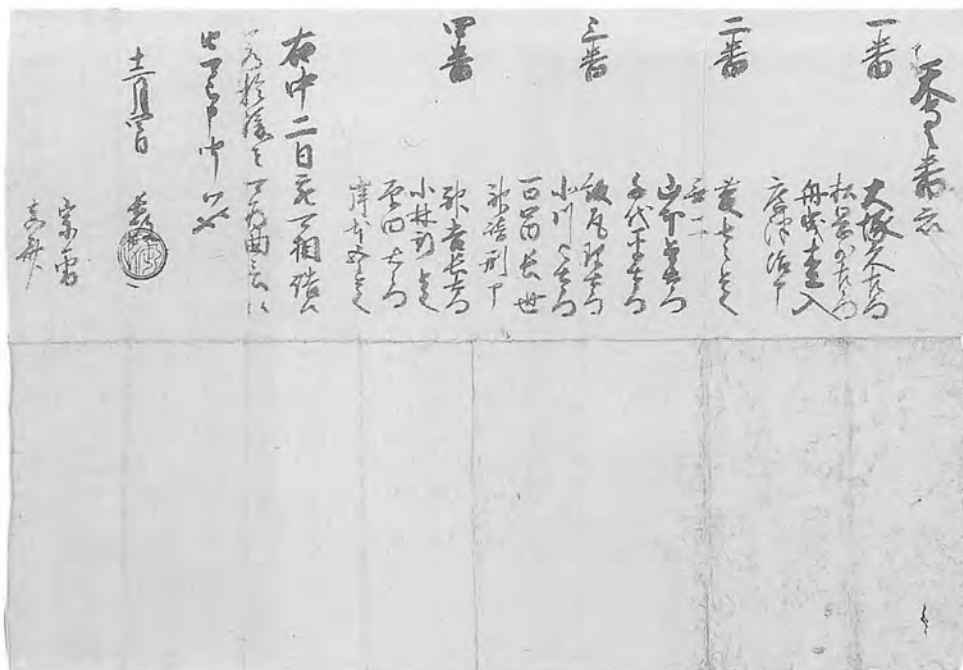


26 雁ノ巣飛行場・格納庫



51 飛行機

4. 井手道子資料



2 [黒田長政書状] (天守之番、4人宛4番交替で詰めよ)

5. 古賀善一資料



2 第6回割増金附戦時貯蓄債券 (15円)



9 第11回大東亞戦争割引国庫債券 (50円)

6. 酒見勝二資料



1~ 43 給与明細

7. 小森田トワ資料



左より4 小銭 (豆板銀等)、2 乾字小判、3 丁銀

寄贈資料

8. 古田鷹治資料 (追加分)

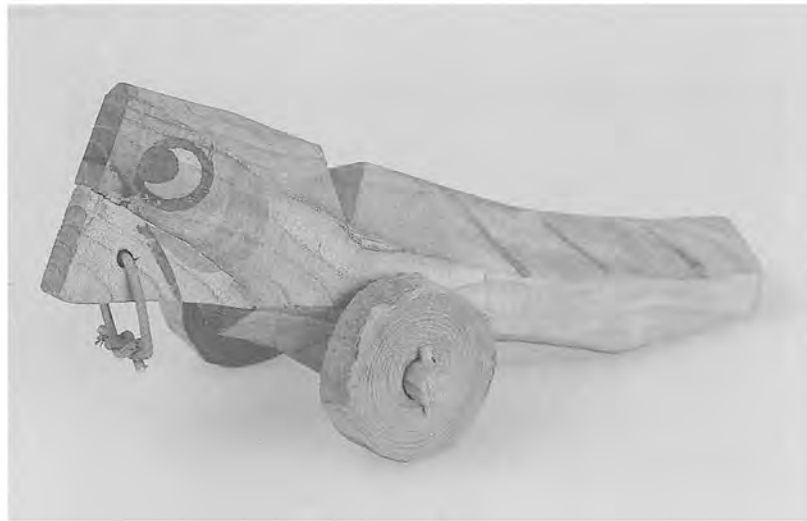


1 絵はがき (福岡女子高等小学校) 正面



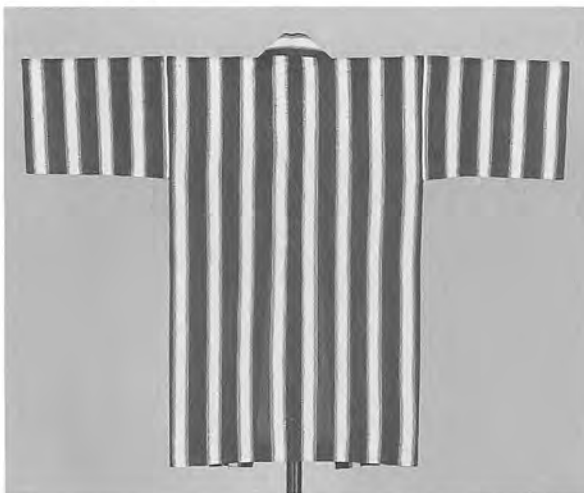
8 絵はがき (福岡女子高等小学校) 家事実習

9. 宮内愨資料

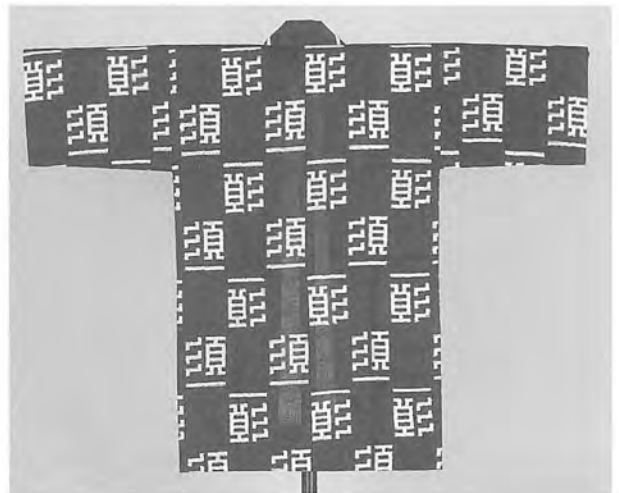


16 きじ車

10. 岡田由子資料



1 博多祇園山笠 大黒流下洲崎町 当番法被



3 博多祇園山笠 大黒流須崎町 当番法被

11. 渡邊源吾資料



2 ガラス写真（渡邊和平 平服）

12. 中川三治郎資料（追加分）



4 東京陸軍少年通信兵学校絵葉書「愛校日」

13. 林ツル子資料（追加分）



1 躍進熊本大博覧会絵はがき（熊本博会場入口）

14. 高田茂廣資料（追加分）



1 捕鯨用鈎

15. 前田家平資料



1 下魚町当番法被

16. エリコ・ゴーマン資料



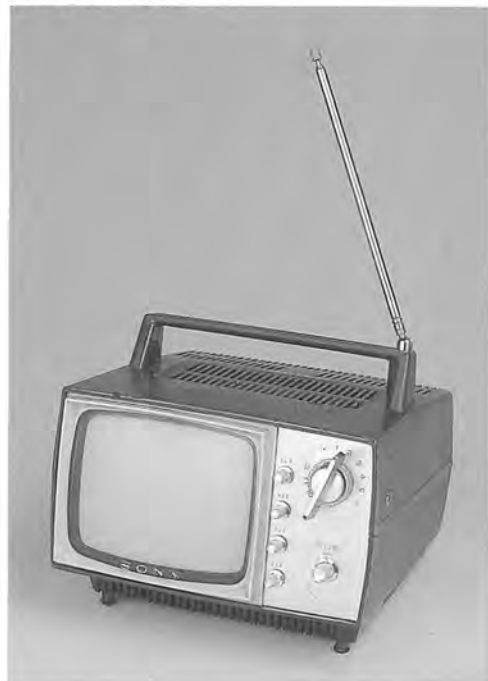
1 刀 鬼塚吉國

17. 佐野栄・佐野雅子資料



1 旅順口戦争之図

18. 松尾和生資料



1 小型テレビ (マイクロテレビ5-206)

19. 小西薫資料 (追加分)



1 昭和七年満洲事変上海派遣軍記念写真帖

20. 宮徹男資料 (追加分)



1 福岡県国民精神総動員綱要

21. 松尾修資料



1 博多人形「憲兵」

22. 博多祇園山笠振興会資料



1 山台・昇棒（※写真は平成16年に開催された第59回国際青年会議所世界会議福岡大会会場で撮影されたもの）

23. 福助株式会社資料（追加分）



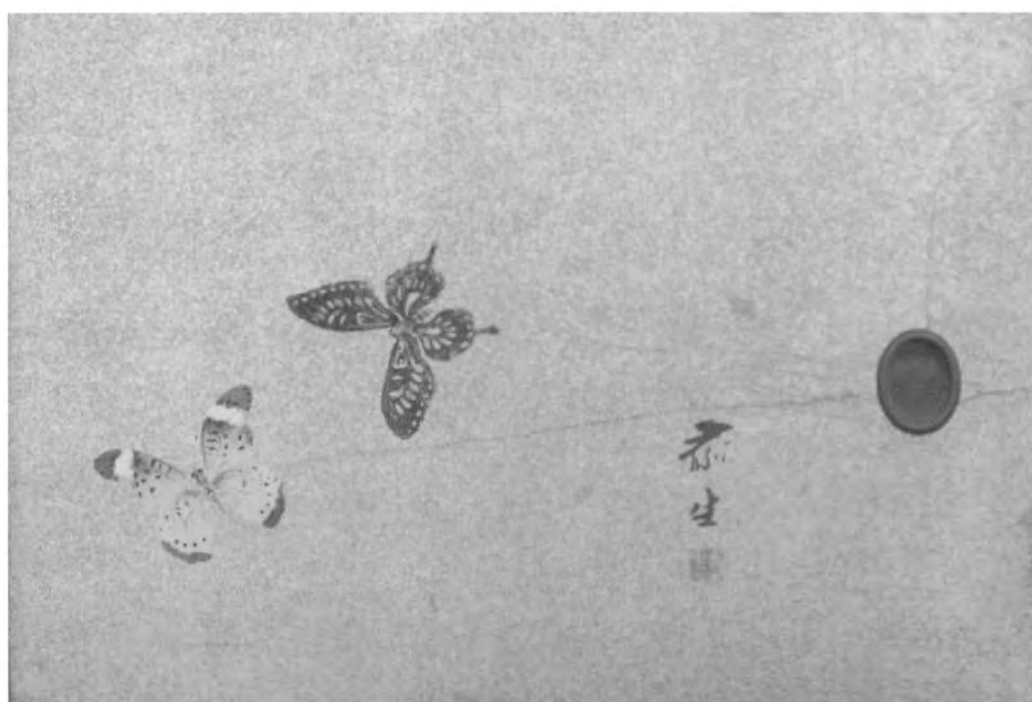
1 商標福助人形

〈寄託資料〉

1. 貝島忠夫資料



1 白鷺に燕子花図杉戸



2 蝶図戸袋小襖

2. 川崎隆司資料



1 漫画寄書屏風

3. 崇福寺資料



1 獅子

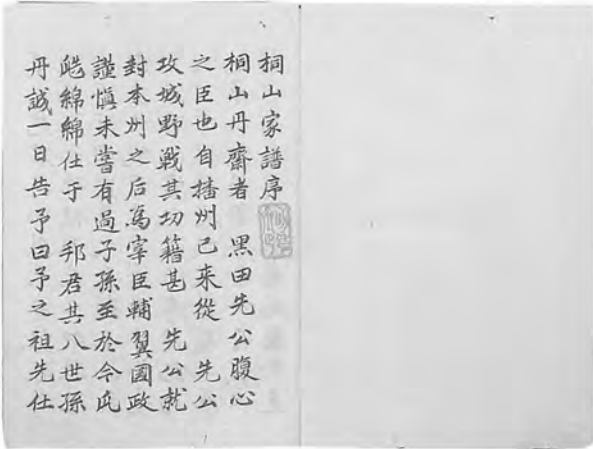
4. 吉永千香子資料



1 毘沙門天立像

〈購入資料〉

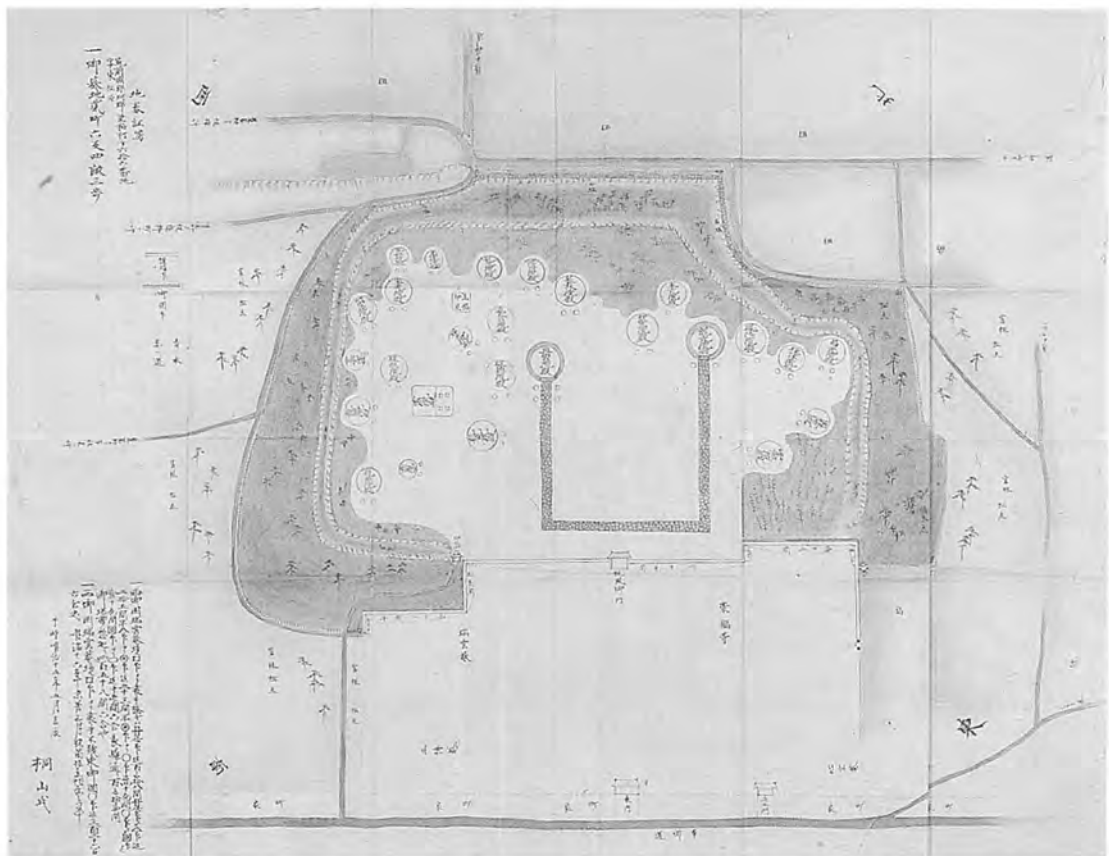
1. 桐山家文書



34 桐山家譜



74 [慶長5年9月19日黒田長政宛徳川家康感状の解説
梶原氏献上の経緯等]



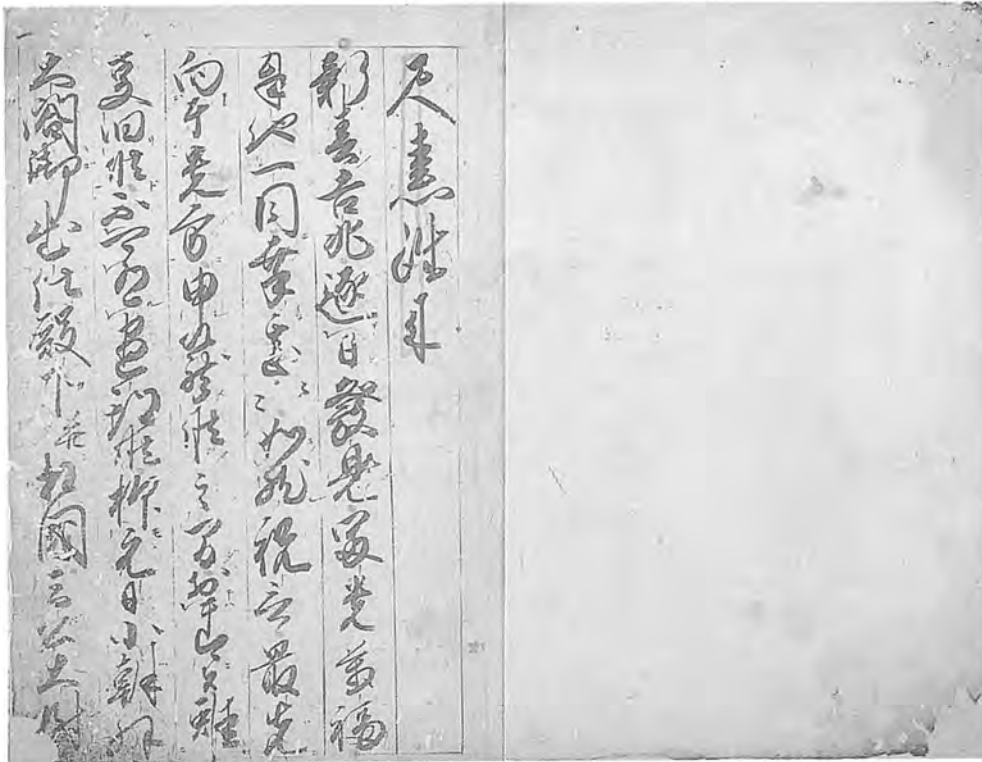
261 崇福寺境内図

2. 大坂津嶋屋文書



右より 84 御若御前様御帰路兩御道中御道割御供附御下宿割控、85 若御前様御帰国人馬御用、86 若御前様御帰国人馬御用、87 若御前様御帰国御下宿割控

3. 書籍



1 尺素往来



2 イエズス会士東洋通信集・インド通信集



3 イエズス会士書簡集



5 1587年度日本報告

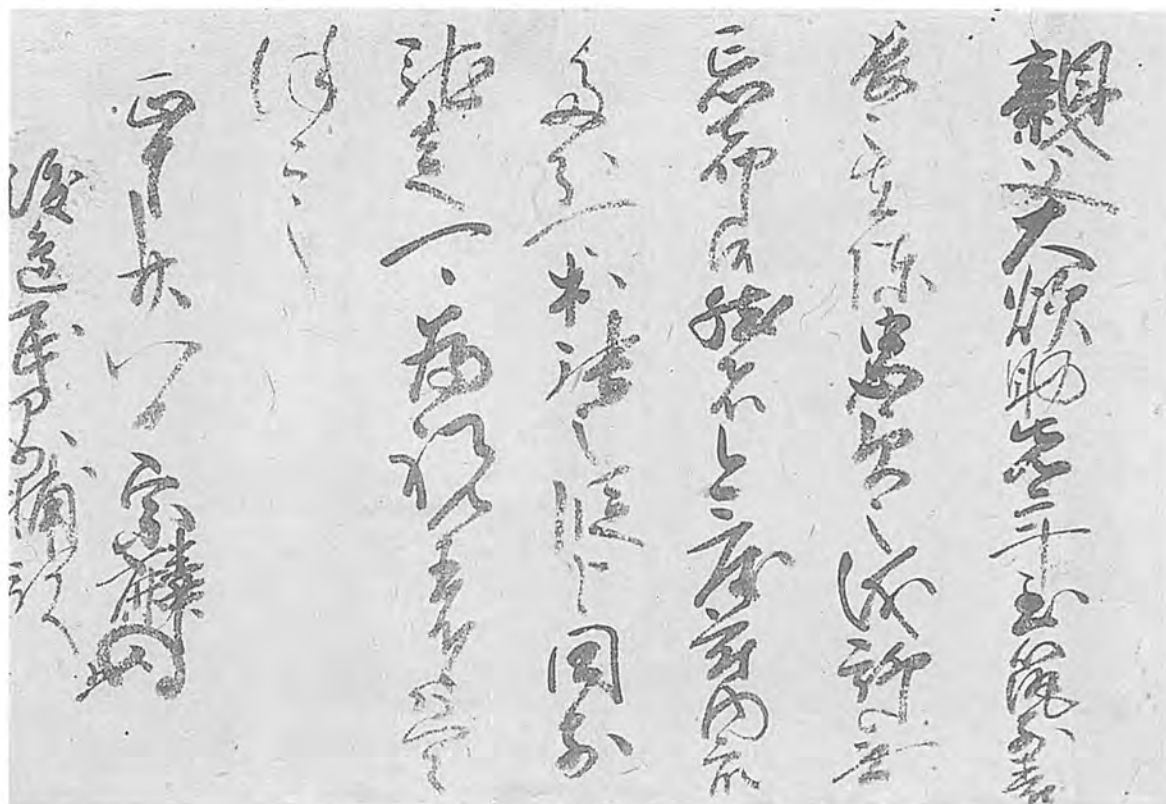


6 1624年イエズス会日本年報



7 日本殉教精華

4. 古文書



1 大友宗麟書状案



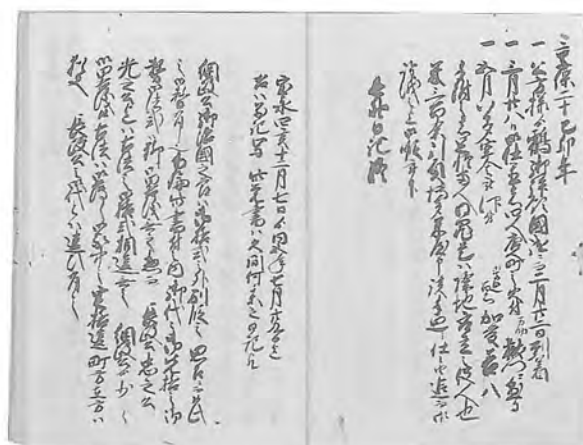
2 大友義統書状案



上から 3-1 大友義統名字状、3-2 田原紹忍書状



4 黒田長政書状



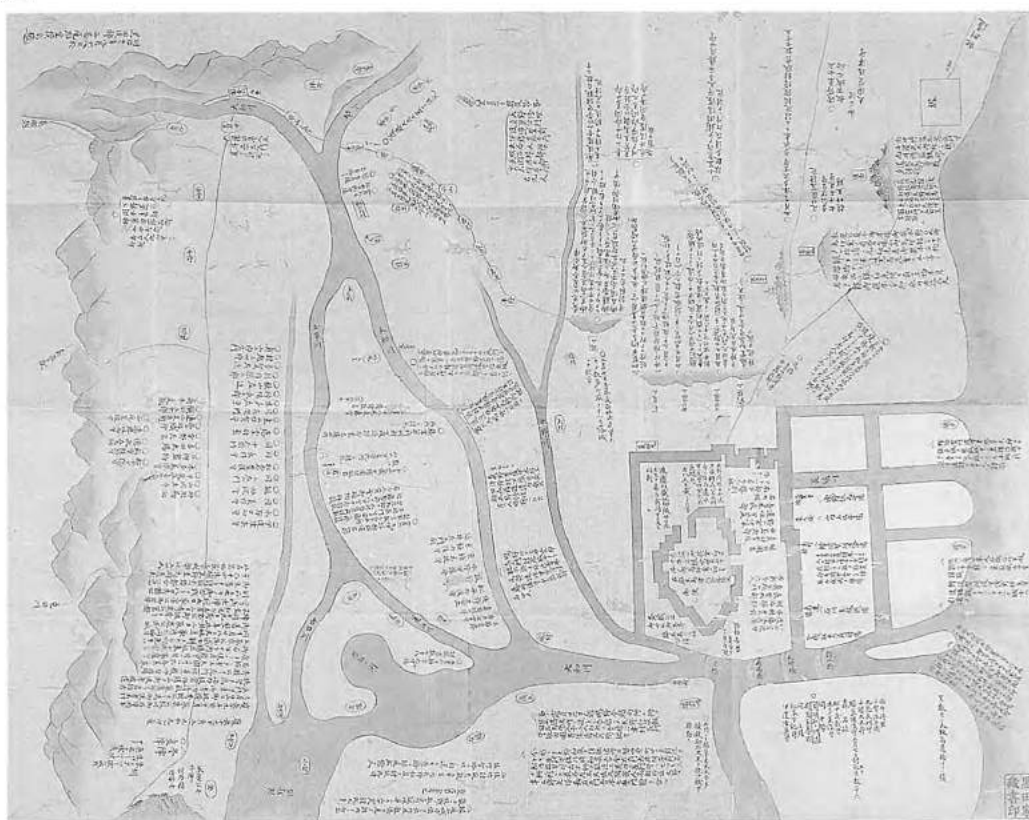
7 長野日記

5. 絵画



4 黒田二十四騎図

6. 地図・絵図



7 大阪陣夏冬陣取之図

7. 書跡



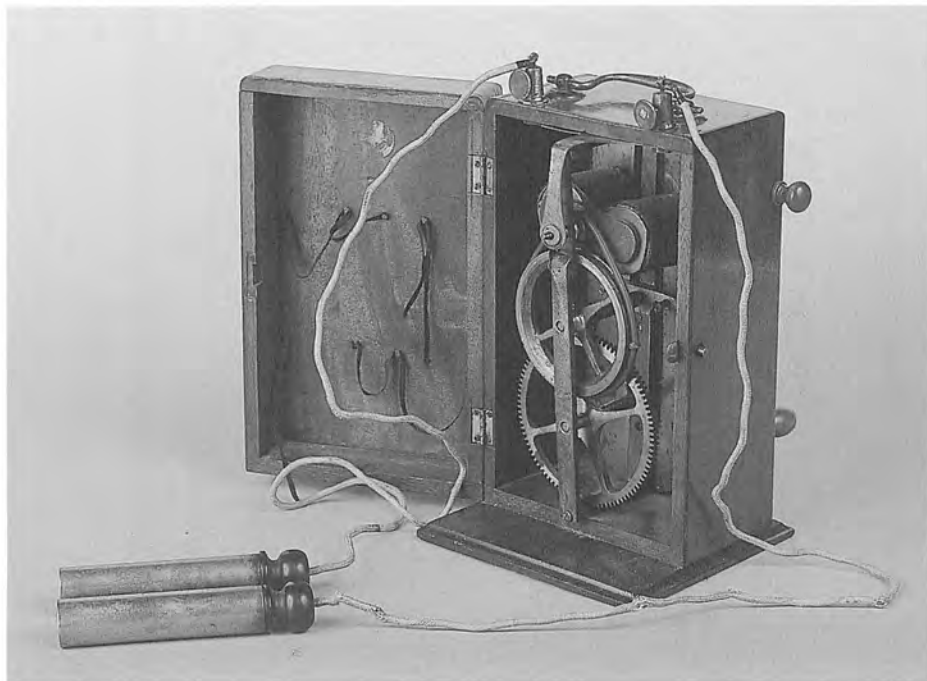
1 雪村友梅墨蹟「紅爐一點雪」

8. 刀剣

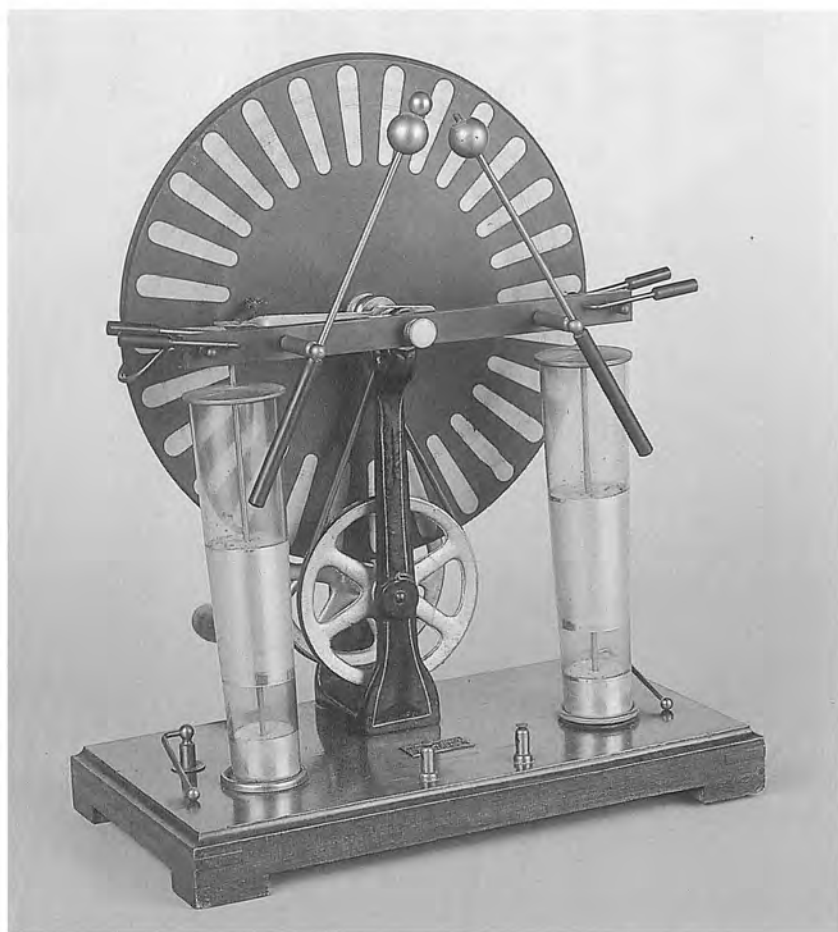


左より3 籠鍔、1 大身鍔、2 大薙刀

9. 工芸品



4 医療用エレキテル



6 実験用エレキテル

10. 広告類



4 引札 (凱旋飛行兵に花輪を手渡す女性)



7 ポスター「工員大募集 航空報国」



8 ポスター「少年工員大募集 航空報国」

<資料 解題>

〈寄贈資料〉

1. 武部自一資料（追加分）

（寄贈者）武部自一

（現住所）福岡市早良区田村

旧福岡藩士建部家(大組700石)に伝来した、幕末から近代の古文書、古写真、絵画。平成13年度寄贈の追加分。

建部家は、3代藩主黒田光之の母方の縁者であるため黒田家に仕えたと伝えられている。歴代当主では、幕末に筑前勤皇党の有力メンバーとして活躍した武彦と、明治初年の反政府結社矯志社を興した小四郎が著名。武彦は慶応元(1865)年の乙丑の獄で切腹、小四郎は明治10(1877)年の福岡の変により刑死するなど、幕末維新期の福岡の政治史上、重要な役割を演じた。

武彦関係のものとして注目すべきは、慶応元年10月の「切腹命令書」、「遺言書」、「加藤司書書状」等で、乙丑の獄の実態をよく伝える。小四郎関係では、目まぐるしく変わる明治初年の状況や各地の士族の動向を伝える書状が多く残る。近代以降では、家政関係資料、特に屋敷の改築、葬儀、家計に関するものが中心となる。また、昭和40年代に行った親族の藤田円一氏による、武彦や小四郎についての調査資料も見られる。

2. 周防憲男資料（追加分）

（寄贈者）周防憲男

（現住所）福岡市東区唐原

旧福岡藩士周防家に伝来した、近世・近代文書、近代の生活資料。平成7年度と14年度寄贈の追加分。

周防家は福岡藩3代藩主黒田光之に知行150石で御鷹方として召し抱えられ、幕末には地行一番丁に屋敷を構え、大島、姫島定番などを勤めた家。古文書類は、主に明治から昭和初期の家関係の文書で、文五郎→博→正義（寄贈者兄）と続く歴代当主に関する資料と博の弟である繁人・光夫に関する資料とを柱とする。これらは「明治初期、周防関係分」、「長谷家関係分」、「成績品」、「鎌田家関係」と書かれた封筒にそれぞれ一括されていた。その内容は、金銭貸借関係証文、給与明細書、養子縁組に関する資料、賞状や答案をはじめとした教育関係資料等、近代の生活に関わる資料を多く含む。また、注目される資料として、後世の収集資料と思われる黒田長政発給文書がある。これらは代官の板付次郎右衛門(10石2人扶持)に与えられた年貢皆済状で、「simeon josui」のローマ字印も見られる。なお、2点が伝わる胸当には周防家の家紋「並び鷹の羽」が据えられており、御鷹方としての由緒を伝える。

3. 松田順吉資料

（寄贈者）松田順吉

（現住所）福岡市博多区諸岡

寄贈者の父で門司三井倶楽部(大正10(1921)年竣工国指定重要文化財)を設計した建築家・松田昌平氏あての辞令や感謝状、雁ノ巣飛行場(昭和11(1936)年開場)の格納庫などを昌平氏が撮影したガラス乾板、昭和12年夏に旧制中学生であった寄贈者が雁ノ巣飛行場の飛行機を撮影したフィルム、炭鉱関係の仕事をしていた寄贈者の祖父が収集したと思われる国内外の絵はがきなどからなる。寄贈者は山口県出身だが、昌平氏が、明治専門学校(現・九州工業大学)で教鞭をとったり、福岡市や北九州市での仕事をすようになり、福岡へ転居して設計事務所を構えた。資料はいずれも、寄贈者宅で保管されていたもの。

4. 井手道子資料

(寄贈者) 井手道子

(現住所) 福岡市中央区烏飼

旧福岡藩士井手家伝来の近世・近代文書と絵図・絵画。

井手家初代の勘右衛門友氏は黒田職隆の弟(=如水叔父)で、播磨国高倉城主井手光昌の養子となったが、永禄12(1569)年、赤松政秀と黒田職隆が土器山にて戦った際に32才で戦死した。その時6才だった子の友正は難を逃れ、成長した後、客分として福岡へやってきた。なお、この時、長政より2700石と福岡城内の屋敷地を与えられたと言われたが固辞したとされる。その後、三代友次の代に至り正式に家臣の列に加わり、知行は200→300→400→270石と推移した。

古文書は、慶長8(1603)年の井手友正宛黒田長政知行宛行状を最古として、江戸時代初期から中期の知行関係文書と、後期の相続関係、職務関係文書からなる。この中では「天守之番衆」と題された井手真斎(友正)宛長政黒印状が福岡城築城関係文書として注目される。近代は渡邊家(今回の寄贈者渡邊源吾氏の家)より養子に入った秀男氏(寄贈者の祖父)に関する文書が中心。絵図・絵画類は、朝鮮半島における長政の行軍図や長崎までの海路図、小倉戦争を知らせる摺物等、福岡藩に関わるものが多い。

5. 古賀善一資料 (追加分)

(寄贈者) 古賀善一

(現住所) 福岡市西区愛宕

昭和63年度収集の追加分である。寄贈者の自宅に保管されていた昭和10年代後半の戦時債券、郵便貯金通帳のほか、日本銀行券(10円)、江戸期および近代の日本の貨幣と、寄贈者が渡航した時に入手した中国・韓国などの貨幣である。郵便貯金通帳は寄贈者本人名義のものと、寄贈者の母キク氏の名義である。

6. 酒見勝二資料

(寄贈者) 酒見勝二

(現住所) 福岡市南区筑紫丘

第二次世界大戦後に復員し、福岡県に奉職した寄贈者(大正11(1922)年生まれ)の給与明細。昭和22(1947)年4月から56年3月までの明細がほぼ全て揃っている。寄贈者が自ら整理して保管していたもの。基本給のほか、賞与や諸手当の実態がよく分かる。戦後から高度経済成長期の急激にすすむインフレの中、給与所得者の家庭の家計をうかがい知ることができる資料である。また、30年以上に及ぶ蓄積により、明細書の書式が変化する様子を確認することもできる。

7. 小森田トワ資料

(寄贈者) 小森田トワ

(現住所) 福岡市南区塩原

古銭と昭和21(1946)年博多駅前火災関係資料。

小森田氏の父林田重次郎氏(昭和10年没)は古銭収集家として知られ、渡辺通りにあった通俗博物館にコレクションが展示されていたこともある人物。しかし、それら収集品は、昭和21年の博多駅前火災で、春吉にあった自宅が被害を受け、全焼してしまった。

本資料群の古銭は、その時に焼け跡から出た分と、銀行に預けていた分で、宝永7(1711)年の乾字小判や丁銀、明治・大正期の硬貨からなる。昭和30年代以降の記念硬貨等も若干含んでおり、火災後も引き続き収集を続けていたことが分かる。

昭和21年の火災関係資料は、小森田氏宛に福岡市が発行した罹災証明書や居住証明書である。火災の熱で溶着した硬貨が、被害の様子を伝える。

8. 古田鷹治資料（追加分）

（寄贈者）古田鷹治

（現住所）福岡市東区箱崎

平成15年度収集の追加分である。福岡女子高等小学校の絵はがきと大正7～8(1918～19)年頃購入と思われる朝鮮半島の絵はがき、北九州鉄道の沿線案内図(JR筑肥線の前身)からなる。いずれも寄贈者宅で保管されていたものだが、詳しい入手の経緯などは不明。高等小学校は、明治16(1883)年に福岡橋口町に設立されたが、絵はがきは小鳥馬場に校舎があった時期のものである。大正4年完成の旧福岡県庁、大正6年に須崎土手町から移転した福岡県物産陳列所は写っているが、大正12年完成の旧福岡市役所が写っていないので、福岡女子高等小学校の絵はがきも大正時代半ばのものと思われる。

9. 宮内愨資料

（寄贈者）宮内愨

（現住所）東京都八王子市元八王子町

デザインの文化史的研究に従事し、特に家具等のデザインに関する研究で知られる寄贈者が、九州芸術工科大学在職中の昭和44(1969)年から平成3(1991)年の間に収集した郷土玩具。特にきじ車が多く揃う。平成16年10月～11月に甘木市で開催された「宮内愨 九州の郷土玩具と水彩画展」に展示の後、地元で活用して欲しいと寄贈された。

きじ馬は、東北のこけしと同様、分布が著しく偏する郷土玩具で、九州に特徴的である。本資料群はコレクションとしてある程度のまとまりを持ち、宗像のきじ車のように、現在ではほとんど見られなくなったり、湯前のきじ馬のように、現在とは異なる風貌を持つものなどが含まれ、資料的価値も高い。

10. 岡田由子資料

（寄贈者）岡田由子

（現住所）福岡市早良区星の原団地

大黒流旧下洲崎町の岡田家に残された博多の祭礼に関する資料群である。当家はかつて、筒描きの布地などを得意とする染物屋としてたいへんに繁盛していたという。また、寄贈者の父も祖父も町の役員を務め、祭りに積極的にかかわっていた。

資料は、寄贈者の父と祖父が着用した祭礼用衣服が中心で、特に戦前に着用された「滝縞」と呼ばれる山笠当番法被が含まれる点が注目される。これに町名改変後の「須一」柄のものを加え、山笠法被の変遷を示す資料としてたいへん貴重である。

11. 渡邊源吾資料

（寄贈者）渡邊源吾

（現住所）福岡市中央区舞鶴

旧福岡藩主渡邊家伝来のガラス写真4点と木版本。

渡邊氏は元禄の分限帳に半十郎が200石で登場するのを福岡藩での初見とする。天保期に一度190石に減知されるが、安政期には元の200石に復している。屋敷は新大工町(現福岡市中央区唐人町)にあった。寄贈者は大正元(1912)年生まれ。昭和5(1930)年に修猷館を卒業している。父親は福岡市の職員で、祖父が福岡藩士。

幕末の当主和平貞利を写した3枚のガラス写真は軍服姿もあり、戊辰戦争頃に撮影したことが分かる。写真の箱には写真館の広告、撮影場所の記載、一緒に写った人物の名前の書込みがあり、伝来が判明する。残りの1枚は寄贈者の父を写した明治期のもので、当時ハイカラであった傘をさした姿である。

木版本は、大坂や京都で出版された、和歌に関するもの。こちらは寄贈者の親類宅に伝わった本で、三宅家の蔵書印がある。なお、渡邊家にはかつて「渡邊家譜」をはじめとした古文書類も残っていたが、昭和30年代頃以降行方が分かっていない。

12. 中川三治郎資料(追加分)

(寄贈者) 中川三治郎

(現住所) 八日市市東本町

平成11年度収集資料の追加分である。いずれも寄贈者が収集した昭和10年代の戦時関係資料で、東京陸軍少年通信兵学校絵葉書に認められた6通の軍事郵便は、福岡県出身の少年が在校中に郷里の両親に送ったものである。ほかに献納品や九州特別大演習の絵葉書がある。警防団バンド金具は圧縮紙でつくられた代用品。「八日市飛行第三連隊絵はがき」など3組は、戦時資料の収集家であった寄贈者が復刻したもの。

13. 林ツル子資料(追加分)

(寄贈者) 野田壽子

(現住所) 千葉県松戸市新松戸

平成14年度、15年度収集の追加分である。平成14年度、15年度については寄贈者の母・故林ツル子氏からの寄贈である。昭和37(1962)年の熊本博覧会の絵はがき、九州帝国大学医学部教授であった宮入慶之助氏(慶応元(1865)年生まれ)より寄贈者の父・林昌治氏(明治11(1878)年生まれ)へあてた書簡など。熊本博覧会の絵はがきは、林ツル子氏が博覧会见物に出かけた際に購入したものと思われる。書簡は、当時大学を退官し名誉教授となっていた宮入氏と現在の早良区城西の開業医であった林氏との交流をうかがわせるものである。

14. 高田茂廣資料(追加分)

(寄贈者) 高田茂廣

(現住所) 福岡市西区姪浜

福岡藩の海事史研究者で、能古島に長く在住した寄贈者が収集した、捕鯨用の銚、鉤付き金具、漁船の図面。平成12年度及び平成13年度寄贈の追加分である。

銚は捕鯨用として筑前で使用されていた伝来を持つ。捕鯨は弓、槍、鉾、銚、剣を使用した突取式(江戸時代中期)から、銚、網を併用した網取式(江戸時代中後期)、鉄砲を使った銃殺式(江戸時代後期～明治初期)、捕鯨銚を発砲する砲殺式(明治初期～)と発展を遂げた。この銚は上記の流れからいけば、突取式或いは網取式捕鯨で使用されたものと推測される。漁船の図面は高田氏が研究で使用したトレース図。各部分の名称が細かく書き込まれている。鉤付きの金具は炭坑で使用されていたものとのこと。

15. 前田家平資料

(寄贈者) 前田昌宏

(現住所) 福岡市博多区比恵町

当資料は博多祇園山笠当番法被と下魚町之印からなる。旧博多下魚町(現上呉服町)は魚町流(現福神流)に属す町である。明治38(1905)年の雷鳴事件によって、以降福神流は山笠を出さず、能当番を務めることになった。したがって、この当番法被は能当番のときに身につけたもの。下魚町の当番法被は幻の法被といわれ、実物の所在は長い間不明であった。おそらく昭和14(1939)年のものと思われるが、明確ではない。寄贈者の父である前田家平氏(明治36年生)が下魚町の町名に因んだ魚文様の図案を考案し昭和10年代に製作した。印判は、区有事務などに使われたもの。

16. エリコ・ゴーマン資料

(寄贈者) エリコ・ゴーマン

(現住所) アメリカ合衆国カリフォルニア州

刀 銘「鬼塚吉國」。寄贈者が昭和30年代に渡米する以前に鎌倉で購入したもの。

鬼塚吉國は初代と二代が著名。奥州棚倉出身の初代は近世初期に柳川の立花氏に招かれ、九州へやってきた。慶安3(1667)年記の作刀に七十七歳と添記したものが、かなりの長寿。「筑州柳川住鬼塚吉國」「筑州住鬼塚吉國」等の銘を切る。二代は寛文頃に活躍した人物で、「筑後久留米住鬼塚吉國」「筑後国住鬼塚藤原吉國」等の銘を切る。本資料は、反りの少なさ、「筑州久留米住鬼塚吉國」という銘等から、おそらく二代の作と考えられる。

17. 佐野栄・佐野雅子資料

(寄贈者) 故・佐野栄／佐野雅子

(現住所) 福岡県三潁郡城島町／福岡市早良区原

日露戦争に軍医として従軍した経歴をもち、三潁郡城島町で開業していた寄贈者の祖父(明治9(1876)年生まれ)ゆかりと思われる資料。詳しい標題はないが、描かれている将校の氏名と階級から日清戦争(明治27年～28年)における旅順口の戦闘(明治27年11月)の様子を描いた図であることが分かる。制作者・制作時期・用途などは不明だが、城島町の寄贈者宅に保管されていた。幅4m以上の大画面1対の上部には乳が付いており、幕のように掛けて鑑賞したと思われるが、使用による痛みはほとんど見られず、実際に使用した回数は少なかったと考えられる。

18. 松尾和生資料

(寄贈者) 松尾和生

(現住所) 福岡市早良区曙

昭和39(1964)年に発売されたトランジスタを使ったソニー製の小型白黒テレビ(micro TV 5-206)。寄贈者は昭和40年に購入し、キャンプなど戸外でのレジャーで自家用車から電源をとって活用していた。箱、電源コードなども揃っており、現在でも使用可能な状態である。先端技術であったトランジスタを使用した初期のテレビであると同時に、テレビやラジオが、一家に一台から一人一台に、また、携帯できるようになっていく方向をしめす資料の一つとしても興味深い。

19. 小西薫資料

(寄贈者) 小西薫

(現住所) 福岡市博多区板付

将校であった寄贈者の父が入手したと思われる非売品の写真帳『昭和七年満州事変上海派遣軍記念写真帖』(陸軍恤兵部 昭和7(1932)年12月20日発行)。寄贈者宅に保管されていた。「巻頭の辞」から、上海に派遣された将校に記念品として配られた写真帳であることが分かる。写真帳のなかには、昭和40年代頃のものと思われる東京の絵はきが33点貼付されている。昭和7年の第一次上海事変には、混成第24旅団(久留米第12師団の第24旅団が基幹)として歩兵第24連隊(福岡)も派遣された。「肉弾三勇士」として有名な軍国美談は、この混成第24旅団の工兵の爆死事件がもともなった。

20. 宮徹男資料 (追加分)

(寄贈者) 宮徹男

(現住所) 福岡市中央区草香江

昭和59年度、63年度、平成9年度、10年度、14年度収集の追加分である。福岡県発行、松屋百貨店提供の「福岡県国民精神総動員綱要」。国民精神総動員運動は、昭和12(1937)年9月に始まり、昭和15年10月発足の大政翼賛会へと引き継がれていった。松屋百貨店は、明治44(1911)年創業の呉服店が前身である。百貨店は、昭和9年に現在の天神4丁目に竣工し、当時、西日本初のエスカレーターが話題になった。

21. 松尾修資料

(寄贈者) 松尾修

(現住所) 福岡市東区美和台

明治中期から昭和20(1945)年まで日本陸軍に置かれていた憲兵隊の軍人をかたどった博多人形。寄贈者の父博氏が昭和57(1982)年に購入したもの。博多人形師亀田均の製作で、憲兵隊に所属していた軍人で結成された憲友会が依頼したものと思われる。購入した時の箱に梱包されたままの状態、博多浦崎人形店からの送り状が同梱されている。

22. 博多祇園山笠振興会資料

(寄贈者) 博多祇園山笠振興会

(現住所) 福岡市博多区上川端 櫛田神社

昭和時代に博多で制作された、博多祇園山笠の昇き山の台・棒一式。博多祇園山笠は、明治期の電線の架設によって、昇き山と飾り山に分化した。飾り山は本来の高さを誇るものの、それを動かすことはなく、据え物である。昇き山は、飾りを簡素化し高さを低くし、現代の都市事情に併せたものである。この台は、平成16(2004)年9月21日に博多祇園山笠振興会結成50周年記念事業として行った「上海公演」で昇き山として使用され、同年11月22日から開催された第59回国際青年会議所世界会議福岡大会の会場でも展示された。

現在の博多祇園山笠は、七流によって山台の構造は少しずつ異なる。当資料は複数の流のものを組み合わせたものであるが、昭和時代の博多祇園山笠を代表できる資料である。

23. 福助株式会社資料 (追加分)

(寄贈者) 福助株式会社

(現住所) 堺市南安井町

平成2年度寄託の寄贈への切り替え。寄贈者は明治33(1900)年に「福助」を福助足袋の商標として登録していた。大正期に入ると宣伝広告に力を入れるようになり、大正9(1920)年に初めて商標人形としての福助人形の製作を博多人形師に依頼した。この人形は、その時の作品と同じタイプのもので、商標人形としての福助人形の初期の作品といえる。同じ大正9年福助足袋は福岡市行町に、九州一円を統括する出張所を設置。同12年には東中州に広告塔を建設した。

〈寄託資料〉

1. 貝島忠夫資料

(寄託者) 貝島忠夫

(現住所) 東京都世田谷区代沢

福岡市南区高宮の貝島邸を飾った障壁画の一部。「白鷺に燕子花図杉戸」に「昭和二年十二月 泰生」と落款があり、福岡出身で帝展などで活躍した日本画家水上泰生(1877～1951)が貝島家より依頼されて制作したものとわかる。

「蝶図戸袋小襖」には年紀銘はないが、同じ時期に水上泰生が制作したと判断される。貝島家関係資料としては、松永冠山(1894-1965)が松、四季の竹、睡蓮などを描いた杉戸絵群(旧友泉亭障壁画・福岡市博物館所蔵)もあり、同家と郷土の日本画家たちとの交流を物語る資料である。

2. 川寄隆司資料

(寄託者) 川寄隆司

(現住所) 福岡市西区豊浜

昭和46(1971)年、雑誌社の取材を兼ね「日本漫画家協会」として博多どんたくに参加した漫画家たちによる漫画寄書屏風二隻である。

宴席の設けられた料亭「かわさき」が準備した屏風に、参加者20人ほどのうち15人が寄せ書きをしたもので、六曲屏風には牧野玄一、やなせたかし、手塚治虫、清水崑、鈴木義司、永井保、小島功、小川哲男、桜井勇、馬場のぼる、山下紀一郎、中村伸助、富田英三が、二曲屏風には杉浦幸雄、清水崑、松下井知夫が絵を寄せている。

多くの人気漫画家が絵を寄せた屏風としての希少性ととも、どんたくというイベントが全国的な知名度を上げていった過程を具体的に示す資料としても貴重である。

3. 崇福寺資料

(寄託者) 崇福寺

(現住所) 福岡市博多区千代

文殊菩薩像の台座であったとみられる木造の獅子。崇福寺には南北朝時代の正平17(1362)年に仏師院什によって制作された釈迦三尊像が伝来しているが、作風や大きさから本像はその脇侍文殊菩薩像のものであったとみられる。院什は14世紀中頃に臨濟宗寺院を中心に活動した院派に属する仏師とみられ、崇福寺釈迦三尊像は釈迦像胎内銘から、もと周防・永興禅寺の仏像として大内弘世を檀那として制作されたことがわかる。崇福寺に移された正確な時期は不明だが、『筑前国統風土記附録』には黒田長政が崇福寺を黒田家の菩提寺とするにあたって周防・永興寺の窮乏を聞き、その堂宇を引き取ったことが記されている。崇福寺釈迦三尊像の附として昭和59(1984)年福岡市有形文化財指定。

4. 吉永千香子資料

(寄託者) 吉永千香子

(現住所) 糟屋郡粕屋町戸原

兜をかぶり、右手に戟、左手に宝塔を持つ大型の毘沙門天像。構造は頭体の体幹部をヒノキの一材から彫出し、背面肩下を前後に割り矧ぎ、内割りを実施一木割り矧ぎ造。ゆったりと腰を捻るボリューム豊かな体軀表現や甲の形式などから、平安時代後期に制作されたとみられる。本像は昭和初期から福岡市東区原田の個人宅に安置されていたが、それ以前の所在は不明である。ただ、大分県日田市永興寺の文治3(1187)年銘の毘沙門天像などに像容が近く、また甲の金鎖甲の文様を彫刻であらわすなど、福岡周辺に残る平安後期の神将形像作例に共通する表現が認められることから、当地で制作された可能性は高い。昭和55(1980)年福岡市有形文化財指定。

〈購入資料〉

I 一括資料

1. 桐山家文書

旧福岡藩士桐山家に伝来した古文書群。

桐山家は播州以来黒田家に仕えている大譜代。初代丹波丹斎は職隆・孝高・長政・忠之の4代にわたって仕え、黒田二十四騎の一人に数えられている。丹斎は長政の筑前入国後、中老として6000石を与えられ、山家宿の代官を勤め、在任中は毛利但馬と協力して冷水峠の開通等に尽力した。しかし、丹斎以降は分知され、600～200石で数家が分立し、明治維新を迎えた。

古文書は大まかに、近世初期知行、近世中後期藩政・知行、幕末京都探索書、明治期三池炭鉱絵図、修猷館、崇福寺関係に分類できる。近世初期に関しては、『福岡県史 近世史料編 福岡藩初期(上)』に収録されているが、それ以外では、大坂城築城関係文書や慶長5(1600)年9月19日長政宛徳川家康感状を解説した文書等が注目される。

2. 大坂津嶋屋文書

大坂における福岡藩の本陣「津嶋屋」に関する古文書群。

津嶋屋が参勤交代ごとに作成した帳簿類で、①道割帳、②同行藩士の名簿、③人馬継立帳、④下宿割帳、からなる。①は宿泊場所と移動距離を算出した参勤交代日程表、③は藩士一人一人に必要な人馬の数及びその費用を計算したもの、④は各藩士の宿泊場所を割り振って一覧にしたもの、である。時代は文化7(1810)年から元治元(1864)年(10代藩主斉清から12代長知)までほぼ欠けることなく残っている。特に長知の数度の上京や同夫人の帰国があった文久期の記録が多い。時折、公家の家臣や他藩関係の記録も見られるが、9割以上は福岡藩に関する記録である。①～④以外では、津嶋屋から藩士への進物の記録や、長知夫人の上方での寺社参詣記録、また、珍しいところでは「黒田二十四騎配置図」もある。

<寄 贈 資 料>

1. 武部自一資料(追加分)

(資料内訳) 1	系図・家譜類	34件51点	13	現代書簡	79件131点
2	知行・辞令関係	23件23点	14	その他	21件 27点
3	葬祭関係	20件20点	15	書籍	120件123点
4	贈位・賞状関係	24件24点	16	武芸関係	8件 8点
5	家政関係	22件28点	17	文芸関係	33件221点
6	土地・建物関係	70件79点	18	裁縫関係	9件 9点
7	近世文書	16件16点	19	地図・絵図・図面	15件 16点
8	幕末建部武彦関係	25件33点	20	絵画	14件 14点
9	犬鳴御別館関係	20件20点	21	写真	91件125点
10	明治初年武部小四郎関係	86件86点	22	絵葉書・広告	14件 20点
11	日記類	11件11点	23	器物	21件 24点
12	近代書簡	49件58点	24	包紙類	36件 37点

(総計) 861件1204点

※原秩序については末尾に整理番号(親・子・孫)で示した。収納状況を確認する際はこちらを参照のこと。なお、特に密接な関係にある資料は備考欄に明示した。

1 系図・家譜類

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
1	建部氏家系(新右衛門自元から小四郎自成まで作右衛門自寛以降は書き継いで合綴)	(江戸～明治)	(不詳)	墨書 縦帳	25.2× 18.2	1点	訂正あり	26	1		2004P1
2	[建部家系図](作右衛門自寛から孫左衛門自強まで)	(江戸期)	(不詳)	墨書 縦紙	16.1× 61.0	1点	前欠 貼紙あり	26	6		2004P2
3	武部系譜(宇多天皇から武部小四郎まで)	(江戸期)	武部氏	墨書 折本装	8.8× 6.5	1冊		99			2004P3
4	[戒名一覧]	(江戸期)	(不詳)	墨書 一紙	24.5× 31.0	1枚		88	7		2004P4
5	[建部武彦遺書]	(江戸期)	建部武彦	墨書 卷子装	26.0× 467.0	1巻		100			2004P5
6	御法号(黒田家歴代当主・夫人・子息の法号・墓所等)	(江戸後期)	自福	墨書 小横帳	9.7× 19.5	1点		89			2004P6
7	御追号(重隆～斉清までの黒田家当主追号書上)	(江戸期)	(不詳)	墨書 切紙	16.6× 45.0	1点	虫損	72			2004P7
8	建部自福墓碑(写)	弘化4丁未 春	高閑君需書 大鳥居信全	ペン書 一紙	15.2× 10.3	1枚		9	3	1	2004P8
9	[建部家歴代戒名書上]	明治4年以降	(不詳)	墨書 鉛筆書 縦紙	24.3× 32.0	1点		26	4		2004P9
10	[系図]	明治8年5月 19日以降	(不詳)	ペン書 封筒	30.6× 20.9	1点		88	5		2004P10
11	[伝武部小四郎辞世]	(明治)	武部小四郎	墨書 掛幅装	31.4× 23.5	1幅		103			2004P11
12	約定書(鹿助弟芳吉を土生家分家を約定し貰い受け、米・金・地所を譲渡する旨約定する)	明治16年2月 25日	土生青(印)、親族 中村四郎(印) ・郡萬米(印) ・青木新一(印) →武部鹿助殿	墨書 罫紙 縦帳	23.8× 16.2	1点		12	8		2004P12
13	約定書(弟芳吉を養弟として遣わす)	明治16年5月	武部鹿助(印)、 小河久四郎→土生青殿	墨書 罫紙	23.9× 32.0	1枚		144			2004P13
14	[建部家歴代戒名書上]	明治40年以降	(不詳)	墨書 罫紙 縦帳	24.8× 16.8	1点		26	5		2004P14

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
15	建部武彦履歴書	(明治)	武部鹿助	墨書 罫紙 縦帳	24.4× 16.9	1点	5丁目に貼 り紙	25	1	1	2004P15
16	[建部武彦履歴書草稿] (文久3年以降の履歴)	(明治)	武部鹿助	墨書 罫紙 縦帳	24.0× 16.4	1点		25	2		2004P16
17	[建部武彦履歴書草稿]	(明治)	(不詳)	墨書 罫紙 縦帳	24.7× 32.0	2枚		25	3		2004P17 ~18
18	[建部武彦履歴書草稿]	(明治)	(不詳)	墨書 罫紙 縦帳	24.2× 32.4	4枚	4枚目後部 欠	25	4		2004P19 ~22
19	[建部武彦履歴書草稿]	(明治)	(不詳)	墨書 罫紙	27.6× 39.2	1枚		25	5		2004P23
20	[建部武彦履歴書草稿]	(明治)	(不詳)	墨書 罫紙	24.0× 32.2	1枚	前欠カ	25	6		2004P24
21	[建部武彦履歴書草稿]	(明治)	(不詳)	墨書 罫紙	24.2× 32.2	2枚		30			2004P25 ~26
22	[明細書写](建部武彦履 歴)	(明治カ)	士族 武部小四 郎	墨書 縦帳	24.5× 17.8	1点	表紙上書 「士族 武 部自勝」	15			2004P27
23	武部系図 付録(照寿院 釈宗大居士ほか34名の 戒名と命日の書上)	(明治カ)	(不詳)	墨書 書冊	12.2× 16.7	1点		70			2004P28
24	履歴書(武部小四郎)	(明治カ)	(不詳)	墨書 罫紙	24.7× 33.4	1点	破損	45	10		2004P29
25	履歴書(武部小四郎)	(明治カ)	(不詳)	墨書 罫紙	24.7× 33.4	1点		45	11		2004P30
26	小河家五世履歴書	(明治カ)	(不詳)	墨書 横帳	12.1× 33.0	1点		45	12		2004P31
27	婿養子縁組届(小嶋和五 郎三男庸茂を婿養子と するに付)	大正10年5月	届出人 養父 武部鹿助 養母 武部ユク 養子 小嶋庸茂 証人 松隈権之助 証 人 小河久四郎 →住吉町長 井 上秀吉殿	墨書 鉛筆書 罫紙 縦帳	24.2× 17.0	1点		64	16	1	2004P32
28	[建部家歴代戒名書上]	大正14年以 降	(不詳)	墨書 罫紙 縦帳	24.7× 16.7	1点		26	3		2004P33
29	武部家戒名一覧	大正14年10 月以降	(不詳)	墨書 掛幅装	36.5× 32.6	1幅		109			2004P34
30	[建部家戒名一覧](建部 源八郎あき秀他)	大正14年11 月30日卒の 建部鹿助継 室まで	(建部氏)	墨書 一紙	最大 43.0× 58.7	5枚		82			2004P35 ~39
31	[建部家歴代戒名書上]	(大正15年カ)	(不詳)	墨書 一紙	23.6× 33.0	1点	奥書「以上 十一佛大正 十五年十一 月廿五日日 光寺改裝 ト共二安国 寺へ移す」	26	7		2004P40
32	建部系譜(写)	(近代)	(不詳)	ペン書 罫紙	19.6× 13.4	5枚		115	11		2004P41 ~45
33	武部武彦履歴書(裏面に 利息一覧)	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	22.5× 27.9	5枚		116	7		2004P46 ~50
34	武部小四郎肖像画	(近代)	(不詳)	紙本 墨画 額装		1枚		252			2004P51

2 知行・辞令関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
35	[切腹命令書]	(慶応元年)10月	建部武彦宛	墨書一紙	16.0×28.5	1通		18			2004P52
36	[達]建部小四郎に男子が生まれたら建部武彦正統の訳柄をもって又兵衛の相続とすべき旨を又兵衛一族中へ申し聞かせること)	(幕末～明治)	月番→大監察	墨書切紙	16.3×28.0	1点	36・37同内容	39	2	2	2004P53
37	[達]	(幕末～明治)	月番→大監察	墨書切紙	16.4×37.4	1点	36・37同内容	39	2	3	2004P54
38	[達]建部宗家に仰せ付けられる)	(明治カ)6月	藩政庁(印)→建部小四郎	墨書継紙	19.4×67.0	1点	継目剥れ	43	3		2004P55
39	[辞令]七番小隊長を申し付ける)	(明治3年カ)庚午12月	福岡藩庁(印)→建部小四郎	墨書継紙	19.4×50.3	1点	虫損 継目剥れ	43	1		2004P56
40	[辞令]大隊長を申し付ける)	(明治4年カ)辛未2月	福岡藩庁(印)→建部小四郎	墨書継紙	19.6×59.4	1点		43	2		2004P57
41	[辞令]鎮撫参謀を申し付ける 秋月の乱関係カ)	(明治)6年6月	福岡県→建部彦四郎	墨書継紙	19.3×57.0	1点		43	4		2004P58
42	[達]銀20枚を下賜す)	(明治)6月	藩政庁→建部自直	墨書卷子装	19.0×154.0	1巻		105			2004P59
43	[達]200石を与える)	(明治)6月	藩政庁→武部小四郎	墨書卷子装	19.0×220.0	1巻		106			2004P60
44	[達]200石を与える)	(明治)	→建部小四郎	墨書切紙	15.2×35.2	1枚	43の写	115	3		2004P61
45	証(明治八年家禄税28円引銭3厘の受取証)	明治9年1月	福岡県庁(印)→武部小四郎	墨書一紙	17.0×16.2	1点		45	1		2004P62
46	記(武部小四郎家禄金102円4銭5厘受取ること)	(明治)10年3月	第5大区5小区扱所(印)→武部小四郎 大神社九郎殿	墨書罫紙	24.1×32.2	1点	46・48・291・316合綴	51	1	4	2004P63
47	[達]「襲族申付候事」	明治10年5月26日	福岡県→元士族武部小四郎長男武部鹿助	墨書切紙	19.5×26.5	1枚		115	13		2004P64
48	証(禄税28円31銭3厘の受取証)	明治10年	福岡県令 渡邊清(印)→武部小四郎	墨書専用紙	16.8×16.1	1点	46・48・291・316合綴	51	1	2	2004P65
49	[給与証](月俸金3円50銭)	明治15年9月13日	福岡区六番学区 覇臺北小学校々務所(印)→武部とみ	墨書一紙	21.1×22.0	1点		61	18		2004P66
50	[訓示]戦局進行、惨状甚だしきにつき、会員諸氏は本会の旨趣を完うすべし)	明治33年12月15日	日本赤十字社 篤志看護婦人会 総裁 載仁親王妃智恵子	印刷墨書一紙	21.6×30.2	1点		64	23		2004P67
51	[辞令]正社員に列す)	明治33年12月29日	日本赤十字社 総裁 大勲位功四級 載仁親王(印)日本赤十字社長 正仁位勲一等伯爵 松方正義(印)→武部トミ	印刷墨書一紙	21.2×30.2	1点	日本赤十字社之印あり	64	21		2004P68
52	[辞令]筑紫郡委員部住吉村分区収入委員)	明治40年5月3日	日本赤十字社 福岡支部長 寺原長輝(印)→武部トミ氏	印刷墨書一紙	22.5×28.7	1点		61	19		2004P69
53	[委嘱状]筑紫郡幹事部住吉村収入委員)	明治40年5月28日	愛国夫人会 福岡支部長 寺原松子(印)→武部トミ氏	印刷墨書一紙	21.9×28.8	1点		64	19	7	2004P70
54	[記]山崎薫と宮原大吉の初任給や住所など)	(明治)	(三潯郡役所カ)	墨書罫紙	23.6×25.9	1点	三潯郡役所の罫紙使用	64	4		2004P71

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
55	[告知]家禄賞典禄処分により金415円73銭8厘給与の事	大正元年11月13日	大蔵大臣 山本達雄(印)→武部鹿助	印刷 墨書 罫紙	27.4× 19.6	1点		64	15		2004P72
56	産婆名簿登録事項藤本下付願	昭和4年3月	武部ハル(印)→福岡縣知事 齋藤守圀殿	墨書 罫紙	24.5× 33.4	1点		64	35		2004P73
57	[辞令]福岡県立糸島高等学校全日課程教頭	昭和45年8月31日	福岡県教育委員会(印)→武部庸男	印刷 一紙	25.8× 18.3	1点		56	2		2004P74

3 葬祭関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
58	祝詞(武部小四郎没後10年に付)	(明治20年)	(不詳)	墨書 継紙	25.4× 108.0	1点	虫損	12	9		2004P75
59	[祝詞](武部小四郎一周忌につき)	(明治11年カ)	(不詳)	墨書 罫紙	23.8× 31.3	1点		37	8		2004P76
60	[覚]明治14年3月19日貞操院様7回忌 同年10月25日武彦様17回忌に付、法事の献立など書上)	(明治14年)	(不詳)	墨書 横帳 端紙	12.1× 31.1	1点	60~63 合綴	45	9	1	2004P77
61	[書状](法事の御供物のこと)	(明治14年)3月19日	黒田一葦	墨書 切紙	16.2× 17.2	1点	60~63 合綴	45	9	2	2004P78
62	口上(御法事につき重之内差し出すとのこと)	(明治14年)3月19日	黒田一美使	墨書 切紙	15.2× 40.7	1点	60~63 合綴	45	9	3	2004P79
63	[書状]法事の御供物のこと)	(明治14年)3月18日	木付拝→武部様	墨書 切紙	14.9× 17.0	1点	60~63 合綴	45	9	4	2004P80
64	盆節季其他到来覚(大正2年~同7年7月と12月に到来した品物の書上 大正6・7年の12月分については記述なし)	大正2年7月起	武部氏	墨書 小横帳	12.5× 17.5	1点	綴紐は水引	66	4		2004P81
65	盆節季遺物覚(大正2年~同7年7月と12月に贈った品物の書上 大正6・7年の12月分については記述なし)	大正2年7月起	武部氏	墨書 小横帳	12.2× 17.2	1点	綴紐は水引 66が7丁目と8丁目の間に挿入	66	5	1	2004P82
66	[記](下駄、足袋など諸品代金書上)	(大正期)	(武部氏)	墨書 切紙	10.8× 19.0	1点	65の間に挿入	66	5	2	2004P83
67	智繰院殿葬式ヨリ初七日二至ル諸控帳綴(智繰院殿の葬式、初七日に関する帳面など)	(明治39年9月)	(不詳)	墨書 綴	18.2× 33.0	1点	破損	66	10		2004P84
68	武彦様五十年忌控(贈品目数、来客者、到来品目、諸経費の書上)	明治43年10月24日	(不詳)	墨書 横帳	12.3× 33.5	1点	破損	66	2		2004P85
69	積善院為知状(人名及び住所書上、葬儀経費、大正6年12月6日付武部様宛玄洋葬儀合資会社の価格表等)	大正2年12月8日	(不詳)	墨書 鉛筆書 ペン書 綴	14.0× 38.6	1点		64	11		2004P86
70	積善院氷室寿昌大姉一週年忌 智繰院慧室貞縫大姉十三年忌・玉林智英禪童子十三年忌法事控(配茶、来客者、到来品目、諸経費の書上)	大正3年9月4日	(不詳)	墨書 罫紙 横帳	14.0× 37.2	1点	破損	66	3		2004P87
71	大智院初盆会諸控(同年12月9日の一周忌における到来品、配物、来客者の書上)	大正8年7月12日	(不詳)	墨書 横帳	12.7× 33.4	1点		66	6		2004P88

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
72	御悔御姓名簿(忌問者名元、到来帳、初七日配茶控、積善院様御法事二付御買物控、野辺帳、病中御見舞人名等)	大正2年12月8日	(不詳)	墨書 横帳	12.3× 33.5	1点		66	8		2004P89
73	大智院初七日配物控(配物先名元、品目、到来控、12月21日付の武部庸茂死亡通知状、人名書上、悔帳、見舞人名書上を台綴)	大正7年12月26日	(不詳)	墨書 罫紙 縦帳	24.6× 17.0	1点		66	9		2004P90
74	慈光院本室貞心大姉三回忌控(来客者、配物先、到来品書上)	大正12年11月29日	(不詳)	墨書 罫紙 小横帳	12.2× 16.8	1点		66	7		2004P91
75	[香典帳]	(近代)	(不詳)	墨書 横帳	12.0× 33.5	1冊		88	9		2004P92
76	神事詞(造化詞・太諄辞・身禊祓詞・大祓詞)	(近代)	(不詳)	印刷 一紙	19.0× 42.4	1枚		122	24		2004P93
77	[祝詞]	(近代)	(不詳)	墨書 折本装	19.0× 8.4	1冊	表紙・裏表紙欠	212			2004P94

4 贈位・賞状関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
78	証明書(武部小四郎に関する大赦の通達)	明治22年4月17日	大審院検事長名村泰蔵	墨書 罫紙	24.5× 16.9	1枚	98と同封	88	8	2	2004P95
79	[褒状](明治27、28年戦没従軍者家族扶助のため金20銭寄附殊勝に付)	明治30年6月1日	福岡県知事従三位勲三等男爵岩村高俊(印)→武部鹿助	印刷 墨書 罫紙	27.6× 19.8	1点		64	13		2004P96
80	[褒状](明治27、28年戦没の軍資金として金60円献納殊勝に付)	明治30年6月1日	福岡県知事従三位勲三等男爵岩村高俊(印)→武部鹿助	印刷 墨書 鉛筆書 罫紙	27.6× 20.1	1点	端書に鉛筆で「香椎ウ」汚損	64	14		2004P97
81	[賞状](日清戦争の際、福岡衛戍病院に鶏卵寄附の段、奇特に付)	明治30年6月1日	福岡県知事従三位勲三等男爵岩村高俊(印)→武部トミ	印刷 墨書 一紙	22.7× 30.7	1点		64	24		2004P98
82	[贈位状](特旨を以て故建部武彦へ位記を贈る)	明治31年7月4日	宮内省	墨書 一紙	22.8× 30.7	1通	82・83は同折	11	1		2004P99
83	位記(故建部武彦へ従四位を叙す)	明治31年7月4日	宮内大臣正三位勲一等子爵田中光顯奉	墨書 一紙	22.8× 30.9	1通	天皇御璽あり 82・83は同折	11	2		2004P100
84	[褒状](明治29年6月、海難罹災者救恤のため金50銭寄附殊勝に付)	明治31年9月1日	岩手県知事正五位勲五等 末弘直方(印)宮城県知事正五位 千頭清臣(印)青森県知事正五位勲六等 河野圭一郎(印)→九州鉄道株式会社員 武部鹿助	印刷 墨書 罫紙	27.0× 19.8	1点	汚損	64	12		2004P101
85	[回答書](建部武彦への贈位に関する照会に対して)	(明治32年以降)	(不詳)	墨書 罫紙	23.7× 32.2	1点		23			2004P102
86	[賞状](明治29年6月、県下海難罹災者救恤のため物品惠与の段、奇特に付)	明治33年2月1日	岩手県知事正五位勲四等 末弘直方(印)→武部トミ	印刷 墨書 一紙	22.8× 30.8	1点		64	20		2004P103

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
87	[褒状]明治35年県下凶作による窮民救恤として金50銭恵与の段殊勝のこと)	明治33年3月31日	宮城県知事従三位勲三等 田邊輝實(印)岩手県知事正五位勲四等 北條元利(印)福島県知事正五位勲四等有 田義資 (印)青森県知事 山之内一次 (印)富山県知事正五位 李家隆介(印)→武部トミ	印刷 墨書 罫紙	27.6× 40.3	1点	福島県罫紙使用	64	27		2004P104
88	[褒状]明治35年県下凶作の際、窮民救恤として金20銭恵与の段殊勝のこと)	明治33年3月31日	宮城県知事従三位勲三等 田邊輝實(印)岩手県知事正五位勲四等 北條元利(印)福島県知事正五位勲四等有 田義資 (印)青森県知事山之内一次 (印)富山県知事正五位 李家隆介(印)→武部ミネ	印刷 墨書 罫紙	28.0× 40.0	1点	福島県罫紙使用	64	29		2004P105
89	修業証書(看護学の修業を証す)	明治34年7月2日	日本赤十字社篤志看護婦人会福岡支會 講師陸軍三等軍医正從六位勲五等 瀬川良太郎 (印)→武部トミ子	印刷 墨書 一紙	27.8× 38.9	1点	日本赤十字社篤志看護婦人会福岡支会社印あり	64	26		2004P106
90	[賞状]日露戦争の際、陸軍傷病者救護従事に付)	明治35年3月31日	賞勲局總裁從二位勲一等子爵 大恒 給(印)→武部トミ	印刷 墨書 一紙	22.7× 31.0	1点		64	25		2004P107
91	[感謝状]日露戦争の際、陸軍傷病者救護従事に付)	明治35年5月31日	日本赤十字社伯爵 松方正義→武部トミ	印刷 墨書 一紙	23.1× 30.8	1点		64	32		2004P108
92	[褒状]明治38年県下凶作の際、窮民救恤として金50銭恵与の段殊勝のこと)	明治37年1月31日	宮城県知事從四位勲二等 亀井英三郎(印)富山県知事正五位勲四等 平岡定太郎(印)岩手県知事正五位勲四等 笠井信一(印)→武部トミ	印刷 墨書 罫紙	27.9× 19.8	1点	福島県罫紙を使用	64	28		2004P109
93	[賞状]明治38年県下凶作の際、窮民救恤として金1円寄附の段、奇特に付)	明治37年1月31日	宮城県知事亀井英三郎・福島県知事平岡定太郎・岩手県知事笠井信一→武部トミ	印刷 墨書 一紙	22.9× 31.0	1点		64	31		2004P110
94	[賞状]筑紫郡住吉尋常小学校建築費として金10円寄附につき木杯1個下賜)	明治37年5月21日	福岡県知事正四位勲二等 寺原長輝(印)→武部鹿助	印刷 墨書 一紙	23.0× 31.1	1点		64	22		2004P111
95	[卒業証書]	明治42年3月20日	福岡県立中学修猷館長西村謙三→福岡県士族藤田円一	墨書 印刷 一紙	30.6× 44.0	1枚		115	14		2004P112

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
96	賞状(第2学年精勤につき一等賞を授与)	明治43年3月25日	福岡県筑紫郡住吉村立住吉尋常小学校長西島善吉(印)	印刷 墨書 一紙	22.9× 31.7	1枚		210			2004P113
97	修業証書(第2学年の課程修業に付)	明治43年3月25日	福岡県筑紫郡住吉村立住吉尋常小学校→武部モト	印刷 墨書 一紙	23.3× 31.7	1枚		211			2004P114
98	[書簡]建部武彦贈位に付、肖像画の提出を求める通達)	大正5年8月3日	福岡市役所→武部鹿助	印刷 罫紙	27.9× 20.0	1枚	78と同封	88	8	1	2004P115
99	卒業証書	大正8年3月24日	私立九州高等女学校校長釜瀬新平→福岡県士族武部モト	墨書 一紙	29.7× 39.0	1枚		90			2004P116
100	[賞状](第3学年皆勤を賞す)	昭和13年3月25日	独逸学協会中学校(印)→武部庸男	印刷 墨書 一紙	23.5× 31.6	1枚		209			2004P117
101	[卒業証書](第二種大学豫科全課程卒業を証す)	昭和17年3月31日	明治大学総長志田・太郎(印)、同予科長小林秀穂(印)→福岡県 武部庸男	墨書 一紙	33.4× 44.2	1枚		195			2004P118

5 家政関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
102	日用帳(諸品代金書上)	明治11年2月~4月27日	(不詳)	墨書 横帳	12.7× 32.3	1点	奥書「建部様四月廿九日御受取申上候事」	63	1		2004P119
103	火災保険申込書	(明治30年代)	横浜火災運送保険株式会社御中	墨書 一紙	27.5× 38.2	1点	記入なし裏に「七月廿五日、一四銭五厘やまいも」と墨書あり	26	10		2004P120
104	[手控]死亡届など届出書の雛形)	明治36・37年	(不詳)	墨書 罫紙 縦帳	21.2× 15.3	1冊		21	10		2004P121
105	[家計簿](人力車代等)	(明治)	(不詳)	墨書 横帳	12.0× 32.8	1冊		115	8		2004P122
106	出産到来控 附配物控(出産祝品目・員数書上および同年4月1日御宮詣りに際する配物控、同年6月5日初節句到来品目書上)	大正8年3月3日	(不詳)	墨書 横帳	12.2× 33.3	1点		66	1		2004P123
107	譲渡証(内務省住宅組合の持分を譲渡する)	大正8年3月30日	山田武蔵(印)→藤田圓一殿	墨書 一紙	24.6× 33.2	1点		64	5		2004P124
108	[水道使用開始請求書と水道使用中止請求書]	(大正)	福岡市	印刷 綴	13.5× 19.5	7枚		88	11		2004P125~131
109	植込草木控	昭和2年9月起	(武部ハル)	墨書 罫紙 縦帳	25.5× 17.1	1点	昭和2年9月19日~同6年5月まで植えた草木の名称、代価、買求先、摘要を記す	64	35		2004P132
110	控帖(家計簿)	昭和7年11月~8年1月11日	武部	墨書 横帳	12.1× 32.6	1冊		85	19		2004P133

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
111	[記]石川美智子ほか2名の生年月日、本籍地の書き上げ)	(昭和)	(不詳)	ペン書 罫紙	25.0× 17.7	1点		64	33		2004P134
112	小為替	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	16.5× 23.2	1枚		116	12		2004P135
113	[会社規約草稿]会社設立に際する規約)	(近代)	(不詳)	墨書 縦帳	24.9× 17.4	1点	朱書の書込あり	75			2004P136
114	記(金232円21銭4厘6毛の受取証)	明治11年寅2月	中牟田 保内 (印)→武部殿・小河殿	墨書 切紙	24.2× 33.4	1点	46・48・291・316に同折	51	2		2004P137
115	寄贈品受領証(鶏卵3籠)	明治28年1月15日	福岡陸軍予備病院(印)→武部トミ殿	墨書 綴	23.0× 16.5	1点	綴じ穴あり	64	30		2004P138
116	領収証(金20円 業務上横領事件の手数料として)	明治42年10月8日	河村法律事務所(印)→吉村知夫様	墨書 罫紙	24.4× 33.2	1点	116・117・121は同折	64	3	1	2004P139
117	領収証(金10円 事件の実費として)	明治42年10月8日	河村法律事務所(印)→吉村知夫様	墨書 罫紙	24.4× 33.2	1点	116・117・121は同折	64	3	2	2004P140
118	領収証(金25円 組合株50株分の株金として)	明治44年8月25日	西海漁業組合理事 榊島益隆(印)→武部鹿助殿	インク 専用紙	19.4× 16.5	1点		56	2	8	2004P141
119	受取証(金14円)	(近代)11年2月8日	古野嘉六→小河久四郎	墨書 切紙	16.0× 18.0	1枚		94			2004P142
120	記(金7円10銭 植木代として)	昭和18年11月19日	筑紫植物園 神代岩次郎 (印)	ペン書 専用紙	23.4× 18.9	1点		64	35		2004P143
121	証(金5円の預り証)	明治42年10月8日	大岡金次郎	墨書 罫紙	24.0× 32.5	1点	116・117・121は同折	64	3	3	2004P144
122	金銭貸借覚帳(大正9年9月以降の金銭貸借高を吉村知夫ほか5名各人毎に記す)	大正13年4月記	武部氏	墨書 ペン書 書冊	16.6× 11.0	1点		63	2		2004P145
123	[債権証書]金2000円)	昭和2年4月25日	(債務者)武部鹿助(債権者)日本勧業銀行田辺加多丸	印刷 墨書 書綴	27.5× 19.8	1点	罫紙は「福岡地方裁判所管内公証人役場」	97			2004P146

6 土地・建物関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
124	奉願(祖先建部新左衛門拝領の怡土郡上原村抱山ウリノロサムケ谷御下渡願 明治6年3月付、塩谷参事・團尚静より願の旨を聞き届けるとの奥書あり)	明治5年11月	士族 建部小四郎(印)→福岡県権令 澤簡徳殿 福岡県参事 塩谷處殿	墨書 罫紙 縦帳	24.3× 16.3	1点		37	1		2004P147
125	代替二付地所譲受二付地券御書替願(父小四郎死去につき怡土郡上原村ウリノクチの地所を譲り受けたので、地券名義書換を願う)	明治11年9月16日	譲受人 武部鹿助(印) 証人 建部孫作(印) 証人 濱地惣之助(印)	墨書 罫紙 縦帳	24.0× 16.2	1点		37	2		2004P148
126	地券書換添願(怡土郡上原村字ウリノクチの地所売買につき別紙地券書換願に奥印を申し受けたら明治11年地租納税など買受人が収納することを願う)	明治11年	売渡人 武部小四郎 買受人 武部鹿助(印)	墨書 罫紙	23.0× 29.9	1点		37	3		2004P149

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
127	地所売買二付地券御書換願(怡土郡上原村字ウリノクチの地所売買につき地券名義書換願)	明治11年	買受人 伊藤重新(印)	墨書 罫紙	23.5× 30.9	1点		37	4		2004P150
128	地所売買二付地券御書換願(怡土郡上原村字ウリノクチの地所売買につき地券名義書換願)	明治11年	買受人 伊藤重新(印)	墨書 罫紙	23.5× 31.3	1点		37	5		2004P151
129	代替二付地所譲受地券名前書替願(父小四郎死去に伴い怡土郡上原村字ウリノクチの地所譲受につき地券名前書換願)	明治14年3月12日	武部鹿助(印)建部孫作(印)濱地惣之助(印)→怡土志摩早良郡郡長 西島種美殿	墨書 罫紙 縦帳	24.7× 14.8	1点		37	6		2004P152
130	委任状(土地売渡に際する登記請願一切を近藤正造に委任する)	明治24年12月	武部鹿助(印)	墨書 罫紙	24.3× 33.3	1点		68	2		2004P153
131	地所建物売渡証(金130円にて那珂郡住吉村大字春吉の地所建物を売り渡す)	明治25年8月10日	売渡人 長瀬勇三郎(印)証人 轟徳雄(印)→武部鹿助殿	墨書 罫紙 縦帳	24.7× 17.3	1点		61	6		2004P154
132	土地建物式番抵当金借用書(金50円の借用書と抵当物件の書上 ほか明治38年6月3日付上杉半八より上杉梅吉宛の債権及抵当権譲渡証を合綴)	明治36年12月28日	借用主 建部孫作(印)保証人 武部鹿助(印)→上杉半八殿	墨書 罫紙綴	28.5× 20.7	1点		61	2		2004P155
133	土地建物式番抵当金借用証(金200円の借用証と抵当物件の書上 ほか明治37年11月12日付福岡区裁判所宛戸嶋徳太郎の抵当権取得登記申請書を合綴)	明治36年12月28日	借用主 建部孫作(印)借用主 武部鹿助(印)→戸嶋 仙三郎殿・大神太郎助殿	墨書 罫紙綴	28.4× 20.2	1点		61	5		2004P156
134	受取証(金64円37銭6厘強制執行事件弁済金)	明治33年11月13日	福岡区裁判所執達史 辛木秀夫(印)→債務者 武部鹿助殿	墨書 罫紙	28.0× 20.0	1点		61	9		2004P157
135	金借用証(金10円)	明治33年11月19日	借主 建部孫作(印)、証人 武部鹿助(印)→秋根知章後見人 城戸一夫殿	墨書 切紙	24.0× 32.6	1点		61	14		2004P158
136	附属建物滅失二付登記申請(筑紫郡住吉村大字春吉字太鼓田の木造瓦葺平屋居家1棟解除に付)	明治35年8月30日	武部鹿助・代人 建部孫作(印)→福岡区才判所御中	墨書 罫紙 縦帳	27.8× 20.3	1点		61	10		2004P159
137	名義人表示更正二付登記申請(明治25年8月10日買受の際に名義人名誤謬に付)	明治35年8月30日	武部鹿助・代人 建部孫作(印)→福岡区才判所御中	墨書 罫紙 縦帳	27.8× 20.4	1点		61	11		2004P160
138	名義人表示更正二付登記申請(筑紫郡住吉村大字住吉1731番地より518番地へ転籍に付)	明治35年8月30日	武部鹿助・代人 建部孫作(印)→福岡区才判所御中	墨書 罫紙 縦帳	27.7× 20.4	1点		61	12		2004P161
139	抵当権設定金円借用証(金150円の借用証書と抵当物件の書上)	明治35年8月30日	(不詳)	墨書 罫紙 縦帳	28.3× 20.5	1点	綴じ紐外れ 後欠	61	13		2004P162
140	貸金受取証(抵当にて貸付金250円受取のこと)	明治36年8月1日	債権者 吉田チ力(印)→武部鹿助殿	墨書 罫紙 端紙	27.8× 20.0	1点		61	3		2004P163

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
141	債務追認及追加契約公正証書(武部鹿助が抵当を設定し金543円75銭借用することを追認する公正証書)	明治36年8月1日	公証人 岡村利貞(印)	墨書 罫紙 縦帳	27.9× 19.2	1点		61	4		2004P164
142	契約書(土地2坪4勺を1坪につき金20円で梶原豊次郎へ売渡す)	明治44年1月	武部鹿助	墨書 罫紙 縦帳	24.0× 16.9	1点		64	16	2	2004P165
143	受取証(明治45年7月5日貸付の元利金202円ほか明治45年7月9日付金子幸太郎殿宛、借用主武部鹿助、保証人藤野清太郎連名の抵当権設定金円借用証書を合綴)	明治43年12月28日	金子幸太郎(印)	墨書 罫紙 綴	28.0× 19.9	1点		61	7		2004P166
144	受取証(金541円75銭ほか明治40年8月2日付武藤勝平殿ほか2名宛、借用主建部鹿助と保証人2名連名の抵当権設定金円借用証書を合綴)	明治43年12月29日	武藤勝平(印)・横田正次郎(印)・大隈壮太郎(印)→武部鹿助殿	墨書 罫紙 綴	28.1× 20.3	1点		61	8		2004P167
145	契約書(中尾卯作、古川権次郎より金756円借用に際し、貴殿を連帯借用主とする件ほか同日付の借用証書を合綴)	明治44年7月11日	太田フサ(印)、太田登博(印)証人 小河久四郎(印)→武部鹿助殿	墨書 罫紙 綴	27.7× 19.6	1点		61	15		2004P168
146	[土地建物登記簿抄本交付申請書]登記簿交付申請および郵送依頼	(昭和)	武部モト(印)	ペン書 便箋	22.6× 15.2	1点	付箋あり	61	16		2004P169
147	土地分割届(筑紫郡住吉町大字春吉字太鼓田5189宅地)	(大正)	[地主 武部鹿助]→福岡税務署長 司税官 武村茂承殿	墨書 鉛筆書 縦帳	24.6× 16.7	1点		64	16	3	2004P170
148	貸家及諸税申告等二関スル書類(大正7年～昭和6年までの家屋貸借契約証、所得金額決定通知書など78点の史料を合綴)	大正3年2月28日	(不詳)	墨書 ペン書 綴	28.4× 20.4	1点		65			2004P171
149	[記]亡父より相続した宅地・畑地に関する書類に署名と捺印を依頼	(明治カ) 7月11日	篠崎仁造(印)→武部鹿助様	墨書 罫紙 縦帳	24.7× 17.0	1点		68	1		2004P172
150	改築に関する書類入	大正14年8月	(不詳)	墨書 封筒	28.0× 11.3	1点		85	1		2004P173
151	[受取証](420円)	(近代)	高橋→武部	墨書 罫紙	22.5× 15.1	1枚		85	2	1	2004P174
152	[受取証](404円50銭)	(近代)8月29日	高橋→武部	ペン書 罫紙	22.5× 15.1	1枚		85	2	2	2004P175
153	[受取証](300円)	(近代)	高橋→武部	墨書 罫紙	22.5× 15.1	1枚		85	2	3	2004P176
154	[改築見積書](大工手間賃他々1485円75銭)	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	24.1× 16.7	1枚		85	3		2004P177
155	改築諸費用控	(近代)10月6日現在	(不詳)	ペン書 罫紙 綴	24.1× 17.1	1点	罫紙は入章 火災海上再 保険株式会 社福岡出張 所のもの	85	4		2004P178
156	春吉三軒屋土手住宅新築諸費用控	大正14年8月4日	武部	墨書 罫紙	24.2× 17.0	1点		85	5		2004P179
157	[改築諸費用控]	(近代)	(不詳)	ペン書 罫紙	24.1× 17.1	1点	罫紙は入章 火災海上再 保険株式会 社福岡出張 所のもの	85	6		2004P180

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
158	春吉三軒屋土手屋敷改築日誌	大正14年8月3日~10月30日	武部氏	墨書 書冊	24.5× 17.0	1冊		85	18		2004P181
159	市役所図面敷写	大正14年8月	(不詳)	ペン書 トレー シング ペーパー	49.8× 38.1	1枚		85	12		2004P182
160	[領収証綴]	大正14年	(材木商ほか)	墨書 ペン書 綴	最大 24.5× 24.2	1点		85	9		2004P183
161	[領収証](1円20銭)	大正11年11月9日	岩永商店	墨書 罫紙	13.5× 18.6	1枚		85	7		2004P184
162	[屋敷図面]	(近代)	(不詳)	ペン書 ノート 切端	16.6× 21.0	1枚		85	10		2004P185
163	領収証(換台)	大正12年12月17日	川野表具店→武部	ペン書 罫紙	23.6× 16.5	1枚		85	14		2004P186
164	[領収証](3円)	大正14年10月27日	関治吉商店	ペン書 罫紙	11.7× 15.8	1枚		85	8		2004P187
165	[引き戸図面]	(近代)	(不詳)	ペン書 ノート 切端	19.8× 14.2	1枚		85	13		2004P188
166	[屋敷図面]	(近代)	(不詳)	ペン書 罫紙	33.2× 21.0	1点		85	15		2004P189
167	[屋敷図面](27坪2合5勺)	(近代)	(不詳)	ペン書 罫紙	44.9× 21.3	1枚		85	16		2004P190
168	[屋敷図面]	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	29.7× 27.6	1枚		85	17		2004P191
169	新築建物設計予算書類 (五十川分 春吉三軒一棟分)	(近代)	(不詳)	墨書 封筒	38.4× 13.5	1点		86	1		2004P192
170	計算書	昭和2年	福岡市西中洲吉村知夫商店→武部鹿助	ペン書 罫紙	20.4× 16.1	1枚		86	8		2004P193
171	公益社支払金領収証	昭和2年5月3日~7月24日	公益社佐田俊彦→武部鹿助	印刷 ペン書	17.0× 14.9	5枚		86	3		2004P194~198
172	[領収証・請求書綴]	昭和2年12月7日~25日	公益社ほか	墨書 ペン書 綴	21.5× 15.4	5枚		86	4		2004P199~203
173	武部家貸家引き直し工事予算書	大正15年12月14日	公益社→武部	ペン書 書冊	23.7× 16.9	1冊		86	12		2004P204
174	武部邸住宅新築工事予算書	昭和2年5月11日	福岡市中島町浜新地公益社	ペン書 書冊	24.0× 16.7	1冊		86	2		2004P205
175	請求書	昭和2年7月18日	公益社→武部鹿助	ペン書 綴	25.5× 19.2	1点		86	5		2004P206
176	工事明細書	(近代)	公益社→武部鹿助	ペン書 罫紙	24.9× 17.7	1枚		86	6		2004P207
177	武部邸貸屋新築工事予算書	昭和2年4月13日	公益社→武部鹿助	ペン書 書冊	24.0× 16.6	1冊		86	7		2004P208
178	武部家貸家新築設計図	昭和2年7月16日	公益社	青焼 書冊	36.9× 27.4	1冊		86	13		2004P209
179	受取証(1円50銭 水流し代として)	昭和2年7月29日	合屋駒次郎→旦那様	ペン書 罫紙	23.7× 16.3	1枚		86	9		2004P210
180	[領収証・明細書綴]	昭和4年3月20日	公益社→武部鹿助	ペン書 綴	24.8× 19.1	1点		86	10		2004P211
181	武部家住家新築工事設計図	(近代)	公益社	青焼 書冊	36.7× 27.0	1冊		86	11		2004P212
182	登記書類	(近代)	武部家	墨書 封筒	41.4× 13.5	1点		87	1		2004P213
183	保証書	大正12年11月1日	(登記義務者)武部鹿助・(保証人)緒方龍麿・緒方ナヲ	ペン書 綴	24.2× 16.5	1点		87	11		2004P214

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
184	保証書	大正15年9月2日	(登記義務者)武部鹿助・(保証人)村田恵吉・半田大軒	ペン書一紙	24.7×33.2	1枚		87	9		2004P215
185	土地分筆二付登記申請	大正15年9月10日	武部鹿助→福岡区裁判所	ペン書綴	24.8×16.7	1点		87	6		2004P216
186	土地売渡証	昭和2年3月7日	筑紫郡臼佐村五十川山根末吉→武部モト	ペン書綴	24.3×16.7	1点		87	2		2004P217
187	登記簿抄本	昭和2年3月16日	福岡区裁判所老司出張所裁判所書記堀稔	ペン書罫紙	24.5×17.3	2枚		87	3		2004P218~219
188	建古減去ノ登記申請書	昭和2年4月30日	武部鹿助	墨書書綴	24.5×16.6	1点		87	5		2004P220
189	未登記所有権保存登記申請書	昭和2年4月30日	武部鹿助→福岡区裁判所	ペン書綴	24.0×16.5	1点		87	8		2004P221
190	保証書	(近代)	保証人広澤一太郎・チカ	墨書印刷書綴	27.6×20.1	1点		87	4		2004P222
191	土地売渡証(10円)	昭和6年2月20日	筑紫郡臼佐村五十川山根末吉→武部廣男	ペン書綴	24.5×16.8	1点		87	10		2004P223
192	土地所有権推移登記申請書	昭和6年4月8日	武部廣男・武部鹿助	ペン書綴	24.5×16.7	1点		87	7		2004P224
193	公益社見積書	(近代)	公益社 佐田事務所	ペン書罫紙	33.5×24.5	1枚		116	11		2004P225

7 近世文書

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
194	[地域別焼印一覽]〔嶺岡・総州小金・総州佐倉・駿州愛鷹山等〕	(寛政以降)	(不詳)	墨書綴紙	15.7×116.0	1枚		115	1		2004P226
195	覚(年始行事の日程のほか、願書、届出書などの雛形など動向に関する覚書 西学問所の記載あり)	文化13年4月	(建部)自福	墨書横帳	11.0×24.6	1点	虫損	38	1		2004P227
196	御触状写(大組頭より無足頭まで華美な履き物使用を禁止す)	文化3年以降	大目付	墨書一紙	23.1×33.0	1枚		88	3		2004P228
197	中国路御本陣名	文政5年9月	建部	墨書小横帳	8.4×20.1	1冊		88	1		2004P229
198	[黒田長濤献立表]	文政10年	(不詳)	墨書小横帳	8.5×20.5	1冊		93			2004P230
199	賤配酌門拔書(孟飲様上中下事など配酌の作法について)	天保5年11月	水嶋ト也之成・伊東甚右衛門幸民・矢野ト山勝處・筒井龜右衛門知栄・関善之進→建部武彦殿	墨書縦帳	18.0×13.1	1点		39	2	7	2004P231
200	雑事記(人相書差出、門松証拠など書類の雛形、衣替えの時節等)	弘化2年巳歳 卑月下旬4日	(不詳)	墨書小横帳	14.1×20.1	1点		1			2004P232
201	[書付]〔東西南北各組の名前書付〕	(江戸期)	(不詳)	墨書折紙	23.8×31.0	1枚		95	1		2004P233
202	[覚]〔御三家・御三卿・御連枝・国主方・譜代大名・外様大名の書き上げ〕	(江戸期カ)	(不詳)	墨書小横帳	13.5×19.8	1点		45	3		2004P234

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
203	口上之覚(城文兵衛差出の口上覚ほか7件の口上覚の写)	(江戸期)	城文兵衛	墨書 継紙	15.7× 137.7	1点	継目剥れ	57	1		2004P235
204	清正家中江被申出七ヶ条	(江戸期)	加藤主計頭清正 →侍中	墨書 継紙	15.8× 73.5	1枚		115	6		2004P236
205	[覚書](同席中の音信贈答を停止するなどの規定を記した儉約令)	(江戸期)甲 11月	(不詳)	墨書 鞆帳	24.0× 17.2	1点	柱書「当一季中」	38	2		2004P237
206	手覚(対馬藩より田代領産生蠟移出を条件とした金一万両前借依頼)	(江戸期) 12月	(対馬藩)	墨書 継紙	19.4× 126.7	1通		9	6		2004P238
207	口上手覚(米穀不作、田代濱崎支配地洪水につき米一万五千俵拝借願)	(江戸期) 12月	(対馬藩)	墨書 継紙	19.5× 193.7	1点	虫損	41	2		2004P239
208	[書状](先年のお辰殿の見合の後日談 織右衛門ほか4名への土産の品の書上など)	(江戸期カ)	(不詳)	墨書 継紙	16.6× 107.7	1通	前欠カ	37	12		2004P240
209	黒田藩分限帳(写)	(近代 原本は江戸中後期)	(不詳)	ペン書 ノート	25.0× 18.0	1冊		180			2004P241

8 幕末建部武彦関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
210	奉願口上覚(当2月24日、乾龍院(齊清)七回忌につき御法事前に客殿など見分の上、修覆下さるよう願う)	(安政4年)巳 正月	天真寺(印)	墨書 切紙	17.2× 33.1	1点		39	2	1	2004P242
211	秘記(毛利敬親建白書 島津久光意見書等 文久2年2月～閏8月までの政局に関する史料の写)	(文久2年カ)	(不詳)	墨書 書冊	24.1× 16.6	1点		4			2004P243
212	佐久間佐平咄事(8月18日の政変や長崎掃蕩の件について萩藩周旋方佐久間佐平よりの聞書)	(文久3年)	(建部武彦カ)	墨書 継紙	15.8× 109.0	1通	212・213 同封筒	12	1	1	2004P244
213	覚(建部武彦が藩の使者として三田尻へ赴き、攘夷監察勅使正親町公薫に謁見した際の事情)	(文久3年8月頃カ)	(建部武彦カ)	墨書 継紙	15.3× 46.6	1通	212・213 同封筒	12	1	2	2004P245
214	[覚](益田右衛門介ほか萩藩三家老切腹の件、五卿を福岡藩ほか五藩へ御預の件など征長軍解兵に関する覚)	(元治元年)	(不詳)	墨書 継紙	16.0× 72.9	1通		12	2		2004P246
215	[中村円太書状](富国強兵の件、七郷および毛利敬親父子に対する勸諭を解く件など建言するため御目見許可の周旋を依頼 月形の手を経て武彦へ来たものか)	(元治元年8月以降カ)	(中村円太→月形洗蔵)	墨書 継紙	15.7× 133.6	1通		7	1		2004P247
216	[名刺](建部武彦)	(元治頃カ)	建部武彦	墨書 一紙	15.1× 4.5	9枚	2枚には「筑前宰相内」と肩書きあり	17	1		2004P248 ~256
217	先触(岩国出立帰路につき人足14人、差し支え無きよう肝煎を依頼)	(元治元年カ) 12月	松平美濃守内 建部武彦→宿々問屋衆中	墨書 継紙	17.3× 71.3	1通		17	2		2004P257

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
218	[書状](山口より帰着した三条実美家臣森寺大和守から聞いた萩藩の現状や諸隊のことなど)	(慶応元年カ) 4月17日	(不詳)	墨書 継紙	16.0× 120.7	1通		7	3		2004P258
219	[加藤司書書状](稽古の奨励に付)	(慶応元年カ) 閏5月	加藤司書徳成→ 建部武彦	墨書 掛幅装	15.5× 81.0	1幅		112			2004P259
220	中山殿物語(東照大権現号勅許問題など公武間交渉について記す)	慶応元丑9月	(建部武彦カ)	墨書 書冊	23.9× 16.2	1点	外題「中山 傳住録」 奥書「幽閉 中写之」、 「于明治廿 年九月廿一 綴之 武部 蔵平」	3			2004P260
221	証書(内外之憂患百出に付万事周旋を任す)	慶応3年丁卯 7月	前三位 中將 藤家理 在判	墨書 折紙	39.3× 51.2	1枚		2			2004P261
222	[覚](大堀・郷筒・農兵召抱のため、雁鴨上納米を命じる)	(幕末)	(不詳)	墨書 一紙	16.1× 12.0	1枚		9	3	2	2004P262
223	覚(近年不容易の形勢に付郡方にて農兵取り立ての件)	(幕末)7月	(不詳)	墨書 継紙	16.4× 203.2	1通		9	3	3	2004P263
224	[野村望東尼書状](御心に背く枝を力の及ぶ限り直すとのこと 喜多岡勇平が佐幕派に内通していた件)	(幕末)8月朔 日	ミ>(野村望東 尼)→守一大人	墨書 継紙	16.7× 47.7	1通		10	1		2004P264
225	[書状](御進物御品御菓子一箱の件)	(幕末)8月22 日	川越又右衛門 (印)→建部孫左 衛門	墨書 継紙	16.2× 61.0	1通		12	3		2004P265
226	口演(時計代金8両2分支払依頼)	(幕末)4月6日	国雄→彦磨君	墨書 継紙	16.0× 91.0	1通		12	4		2004P266
227	[武田耕雲齋書状](先日 の訪問を謝し、持参の御 秘書の内容に感心する)	(幕末)3月25 日	(武田)耕雲齋→ 内蔵太様	墨書 継紙	15.7× 62.0	1通	封筒は後世	13			2004P267
228	[書状](熊本を今夕出立する旨、それに先立ち同行の足輕を先に帰す旨報知)	(幕末カ)8月 10日	川越又右衛門→ 木山安兵衛様 建部孫右衛門様	墨書 継紙	15.9× 77.0	1通	継目剥れ	36	3		2004P268
229	[書状](此節の機会に付熊ヶ峰一件について伺御兵力がない場合は御同志の輩を脱走させるべき旨など)	(幕末~明治) 9月25日	田村小次郎(花 押)→建部進志 様口波門様	墨書 継紙	19.6× 89.6	1通		38	4		2004P269
230	[書状](墨中見舞いと製作玉一件について)	(幕末~明治) 5月4日	製作師 儀兵衛 →御主人様	墨書 継紙	15.8× 59.1	1通		39	2	4	2004P270
231	[積帳](製作玉積りと手間代積りについて 二口合計276文)	(幕末~明治)	(不詳)	墨書 横帳	12.2× 35.6	1点		39	2	5	2004P271
232	[書状](大里より田之浦の間で砲台の設置に適した場所の拝借を願う)	(幕末)6月14 日	宮城彦助(萩藩 奇兵隊)→河の 四郎様	墨書 継紙	16.0× 55.2	1点		44	3		2004P272
233	[徳川慶喜嘆願書写]	(幕末)2月14 日	(徳川慶喜)	墨書 切紙	16.0× 52.0	1枚		115	5		2004P273
234	覚「御当地御普請二付」	(幕末カ)	建部孫左衛門	墨書 横帳	12.0× 32.5	1冊		116	4		2004P274

9 犬鳴御別館関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
235	口上覚(人馬の備えのため知行地在住許可を請う 犬鳴谷別館取建の身ヶを仰せ付けられた旨記述あり)	(元治元年カ)	(建部武彦カ)	墨書 継紙	15.7× 44.7	1通		7	2		2004P275
236	筑州印鑑	(江戸期)	(不詳)	墨書 一紙	16.3× 11.5	1枚	押印あり	8	1		2004P276
237	覚(関門成就後の犬鳴谷出入りの者取調及び鑑札の件など 犬鳴御別館関係)	(元治元年～慶応元年頃カ)	(建部武彦カ)	墨書 継紙	15.5× 143.7	1通		8	2		2004P277
238	覚(関門成就後の犬鳴谷出入りの者取調及び鑑札の件など)	(元治元年～慶応元年頃カ)	(建部武彦カ)	墨書 継紙	15.5× 49.4	1通	後欠	8	3		2004P278
239	[覚]長崎奉行案内使者など勤める際の人馬証拠などの雛形)	(江戸期)	(不詳)	墨書 横帳	12.6× 34.8	1点	前後欠	8	4		2004P279
240	犬鳴御茶屋附道具類御支渡受取帳(唐紙など道具の数量と代銀の書き上げ)	慶応元年丑10月	矢野次太夫→原吉蔵殿・桐山作兵衛殿・深見五郎兵衛殿	墨書 竪帳	24.0× 15.9	1点	表紙に「四冊之内」「控」とあり	40	1		2004P280
241	覚(犬鳴御別荘付の諸道具・地面の使用などについて伺う)	(幕末～明治)	武部小四郎→江上澄殿	墨書 竪帳	24.8× 15.7	1点	241・242 同内容	40	2		2004P281
242	覚(犬鳴御別荘付の諸道具・地面の使用などについて伺う)	(幕末～明治)	武部小四郎→江上澄殿	墨書 竪帳	24.8× 15.7	1点	241・242 同内容	40	3		2004P282
243	[覚]銀会所で貸し渡す金高、米価下落につき15両宛としたい)	(明治4年カ)辛未6月	会計掛り 正橋大属	墨書 切紙	24.4× 31.5	1点		40	11		2004P283
244	[達]犬鳴御別荘を永預けとする)	(明治4年カ)辛未7月	→武部小四郎	墨書 継紙	17.5× 60.8	1点	継目剥れ	40	8		2004P284
245	[覚]犬鳴御茶屋の地所、同村篠崎新吾へ差し返し、相応の造作料など与えられるよう願う)	(明治4年カ)辛未8月	→治農懸	墨書 継紙	16.2× 80.5	1点		40	7		2004P285
246	鞍手郡犬鳴谷篠崎新五兵衛御請申上ル事(寸志として指し上げていた犬鳴御別館用地、今度武部小四郎殿へ御払い下につき、その代金など受け取ったとのこと)	明治4年末11月	犬鳴谷篠崎新五(印)→御家職方武部小四郎殿	墨書 継紙	24.5× 89.7	1点	継目剥れ 虫損	40	14		2004P286
247	舌代(犬鳴地券御渡し下さるよう依頼)	明治9年4月9日	彦丸→建部様	墨書 切紙	16.5× 26.5	1点	虫損	40	10		2004P287
248	地面建家売渡証文(金130円にて地面・建家ともに売り渡す)	明治10年10月	後見人 建部孫作(印)・売渡主 武部鹿助(印)→第五大区湯原村小田七郎殿	墨書 罫紙	24.0× 15.7	1点	248・249 合綴	40	4	1	2004P288
249	受取証(武部鹿助所有建家・宅地など売払い代金150円の領収書)	明治10年10月29日	田中龍太郎(印)・小田七郎(印)→篠崎興七郎殿	墨書 罫紙	24.4× 15.5	1点	248・249 合綴	40	4	2	2004P289
250	地所売買二付地券名換願(鞍手郡犬鳴村字金山の宅地売買につき地券の名前書き替えを願う)	明治11年2月	売渡人武部小四郎(印)、買受人 篠崎興七郎	墨書 罫紙 竪帳	23.2× 15.5	1点		40	5		2004P290
251	証(建部様所有の犬鳴谷村屋敷地を篠崎興七郎が譲り受けたので名替を願う)	明治16年12月3日	福岡県筑前国鞍手郡湯原村 小田七郎(印)→福岡県筑前国那珂郡薬院中庄 建部孫作殿	墨書 罫紙	23.8× 32.3	1点		40	6		2004P291

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
252	[達](去年東京在陣中職掌励精につき御満足の旨)	(明治)	→建部小四郎	墨書 継紙	19.4× 38.5	1点	後欠 継目 剥れ	40	9		2004P292
253	[書状]	(明治)第3月 6日	越知拙第一武小 先猩	墨書 切紙	24.5× 29.8	1通	前欠	40	12		2004P293
254	[和歌](季節毎に犬鳴で詠んだ和歌5首)	(不詳)	(不詳)	墨書 一紙	24.2× 35.5	1点		40	13		2004P294

10 明治初期武部小四郎関係

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
255	[覚](エンヒュールト銃25挺不足に付)	(幕末) 3月 27日	矢野信兵衛→ (建部小四郎)	墨書 切紙	16.4× 18.8	1通	包紙上書 「小四郎様 秀麿」	34	4		2004P295
256	[書状](年始の祝儀、山中確乎先生京都出発の件など)	(幕末～明治) 1月5日認	喜多村重四郎→ 建部小四郎様	墨書 継紙	17.8× 70.0	1通	前欠	34	7		2004P296
257	[書状](兄平野義自殺につき定式の忌服のため引入とのこと)	(幕末～明治) 1月21日	舌間慎吾→建部 小四郎様	墨書 切紙	16.1× 45.2	1通		34	3		2004P297
258	[書状](本願寺よりの書付と細川千歳が日向の寺に送った書状を書留郵便で送るよう依頼)	(幕末～明治) 2月7日	武部小四郎→中 原衛作殿	墨書 切紙	16.0× 32.5	1通	包紙あり	34	21		2004P298
259	[書状](彦丸殿御商法に關し助言)	(幕末～明治) 2月20日	黒田一葦→建部 小四郎様	墨書 継紙	16.4× 105.3	1通		34	8		2004P299
260	[書状](旅中の様子を和歌にて報知)	(幕末～明治) カ)4月30日	小河静心→のた おとしさま 小 河おはるさま 武部鹿助さま	墨書 継紙	18.1× 67.1	1点		57	2		2004P300
261	[書状](久留米での滞在先、および今後の行動などを報知)	(幕末～明治) 5月19日	(武部小四郎カ) →宿元江	墨書 切紙	15.6× 35.5	1通		34	13		2004P301
262	舌代(小倉表へ金百両送付依頼)	(幕末～明治) 7日晦日	(小河)愛四郎→ 中間村 庭助殿	墨書 継紙	16.1× 53.4	1通	包紙上書 「遠賀郡中 間村触口仰 木端一郎 殿」	34	23		2004P302
263	[書状](明後日の帰着の旨など報知)	(幕末～明治) 9月15日	青柳	墨書 切紙	23.8× 30.2	1通	「青柳より」	34	14		2004P303
264	[書状](来月5日まで屯集の予定など報知)	(幕末～明治) 10月	小四郎→宿元へ	墨書 切紙	23.8× 31.2	1通		34	15		2004P304
265	[書状](近況伺いおよび近況報告 普請のこともあるので帰宅を急ぎたい)	(幕末～明治) 10月26日	武部小四郎→と みどのへ	墨書 切紙	24.1× 34.6	1通	包紙裏書 「武部小四 郎宿元江」	34	22		2004P305
266	[書状](舌間慎吾より書状が来たら明後日早朝にかけ妙楽寺へ持参するように依頼)	(幕末～明治) 11月朔日	小四郎→宿元へ	墨書 継紙	16.0× 45.9	1通	継目剥れ	34	16		2004P306
267	[書状](博多逗留延引につき、かまわず中間へ出浮いたすべし)	(幕末～明治) 10月8日	武部小四郎宿元 へ	墨書 継紙	16.0× 64.8	1通		34	12		2004P307
268	[書状](面談前にお話ししたい件があるので宿元へお出で下さるよう依頼)	(幕末～明治)	(不詳)	墨書 切紙	27.2× 3.9	1通		34	5	3	2004P308
269	[書状](近況報告及び訪問依頼)	(幕末～明治)	(不詳)	墨書 切紙	17.8× 40.3	1通	後欠	34	33		2004P309
270	[同書](塾法を作成すべき旨上申 塾の間取図付)	(幕末～明治)	浦田吉之丞・建 部進志ほか2名	墨書 切紙	31.3× 23.3	1点		44	2		2004P310

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
271	[口演](彦蔵が来たら待たせておくよう依頼)	(幕末～明治)	武部小四郎宿元	墨書切紙	16.0×23.8	1通		34	9		2004P311
272	[書状](今日ハツ頃にか け他方へ出掛けるので 家頼一人迎えに参るこ と)	(幕末～明治)	建部小四郎→宿 元へ	墨書切紙	14.9×30.8	1通		34	10		2004P312
273	[書状](大隊名元控をこ の書状を持たせた使の 者へ渡してくれるよう 依頼)	(幕末～明治)	建部小四郎宿元 へ	墨書切紙	15.8×34.2	1通		34	11		2004P313
274	[書状](今月半ばより武 蔵国へ出張のことなど)	(幕末～明治)	(不詳)	墨書 継紙	15.0×143.2	1通	袖に「愛 猫」と墨書	34	19		2004P314
275	[書状](近況報告 尚々 書のみ)	(幕末～明治)	富→小四郎様	墨書 切紙	15.3×35.0	1通	前欠カ	37	9		2004P315
276	御直書写(版籍奉還に付 食録の保障を求む)	明治2年12月	(不詳)	墨書 継紙	15.7×97.0	1枚		115	4		2004P316
277	覚(英商ヒュースより船 来合葉を購入したい旨 願う)	(明治2年カ) 已12月16日	秋月藩知事内 坂田吉之助(印)	墨書 切紙	23.6×31.5	1点	277・278 同内容 277・278・ 317一括	39	2	8(3)	2004P317
278	覚(英商ヒュースより船 来合葉を購入したい旨 願う)	(明治2年カ) 已12月16日	秋月藩知事内 坂田吉之助(印)	墨書 切紙	16.2×26.6	1点	277・278 同内容 277・278・ 317一括	39	2	8(2)	2004P318
279	口上覚(退引年齢を廃し、 以前のように別隊とし、 地頭取を命じてくれる よう願う)	(明治2年カ) 已3月	奇勝隊 二番兵 中 →矢野信兵 衛様、建部小四 郎様、三木五六 郎様	墨書 横帳端 紙(2枚)	12.2×36.0	1点		38	3		2004P319
280	[黒田長知書状](浮浪の 輩追補に付)	(明治4年カ) 辛未3月12日	長知→大隊長・ 副官	墨書 掛幅装	17.0×86.0	1幅		114			2004P320
281	[書状](敵兵願出の件、 博多へ鎮台設置の件、 兵隊規律厳重にすべき 旨、藩知事上京承知の 件等)	(明治3年) 5月2日	田中秀實→武部 小四郎殿・三木 五六郎殿・守田 義利殿	墨書 継紙	17.5×115.7	1通		12	6		2004P321
282	出銀控帳(出銀高と出銀 先、用途、日付 「御 蔵米有高覚」について)	明治3年5月 ～明治4年7 月	(不詳)	墨書 横帳	12.2×34.4	1点		39	1		2004P322
283	口上覚(禁門の変の処分 に關係する意見書)	(明治3年カ) 閏10月23日	武部六太郎	墨書 折紙	23.7×31.0	1枚	封筒付	122	8		2004P323
284	借用証文之事(御指紙60 俵)	明治4年末3 月	穂波半太郎(印) →建部小四郎様 →有田俊郎	墨書 切紙	24.1×35.3	1通	包紙あり	34	29		2004P324
285	[達](同志を鼓舞し煽動、 不埒につき於呂島流罪 を申し付ける)	(明治6～7年) 2月		墨書 継紙	15.8×119.8	1通	継目剥れ	37	10		2004P325
286	口演(肥前の出兵の情況、 および家内出福の時節 の件など記す 佐賀の 乱關係カ)	(明治7年カ)	(不詳)	墨書 切紙	23.8×30.0	1通	286・310 同折	36	14		2004P326
287	[書状](亡父徳儀佐賀之 役にて戦死、祭祀料の 御礼に鱈など差上げた いので今7日午後3時頃 御貢臨下さるよう依頼)	(明治7年) 2月7日	幾嶋匡太郎→船 町 武部小四郎 様	墨書 切紙	16.3×41.7	1通		34	17		2004P327
288	口上(佐賀の乱に越知彦 四郎らを隊長とする兵 隊出張す)	(明治7年) 2月22日	(不詳)	墨書 継紙	15.0×52.3 14.9×56.6	1通	中欠カ	12	5		2004P328
289	[書状](西郷の動向など 鹿児島県の情勢につい て)	(明治7～9年) 12月18日	篠崎彦造→武 (部)小四郎様	墨書 野紙	13.6×23.7	1通		34	5	2	2004P329

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
290	為替借用証書(金83円の借用証書 江戸にて折口善右衛門より借用)	明治8年2月4日	武部小四郎(印)→國産商所受持 篠寄茂平殿	墨書 罫紙	25.6×36.7	1通	綴穴跡あり	36	17		2004P330
291	証書(金150円借用証書)	明治9年3月	借主土族武部小四郎(印)・一族証人建部彦磨(印)→大神壯九郎殿	墨書 罫紙 縦帳	24.0×15.3	1点	印紙(五銭)3枚貼付 46・48・291・316 合綴	51	1	3	2004P331
292	矯志社伍組名簿(37名の名簿)	明治9年9月	(不詳)	墨書 卷子装	173.5×11.1	1巻		108			2004P332
293	矯志社・強忍社 社員答案集(「独立ノ弁」「県民遊惰挽回ノ難」に対する回答)	明治9年10月頃	浜勇吉郎・内海重男・久野藤治郎・中野英太郎・中山努・中野鋭太郎・楢原健祐・川庄節巨浦隣太郎・味岡俊太郎・高田芳太郎・箱田六助	墨書 卷子装	縦26.0	1巻	「建部小四郎所持」	107			2004P333
294	証書(金10円の借用証書)	明治9年11月	武部小四郎(印)→野田一真殿	墨書 切紙	24.1×32.1	1通		36	16		2004P334
295	建言(朝廷の命に従い迅速に士卒二等に秩禄を併均すべし)	(明治)1月	七番小隊中→建部小隊長殿	墨書 縦帳	24.6×16.4	1点		9	4		2004P335
296	[書状](加藤が先生へ取替しておいた金子返却の取り成しを依頼)	(明治)1月9日	武部→肥田君	墨書 継紙	16.8×53.3	1通		36	11		2004P336
297	[書状](明治政府に対する不満などを記し、他日の再会を依頼)	(明治)1月11日	久世芳磨→建部賢兄	墨書 継紙	16.8×115.1	1点	虫損	45	7		2004P337
298	[書状](基石返納の件など)	(明治)1月18日	(不詳)	墨書 継紙	15.7×44.8	1通		36	10		2004P338
299	[書状](去冬隊中少々混乱の件 三土之事件につき心痛の旨 三木五六郎とともに外交兼勤の旨恐縮など)	(明治)1月25日	山中立樹→建部小四郎様	墨書 継紙	17.0×160.4	1通	端裏書「建部様」	37	11		2004P339
300	[書状](至急御発途下さるよう依頼ほか)	(明治)1月28日	左中将スツテン童子拝→武部御大将テーブルノ下二呈ス	墨書 罫紙	24.2×32.4	1通	包紙上書「武部小四郎様 貝原九十郎」	34	6		2004P340
301	[書状](一昨日の御噂の件など別紙熟覧下さるべきことなど報知)	(明治)2月17日	(小河)愛四郎→(武部)小四郎様	墨書 継紙	16.5×66.9	1通	継目剥れ	36	4		2004P341
302	[書状](長知公、昨25日御着県、お話したいことがあるので、明27日午後1時に博多浜小路町石橋源次郎宅へ出方依頼)	(明治)2月26日	黒田一雄→武部小四郎殿	墨書 継紙	15.6×55.4	1点		45	2		2004P342
303	[書状](借用していた本の返却など)	(明治)2月2日	(不詳)	墨書 継紙	16.2×104.1	1通	継目剥れ	36	18		2004P343
304	[覚](建部小四郎、細井證太郎ほか69名人名書上「正月十六日会議名許」最後の帖に中村龍蔵ほか10名人名書上があり、「四月七日」と柱書あり)	(明治)4月7日	(不詳)	墨書 横帳	12.0×34.2	1点		41	3		2004P344
305	[書状](自らの鹿児島遊学について打ち合わせをしたいので明日藩政庁へ出方下さるよう依頼)	(明治)4月10日	山崎友樹→建部小四郎様	墨書 継紙	16.2×63.1	1通	継目剥れ	36	7		2004P345

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
306	[書状]桑種注文、桑苗栽培の件など)	(明治)4月21日	(不詳)	墨書 継紙	15.2× 103.9	1通		36	9		2004P346
307	[書状]先月は御見廻申し上ぐべきところ、急用により失敬を遂げたことを謝す)	(明治)4月21日認	津田繁 拝→建部小四郎様	墨書 継紙	16.4× 81.0	1通	継目剥れ	34	18		2004P347
308	[書状]今朝より不工合にて臥床、明日は宿元へ是非罷り帰る旨など報知)	(明治)5月朔日	徳重正巳→建部小四郎様	墨書 継紙	16.0× 66.2	1点	継目剥れ	36	8		2004P348
309	[書状]堀武吉は何番隊に所属しているのか、あるいは官員なのか、その所在を尋ねる)	(明治)5月晦日	武部小四郎→五六郎様	墨書 切紙	15.4× 38.2	1通		36	1		2004P349
310	[書状]最前御尋の兩人を取調べたところ、間違いに相違ないとのこと)	(明治)6月13日	五六郎→小四郎様	墨書 切紙	23.3× 30.8	1通	虫損 286・310同折	36	15		2004P350
311	記(団権参事より矢野尋六郎宛書簡など明治6年の筑前竹館一揆関係の書簡写)	(明治)6月18日	(不詳)	墨書 縦帳	24.4× 15.8	1点	破損大	45	13		2004P351
312	[書状]近況報告)	(明治)6月24日	武部小四郎→とみえ	墨書 継紙	16.4× 93.6	1通		36	2		2004P352
313	口上覚(当年養蚕御伝授金、私と妻兩人の苦勞銀計30円支給を願う)	(明治)7月	今井次三・同妻→武部小四郎様御側衆中	墨書 横帳	12.2× 30.7	1点		9	1		2004P353
314	[書状]近況報告および金子送付依頼)	(明治)8月24日	徳重泰二郎 久光彦六→建部小四郎様 細井昌太郎様 貝原九十郎様	墨書 継紙	18.5× 94.7	1通		36	12		2004P354
315	[書状]2、3日帰宅が遅れる旨を報じる)	(明治)9月10日	従福岡武部小四郎→於犬鳴谷武部鹿助	墨書 切紙	24.2× 35.2	1通	包紙あり	35	1		2004P355
316	記(金1円64銭6厘、返済予定不足の旨)	(明治)10年3月	林田三兵衛→武部小四郎様	墨書 継紙	16.5× 43.5	1点	46・48・291・316は合綴	51	1	1	2004P356
317	覚(船来合葉を国許へ送る船の国名・浦名・船名・船頭名を届け出る覚の写他1件)	(明治)12年16日	秋月藩坂田一印→外務御役所・船御改御番所	墨書 切紙	16.0× 40.6	1点	277・278・317一括317は離脱	39	2	8(1)	2004P357
318	[書状]金札20金取替依頼)	(明治)12月22日	芳九 拝→小四郎様	墨書 継紙	16.5× 102.0	1通		34	20		2004P358
319	[書状]金60両を調達、送付下さるよう依頼。その使途内訳も記す)	(明治)13日	泰二郎 彦六→小四郎様 昌太郎様 九十郎様	墨書 継紙	18.7× 199.7	1通		36	13		2004P359
320	[書簡]今度の御変革により宰府社領分の扱いについての伺など)	(明治)	西高辻従五位→貞操然様	墨書 継紙	16.5× 79.0	1通	継目剥れ	9	2		2004P360
321	[書状]金子貸借関係)	(明治)	武部小四郎→武部鹿助	墨書 切紙	16.2× 55.6	1通	315の包紙に同封	35	2		2004P361
322	[覚]人材登用に関する意見書)	(明治)	建部小四郎・喜多村保臣ほか13名	墨書 継紙	16.1× 141.5	1点	継目剥れ	45	5		2004P362
323	[書状]中外評論月々送付依頼)	(明治)	武部小四郎	墨書 切紙	15.4× 17.5	1点	323・588は同折	45	14	2	2004P363
324	乍恐御一族之御方々江奉歎願候(親族による幽閉を解いてくれるよう願う)	(明治)	(武部鹿助カ)	墨書 一紙	24.3× 31.5	1点		37	7		2004P364
325	[書状]金子借用願)	(明治カ)1月23日	彦磨 拝→小四郎様	墨書 継紙	15.1× 48.2	1点		46	1		2004P365
326	[書状]手形差出延引を謝る)	(明治カ)3月3日	穂波(半太郎カ)→建部様	墨書 継紙	16.4× 137.5	1通		36	5		2004P366

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
327	[書状](体調不良につき出願致し難き旨通知)	(明治カ) 4月18日	小四郎→五六郎様	墨書 継紙	17.8× 114.8	1通		34	27		2004P367
328	[書状](現在長崎に滞在、近々鹿兒島へ向かう件など)	(明治カ) 5月16日	小四郎→富えへ	墨書 継紙	16.0× 144.2	1通		34	26		2004P368
329	[書状](肥後熊本へ向け出立の旨報知及び近況伺い)	(明治カ) 5月20日	小四郎→富えへ	墨書 継紙	15.8× 118.7	1通		34	24		2004P369
330	[書状](近況報告と旅先の土産依頼など)	(明治カ) 5月2日	母→小四郎とのへ	墨書 継紙	16.5× 109.5	1点	封筒あり	46	2		2004P370
331	[書状](屋敷替えの件など近況報告を記す)	(明治カ) 6月29日	母→小四郎殿	墨書 継紙	16.6× 140.8	1点	虫損	45	8	1	2004P371
332	[書状](儉約の時節に付、土産物は手軽な品にすること)	(明治カ) 6月29日	(母→小四郎殿)	墨書 切紙	16.5× 10.4	1点	331で書き落としたことを記す	45	8	2	2004P372
333	口演(昨28日唐太出張所御用懸仰せ付けられた旨など報知)	(明治カ) 8月29日	日下純→建部賢兄 石田賢兄	墨書 継紙	16.0× 114.4	1通		36	6		2004P373
334	[書状](近頃、小輩を嫌諱する御批評が多いことに対する反論)	(明治カ) 9月23日	口口波門秀磨→建部燕之允自成大人陛下	墨書 継紙	14.6× 199.7	1通	継目剥れ	34	32		2004P374
335	[書状](飲食茶碗など拝借願)	(明治カ) 11月25日	加藤→武部大兄	墨書 継紙	15.7× 91.9	1点	虫損	45	6		2004P375
336	換舌(父大四郎の京都・大阪での旅宿報知依頼)	(明治カ) 12月19日	加藤節太郎→建部小四郎様	墨書 継紙	16.0× 24.4	1点		45	4		2004P376
337	[書状断簡]	(明治カ)	黒田一雄→	墨書 切紙	10.5× 27.4	1点	後部及び上部欠損	56	2	2	2004P377
338	[書状](中間久四郎同道にて大坂行の件など)	(明治カ)	宿元より→富とのへ	墨書 切紙	24.1× 30.9	1通	包紙あり	34	25		2004P378
339	覚(隊士の御切米を借用し、それを元手に商法などを行う件について)	(明治カ)	(不詳)	墨書 継紙	15.7× 98.0	1通	継目剥れ	34	28		2004P379
340	[書状](管を題とする歌二首あり)	(明治カ)	富→御母様	墨書 切紙	15.8× 58.0	1通		34	30		2004P380

11 日記類

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
341	都日記(3月29日~4月16日、巡見使御迎えのための京・大坂滞在について)	天保戊戌(??) 孟夏上旬(天保9年4月上旬)	(建部)自強	墨書 小横帳	13.7× 20.2	1点		14			2004P381
342	[日記](在大坂の際の日記カ)	(江戸時代) 12月2日~17日	(不詳)	墨書 縦帳	24.2× 16.4	1点	綴紐外れ前後欠	26	2		2004P382
343	[日記](鹿助小学校入学に関する記事ほか)	(幕末~明治) 5月1日~9月31日	(武部小四郎カ)	墨書 横帳	12.3× 32.0	1点		63	3		2004P383
344	日記帳	明治22年1月15日~12月31日	武部鹿助	墨書 小横帳	12.1× 16.2	1点		60			2004P384
345	旅行日記 於大坂江戸堀旅宿	明治25年2月27日~3月11日	武部鹿助	墨書 横半帳	12.4× 16.5	1冊		115	9		2004P385
346	日記帳	明治33年7月10日~9月10日	(不詳)	墨書 横半帳	12.5× 17.0	1冊		115	10		2004P386
347	日誌 第巻	明治33年10月1日~同34年9月30日	武部鹿助	墨書 書冊	23.4× 15.7	1点	裏表紙「武部氏」	62			2004P387

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
348	日記(6月19日～8月20日までの長崎出張中の日誌を含む)	明治36年1月1日～10月17日	(武部鹿助力)	墨書 縦帳	25.2× 17.0	1点		73			2004P388
349	日記(道中出銭帳)	(明治)	(不詳)	墨書 小横帳	7.6× 16.2	1冊		115	7		2004P389
350	日誌	大正14年3月	(不詳)	墨書 縦帳	25.1× 17.2	1点	表紙のみ	69			2004P390
351	日記 第巻巻(生態学講義ノート)	(昭和21年10月)	武部庸男	鉛筆書 ノート	24.5× 18.2	1冊		148			2004P391

12 近代書簡

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
352	[書簡]「曉鶏声」と題した和歌)	(大正カ)7年1月2日	末永節→武部鹿助	墨書 葉書	14.0× 9.0	1点		64	1		2004P392
353	[書簡]武部庸茂逝去に対する弔詞)	(大正11年カ)12月22日	佐方巖→武部御兄上様	墨書 継紙	18.8× 117.6	1点	封筒あり	67	2		2004P393
354	[書簡]武部庸茂逝去に対する弔詞)	(大正11年カ)12月24日	仁田原重行・三輪清子→武部鹿助	墨書 継紙	19.6× 67.8	1点	封筒あり	67	1		2004P394
355	[書簡]武部庸茂逝去に対する弔詞)	(大正カ)11年12月20日	本田幸介→伊藤寿部・小早川九郎	墨書 継紙	19.0× 64.1	1点	封筒あり	67	3		2004P395
356	[書簡]墓石調査に付)	大正11年10月7日	材木町安国寺→武部鹿助	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	16		2004P396
357	[書簡]異動のお知らせ)	昭和6年8月	内務省警保局保安課外事係雪澤千代治	印刷 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	2		2004P397
358	[書簡]暑中見舞)	昭和3年1月21日	末永節→武部鹿助	墨書 葉書	14.0× 19.0	1枚		117	5		2004P398
359	[絵葉書]寺全景と博多駅の写真 葬儀欠席に付)	昭和7年6月	佐賀県杵島郡北有明村海蔵寺→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	3		2004P399
360	[書簡]	昭和7年7月	武部庸男→福岡市春吉鳥飼善次郎	印刷 一紙	14.3× 9.5	1枚	転居先不明の張紙有	116	14		2004P400
361	[書簡]同潤会と藤田円一に関する問い合わせへの回答)	昭和5年12月24日	末永節→武部鹿助	墨書 便箋	24.7× 17.7	2枚		117	4		2004P401～402
362	[書簡]暑中見舞)	昭和6年8月7日	田島作蔵→武部鹿助	葉書	14.0× 9.0	1枚		84	1		2004P403
363	[書簡]財団基金充実のため寄附を依頼)	昭和11年5月	財団法人向陵会 会長 理事 久世庸夫 副会長 理事 白坂榮彦ほか10名	印刷 一紙	19.7× 60.8	2点		61	17		2004P404～405
364	[書簡]お悔やみ状)	昭和7年6月24日	福岡市東養巴町安永廣子→武部庸男	墨書 便箋	24.0× 16.2	2枚		88	8	3	2004P406～407
365	[書簡]お悔やみ状)	昭和7年6月25日	朝倉郡杷木町星野惣治→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	4		2004P408
366	[書簡]お悔やみ状)	昭和7年6月25日	大分県速見郡日出町大塚徳吉→武部庸男	墨書 便箋	24.0× 16.9	1枚		88	8	5	2004P409
367	[書簡]お悔やみ状)	昭和7年6月26日	宗像郡津屋崎占部豊吉・悦→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	5		2004P410
368	[書簡]お悔やみ状)	昭和7年6月26日	福岡市鳥飼町中村稔→武部庸男	墨書 継紙	19.5× 100.0	1枚		88	8	4	2004P411

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
369	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月26日	兵庫県灘魚崎町山色太三郎→武部庸男	墨書 継紙	19.4× 55.0	1枚		88	8	6	2004P412
370	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月26日	福岡市中庄中上恒雄→武部庸男	墨書 継紙	18.4× 48.0	1枚		88	8	7	2004P413
371	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月27日	名古屋市西区南外堀宮田秀太郎→武部庸男	ペン書 便箋	21.7× 16.9	1枚		88	8	8	2004P414
372	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月27日	東京市外上六崎村井五郎→武部庸男	墨書 継紙	19.0× 65.5	1枚		88	8	9	2004P415
373	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月27日	兵庫県武庫郡今津町曙松村源藏→武部庸男	墨書 継紙	18.4× 48.5	1枚		88	8	10	2004P416
374	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月28日	福岡県八女高等女学校校長久保綱五郎→武部庸男	ペン書 郵紙	23.8× 16.7	1枚		88	8	11	2004P417
375	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月29日	京都市左京区下鴨松ノ木町清水俊太郎→武部庸男	墨書 継紙	18.7× 62.3	1枚		88	8	12	2004P418
376	[書簡](叔父様逝去に付お梅やみ状)	昭和7年6月30日	東京市外荏原町中延中牟田一民	墨書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	6		2004P419
377	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年6月30日	台北市築地町諏訪隆→武部庸男	墨書 継紙	19.7× 67.0	1枚		88	8	13	2004P420
378	[書簡](見本配達に付)	昭和7年7月1日	福岡市博多上西町一番地天地堂進物店→武部庸男	墨書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	7		2004P421
379	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年7月1日	栃木県足尾町掛水小島庸一→武部庸男	墨書 継紙	18.1× 86.0	1枚		88	8	14	2004P422
380	[書簡](お梅やみ状)	昭和7年7月5日	福岡市庄黒田稔→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	8		2004P423
381	[書簡](御礼状)	昭和7年7月5日	福岡市大名町鶴原洗■→武部庸男	墨書 切紙	18.2× 30.4	1枚		88	8	15	2004P424
382	[書簡](葬儀欠席に付)	昭和7年7月6日	福岡市柳原上野氏→武部庸男	墨書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	9		2004P425
383	[書簡](御礼状)	昭和7年7月6日	福岡市西新町山中駿吉	墨書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	10		2004P426
384	[書簡](御礼状)	昭和7年7月6日	別府市外北石垣篠崎香彦→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	11		2004P427
385	[書簡](御礼状)	昭和7年7月6日	福岡市薬院出口太田房子	ペン書 便箋	19.9× 12.0	3枚		88	8	16	2004P428 ~430
386	[書簡](御礼状)	昭和7年7月6日	福岡市下管田小川愛吉→武部庸男	墨書 継紙	18.8× 72.0	1枚		88	8	17	2004P431
387	[書簡](御礼状)	昭和7年7月6日	脇山捷一→武部氏か	墨書 便箋	23.0× 15.9	1枚		116	16		2004P432
388	[書簡](御礼状)	昭和7年7月8日	大牟田三原升子→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	12		2004P433
389	[書簡](御礼状)	昭和7年7月8日	小倉市室町辻光子→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	13		2004P434
390	[書簡](御礼状)	昭和7年7月9日	島原町■馬場広瀬茂市→武部庸男	墨書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	14		2004P435
391	[書簡](小包送付に付)	昭和7年8月11日	別府市外北石垣篠崎香彦→武部庸男	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		84	15		2004P436

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
392	[書簡](朝鮮各地の見学を終え満州へ向かう)	(昭和カ)	安東にて名倉→ 東京市豊島区目 白町藤田円一	ペン書 葉書	14.1× 9.1	1枚		199	6		2004P437
393	[書簡](東京出張の報告)	(近代)2月10 日	占部六郎→武部 様	ペン書 便箋	22.7× 15.0	1通		33	2		2004P438
394	[書簡](屋敷修繕及びそ の他近況報告)	(近代)	武部宛	墨書 一紙	24.2× 34.0	1枚		96			2004P439
395	[書簡](仕送り依頼330 円)	(近代)	(不詳)	鉛筆書 メモ用 紙	13.3× 9.1	3枚		116	13		2004P440 ~442
396	[書簡](故人の遺物を拝 呈する)	(近代)11月2 日	團芳子→藤田も と子	墨書 綴紙	19.5× 51.2	1通		200			2004P443
397	電報類信紙	(昭和)	肥後阿蘇栃木温泉 小山旅館	専用紙	22.4× 14.7	3枚		64	35		2004P444 ~446
398	[電報]「シキユオホサカ シシヤヘライシヤセ ヨ」	昭和6年11月 28日	シラセニシオ→ タケベシカスケ	印字 電報用 紙	21.0× 11.8	1枚		117	2		2004P447
399	[電報]「オチチウエノゴ セイキョイタム」	昭和7年6月 26日	オクダ→タケベ ツネオ	印字 電報用 紙	21.4× 12.0	1枚		116	2		2004P448
400	[電報]「シラセヲドロク アトフミラク」	昭和7年6月 26日	→タケベツネヲ	印字 電報用 紙	21.0× 11.4	1枚		116	3		2004P449

13 現代書簡

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
401	[書簡](中学校に採用予 定の件など近況報告)	昭和26年3月 24日	千葉上野村藤田 登美子→東京都 豊島区目白町藤 田一仁	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		137			2004P450
402	[書簡]	昭和34年9月 14日	武部自一→藤田 円一	鉛筆書 葉書	14.0× 9.0	1枚		250	1		2004P451
403	[書簡](母親の三回忌法 要を行った旨)	昭和32年11 月12日	福岡市大字五十 川武部庸男→東 京都豊島区目白 町藤田円一	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		152			2004P452
404	[書簡](年賀状)	昭和33年1月 1日	佐賀県三養基郡 基山町吉村卯一 郎→東京都豊島 区目白町藤田元 子	墨書 葉書	14.0× 9.0	1枚		157			2004P453
405	[書簡](長男慎一の下宿 先住所を報知)	昭和33年5月 7日	福岡県嘉穂郡桂 川穂坂凱・スエ 子→	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		153			2004P454
406	[書簡](一仁のお見合に 関する御礼状)	昭和33年5月 29日	久留米市梅満町 小川喜努男→千 葉県勝浦町藤田 円一	ペン書 便箋	23.0× 17.9	2枚		122	15		2004P455 ~456
407	[書簡](刀剣鑑定につい て、木村家蔵の左文 字・康光等を紹介)	昭和33年6月 9日	大阪市阿倍野局 区播磨町東西川 善三郎→千葉県 勝浦町古新田藤 田円一	ペン書 便箋	23.0× 17.9	5枚		122	18		2004P457 ~461
408	[書簡](書簡送付のお礼 と近況報告)	昭和33年7月 3日	東京都豊島区目 白町藤田元子→ 千葉県勝浦町藤 田円一	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		162			2004P462
409	[書簡](ラジオ番組に出 演することを知らせる)	昭和33年9月 19日	飯塚市林田チヨ ノ→千葉県勝浦 町藤田円一	ペン書 葉書	14.0× 9.0	1枚		163			2004P463

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
410	[書簡](年賀状)	昭和34年1月1日	飯塚市林田チヨノ・外一同→千葉県勝浦町藤田円一・外御一同様	墨書葉書	14.0×9.0	1枚		165			2004P464
411	[書簡](登美子の近況を報告)	昭和34年6月18日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		166			2004P465
412	[書簡](帰宅を心待ちにしているとのこと)	昭和34年6月26日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		164			2004P466
413	[書簡](一仁が自宅建設のため松戸へ引っ越すとのこと)	昭和34年7月4日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		159			2004P467
414	[書簡]	昭和38年8月7日	武部自一→藤田円一・登美子	鉛筆書葉書	14.0×9.0	1枚		250	2		2004P468
415	[書簡](家修理のお礼と青山墓地管理費値上げの件)	昭和34年8月14日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		158			2004P469
416	[書簡](青山墓地管理費支払いの件など)	昭和34年8月26日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		160			2004P470
417	[書簡](大学生の下宿を断った件など)	昭和34年9月17日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		154			2004P471
418	[書簡](学生協会から下宿の依頼、警察から目白に愚連隊がいるので刀の保管を厳重にとの依頼あり)	昭和34年10月3日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		167			2004P472
419	[書簡](帰宅を心待ちにしているとのこと)	昭和34年11月3日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		168			2004P473
420	[書簡](近況報告)	昭和34年11月19日	東京都豊島区目白町藤田元子→千葉県勝浦市藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		155			2004P474
421	[書簡]	昭和39年7月27日	武部自一→藤田円一・登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		250	3		2004P475
422	[書簡](暑中見舞)	昭和39年盛夏	鹿児島県谷山市長瀬ちよ子→東京都豊島区目白町藤田元子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		142			2004P476
423	[書簡](残暑見舞)	昭和39年9月14日	武部自一→藤田円一・登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		250	4		2004P477
424	[書簡](クリスマスプレゼントのお礼)	(昭和39年12月25日)	くりたじゅんいち→おじいちゃん(藤田円一)、おばあちゃん	鉛筆書便箋	24.8×17.7	1枚	現金書留封筒入 452 と同封	133	2		2004P478
425	[書簡](9日に訪問する旨を伝える)	(昭和39年)10月1日	渋川市岩倉利江→東京都豊島区目白町藤田元子	ペン書便箋	23.0×17.9	2枚		136			2004P479~480
426	[書簡](母親の近況を報告)	昭和36年7月17日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一・登美子	ペン書便箋	23.0×17.6	2枚		169			2004P481~482

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
427	[書簡](暑中見舞 母親の近況報告など)	昭和36年7月26日	福岡市大字五十川武部澄江→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		170			2004P483
428	[書簡](暑中見舞と一仁のお見合いについて)	昭和36年7月26日	福岡市大字五十川武部澄江→東京都豊島区目白町飯田登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		191			2004P484
429	[書簡](一仁の結婚に対するお祝い)	昭和36年8月14日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		171			2004P485
430	[書簡](11月24日、西公園八百重に集合)	(昭和40年11月17日)	福岡市荒戸町四番町毛屋東次郎→藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		122	13		2004P486
431	[書簡](藤田円一氏福岡滞在の様子)	(昭和40年12月26日以前)	智栄子→登美子・一仁	ペン書便箋	25.0×17.9	4枚	431・466・467一括	122	9	1	2004P487~490
432	[書簡](母親看病のため姉の滞りが延引することを謝す)	昭和36年12月26日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	22.8×17.5	2枚	現金書留封筒入	139			2004P491~492
433	[書簡](年賀状)	昭和41年1月	→藤田円一ほか	ペン書葉書	13.9×8.5	1枚	半分欠損	122	17		2004P493
434	[書簡](年賀状)	昭和41年1月	武部自一→藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		250	5		2004P494
435	[書簡](年賀状)	昭和41年1月	武部庸男・すみえ・自一→藤田円一・登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		250	6		2004P495
436	[書簡](母親の近況報告と、飯塚の兄より刀鐙の製法などについて問合があった件など)	昭和37年1月26日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		174			2004P496
437	[書簡](母親の近況報告と円一喜寿お祝いの件)	昭和37年3月19日	福岡市五十川武部方 登美子→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		190			2004P497
438	[書簡](異動証送付のお礼と近況報告)	昭和37年4月10日	福岡市大字五十川武部澄江→東京都豊島区目白町飯田登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		172			2004P498
439	[書簡](書簡・証明書送付のお礼と近況報告)	昭和37年4月12日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町飯田登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		128			2004P499
440	[書簡](近況報告および野村望東尼書状(224)の解説読解)	(昭和)41年5月10日	藤田円一→武部庸男	ペン書便箋	25.1×17.7	1通		10	2		2004P500
441	[書簡](近況報告 西郷と逢った喜びを詠んだ武彦の漢詩 小四郎遺書発見の旨通知 およびその解説読解)	(昭和)41年7月18日	藤田円一→武部庸男	ペン書便箋	25.4×17.7	1通		10	3		2004P501
442	[書簡](三奈木黒田家と武部家との関係他)	昭和38年7月8日	渋谷区代々木黒田近雄→藤田円一	ペン書便箋	封筒 21.5×8.4	2枚		122	7		2004P502~503
443	[書簡](先日注文の品、今日再び送付のこと)	昭和38年7月11日	福岡市筑島友枝芳子→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		132			2004P504
444	[書簡]	昭和43年7月28日	武部自一→藤田円一	ペン書葉書	15.0×10.0	1枚		250	7		2004P505
445	[書簡](暑中見舞)	(昭和)43年7月28日	黒田近隆→藤田円一	ペン書葉書	14.5×10.3	1点		58			2004P506

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
446	[書簡](残暑見舞)	昭和39年8月25日	福岡市大字五十川武部澄江→東京都豊島区目白町飯田登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		130			2004P507
447	[書簡](京都・奈良旅行の様子を知らせる)	昭和39年8月31日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	23.0×17.5	3枚	789と同封	140	1		2004P508~510
448	[書簡](贈り物に対するお礼状)	昭和39年9月14日	福岡市大字五十川武部澄江→東京都豊島区目白町藤田円一・飯田登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		161			2004P511
449	[書簡](近況報告)	昭和39年12月7日	愛媛県温泉郡中島町大野陽子→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	23.0×18.0	2枚	450と同封	156	1		2004P512~513
450	[書簡](みかんを送ったことを知らせる)	昭和39年12月7日	愛媛県温泉郡中島町大野陽子→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	23.0×18.0	2枚	449と同封	156	2		2004P514~515
451	[書簡](博多駅完成など近況報告)	昭和39年12月19日	福岡市西堅粕栗田繁→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	22.9×17.7	2枚	現金書留封筒入	129			2004P516~517
452	[書簡](近況報告および体調伺い)	昭和39年12月25日	庸男→御父上様(藤田円一)	ペン書便箋	22.8×17.5	2枚	現金書留封筒入 424と同封	133	1		2004P518~519
453	[書簡](福岡の参院選の結果など近況報告)	昭和40年7月6日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	23.0×17.5	4枚	現金書留封筒入	134			2004P520~523
454	[書簡](一仁の一周忌法要が無事済み安心とのこと)	(昭和44年カ)9月17日	庸男→御父上様(藤田円一)	ペン書便箋	21.0×16.8	2枚	現金書留封筒入 472と同封	131	1		2004P524~525
455	[書簡](福岡に無事帰着報告 目白滞在中のお礼等)	昭和40年10月25日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書葉書	14.4×10.5	1枚		127			2004P526
456	[書簡](近雄の兄の子である豊島与志雄の全集及び自身の手術予定等)	昭和40年11月4日	東京医科歯科大学入院黒田近雄→豊島区目白町藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		122	21		2004P527
457	[書簡](福岡に無事到着その他近況報告)	昭和40年11月13日	福岡市井尻藤田円一→東京都豊島区目白町飯田登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		122	19		2004P528
458	[書簡](11月24日、西公園八百重に集合)	昭和40年11月17日	福岡市荒戸町四番町毛屋東次郎→藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		122	5		2004P529
459	[書簡](西公園八百重集合日時11月23日に変更)	昭和40年11月17日	福岡市荒戸町四番町毛屋東次郎→藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		122	6		2004P530
460	[書簡](本堂他改築収支中間報告および寄付願い)	昭和40年11月17日	福岡市駿河谷妙雲山真光寺住職原田哲勇ほか	印刷一紙	36.2×25.5	1枚		122	22		2004P531
461	[書簡](福岡での近況を報告)	昭和40年11月20日	福岡市井尻藤田円一→東京都豊島区目白町飯田登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		122	20		2004P532
462	[書簡](故人の思い出を綴る)	昭和40年11月29日	福岡市警固井上正盛→福岡市井尻藤田円一	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		122	10		2004P533

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
463	[書簡](叔父円一に對しての御見舞の御礼)	昭和40年12月20日	福岡市原中村夕力子→藤田円一	ペン書便箋	23.0×17.9	2枚		122	12		2004P534~535
464	[書簡](再会御礼状)	昭和41年1月14日	福岡市外字美町上宇美林田英敏→東京都豊島区目白町藤田円一御父上	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		88	13		2004P536
465	[書簡](藤田円一帰京の連絡を受けて)	昭和41年1月15日	福岡市井尻美杉町栗田智恵子→藤田円一	ペン書便箋	23.6×17.7	5枚		122	16		2004P537~541
466	[書簡](藤田円一帰京の連絡を受けて)	昭和41年1月16日	栗田禮一→藤田円一	ペン書便箋	8.0×25.7	4枚	431・466・467一括	122	9	2	2004P542~545
467	[書簡](ロボットの御礼)	昭和41年1月16日	じゅん一→藤田円一	鉛筆書便箋	23.6×17.7	2枚	431・466・467一括	122	9	3	2004P546~547
468	[書簡](再会御礼状)	昭和41年1月24日	武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	22.5×17.3	3枚	写真2枚同封	88	12		2004P548~550
469	[書簡](藤田円一帰京の連絡を受けて)	昭和41年12月28日	武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	22.8×17.9	3枚		122	11		2004P551~553
470	[書簡](先祖法要のため福岡を訪れた旨)	昭和43年11月12日	北海道夕張市建部武四郎→東京都目白町藤田円一	ペン書便箋	22.7×17.7	3枚		149			2004P554~556
471	[書簡](三条実美の短冊の件など、先祖について問合)	昭和43年12月23日	北海道夕張市建部武四郎→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	23.0×17.8	6枚		150			2004P557~562
472	[書簡](良子宅新築祝いなど近況報告)	昭和44年12月8日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	23.0×17.8	3枚	現金書留封筒入 454と同封	131	2		2004P563~565
473	[書簡](美術品買取広告)	昭和46年12月15日	目黒区鷹番加藤美術店→豊島区目白町藤田円一	印刷葉書	14.8×10.0	1枚		151			2004P566
474	[書簡](年賀状)	(昭和)	五十川 中おやゑ→東京都豊島区目白町藤田一仁	墨書葉書	14.0×9.0	1枚		143			2004P567
475	[書簡](刀剣鑑定について、黒田家所蔵の古文書閲覧の方法等)	(昭和)5月28日	大阪市阿倍野局区播磨町東西川善三郎→千葉県勝浦町古新田藤田円一	ペン書便箋	23.0×17.9	3枚		122	14		2004P568~570
476	[書簡](一仁宅移転の報をうけて)	(昭和)7月3日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一	ペン書便箋	22.8×17.5	4枚	現金書留封筒入	138			2004P571~574
477	[書簡](地震の様子を伺う)	(昭和)7月5日	庸男→御父上様(藤田円一)	ペン書便箋	21.0×16.4	3枚		141			2004P575~577
478	[書簡](近況報告)	(昭和)7月7日	庸男→登美子	ペン書便箋	23.0×17.8	2枚		146			2004P578~579
479	[書簡](贈り物に對するお礼と母親の近況報告)	(昭和)8月6日	福岡市大字五十川武部庸男→東京都豊島区目白町藤田円一・登美子	ペン書葉書	14.0×9.0	1枚		173			2004P580

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

14 その他

番号	名称	時代	作成	品類・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
480	[雑纂]年中行事の歌、内外頓智談、明治22年3月福岡展覧会出品目録、大日本地誌、和漢三才図会抜翠等)	明治22年2月下旬ヨリ	武部鹿輔自勝	墨書横帳	11.4×23.7	1点		74			2004P581
481	三座目 神号六級(女性29名の書上)	(近代)	(不詳)	墨書折紙	24.0×29.2	1枚		95	2		2004P582
482	[書付]人名書上)	(近代)	(不詳)	ペン書便箋	22.0×14.5	4枚		116	15		2004P583~586
483	[筆耕原稿]	(近代 原本は元治元年頃カ)	(不詳)	ペン書一紙	29.5×26.6	1点		26	8		2004P587
484	[メモ]扇他の寸法)	(近代)	(不詳)	ペン書一紙	12.3×9.2	1枚		85	11		2004P588
485	[罫紙]	(近代)	(不詳)	ペン書一紙	24.4×15.0	1枚		26	11		2004P589
486	[罫紙縦帳]	(近代)	(九州鉄道会社カ)	罫紙縦帳	24.0×16.5	1点	記述無し	64	6		2004P590
487	[書付](三条実美ら五卿落ちの記事他)	(近代)	(不詳)	ペン書罫紙	9.5×26.4	2枚		122	4		2004P591~592
488	目録(帯、末広など7点の品の目録)	昭和6年4月吉日	藤田円一→武部鹿介殿	墨書一紙	43.9×58.3	2枚	包紙あり	194			2004P593~594
489	[記]ほおづきとりんどうの特徴など記す)	(昭和)	(武部ハル)	鉛筆書メモ用紙	15.2×10.2	2枚		64	35		2004P595~596
490	[記]三宅村・安徳村・岩戸村・春日村・水城村・大野村の大字を記す)	(昭和)	(不詳)	鉛筆書メモ用紙	15.2×10.2	1点		64	35		2004P597
491	[記]「栗洲八七二 村有」	(昭和)	(不詳)	鉛筆書メモ用紙	14.7×10.1	1点		64	35		2004P598
492	[記]八間など間数の記載あり)	(昭和)	(不詳)	墨書罫紙	24.8×33.6	1点		64	35		2004P599
493	[生物学講義ノート]	(昭和)	武部庸男	ペン書、鉛筆書ノート	21.4×15.8	1冊	表紙見返し「昭和二十一年十月六日退職金二テ求ム」	179			2004P600
494	[名刺]	(昭和)	印章・ゴム印・諸揮毫 有限会社山鹿泉二 東京都江東区深川清澄町	印刷名刺	9.1×5.5	1枚		122	27	2	2004P601
495	[名刺]	(昭和)	日本新聞インキ株式会社 常務取締役 中村至信 本社大阪市西淀川区	印刷名刺	9.1×5.5	1枚		122	27	3	2004P602
496	[名刺]	(昭和)	鹿島建設株式会社 営業部次長 三苦仕 東京都中央区八重洲	印刷名刺	9.1×5.5	1枚		122	27	4	2004P603
497	[名刺]	(昭和)	伊勢丹家具専属工場 株式会社大手木工所 石寺義典 東京都港区芝西久保広町	印刷名刺	9.1×5.5	1枚		122	27	5	2004P604
498	[断簡]「山田平蔵」	(不詳)	(不詳)	墨書断簡	16.2×5.2	1点		64	2		2004P605
499	[覚]青山椒やなすびなど漬け物の作り方)	(不詳)	(不詳)	墨書継紙	16.2×121.6	1点		64	17		2004P606
500	[罫紙]	(不詳)	(不詳)	罫紙	24.6×33.8	1点	記載無し	64	35		2004P607

15 書籍

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
501	筑前国統風土記(自序・序・卷之壹・卷之貳)	宝永6年歳在巳丑月日	貝原篤信選 貝原好古編 竹田定直校正	墨書書冊	23.4×16.5	1冊	表紙見返しに朱印3ヶ所、序と巻之一の冒頭に武部蔵書印	21	1	1	2004P608
502	篆書唐詩選七言絶句	宝暦6年丙子11月	南樓先生著 鳳岡先生訂正 門人横山其亭輯、中村惟徳校 書肆：皇都 京六角通御幸町西萩城屋多左衛門、東都 日本橋南三丁目 前川六左衛門	木版書冊	26.5×18.0	1冊	鉛筆・朱書きなどで書き込みあり	21	3		2004P609
503	北斎漫画 六編	文化14年丑孟春	葛飾戴斗(北斎)書肆：江戸日本橋四日市 竹川藤兵衛ほか3名	木版書冊	22.7×15.9	1冊	奥に「武部氏蔵」と墨書、朱印扉に「武部」墨書、蔵書印、序文冒頭に朱印	21	5		2004P610
504	浪懸岸	文久2壬戌尤陽11日(序文) 文久2歳壬戌7月下旬(跋文)	南竹舎主人 趙義生子重	墨書書冊	23.7×15.9	1冊	奥書「干時明治二十九年九月二十日綴之」、裏表紙「福岡縣筑前國福岡住 武部氏蔵書」	45	15		2004P611
505	女訓孝経	(江戸期)	(不詳)	墨書書冊	27.5×20.4	1冊	裏表紙上書「慶応三年丁卯八月下旬綴之 ㊦い」	21	2		2004P612
506	立表測景曆日諺解	(江戸期)	柳精子著 江戸書林 日本橋通壹町目 千鐘房 須原屋茂兵衛	木版書冊	22.5×15.7	1冊	建部自福蔵書印、武部所有印あり	21	4		2004P613
507	雑書(「四季用文章」「三十六歌仙」など)	(江戸期)	(不詳)	木版書冊	25.4×18.0	1冊	裏表紙に「武部氏」表紙、裏表紙は後世紐で一括	27			2004P614
508	新編水滸画伝	(江戸期)	(不詳)	木版書冊 端紙	26.0×19.8	1組		176			2004P615
509	[家紋帳及び「いろは寄名頭篆字角字八分字」]	(江戸期)	(不詳)	木版袖珍本	8.8×12.8	1冊		29			2004P616
510	頭書古今和歌集遠鏡四	(江戸期カ)	(不詳)	木版書冊	17.9×11.8	1点	題箋離脱 武部蔵書印、武部所有印あり	59	3		2004P617
511	頭書古今和歌集遠鏡六	(江戸期カ)	(不詳)	木版書冊	17.7×11.9	1点	武部蔵書印、武部所有印あり	59	4		2004P618
512	[和本](西行が熱田神宮を参詣した際のことなどを絵入で記す)	(江戸期カ)	(不詳)	墨書彩色書冊	24.0×16.6	1冊	表紙上書「大賀氏」表紙見返し「文久三亥正月 大賀性」	21	8		2004P619

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
513	懷玉雲上示正鑑(公家の家紋、由緒などを記す)	明治元年仲秋改正	御用製本所 東京浅草新寺町通南へ上ル 山本庄兵衛 ほか1名 弘通所 京都三条通り 出雲寺丈次郎 ほか5名	木版書冊	16.1×11.2	1点	表紙題箋に墨書で「第廿五号」、武部蔵書印 武部所有印あり	59	1		2004P620
514	明六雑誌 第九號(運送論 リボルチーノ説 教門論 政論)	明治7年6月	(明六同社)	印刷書冊	18.2×12.0	1点	表紙に明六社印と朱書で「武部」 右下隅焼け焦跡	53	2	44	2004P621
515	明六雑誌 第十四號(知説 リボルチーノ説 貨幣ノ効能 天狗説)	明治7年7月	(明六同社)	印刷書冊	18.0×12.1	1点	表紙に明六社印と朱書で「武部」、朱印で「定價四銭」	53	2	45	2004P622
516	明六雑誌 第十六號(政論五 人間公共ノ説 西学一斑、愛敵論)	(明治7年)	(明六同社)	印刷書冊	18.1×12.1	1点	表紙に明六社印と朱書で「武部」	53	2	46	2004P623
517	明六雑誌 第二十一號(征台和議ノ演説 三聖論 人間公共ノ説 四女節ノ疑)	明治7年11月	(明六同社)	印刷書冊	18.1×12.1	1点	表紙に明六社印と朱書で「武部」	53	2	47	2004P624
518	明六雑誌 第二十九號(網羅議院ノ説、自由交易論、教門論疑問第一)	明治8年2月	(明六同社)	印刷書冊	18.1×12.2	1点	表紙に明六社印と朱書で「武部」、朱印で「定價四銭」	53	2	48	2004P625
519	明六雑誌 第三十三號(善良ナル母ヲ造ル説 賊説 日曜日ノ説 貨幣病根療治録)	明治8年3月	(明六同社)	印刷書冊	18.1×12.0	1点	表紙に明六社印と朱書で「武部」、朱印で「定價四銭」	53	2	49	2004P626
520	評論新聞 第十一號	(明治8年)6月	編輯長 吉島高尚 本局 東京浅坤黒船町三番地 集思社	印刷書冊	18.1×12.1	1点	表紙破損 評論新聞第12号・第13号・第14号を合綴 裏表紙に墨書で「武部氏蔵」	53	2	1	2004P627
521	評論新聞 第十五號	(明治8年)	編輯長 吉島高尚 本局 東京浅坤黒船町三番地 集思社	印刷書冊	18.5×12.2	1点	表紙破損 評論新聞第16号・第17号を合綴 裏表紙に墨書で「武部氏蔵」	53	2	2	2004P628
522	評論新聞 第二十五號(近事評論 朝鮮新報并評)	明治8年10月	編輯長 佐田白茅 印刷竹内拙三 本局 東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.2×12.0	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三銭」虫損	53	2	3	2004P629
523	評論新聞 第二十六號(参議某公ノ朝鮮事件ニ付建白・大意并評ほか1件の記事)	明治8年10月	編輯長 佐田白茅 印刷竹内拙三 本局 東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.2×11.9	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三銭」虫損	53	2	4	2004P630

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
524	評論新聞 第二十九號 (近事評論 巡查諸大臣ノ邸ヲ防衛スルノ説并評)	明治8年10月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.1× 12.1	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	5	2004P631
525	評論新聞 第三十號 (島津板垣二氏退職ノ評論)	明治8年10月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.3× 12.1	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	6	2004P632
526	評論新聞 第三十一號 (有栖川熾仁公建白ノ大意并評 慶應義塾の形況并評)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.1	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	7	2004P633
527	評論新聞 第三十二號 (新橋停車場落書き并評ほか2件の記事)	明治8年11月	本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.3× 12.0	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損落丁	53	2	8	2004P634
528	評論新聞 第三十三號 (征韓論社説)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.1	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」	53	1	1	2004P635
529	評論新聞第三十四號 (民権論社説、近事評論)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 11.9	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」	53	1	2	2004P636
530	評論新聞 第三十五號 (陸軍省ノ征韓論ほか2件の記事)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.4× 12.1	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	9	2004P637
531	評論新聞 第三十六號 (琉球藩ヨリ三條公へ嘆願セシ由或人ノ口述并評ほか1件の記事)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.5× 12.1	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	10	2004P638
532	評論新聞 第三十八號 (日々新聞社近々更二政府御用ヲ蒙ルノ話)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.1× 12.0	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	11	2004P639
533	評論新聞 第四十號 (国政転変論并評 近事評論二篇)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三	印刷 書冊	18.4× 12.2	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」虫損 裏表紙欠	53	2	12	2004P640
534	評論新聞 第四十一號 (木戸参議大久保参議ト御議論アリシ話ほか1件の記事)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.3× 12.1	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	13	2004P641

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
535	評論新聞 第四十二號 (彈葉ヲ船ニテ表紙運送 セシ話ほか2件の記事)	明治8年11月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.1× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	14	2004P642
536	評論新聞 第四十四號 (静台ヲ盛ニスル話ほ か2件の記事)	明治8年12月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.4× 12.5	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	15	2004P643
537	評論新聞 第四十五號 (近事評論、新聞条例議 傍律に付、三等待講西 村君、見込み所)	明治8年12月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」	53	1	3	2004P644
538	評論新聞 第四十六號 (琉球ヲシテ清国へ対応 セシムル話ほか1件の記 事)	明治8年12月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.3× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	16	2004P645
539	評論新聞 第四十七號 (支那人ノ名ヲもって日 本人書籍ヲ出版スルノ 話ほか1件の記事)	明治8年12月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.1	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	17	2004P646
540	評論新聞 第四十八號 (黒田參議特命全權辨理 大臣ノ命ヲ拝セラレシ 話ほか1件の記事)	明治8年12月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	18	2004P647
541	評論新聞 第四十九號 (三條太政大臣辞表を呈 セラレシ話ほか二件の 記事)	明治8年12月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	19	2004P648
542	評論新聞 第五十號 (西洋人日本文ノ新聞ヲ 編スルノ話ほか2件の記 事)	明治8年12月	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損 表紙離脱	53	2	20	2004P649
543	評論新聞 第五十一號	(明治8年12 月)	編輯長 關新吾 印刷竹内拙三 本局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 11.9	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫 損 表紙欠	53	2	21	2004P650
544	評論新聞 第五十三號 (東京府知事転換ノ話ほ か2件の記事)	明治8年12月	編輯長代理 小 松原英太郎 印 刷竹内拙三 本 局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	22	2004P651

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
545	評論新聞 第五十四號 (高杉晋作存命ノ話并評 ほか1件の記事)	明治8年12月	編輯長代理 小 松原英太郎 印 刷竹内拙三 本 局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.2	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	23	2004P652
546	評論新聞 第五十五號 (福澤氏ノ文明論絶板サ レントスルノ話ほか2件 記事)	明治8年12月	編輯長代理 小 松原英太郎 印 刷竹内拙三 本 局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	24	2004P653
547	評論新聞 第五十六號 (支那軍艦揚武号ノ横濱 へ入港セシ話并評ほか1 件の記事)	明治9年1月	編輯長代理 小 松原英太郎 印 刷竹内拙三 本 局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	25	2004P654
548	評論新聞 第五十七號 (厭制政府ノ自滅スルノ 説附表ほか2件の記事)	明治9年1月	編集長 小松原 英太郎 印刷 竹内拙三 本 局 東京弓町29番 地 集思社	印刷 書冊	18.2× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」	53	1	7	2004P655
549	評論新聞 第五十八號 (大隈参議ハ大臣タルニ 愧チサルノ膽量アル話 并評ほか1件の記事)	明治9年1月	編輯長代理 小 松原英太郎 印 刷竹内拙三 本 局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 11.9	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	26	2004P656
550	評論新聞 第五十九號 (太宰府今春ハ別シテ祝 詞ニ警戒ヲ加ヘラル話 并評ほか1件の記事)	明治9年1月	編輯長代理 小 松原英太郎 印 刷竹内拙三 本 局 東京弓町 29番地 集思社	印刷 書冊	18.4× 12.1	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」表紙 破損 虫損	53	2	27	2004P657
551	評論新聞 第七十三號 (廟堂ニ於テ種々ノ御評 議アリシ話并評ほか1件 の記事)	明治9年3月	仮編輯長 中島 富雄 印刷竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.7× 12.0	1点	表紙に集思 社印と「十 四日發」の 朱印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	28	2004P658
552	評論新聞 第七十四號 (挑戦和議ノ電報并評)	明治9年3月	仮編輯長 中島 富雄 印刷竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.3× 12.1	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	29	2004P659
553	評論新聞 第七十八號 (専制政府ハ其ノ勞苦時 ニ甚シク国民ノ意向ニ 応シテ政法ヲ改正スヘ キノ説ほか)	明治9年3月	仮編輯長 中島 富雄 印刷竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 11.9	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	30	2004P660
554	評論新聞 第七十九號 (琉球藩ヨリ某氏ヘノ話、 日曜日休暇ノ御布告ニ 付評)	明治9年3月	仮編輯長 中島 富雄 印刷竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.0× 11.6	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	31	2004P661

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
555	評論新聞 第八十號 (外務卿、官宅修築の話 并評、本年地方官会議 開場ノ話并評)	明治9年3月	假編集長 中島 富雄 印刷 竹 内拙三 本局 東京弓町29番 地 集思社	印刷 書冊	19.2× 12.3	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	1	4	2004P662
556	評論新聞 第八十一號 (法律ノ極意投書附評、 近事并評)	明治9年3月	假編輯長 高羽 光則 印刷 竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.1× 11.8	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	32	2004P663
557	評論新聞 第八十三號 (帯刀禁止ノ布告并評、 木戸後藤ノ両公御辞職 ノ話并評)	明治9年4月	假編輯長 田代 荒次郎 印刷 竹 内拙三 本局 東京弓町29番 地 集思社	印刷 書冊	18.1× 12.0	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	34	2004P664
558	評論新聞 第八十四號 (前編輯長関新吾・箕作 麟祥君力国政転変論ノ 評二付大阪裁判所ニ於 テ推問答并ノ話并評)	明治9年4月	假編輯長 鳥居 正功 印刷 竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.3× 11.8	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	33	2004P665
559	評論新聞 第八十六號 (尾崎井上ノ両君朝野新 聞論說ノ事二付上告ノ 書面并評)	明治9年4月	假編輯長 鳥居 正功 印刷 竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.3× 11.9	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	35	2004P666
560	評論新聞 第八十八號 (政府ニ於テ華士族ノ禄 制ヲ改革セラルヘキ話 并評)	明治9年4月	假編輯長 鳥居 正功 印刷 竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.2× 11.8	1点	表紙に集思 社印と「十 二日發」の 朱印、裏表 紙に朱書で 「岡新地武 部小四郎様」	53	2	36	2004P667
561	評論新聞 第八十九號 (政府ノ探索方厳密ニ前 原一誠君ヲ視察スル話 ほか)	明治9年5月	假編輯長 鳥居 正功 印刷 竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.1× 11.8	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」虫損	53	2	37	2004P668
562	評論新聞 第九十號 (勝安芳君ノ話并評ほか)	明治9年5月	假編輯長 鳥居 正功 印刷 竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.1× 11.9	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」と墨 書で「岡新 地武部小四 郎様」虫損	53	2	38	2004P669
563	評論新聞 第九十二號 (読網鑑易知録并評投書 ほか)	明治9年5月	假編輯長 鳥居 正功 印刷 竹内 拙三 本局 東 京弓町29番地 集思社	印刷 書冊	18.0× 11.9	1点	表紙に集思 社印と朱書 で「武部」、 裏表紙に朱 書で「定價 三錢」と墨 書で「岡新 地武部小四 郎様」虫損	53	2	39	2004P670

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
564	評論新聞 第九十三號 (新聞条例御改正ノ話并評。伊東参議ヨリ大久保参議へ物語ノ話并評)	明治9年5月	仮編集長 鳥居正功 印刷竹内拙三 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.6×12.1	1点	表紙に集思社印、裏表紙に墨書で「岡新地武部様」、朱書で「定價三錢」裏表紙の後に評論新聞代51号の表紙を合綴	53	1	5	2004P671
565	評論新聞 第九十四號 (近事評論 前編輯人鳥居小松二子ノ遺稿并評)	明治9年5月	仮編輯長 中山喜勢 印刷竹内拙三 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.1×12.0	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」虫損	53	2	40	2004P672
566	評論新聞 第九十五號	明治9年5月	仮編輯長 中山喜勢 印刷竹内拙三 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.0×11.9	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」と墨書で「タテベ」表紙破損	53	2	41	2004P673
567	評論新聞 第九十六號 (伊藤参議ニ郵便ヲ以テ御首ヲ懇望シタル話并評ほか)	明治9年6月	仮編輯長 中山喜勢 印刷竹内拙三 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.0×11.9	1点	表紙に集思社印、裏表紙に「定價三錢」と朱印、「建部」と墨書あり 虫損	53	2	42	2004P674
568	評論新聞 第九十九號 (新聞記者獄中、詩ほか2件の記事)	明治9年6月	取締 海老原穆、世話方 宮崎眞郷 仮編集長 中山喜勢 印刷竹内拙三 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.2×12.0	1点	表紙に集思社印、裏表紙に墨書で「岡新地武部様」「建部さま」、朱書で「定價三錢」虫損	53	1	6	2004P675
569	評論新聞 第百七號 (森有礼ト李鴻章と応ノ筆記第一他1件の記事)	明治9年7月	取締 海老原穆、世話方 宮崎眞郷 仮編集長 高橋克 印刷満木清繁 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.2×12.0	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」	53	1	8	2004P676
570	評論新聞 第百八號 (森有礼ト李鴻章と応ノ筆記第二他1件の記事)	明治9年7月	取締 海老原穆、世話方 宮崎眞郷 仮編集長 高橋克 印刷満木清繁 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.4×12.2	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」	53	1	9	2004P677
571	評論新聞 第百九號 (森有礼ト李鴻章と応ノ筆記第三ほか)	明治9年7月	取締 海老原穆、世話方 宮崎眞郷 仮編集長 高橋克 印刷満木清繁 本局東京弓町29番地 集思社	印刷書冊	18.2×12.0	1点	表紙に集思社印と朱書で「武部」、裏表紙に朱書で「定價三錢」と墨書で「建部」虫損	53	2	43	2004P678

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
572	[評論新聞]	(明治)	(集思社)	印刷 書冊 端紙	18.0× 12.0	4枚	表紙・裏表 紙・綴じ紐 欠	53	2	50	2004P679 ~682
573	光雲神社略記(黒田孝 高・長政父子略歴ほか)	明治10年丁 丑3月	(不詳)	墨書 折本装	15.2× 9.5	1点	奥書「武部 鹿助分、旧 歴七歳、本 年五年」武 部蔵書印	9	7		2004P683
574	袖珍唐詩選 下	明治17年11 月出版	出版人 東京府 平民 井上勝五 郎	印刷 袖珍本	12.1× 8.5	1点	表紙上書 「武部曙 山」、裏表 紙上書「那 珂郡住吉村 大字春吉三 軒屋土手、 武部曙山所 有、明治庚寅 八月下旬」	59	2		2004P684
575	明治訓点 四書集註 孟子 上	明治17年4月	大阪府平民松浦 要祐・大阪府平 民中野啓蔵・広 島県平民久留間 與三	印刷 書冊	12.0× 8.4	1冊		79	1		2004P685
576	明治訓点 四書集註 孟子 下	明治17年4月	大阪府平民松浦 要祐・大阪府平 民中野啓蔵・広 島県平民久留間 與三	印刷 書冊	12.0× 8.4	1冊		79	2		2004P686
577	明治訓点 四書集註 論語 上	(明治17年4 月)	(不詳)	印刷 書冊	12.0× 8.4	1冊		79	4		2004P687
578	明治訓点 四書集註 論語 下	(明治17年4 月)	(不詳)	印刷 書冊	12.0× 8.4	1冊		79	5		2004P688
579	明治訓点 四書集註 学庸 前	明治17年5月	安芸久留間與三 訓点・東同盟舎 刊	印刷 書冊	12.0× 8.4	1冊		79	3		2004P689
580	勅語(教育勅語)	明治23年10 月30日	御名御璽	印刷 縦帳	20.5× 14.5	1点		77			2004P690
581	旧福岡藩殉難烈士追祭 寄贈詩歌 一吟万感石 心松操(非売品)	明治23年11 月2日出版	江島茂逸編	印刷 書冊	19.5× 13.8	1冊	武部蔵書印 「第99号」 裏表紙に 「明治廿有 参年拾一月 十六日 武 部哲州有」	124			2004P691
582	維新起源 太宰府紀年 編	明治26年7月	江島茂逸	印刷 書冊	22.0× 15.0	1冊	前後欠	91			2004P692
583	袖珍正字玉篇	明治28年10 月5日	羽山尚徳編 大 阪文海堂蔵	印刷 袖珍本	11.2× 8.2	1冊	奥書に藤田 門一落款	189			2004P693
584	実用 帝国正字典 全	明治34年	江口鶴洲編 東 京翰香堂発行	印刷 袖珍本	9.2× 6.4	1冊		188			2004P694
585	西南記傳 下巻一	明治44年4月 1日発行	黒龍会本部編 輯・発行	印刷 書冊	22.5× 16.3	1冊		216			2004P695
586	西南記傳 下巻二	明治44年4月 1日発行	黒龍会本部編 輯・発行	印刷 書冊	22.5× 16.3	1冊		217			2004P696
587	諸国風土記(金沢藩他14 藩の内情について)	(明治)	(不詳)	墨書 継紙	18.2× 10.4	1点	継目剥れ	41	1		2004P697
588	[新聞(明治6年の征韓論 に関する新聞記事写)]	(明治)	(不詳)	墨書 縦帳	26.0× 17.8	1点	破損 323 ・588同折	45	14	1	2004P698
589	頭山満と玄洋社物語	大正3年5月 10日発行	平井駒次郎著、 東京市小石川区 武俠世界社発行、 東京市日本橋区 馬喰町興文社発 売	印刷 書冊	19.1× 13.5	1冊		218			2004P699

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
590	頭山満と玄洋社物語 続篇	大正4年10月 1日初版発行 大正4年10月 15日再版発行	平井駒次郎著、 東京市小石川区 武俠世界社発行、 東京市日本橋区 馬喰町興文社発 売	印刷 書冊	19.1× 13.5	1冊		219			2004P700
591	明治十年福岡騒動事件 集(大正3年発行『頭山 満と玄洋社物語』より の抜粋など)	(大正期以降)	(不詳)	ペン書 罫紙 縦帳	26.5× 20.0	1冊		227			2004P701
592	玄洋社社史	大正6年7月 10日発行	玄洋社々史編纂 会編・発行	印刷 書冊	22.7× 16.0	1冊	扉に武部蔵 書印 裏表 紙見返しに 川上水舟著 「秋月党」 (大正14年7 月25日ほか、 九州日報連 載)の切り抜 き貼付	222			2004P702
593	筑紫史談 第37集	大正15年5月 15日発行	筑紫史談会発行	印刷 書冊	26.3× 18.4	1冊	表紙と扉に 武部印、裏 表紙見返し に武部印と 「41.9.10 玉屋にて求 む」	223			2004P703
594	筑紫史談 第38集	大正15年8月 30日発行	筑紫史談会発行	印刷 書冊	26.3× 18.4	1冊	表紙と扉に 武部印、裏 表紙見返し に武部印と 「41.9.10 玉屋にて求 む」	224			2004P704
595	史劇 加藤司書	昭和2年10月	福岡日々新聞	新聞切 抜 書 冊	24.8× 17.1	1冊		83			2004P705
596	[新聞切抜]「玉子のコロ ツケ」	昭和4年頃	(不詳)	印刷 紙片	6.0× 9.0	1枚		116	8		2004P706
597	加藤司書伝	昭和8年11月 20日初版発行 昭和9年 2月20日訂 正増補15版 発行	司書会編・発行	印刷 書冊	19.5× 14.0	1冊	裏表紙見返 しに「高 丘」と墨書	221			2004P707
598	民事訴訟法学概論 下巻	昭和10年7月 10日初版発行 昭和17 年11月26日 改訂4版発行	野間繁著 東京 市本郷区森川町 育成堂発行	印刷 書冊	21.5× 15.8	1冊	扉に「筑猛 人」、武部 所有印 裏 表紙見返し 「小島ノ祖 母上ヨリ頂 キシオ金ニ テ、昭和拾 八年一月八 日求之、武 部庸男」	196			2004P708
599	物権法講義案	昭和11年4月 5日初版発行 昭和17年2月 5日10版発 行	小出廉二著 明 治大学出版部発 行	印刷 書冊	21.0× 14.8	1冊	扉に「筑猛 人」、武部 所有印 裏 表紙見返し 「昭和拾七 年拾月拾貳 日求之」	198			2004P709

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
600	維新志士 勤王詩歌評釈	昭和13年5月20日初版発行 昭和13年12月25日増訂版発行	小泉荃三著、立命館出版部発行	印刷書冊	18.9×12.7	1冊	扉に武部印と「傷痍将士諸君 立命館贈呈」の朱印、裏表紙見返しに武部印と「久病四」印、「昭和46.9.24 岩田屋古書店にて求む武部」	220			2004P710
601	肚乃西郷 附西郷南洲翁玉詩全集	昭和16年7月7日初版発行 昭和17年2月25日10版発行	竹崎櫻岳著 敬愛社発行	印刷書冊	18.2×12.9	1冊	扉見返し「謹呈 藤田大兄 著者敬愛社長竹崎櫻岳」	187			2004P711
602	刑事訴訟法大意	昭和18年1月求之	坂本英雄著 明治大学出版部発行	印刷書冊	21.3×14.9	1冊	表紙見返し「筑猛人」、武部所有印裏表紙見返し「小島ノ祖母上ヨリ頂キシオ金ニテ、昭和十八年一月六日求之、武部鷹男」	197			2004P712
603	軍中奔走録 完	(近代)	坂本龍馬 序文 耻子生	ガリ版印刷書冊	23.6×16.3	1点		59	5		2004P713
604	田舎源氏 全	(近代)	(不詳)	印刷書冊	18.4×13.3	1冊	武部蔵書印「第66号」裏表紙「明治廿八年七月経之 武部氏」後欠	125			2004P714
605	水鏡 全	(近代)	中山忠親著 小中村義象・萩野由之・落合直文校	印刷書冊	19.2×13.1	1冊	表紙見返し「青木武部氏」	21	9		2004P715
606	大はらい(天孫降臨関係)	(近代)	(不詳)	墨書書冊	24.0×16.4	1冊		92	2		2004P716
607	[新聞切抜]「奥多摩探勝(一)~(七)」	(近代)	(不詳)	印刷綴	15.0×14.6	1点		117	9		2004P717
608	[新聞切抜]	(近代)	(不詳)	断簡	11.6×3.2	1枚		246	6		2004P718
609	[新聞切抜](700の写真が掲載されたもの)	(近代)	(不詳)	活版切紙	12.1×25.1	1点		20	2		2004P719
610	全国民講かるた	(近代)	謡：野口雨情、画：川端龍子、発行：普及社、販売：誠文堂	印刷厚紙	(箱) 11.3×15.7×8.0	1組	箱破損	214			2004P720
611	[百人一首]	(近代)	(不詳)	色刷厚紙	(箱) 17.1×20.3×5.0	1組	東京王子御菓子司静岡家の箱に入る	215			2004P721
612	財団法人九州学園若葉会 会員名簿	昭和26年2月12日発行	九州学園若葉会発行	印刷書冊	21.0×15.0	1冊		205			2004P722

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
613	若葉会東京支部会員名簿(九州女学校、九州高等女学校、九州女子高等学校同窓会の東京支部の名簿)	昭和39年5月	若葉会東京支部	印刷 書冊	17.1× 12.2	1冊	汚損	135			2004P723
614	加藤司書公並筑前勤皇志士百年祭 実施要項(昭和40年10月25日、加藤司書公今様歌碑除幕式、記念講演実施)	(昭和40年)	主催：加藤司書公並筑前勤皇志士百年祭実行委員会会長 進藤一馬、協催：加藤司書会	印刷 一紙	19.7× 54.0	1枚		203			2004P724
615	太宰府の五卿(非売品)	昭和40年1月11日	長沼賢海著 太宰府天満宮発行	印刷 書冊	19.2× 13.1	1冊		123			2004P725
616	近世怪人伝	昭和44年12月1日発行	吉田公正編集・発行	印刷 書冊	17.5× 10.7	1冊		226	10		2004P726
617	加藤司書公追悼含献吟	昭和54年10月24日	筑前今様二川流直伝吟道亭府館	印刷 一紙	26.0× 36.2	1枚		88	35		2004P727
618	[新聞切抜](新学年に際し子どもに対する教育について記した記事)	(昭和)	(不詳)	新聞紙	12.3× 6.5	1点		64			2004P728
619	加藤司書会々則入会申込書	(昭和)	福岡市大名加藤司書会	印刷 一紙	17.7× 39.0	1枚		202			2004P729
620	[論文抜刷](西尾陽太郎「九州における近代の思想状況—国権論・民権論について—」)	(昭和)	(不詳)	印刷 書冊	21.0× 14.9	1冊	表紙見返し「西尾陽太郎先生 福岡ユネスコ協会より頂く 昭和47.8.30」	225			2004P730

16 武芸

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
621	[槍術書]	文久3年11月	穴澤浄現秀俊ほか→小川於西	墨書 卷子装	18.4× 367.0	1巻		101			2004P731
622	一刀流十二ヶ条口伝書	(江戸期)	(建部小四郎写)	墨書 書冊	24.0× 16.2	1冊	裏表紙上書「元治元年子 文月上旬写之 建部進志」	21	7		2004P732
623	新富流長太刀目録	(江戸期)	(不詳)	墨書 卷子装	縦18.7	1点	軸・紐欠	31	1		2004P733
624	一刀流兵法十二ヶ条	(江戸期)	(不詳)	墨書 卷子装	縦20.2	1点	破損	31	3		2004P734
625	兵法	(江戸期)	(不詳)	墨書 卷子装	縦21.0	1点	破損大	31	4		2004P735
626	手綱目録(大坪本流常駈事法目録)	(江戸期)	建部性	墨書 袖珍本	7.0× 20.2	1点		54	1		2004P736
627	銃鑑秘抄(内題は「金勝樞要巻」 戦時における銃砲の利用術など)	(江戸期カ)	(不詳)	墨書 小横帳	12.4× 20.4	1点	表紙「武部鹿助」、裏表紙「武部鹿輔」 継目剥れ	52			2004P737
628	[覚](兵法について)	(江戸期カ)	(不詳)	墨書 継紙	16.5× 80.9	1点		37	13		2004P738

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

17 文芸

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
629	[和歌書付]	文政11年以降	仙・七十九才書録也	墨書書冊	25.0×18.0	1冊		88	6		2004P739
630	[野村望東尼書](三条実美ら七脚落ちの際に記す)	(元治元年カ)	(野村望東尼)	墨書継紙	16.0×72.8	1点	封筒は後世	16			2004P740
631	[和歌書付]	(江戸期)	(不詳)	墨書切紙	13.7×42.0	1枚		92	1		2004P741
632	[和歌短冊]	(江戸期)	(不詳)	墨書短冊	最大35.5×6.0	3枚	裏打ち有り	98	1		2004P742~744
633	[和歌短冊]	(江戸期)	武部自重・秋月小幡孫右衛門ほか	墨書短冊	最大35.5×6.0	178枚		98	2		2004P745~922
634	[和歌短冊]「かわり行、世の有さまや…」	(江戸期)	(不詳)	墨書短冊額装	59.0×11.5	1面	額は「福岡市新天町山方堂」	98	3		2004P923
635	[建部武彦書]「西郷隆盛と出会った時に詠んだと伝えられる」	(江戸期)	建部武彦	墨書掛幅装	17.4×25.5	1幅		102			2004P924
636	喜多流秘事聞書	(江戸期)	(不詳)	墨書書冊	22.2×15.2	1冊		21	6		2004P925
637	神山台教文(武家の教訓)	(江戸期)	(不詳)	墨書切紙	16.5×55.0	1枚		115	2		2004P926
638	[詩]「月前萩」と題する詩など	(幕末)	(建部)自成	墨書横帳	13.7×39.0	1点		44	4		2004P927
639	寛(西山遺事、李伯紀忠義偏など書名書上)	(江戸~明治カ)	(不詳)	墨書折紙	24.8×31.6	1点		34	34		2004P928
640	[歌集](今様数種 黒田節など)	(幕末~明治)	(不詳)	墨書横帳	12.1×32.9	1点		9	5		2004P929
641	報国三十一首	(幕末~明治期カ)	(不詳)	墨書一紙	26.8×46.2	1点		50	2		2004P930
642	[和歌]	(明治カ)	自成(武部小四郎)	墨書短冊	36.1×6.1	1点		50	1		2004P931
643	[和歌]	大正甲子(13年)元旦	(未永)節	墨書一紙	25.1×17.0	1点	朱印「勅題」「大正甲子元旦」「未永氏」	64	18		2004P932
644	[和歌短冊]	(近代)	(不詳)	墨書短冊	36.0×6.0	9枚		122	2		2004P933~941
645	[書]「神光照海」	(近代)	東郷書(花押)	印刷一紙	23.8×78.2	1枚		122	3	1	2004P942
646	[書]「海之日本」	(近代)	東郷書(花押)	印刷一紙	23.8×78.2	1枚		122	3	2	2004P943
647	[書]	(近代)	南洲	印刷一紙	27.5×66.9	1枚		122	23		2004P944
648	[西郷南洲書]「靖献」	(近代)	(西郷隆盛)	紙本墨書額装	54.5×118.4	1面		248			2004P945
649	[和歌]「小河母君の六十の賀菰にまかりて」	(不詳)	(不詳)	墨書一紙	24.0×34.7	1枚		21	11		2004P946
650	[和歌]	(不詳)	(不詳)	墨書一紙	23.7×35.2	1枚		21	12		2004P947
651	[和歌]	(不詳)	正儀	墨書一紙	35.5×24.0	1枚		21	13		2004P948
652	[和歌]	(不詳)	(不詳)	墨書短冊	36.0×6.0	1点	「勅題」「節」の朱印あり	21	14		2004P949
653	[和歌集](雲雀などの題ごとに3首の和歌を収める)	(不詳)	(不詳)	墨書縦帳	24.1×16.3	1点	虫損あり	22	5		2004P950
654	[漢詩]	(不詳)	(不詳)	墨書継紙	14.9×96.0	1点		34	31		2004P951
655	[漢詩]	(不詳)	小山田策	墨書一紙	29.4×51.2	1点	破損 落款3ヶ所	36	20		2004P952

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
656	[漢詩]	(不詳)	(不詳)	墨書 横帳	12.0× 30.8	1点	墨書で訂正 あり	49			2004P953
657	[漢詩]	(不詳)	(不詳)	墨書 継紙	276.7 ×5.3	1点	継ぎ目剥れ	61	20		2004P954
658	[詩][贈魯城師ほか9件]	(不詳)	(不詳)	墨書 継紙	18.1× 179.5	1点	後欠	57	3		2004P955
659	出師表	(不詳)	(諸葛孔明)	墨書 継紙	18.4× 398.1	1点	継ぎ目剥れ	71			2004P956
660	[書]「太宰府に和魂漫才 の碑を建てて」	(不詳)	月照	墨書 掛幅装	31.2× 23.5	1幅		104			2004P957
661	[書付][宮地岳・猪野村 等についての漢詩]	(不詳)	(不詳)	墨書 切紙	17.4× 52.0	2枚		115	12		2004P958 ~959

18 裁縫

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
662	[覚]「羽織裁方切積之 事」	(江戸期)	(不詳)	墨書 継紙	16.1× 34.7	1点	後欠	22	2		2004P960
663	[覚]662と同内容)	(江戸期)	(不詳)	墨書 継紙	16.1× 13.5	1点	前後欠	22	3		2004P961
664	[覚]662と同内容)	(江戸期)	(不詳)	墨書 継紙	16.1× 22.7	1点	前後欠	22	4		2004P962
665	口伝許状	元治元年11 月良日	美和忠右衛門尹 一(花押在判)ほ か9名→小河於 西とのへ	墨書 卷子装	縦20.2	1点		31	2		2004P963
666	羽織裁縫目録之事(羽織 裁縫の手順を図示)	(江戸期)	(不詳)	墨書 継紙	16.5× 339.2	1点	継目剥れ	55	1		2004P964
667	羽織皆伝免状(袖口縫初 待針立方伝之事など21 ヶ条に及ぶ縫方口伝之 事)	(江戸期)	(不詳)	墨書 継紙	16.2× 429.4	1点	前欠 継目 剥れ 667 ・668は同 折	55	2	1	2004P965
668	[断簡][羽織皆伝免状の 一部カ)	(江戸期)	(不詳)	墨書 継紙	16.1× 36.0	1点	前後欠 667・668 は同折	55	2	2	2004P966
669	羽織裁縫目録之事	(江戸期)	柳瀬中務	墨書 継紙	縦16.0	1点		88	4		2004P967
670	上妻流比翼相伝書	明治23年8月 吉日	裁縫上妻流元祖 前上妻中務藤原 勝政(花押)・当 今 志摩楚司 (印)→武部とり 子	墨書 大横帳	25.3× 36.7	1冊		126			2004P968

19 地図・絵図・図面

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
671	[城絵図][福岡城カ)	(江戸期)	(不詳)	墨書彩色 継紙	不詳	1点	継目剥れ	22	1		2004P969
672	筑前国絵図	(江戸期)	彫工 博多 藤 善兵衛	木版 折本装	54.5× 63.3	1点	赤鉛筆書込 あり 表紙 ・裏表紙剥 れ	24			2004P970
673	[赤坂溜池藩邸内絵図] (地震の被害図 藩邸内 の修復や建て直した長 屋などの位置を記す)	(江戸後期)	(不詳)	墨書彩色 継紙		1点	継目剥れ 付箋全て剥 れ	28			2004P971

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
674	[屋敷図面]	(江戸期)	(不詳)	墨書彩色 継紙	49.5× 49.0	1枚	虫損	5			2004P972
675	[屋敷図面]	(江戸期)	(不詳)	墨書彩色 継紙	81.5× 81.0	1枚	虫損 継目 テープ止め 跡あり	6			2004P973
676	[金戸樋入木炮略絵図]	(幕末～明治)	(不詳)	墨書 継紙	15.6× 98.6	1点	前欠 継目 剥れ	39	2	6	2004P974
677	武部小四郎別荘図取	(明治)	工部十一等中棟 梁吉村半治郎	墨書 一紙	31.5× 24.5	1通	貼紙あり	12	7		2004P975
678	[屋敷図面]	(近代)	(不詳)	墨書 コピー	36.4× 25.6	1点	742の8分 割コピー	56	2	6	2004P976
679	模範新大東京全図	昭和7年11月 15日発行	東京市神田区今 川小路九段書房	印刷 一紙	78.7× 109.1	1枚		175			2004P977
680	栃木県宇都宮市全図 (縮尺1万8千分1)	昭和16年1月 改版	宇都宮市土木課	印刷 一紙	39.6× 54.2	1枚		206			2004P978
681	[鉄道路線図]	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	23.9× 32.6	1枚	501の20 丁目と21 丁目の間に 挿入	21	1	2	2004P979
682	五万分一地形図(大多喜)	昭和22年5月 30日発行	内務省地理調査 所	印刷 一紙	45.4× 57.0	1枚		147			2004P980
683	福岡市地図(縮尺2万7千 分の1 裏に福岡市中央 部の地図と福岡の観光 案内あり)	昭和34年9月 修正	株式会社和楽路 屋	印刷 一紙	52.5× 76.5	1枚		207			2004P981
684	[地形図]福岡西南部、2 万5千分の一地形図)	昭和35年4月 30日発行	国土地理院	印刷 一紙	46.0× 57.7	1点		56	1		2004P982
685	新日本分県地図 福岡 県(縮尺31万分の1 裏 に福岡市街図、福岡県 観光案内・概要、鉄道 連絡バス案内図等)	昭和36年9月 (第30版)	日地出版株式会 社	印刷 一紙	最大 36.8× 51.2	2枚		208			2004P983 ~984

20 絵画

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
686	[絵]	(江戸期カ)	(不詳)	墨書彩色 一紙	27.1× 37.8	1点	686~690 は同折	54	2		2004P985
687	[絵]	(江戸期カ)	(不詳)	墨書 一紙	27.5× 37.0	1点	686~690 は同折	54	3		2004P986
688	[絵](鷹図)	(江戸期カ)	(不詳)	墨書 一紙	36.5× 26.7	1点	686~690 は同折	54	4		2004P987
689	[絵]	(江戸期カ)	(不詳)	墨書彩色 一紙	27.5× 37.0	1点	686~690 は同折	54	5		2004P988
690	[絵](洗濯する2人の女性)	(江戸期カ)	(不詳)	墨書彩色 一紙	27.3× 37.7	1点	686~690 は同折	54	6		2004P989
691	[錦絵]	(明治)	(不詳)	墨書 木版彩色 折本装	18.3× 12.1	1点	裏書「明治 十年二月 武部鹿」 破損	47			2004P990
692	[スケッチブック](百日 草や人物など)	(近代)13年	(不詳)	鉛筆書 彩色 スケッ チブッ ク	13.3× 18.7	1点		76	2		2004P991

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
693	[スケッチブック](宝満山立石島上金山大楽寺等)	(近代)	(不詳)	墨書鉛筆書彩色折本装	15.4×8.5	1点		76	1		2004P992
694	[蓬萊山図]	(近代)	泰生	絹本着色掛幅装	116.5×50.0	1幅		113			2004P993
695	[花図]	(近代)	(不詳)	印刷切紙	16.0×34.2	1枚		117	3		2004P994
696	[花鳥図]	(不詳)	文栄	絹本着色掛幅装	122.5×41.4	1幅		110			2004P995
697	[版画]	(不詳)	湖龍画	木版一紙	23.7×18.6	1点	232・270・638を包む	44	1		2004P996
698	[山水図]	(不詳)	(不詳)	絹本着色掛幅装	138.0×33.7	1幅		111			2004P997
699	[魚図スケッチ]	1954年8月1日	(不詳)	鉛筆一紙	54.2×38.5	1枚		122	28		2004P998

21 写真

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
700	[写真](武士5名 台紙註記によれば建部武彦らと共に西郷隆盛が写る)	(幕末)	(不詳)	白黒写真台紙貼付	(台紙共) 20.5×28.3	1点		20	1		2004P999
701	[ガラス写真](建部武彦、西郷隆盛を含む武士5名の集合写真)	(幕末)	(不詳)	ガラス板	8.3×10.7	1点	700・702～704の原板	32	2		2004P1000
702	[写真](建部武彦、西郷隆盛を含む武士5名)	(幕末)	(不詳)	白黒写真台紙貼付	6.0×8.7 (台紙共)	1枚		32	3		2004P1001
703	[写真](建部武彦、西郷隆盛を含む武士5名)	(幕末)	(不詳)	白黒写真台紙貼付	6.3×10.1 (台紙共)	1枚		32	4		2004P1002
704	[写真](建部武彦、西郷隆盛を含む武士5名)	(幕末)	(不詳)	白黒写真台紙貼付	6.3×10.1 (台紙共)	1枚	台紙裏剥れ 台紙裏書 「正三位陸軍大将西郷隆盛之像 土生芳吉蔵」	32	5		2004P1003
705	[ガラス写真](浴衣の男性4人)	(明治)	(不詳)	ガラス板	10.5×7.2	1点	右上部欠損	33	1		2004P1004
706	[ガラス写真](子供二人)	(明治)	(不詳)	ガラス板	7.0×9.3	1枚		246	3		2004P1005
707	[ガラス写真](女性と子供二人)	(明治)	(不詳)	ガラス板	9.6×6.8	1枚		246	4		2004P1006
708	[ガラス写真](男性6人集合写真)	(明治)	(不詳)	ガラス板	10.6×7.7	1枚		246	5		2004P1007
709	[ガラス写真](武部鹿介、同芳吉、小河政太郎)	(明治)	(不詳)	ガラス板	9.5×6.8	1枚	裏面に人物の説明書き	246	7		2004P1008
710	[ガラス写真](自宅庭にて家族集合写真)	(明治)	(不詳)	ガラス板	8.2×10.8	1枚		247	2		2004P1009
711	[ガラス写真](和装の家族集合写真)	(明治)	(不詳)	ガラス板	8.2×10.8	1枚		247	3		2004P1010
712	[ガラス写真](和装の男性)	(明治)	(不詳)	ガラス板	11.4×8.0	1枚		247	4		2004P1011
713	[ガラス写真](和装の家族集合写真)	(明治)	(不詳)	ガラス板	7.6×9.4	1枚		247	5		2004P1012
714	[ガラス写真](和装の女性6人)	(明治)	(不詳)	ガラス板	7.4×9.6	1枚		247	6		2004P1013

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
715	[ガラス写真](和装の4人 家族集合[写真])	(明治)	(不詳)	ガラス 板	9.2× 6.6	1枚	右上隅汚損	247	7		2004P1014
716	[ガラス写真]	(明治)	(不詳)	ガラス 板	8.2× 5.4	1枚		247	8		2004P1015
717	[ガラス写真](和装の男 性3人)	(明治)	(不詳)	ガラス 板	9.6× 6.5	1枚		247	9		2004P1016
718	[写真](伊藤博文カ)	(明治)	(不詳)	白黒写 真 台 紙貼付	10.1× 6.5 (台紙共)	1枚	台紙裏書 「兼會儀官 長官 伊東 参議」	32	6		2004P1017
719	[写真](建部小四郎他4名)	明治4年5月 撮影 大正 13年9月模 写	(添書と複写) 山中立木	白黒写 真 ア ルバム	19.6× 24.7 (アル バム) 11.0× 14.9 (写真)	1点		42			2004P1018
720	[写真](男性一人 武部 小四郎カ)	明治42年9 月複写	藤澤写真館 (M.Fujisawa) [福岡市博多東 中州]	白黒写 真 名 刺判	13.5× 9.2 (台紙共) 8.7× 5.2 (写真 のみ)	1点		48	1		2004P1019
721	[写真](武部小四郎)	(明治)	光玉館 (写真師はっと り) [博多中嶋町]	白黒写 真 名 刺判	13.2× 8.9 (台紙共) 11.5× 8.1 (写真 のみ)	1点	台紙裏に 「武部小四 郎君」とあ り	48	2		2004P1020
722	[写真](男性1人と子供1 人 越智彦四郎と武部 鹿助カ)	(明治)	写真師 相部久 三郎[筑前博多 掛町]	白黒写 真 名 刺判	10.0× 6.0 (台紙共) 8.4× 5.6 (写真 のみ)	1点	台紙裏「彦 四郎」「鹿 助」「武 部」「七」 「上」	48	3		2004P1021
723	[写真](男性5人)	(明治)	(不詳)	白黒写 真 名 刺判	6.3× 10.5 (台紙共) 5.5× 9.0 (写真 のみ)	1点	台紙裏書 「武部」	48	4		2004P1022
724	[写真](男性5人 軍服姿)	(明治)	(不詳)	白黒写 真 名 刺判	6.2× 10.3 (台紙共) 5.5× 9.2 (写真 のみ)	1点		48	5		2004P1023
725	[写真](市川市治)	(明治)	(不詳)	白黒写 真 名 刺判	9.9× 6.2 (台紙共) 8.6× 5.4.7 (写真 のみ)	1点	台紙裏書 「俳優市川 市治」「市 川市士」 「市川市 二」「小紅 家」	48	6		2004P1024

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
726	[写真](女性2人と子供1人)	(明治)	写真師 相部久三郎[筑前博多掛町]	白黒写真名刺判	6.3×10.3 (台紙共) 5.5×8.8 (写真のみ)	1点	台紙裏書「肥田」「二十四」「武部」	48	7		2004P1025
727	[写真](太宰府天満宮太鼓橋と明治14年銘の燈籠)	(明治14年以降)	(不詳)	白黒写真名刺判	10.3×14.2	1点	左上角折れ	64	7		2004P1026
728	[写真](太宰府天満宮楼門と茶店)	(近代)	(不詳)	白黒写真名刺判	10.3×14.5	1点	左上角と下角に折れ	64	8		2004P1027
729	[写真](筥崎宮鳥居)	(近代)	(不詳)	白黒写真名刺判	10.2×14.8	1点	破損	56	2	3	2004P1028
730	[写真](筥崎八幡宮一の鳥居と楼門)	(近代)	(不詳)	白黒写真名刺判	10.3×14.5	1点	左下角と右下角に折れ	64	9		2004P1029
731	[写真](筥崎宮一の鳥居)	(近代)	(不詳)	白黒写真	10.2×14.5	1枚		199	3		2004P1030
732	[写真](鳥居・石碑・橋)	(近代)	(不詳)	白黒写真	21.7×27.7	1枚		81	2		2004P1031
733	[写真](香椎宮鳥居)	(近代)	(不詳)	白黒写真	10.3×14.2	1枚		199	4		2004P1032
734	[写真](韓国の集落の男性2人)	(近代)	(不詳)	白黒写真名刺判	10.0×13.8	1点	左上角折れ	64	10		2004P1033
735	[写真](建部鹿助・小河久四郎ら)	(近代)	(不詳)	白黒写真	22.9×28.7	1枚		81	1		2004P1034
736	[写真](男性肖像)	(近代)	(不詳)	白黒写真	10.1×6.2	1枚		246	2		2004P1035
737	[写真](和装の女性)	(近代)	(不詳)	白黒写真	16.0×14.3	1枚	738と同	88	14		2004P1036
738	[写真](和装の女性)	(近代)	福岡藤澤写真館	白黒写真台紙貼付	23.6×12.0	1枚	737と同	88	15		2004P1037
739	[写真](軍服姿の男性ほか集合写真)	(近代)	(不詳)	白黒写真	10.0×13.2	1枚		199	7		2004P1038
740	[写真](女性11名と子供4名集合写真)	(近代)	(不詳)	白黒写真	15.5×11.5	1枚		235			2004P1039
741	[写真](海岸に男性2人)	(近代)	(不詳)	白黒写真	6.7×10.9	1枚		247	1		2004P1040
742	[写真](屋敷図)	(近代)	(不詳)	白黒写真大判	25.0×29.4	1点		56	2	5	2004P1041
743	[写真](建部武彦墓)	大正1年8月7日	博多古川写真館	アルバム	19.0×12.4	2点		19			2004P1042~1043
744	常磐之記念(卒業アルバム)	大正9年3月24日	東京農業大学高等科第三学年級会調製	印刷審冊	22.6×30.2	1冊		245			2004P1044
745	[アルバム](明治21年~大正9年にかけて撮影された武部鹿助の写真など46枚)	(明治~大正)	(不詳)	アルバム	13.1×18.7	1冊	裏表紙「武部氏」	228			2004P1045
746	[アルバム](明治22年~明治44年にかけて撮影された武部鹿助などの写真43枚)	(明治)	(不詳)	アルバム	13.1×18.7	1冊	裏表紙「武部氏」	229			2004P1046
747	[アルバム](大正12年~同14年にかけて撮影された榑田神社、宇美八幡宮、太宰府天満宮などの写真70枚)	(大正)	(不詳)	アルバム	15.2×22.4	1冊	裏表紙「西中洲 武部氏」	230			2004P1047

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品名・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
748	[アルバム](大正14年～同15年にかけて撮影された平尾山荘や自宅改築の様子などの写真72枚)	(大正)	(不詳)	アルバム	17.2×25.4	1冊	裏表紙「西中洲 武部氏」	231			2004P1048
749	[アルバム](大正15年～昭和4年にかけて撮影された別府や嬉野ほか旅行先での写真など92枚)	(大正～昭和)	(不詳)	アルバム	14.4×22.2	1冊	裏表紙「下警固 武部氏」17丁目に遺品の写真あり	232			2004P1049
750	[アルバム](昭和4年～同15年にかけて撮影された日田での写真など81枚)	(昭和)	(不詳)	アルバム	11.9×17.2	1冊	裏表紙見返し「武部氏」	233			2004P1050
751	[写真フィルム](古本屋)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	9.4×6.1	1点		78	1		2004P1051
752	[写真フィルム](神社境内)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.2×6.1	1点	破損	78	2		2004P1052
753	[写真フィルム](街を行き交う人々)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点		78	3		2004P1053
754	[写真フィルム](庭の植木)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.6×6.1	1点		78	4		2004P1054
755	[写真フィルム](猫を抱く男性と女性)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	5.8×8.5	1点		78	5		2004P1055
756	[写真フィルム](海岸遠景)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点	破損	78	6		2004P1056
757	[写真フィルム](境内の母子)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点	破損	78	7		2004P1057
758	[写真フィルム](女性二人と男性)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.5×6.1	1点		78	8		2004P1058
759	[写真フィルム](中国人の男性)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.5×6.0	1点		78	9		2004P1059
760	[写真フィルム](住宅)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	6.1×8.7	1点		78	10		2004P1060
761	[写真フィルム](材木などが散乱する庭)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点		78	11		2004P1061
762	[写真フィルム](門から材木などが散乱する庭を眺む)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	6.1×8.5	1点		78	12		2004P1062
763	[写真フィルム](住宅と野積みになされた畳)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.3×6.1	1点		78	13		2004P1063
764	[写真フィルム](住宅の窓辺)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点		78	14		2004P1064
765	[写真フィルム](山村)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.8×6.1	1点	破損	78	15		2004P1065
766	[写真フィルム](庭先に座る男性と女性)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点		78	16		2004P1066
767	[写真フィルム](海岸遠景)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.3×6.1	1点	破損	78	17		2004P1067
768	[写真フィルム](木の下で宴会をする人々)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.0	1点	破損	78	18		2004P1068
769	[写真フィルム](木の下で宴会をする人々)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.5×6.0	1点	破損	78	19		2004P1069
770	[写真フィルム](中国人の男性)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点	破損	78	20		2004P1070
771	[写真フィルム](木の下で作む父子)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点	破損	78	21		2004P1071
772	[写真フィルム](天守閣全景)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点	破損	78	22		2004P1072
773	[写真フィルム](筑後川鉄橋)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.3×6.1	1点	破損	78	23		2004P1073
774	[写真フィルム](幼児)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4×6.1	1点		78	24		2004P1074

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
775	[写真フィルム](着物姿の男性と女性)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.5× 6.1	1点	汚損 破損	78	25		2004P1075
776	[写真フィルム](太宰府天満宮志賀社)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4× 6.1	1点	破損	78	26		2004P1076
777	[写真フィルム](子供4人)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.3× 5.9	1点	破損	78	27		2004P1077
778	[写真フィルム](神社境内の母子)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.4× 6.0	1点	破損	78	28		2004P1078
779	[写真フィルム](博多祇園山笠 櫛田神社カ)	(近代)	(不詳)	ネガ 名刺判	8.3× 6.1	1点	破損	78	29		2004P1079
780	[写真フィルム]	(近代)	(不詳)	ネガ	最大 8.8× 6.1	28枚	朱書にて「大正十年五月」と日付を入れたネガ1枚あり	199	2		2004P1080 ~1107
781	[写真フィルム](川岸に男性4人)	(近代)8年8月上日	(不詳)	ネガ	8.5× 6.2	1点	袋入り 701~704 ・718・ 781は同一 の箱に入る	32	1		2004P1108
782	[フィルム入れ]	(近代)	福岡カメラ商会 →武部	印刷 封筒	11.4× 16.2	1点	さくらロール フィルムの 広告有	117	8		2004P1109
783	[写真](烏帽子形兜を着用した男性)	(昭和戦後)	(不詳)	白黒写 真	11.2× 7.5	1枚		116	17		2004P1110
784	[写真](宴会風景)	(昭和戦後)	(不詳)	白黒写 真	11.2× 7.6	5枚		122	29		2004P1111 ~1115
785	[写真](藤田円一と、円一・武部庸男ほか集合写真)	(昭和戦後)	(不詳)	白黒写 真	28.7× 20.9	2枚	台紙貼付	234			2004P1116 ~1117
786	[アルバム](武部モト)	(昭和戦後)	東京雅叙園写真 部撮影	アルバ ム	24.2× 30.2	1冊		80			2004P1118
787	[アルバム]「武部自一 Greatest hits」	(昭和戦後)	武部自一	アルバ ム	33.5× 28.0	1冊		249	1		2004P1119
788	[アルバム]	(昭和戦後)	武部氏	簡易ア ルバム	20.5× 14.0	1冊		249	2		2004P1120
789	[写真]	昭和39年8月9日	(不詳)	白黒写 真	8.7× 6.2	2枚	447と同封	140	2		2004P1121 ~1122
790	[写真フィルム](家族写真)	(昭和戦後)	三松フォトサー ビス 豊島区目 白町	ネガ	6.2× 24.1	1組		122	30		2004P1123

22 絵葉書・広告

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	親	子	孫	備品番号
791	[葉書帖](箱崎宮、香椎宮、福岡城、東公園など福岡の名勝が写った絵葉書49枚)	(近代)	(不詳)	アルバ ム	19.2× 13.2	1冊		181			2004P1124
792	[葉書帖](熊本城などの城郭や奈良、鎌倉の大仏、伊勢神宮など福岡県外の名勝が写った絵葉書50枚)	(近代)	(不詳)	アルバ ム	19.2× 13.4	1冊		182			2004P1125
793	[葉書帖](長崎諏訪神社や岡山後楽園などの名勝が写った絵葉書36枚)	(近代)	(不詳)	アルバ ム	19.2× 13.6	1冊		183			2004P1126
794	[葉書帖](別府の名勝などが写った絵葉書37枚)	(近代)	(不詳)	アルバ ム	19.2× 13.6	1冊		184			2004P1127

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
795	[葉書帖](桓武天皇陵ほか名勝が写った絵葉書など27枚 うち明治39年川上音次郎渡欧記念絵葉書5枚あり)	(近代)	(不詳)	アルバム	19.2×13.6	1冊		185			2004P1128
796	[葉書帖](宝満山龍門神社参拝紀念、長崎諏訪神社大祭参拝紀念、筑紫観世音寺安置仏像の絵葉書など42枚)	(近代)	(不詳)	アルバム	19.2×13.6	1冊		186			2004P1129
797	[紙箱]「星私製はがき」	(近代)	(不詳)	印刷厚紙	14.7×9.7×2.8	1点	392・731・733・739・780・798を一括	199	1		2004P1130
798	[絵葉書](原鶴温泉旅館六峰館)	(近代)	(不詳)	葉書	9.2×14.1	5枚		199	5		2004P1131~1135
799	[葉書帖](鎌倉建長寺などの絵葉書26枚)	(近代)	→武部鹿助ほか	アルバム	19.2×13.7	1冊	水損	204			2004P1136
800	[絵葉書](雪舟「四季花鳥図屏風」「山水長巻」天橋立)	(昭和)	便利堂	印刷葉書	14.0×9.2	3枚		122	25		2004P1137~1139
801	[切手カード](1957年春信作版画 まりつき10円)	昭和32年11月1日	山桜名刺印行	印刷名刺	9.1×5.4	1枚		122	26		2004P1140
802	[広告]「航空郵便案内」(裏面に料金一覧)	昭和6年6月1日	日本航空輸送株式会社福岡営業所	印刷一紙	15.3×46.5	1枚		116	5		2004P1141
803	[広告]「安田貯蓄銀行」(裏面に利息一覧)	(昭和戦前)	安田貯蓄銀行福岡支店	印刷一紙	14.0×22.9	1枚		116	6		2004P1142
804	薔薇展覧会御案内(会場：三越新宿支店八階ホール)	昭和8年5月	大日本薔薇協会	印刷一紙	16.7×24.0	1枚		116	9		2004P1143

23 器物

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
805	[印鑑]	(近代)	武部氏	木製		一括		121			2004P1144
806	[銀歯]	(近代)	(不詳)	銀 歯	0.5×0.7×1.5	1点		117	10		2004P1145
807	[眼鏡]	(近代)	(不詳)	ガラス 鉄 革	5.8×12.0	1点	ケース付	117	11		2004P1146
808	[印籠]	(江戸期)	(不詳)	木製		1点		251			2004P1147
809	[瓢箪]	(不詳)	(不詳)	木 木 綿	最大径11.2 高さ17.5	1点	蓋付	118			2004P1148
810	[文箱]	(不詳)	(箱底に「河氏」の朱書)	木製 漆塗	21.0×8.8×2.5	1点		119			2004P1149
811	[勾玉型木片]	(不詳)	(不詳)	木製 漆塗	18.0×15.0	1点		120			2004P1150
812	結納品	(近代)	筑前飯塚市結納御茶包装師 荒瀬米一郎	熨斗 水引	45.7×9.8	1点		145			2004P1151
813	[盆]	(不詳)	(不詳)	木製 蒔絵	24.3×22.5	1点		236			2004P1152
814	[盆]	(不詳)	琉球国米次製	木製 漆塗	最大25.1×25.3	2点		237			2004P1153~1154

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
815	[菓子器]	(不詳)	(不詳)	木製 漆塗	最大口 径12.1、 高11.7	1合		238			2004P1155
816	[柿形菓子器]	(不詳)	(不詳)	木製 漆塗	最大径 10.7、 高6.7	1合	蓋に修復箇 所あり	239			2004P1156
817	[弁当箱]	(江戸期カ)	(不詳)	木製 漆塗	22.2× 12.8× 17.3	1点		242			2004P1157
818	[丸型弁当箱]	(江戸期カ)	(不詳)	木製 竹製 漆塗	口径 25.0、 高さ 34.5	1点		244			2004P1158
819	[風呂敷]	(近代)	(不詳)	布製	最大 71.5× 70.5	3枚		122	1		2004P1159 ~1161
820	[バック]	(近代)	(不詳)	布製	14.0× 20.5× 4.0	1点		213			2004P1162
821	[小物入]	(近代)	(不詳)	絹 木 綿	8.5× 12.6	1点		88	16		2004P1163
822	[小物入]	(近代)	(不詳)	木綿 紙	5.8× 15.5	1点		88	17		2004P1164
823	[買物かご]	(近代)	(不詳)	籐製 布	28.0× 28.5× 10.2	1点		240			2004P1165
824	[買物かご]	(近代)	(不詳)	籐製 布	18.0× 20.3× 8.5	1点		241			2004P1166
825	[こん棒]	(江戸期カ)	(不詳)	木製	長さ 35.5	1本		243			2004P1167

24 包紙

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
826	[封筒]	(近代)9年9 月8日(消印)	□分県別府南桜 町□旅館内水野 疎梅 → □□市 小鳥馬場□野榮 子殿	墨書 封筒	16.8× 8.7	1点	上部欠	26	9		2004P1168
827	[包紙]「小四郎 友人 書翰」	(不詳)	(不詳)	墨書 包紙	27.0× 38.8	1枚	255~259 ・261~ 269・271 ~274・ 284・287・ 289・300・ 307・318・ 327~329 ・334・338 ~340・ 639・654・ 829・830 を包む	34	1		2004P1169
828	[包紙]	(不詳)	(不詳)	包紙	23.9× 30.0	1枚	827の内包 紙	34	2		2004P1170
829	[包紙]「甘木驛四重町 岡部千仞所ヨリ 状賃 三銭御渡可被下候」	(明治)	貝原九十郎→武 部小四郎	墨書 包紙	24.2× 15.7	1点	268・239 を同封。	34	5	1	2004P1171
830	[包紙]	(明治カ)	武部小四郎→不 詳	墨書 包紙	24.0× 24.6	1点		34	35		2004P1172
831	[封筒]	(明治)	小四郎→富えへ	墨書 封筒	4.7× 17.4	1点	中身無し	36	19		2004P1173

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
832	[木箱]「覚鉄砲注文等」 「明治三年出銀控帳」 「1-B-4」	(昭和カ)	(不詳)	木製	28.7× 17.2× 7.1	1点	「慶節「西武」とある シール貼付 36・37・ 199・210・ 230・231・ 277・278・ 282・317・ 683・833 を一括	39	0		2004P1174
833	[包紙]「覚鉄砲注文等」	(不詳)	(不詳)	インク 切紙	28.0× 54.3	1点	36・37・ 199・210・ 230・231・ 277・278・ 317・683 を一括	39	2	0	2004P1175
834	[包紙]「犬鳴関係書類」	(不詳)	(不詳)	墨書 包紙	28.2× 38.7	1点		40	15		2004P1176
835	[こより]	(不詳)	(不詳)	こより	45.4	1点	232・270・ 638・697・ 836・837 を一括	44	0	1	2004P1177
836	[包紙]「新年号附録」	(近代)	(不詳)	インク 切紙	32.1× 53.3	1点	日本画粹社 福岡支社、 海津正雄の 印あり 246・284・ 652・711・ 851を包む	44	0	2	2004P1178
837	[包紙]	(不詳)	(不詳)	切紙	38.3× 33.2	1点	232・270・ 638・697 を包む	44	0	3	2004P1179
838	[封筒]	(明治カ)	(不詳)	墨書 封筒	18.1× 4.3	1点	331・332 を同包	45	8	0	2004P1180
839	[紐]	(不詳)	(不詳)	麻 薄 様	91.6	1点	528・529・ 537・548・ 555・564・ 568～570 までを一括	53	1	0	2004P1181
840	[包紙・紐]	(不詳)	(不詳)	薄様		2点	520～527 ・530～ 536・538 ～547・ 549～554 ・556～ 563・565 ～567・ 571・572 を一括	53	2	0	2004P1182 ～1183
841	[封筒]	(不詳)	(不詳)	封筒	38.1× 26.9	1点	57・118・ 337・685・ 729・742・ 842・843 まで一括	56	2	0	2004P1184
842	[封筒]「小四郎母及黒田 書状」 「葬式費用明細 書控在中」	(不詳)	(不詳)	墨書 封筒	21.5× 8.5	1点	破損大	56	2	1	2004P1185
843	[封筒]「如水公章蹟」	(不詳)	(不詳)	鉛筆書 墨書 封筒	22.7× 18.0	1点	封筒裏に 「TOYO PHOTO SUPPLIES CO.,LTD.」	56	2	4	2004P1186

寄贈資料 1. 武部自一資料(追加分)

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	親	子	孫	備品番号
844	[封筒]「武部鹿助殿分」 「一、金五百四拾参円 七拾五銭」 「明治四拾 年八月式日」	明治36年8月 1日	(不詳)	墨書 封筒	36.0× 12.3	1点		61	1		2004P1187
845	[封筒]「本盃下賜証書、 武部所有」	(不詳)	(不詳)	墨書 封筒	26.9× 10.8	1点		61	21		2004P1188
846	[封筒]「戸籍謄本 其 他」	(不詳)	(不詳)	墨書 封筒	25.0× 9.2	1点	27・142・ 147までを 一括	64	16		2004P1189
847	[ペーパーホルダー]	(昭和)	(不詳)	ペー パー ホル ダー	24.7× 18.3	1点	56・109・ 120・397・ 489~492 ・500・618 ・847まで を一括	64	35		2004P1190
848	[包紙]	(不詳)	(不詳)	包紙	18.4× 131.0	1点		64	36	0	2004P1191
849	[封筒]	(近代)	(不詳)	封筒	21.1× 13.1	1点	751~779 を一括	78	0		2004P1192
850	[包紙]	(江戸期)	(不詳)	墨書 一紙	34.2× 24.3	1枚		88	2		2004P1193
851	[文箱]「武部家土地建物 登記書類在中」	(近代)	(不詳)	木製 漆塗	32.2× 15.5× 16.5	1点	33・112・193・ 234・360・387 ・395・399・400 ・482・596・783 ・802~804・ 852が入る	116	1		2004P1194
852	[封筒]「十二名 吊詞神 社」	(近代)	(不詳)	封筒	22.0× 8.4	1点		116	10		2004P1195
853	[文箱](鶴の模様)	(近代)	(不詳)	木製 漆塗	20.5× 17.0	1点	358・361・ 398・607・ 695・782・ 806・807・ 854・855が 入る	117	1		2004P1196
854	[封筒]「据置貯金通帳」	(近代)	(不詳)	印刷 封筒	18.4× 9.0	1点		117	6		2004P1197
855	[封筒]	(近代)	(不詳)	封筒	15.0× 9.6	1点		117	7		2004P1198
856	[名刺入]	(近代)	(不詳)	印刷 厚紙	16.4× 11.7	1点	494~497 を収納	122	27	1	2004P1199
857	[薄様]	(近代)	(不詳)	薄様	54.0× 77.5	1枚		178			2004P1200
858	[封筒]	昭和7年12月 23日	日章火災海上再 保険株式会社飯 田傳二→千代田 火災占部六郎	ペン書 封筒	19.6× 8.5	1点		192			2004P1201
859	[封筒]	昭和36年6月 22日	福岡市大字五十 川武部庸男→東 京都豊島区目白 町藤田円一	ペン書 封筒	20.6× 10.0	1点		193			2004P1202
860	[封筒]	(昭和)	福岡市南区五十 川武部庸男→東 京都中央区銀座 飯田登美子	ペン書 封筒	19.2× 9.8	1点		201			2004P1203
861	[箱]	(近代)	(不詳)	厚紙 木製	12.5× 9.5× 3.1	1点	蓋が木製、 下部が紙製 蓋裏に墨書 で「明治廿 五年八月八 日写 共民子 有」 608・ 706~709・ 736が入る	246	1		2004P1204

寄贈資料 2. 周防憲男資料 (追加分)

2. 周防憲男資料 (追加分)

〈資料内訳〉 1 近世文書 初期 …………… 15件15点	領収書 …………… 9件 9点
系譜類 …………… 14件14点	荒戸町政 …………… 3件 3点
人名録 …………… 6件 6点	通達 …………… 9件 10点
書状 …………… 2件 2点	願書・上申 …………… 5件 5点
覚 …………… 22件22点	近代書簡 …………… 26件 26点
2 近代文書 周防博関係 …………… 79件79点	雑 …………… 31件 31点
周防正義関係 …………… 1件 1点	3 その他 書籍・印刷物 …………… 10件 12点
周防憲男関係 …………… 2件 2点	絵画 …………… 1件 1点
周防繁人関係 …………… 14件14点	武芸 …………… 14件 14点
周防光夫関係 …………… 49件49点	文芸 …………… 5件 5点
鎌田家関係 …………… 13件13点	胸当 …………… 2件 2点
土地建物売買 …………… 31件31点	包紙 …………… 34件 34点
金銭貸借 …………… 54件54点	(総計) 451件454点

1 近世文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
	初期								
1	[黒田長政ローマ字朱印状]「引物ノ覚」(建築部材について)	(江戸時代初期) 2月29日	(ローマ字印=黒田長政)	墨書 切紙	29.1×27.6	1通	ローマ字印「simeon josui」あり	28-1	2004P1025
2	[黒田長政皆済状]	慶長10年9月28日	長政(黒印)→板付村 次郎右衛門 筆者友可	墨書 切紙	31.5×11.3	1通		28-2	2004P1026
3	[黒田長政皆済状]	慶長11年10月27日	長政(黒印)→板付村 次郎右衛門 筆者花房清次	墨書 切紙	35.6×13.0	1通		28-3	2004P1027
4	[黒田長政皆済状]	慶長14年8月21日	(花押・朱印=黒田長政)→板付村 次郎右衛門 筆者岩崎平兵衛	墨書 切紙	33.3×12.3	1通		28-4	2004P1028
5	[黒田長政皆済状]	慶長15年11月13日	(花押・朱印=黒田長政)→板付村 次郎右衛門 筆者春政	墨書 切紙	35.0×13.2	1通		28-5	2004P1029
6	[黒田長政皆済状]	慶長16年6月5日	(花押・朱印=黒田長政)→板付村 次郎右衛門 筆者花房清次	墨書 切紙	36.0×12.5	1通		28-6	2004P1030
7	[黒田長政皆済状]	慶長17年5月11日	(花押・朱印=黒田長政)→板付村 次郎右衛門 筆者高原孫十郎	墨書 切紙	33.8×11.8	1通		28-7	2004P1031
8	[黒田長政皆済状]	慶長18年9月4日	(花押・朱印=黒田長政)→板付村 次郎右衛門 筆者花房清次	墨書 切紙	33.8×11.7	1通		28-8	2004P1032
9	[黒田長政皆済状]	慶長20年7月18日	(花押・朱印=黒田長政)→板付村 次郎右衛門 筆者高原孫十郎	墨書 切紙	33.2×11.8	1通		28-9	2004P1033
10	[黒田長政皆済状]	慶長20年7月28日	(花押・朱印=黒田長政)→板付村 次郎右衛門 筆者高原孫十郎	墨書 切紙	32.9×11.5	1通		28-10	2004P1034

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
11	[小河之直皆済状]	元和3年 10月11日	小河内蔵允(花押・黒印)→板付次郎右衛門殿	墨書 切紙	32.3×9.5	1通	長政朱印状あり	28-11	2004P1035
12	[小河之直皆済状]	元和3年 10月12日	小河内蔵允(花押・黒印)→板付次郎右衛門殿	墨書 切紙	32.1×9.1	1通		28-12	2004P1036
13	[松山為兵衛・喜多村清忠連署皆済状]	元和5年 10月26日	喜多村安右衛門(花押)・松山為兵衛(花押)→板付二郎右衛門弁	墨書 切紙	36.3×16.0	1通	長政花押・朱印・ローマ字印「simeon josui」あり	28-13	2004P1037
14	[松山為兵衛・喜多村清忠連署皆済状]	元和7年6月24日	喜多村安右衛門(花押)・松山為兵衛(花押)→板付二郎右衛門弁 筆者 明石加平次(花押)	墨書 切紙	37.3×12.8	1通	長政花押・朱印・ローマ字印「simeon josui」あり	28-14	2004P1038
15	[松山為兵衛・喜多村清忠連署皆済状]	元和7年7月3日	喜多村安右衛門(花押)・松山為兵衛(花押)→板付二郎右衛門弁 筆者 明石加平次(花押)	墨書 切紙	31.9×11.2	1通	長政花押・朱印・ローマ字印「simeon josui」あり	28-15	2004P1039
16	系譜類 明細書控	文化11年 4月	斎村平七(13石4人扶持)→小河吉右衛門殿差出	墨書 切紙	33.9×11.9	1通	付箋2枚あり	14-1-2	2004P1040
17	[明細書控]	天保5年 午10月28日	長谷左助→櫛橋兵衛殿江差出候控	墨書 切紙	33.5×11.4	1通	付箋1枚あり	14-1-3	2004P1041
18	[系図](是松儀右衛門～辛嶋丹次迄)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.7×34.6	1通		14-1-4	2004P1042
19	[平井理助母の血筋覚]	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	17.3×23.4	1通		14-1-5	2004P1043
20	[包紙](「明細書控、安永五年二月改、周防辰五部分」)	(安永)5年 2月改	(不詳)	墨書 包紙	23.2×15.3	1枚	14-2-2を包む	14-2-1	2004P1044
21	家系図(木下家、長谷家、井上家)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	27.8×40.9	1通		14-4-1	2004P1045
22	家系図(平井家の家系について説明したもの)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	39.6×27.6	1通		14-4-3	2004P1046
23	家系図(木下家、長谷家、井上家)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	27.0×37.0	1通		14-4-4	2004P1047
24	[家系図](先祖平井善右衛門から當代平井善次郎、平井百助、長谷市太夫、一兵太夫、三郎次まで分家5家)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	40.2×27.0	1通		14-4-5	2004P1048
25	[家系図](天文11年から元禄7年までの平井家歴代当主の事績、平井伊予守貞秀、平井河内守頼氏長男の孫三郎等)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	23.0×30.1	1通		14-5	2004P1049
26	[家系図](黒田長政～綱政までの系図、利高～日國八右衛門、小河壱兵衛の家系図、後に「由良権平ノ末」と有り)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 継紙 (5枚継)	30.0× 209.8	1巻	前欠	14-6	2004P1050

寄贈資料 2. 周防憲男資料 (追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
27	長谷家系譜	(江戸時代)	(不詳)	墨書 縦帳 端紙 (穴なし)	23.7×16.0	1枚	端部分破損 縦帳の表紙カ	17-82	2004P1051
28	[記] (新嶋はな他4名の人数と続柄、年月日の書上)	(明治時代)	(不詳)	墨書 罫紙	24.7×30.0	1通		3-3-6	2004P1052
29	[控] (長谷家の家系について説明したもの)	明治36年 12月	長谷朝深	墨書 切紙	24.0×31.5	1通		14-4-2	2004P1053
30	人名録 直方家中分限帳	(元禄14年・享保5年)	周防氏庫(朱印)	墨書 縦帳 端紙	19.0×13.0	1枚	表紙のみ	2-24-0	2004P1054
31	福岡藩分限帳 (野坂勅を始めとする計30人の士族の記録 知行石高 住所 職業等)	(明治時代)	(不詳)	墨書 縦帳	25.0×35.0	1冊		3-11	2004P1055
32	[覚] (高取種助方久他8名の人名書上)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 継紙	15.6×17.9	1通		2-24-3-2	2004P1056
33	[覚] (高取種助方久他8名の人名書上)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.8×5.8	1通		2-24-3-3	2004P1057
34	[覚] (山内才三郎他3名の名前等)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 継紙	5.8×9.3	1通	「寛永八年」 「永應三年」 「明和元年」 と墨書あり	2-24-3-4-5	2004P1058
35	[記] (萩尾長太郎他4名の人名書上)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 罫紙	23.9×32.0	1通	破損	3-3-5	2004P1059
36	書状 [書状] (三人扶持頂戴の儀について)	(江戸時代)	万屋清七→善之進様	墨書 継書	15.8×34.8	1通		2-24-3-4-2	2004P1060
37	[書状] (近況報告及び先日提出の退進願が近日中に許可される見通しである旨等)	(江戸時代)	永尾文太夫 卯隣(花押)→関善之進様人々御中	墨書 継紙	15.8×38.7	1通		2-24-3-4-4	2004P1061
38	[覚] (葉の成分や効用について)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 縦帳	22.1×16.5	1冊	破損	2-24-3-1	2004P1062
39	[覚] (米19石3斗5升1合8勺の取留高)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.1×40.8	1通		2-24-3-4-6	2004P1063
40	覚 (服の丈について)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 継紙	16.5×25.5	1通		2-24-3-4-7-1	2004P1064
41	[覚] (服の丈について)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.4×11.0	1通	2-24-3-4-7-1と同折	2-24-3-4-7-2	2004P1065
42	[覚] (服の丈について)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	14.7×6.8	1通	2-24-3-4-7-1と同折	2-24-3-4-7-3	2004P1066
43	[記] (茶の煎り方、挽き方等)	(江戸時代) 5月2日	(不詳)	墨書 継紙	15.7×76.9	1通		13-7	2004P1067
44	覚 (平井善右衛門700石の内、曾祖父平井乙松丸の分知100石について)	明和元年 11月15日	長谷市太夫	墨書 切紙	12.2×33.0	1通		14-1-6	2004P1068
45	[記] (刀3、脇差2、短刀1、脇差短刀2の茎や鍔、拵等の記録)	明治2年 己巳6月 20日	周防新比多々羅義勝	墨書 継紙 (4枚継)	16.3× 177.0	1通	端書欠損	14-2-2	2004P1069
46	[覚] (洪水押等受取米の内訳と米替の覚書)	(江戸後期) 11月	米屋惣助→周防様	墨書 小横 帳端紙	15.5×70.7	1通		17-21	2004P1070

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
47	[覚] (大書院にて仰渡された書の写と文左衛門殿御宅にて行われた達 家中の面々の切手拝借について御意により拝借高に応じ押へ米から出す上納御弛メ減少の事、又、火災にて家作銀拝借の面々の切手上納について)	(江戸時代) 辰10月8日	(不詳)	墨書 横折紙	14.0×40.5	1通		17-34-1	2004P1071
48	[覚] (米の差引高の記録「寅ノ御貸渡子刈西迄六ヵ年済」や「義倉講」分など、ノ17石2斗5升7合を19石3斗5升1合8勺より差引したもの)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.3×16.7	1通	前欠	17-34-2	2004P1072
49	[覚] (入用銀高の書き上げ「若殿様御用御建銀御入切」など)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.3×27.8	1通	前欠	17-34-3	2004P1073
50	[覚] (山坪数書き上げ 遠賀郡と鞍手郡 諸木立御山、野山、御家中拝領山、百姓御証文山、百姓御預り山など)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 継紙 (3枚継)	15.2×82.5	1通		17-34-4	2004P1074
51	関ヶ原御一戦後、神君より長政公江被下御感状之写	原本：慶長5年9月19日	(不詳)	墨書 小横帳端紙	9.2×20.5	1枚	「長政公御達書」の写もあり	17-34-5	2004P1075
52	[記] (府中や新宿などの各土地を紹介)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 小横帳端紙	9.0×21.5	1枚		17-68	2004P1076
53	[記] (鎗の種類と法量)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 継紙端紙	17.9×48.4	1枚		17-72	2004P1077
54	[覚] (水戸中納言殿 隠居につき徳川鶴千代鷹殿への家督相続の一件)	天保15年4月28日より5月7日迄	(不詳)	墨書 継紙	15.2×76.0	1通		17-80	2004P1078
55	[記] (人名書上 何かの未納分に関する事カ)	(江戸～近代)	(不詳)	墨書 縦帳端紙	24.1×31.6	1枚		17-81	2004P1079
56	覚 (代金142貫560文の受取証)	(江戸時代) 壬巳12月	米屋惣助→周防様	墨書 切紙	16.1×17.2	1通		17-86	2004P1080
57	覚 (薪628斤の代金12貫560文の受取証)	(江戸時代)	米屋惣助→周防様	墨書 継紙 (2枚継)	15.1×18.0	1通		17-87	2004P1081
58	覚 (白紙証文帳を預り置く旨を記した預り証)	(江戸時代) 申2月6日	米屋惣助→周防様	墨書 切紙	15.5×20.9	1通		17-88	2004P1082
59	[神文]	(江戸時代)	(不詳)	墨書 切紙	16.2×8.6	1通		2-24-3-4-1-2	2004P1083

2 近代文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
	周防博関係								
60	修業証書 (一学年の課程を修業)	明治34年3月26日	福岡県八女郡光友村立谷川尋常小学校→周防博	墨書・印刷 一紙	31.4×23.8	1通		20-22	2004P1084
61	修業証書 (二学年の課程を修業)	明治35年3月27日	谷川尋常小学校→周防博	墨書・印刷 一紙	24.0×30.8	1通		20-20	2004P1085

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
62	褒状	明治35年 3月27日	谷川尋常小学校 長松尾元→周防博	墨書・印刷 一紙	25.4×33.8	1通		20-18	2004P1086
63	褒状(優等奇特に付)	明治36年 3月26日	谷川尋常小学校 →周防博	墨書・印刷 一紙	20.6×28.0	1通		20-16	2004P1087
64	修業証書(三学年の 課程を修了)	明治36年 3月26日	福岡県八女郡光 友村立谷川尋常 小学校→周防博	墨書・印刷 一紙	26.0×33.8	1通		20-24	2004P1088
65	勅語(明治41年3月 福岡高等小学校全科 卒業記念)	明治23年 10月30日	(不詳)	墨書・印刷 一紙	26.0×36.0	1通		20-27	2004P1089
66	賞状(優等奇特に付)	明治37年 3月26日	谷川尋常小学校 →周防博	墨書・印刷 一紙	23.0×32.2	1通		20-19	2004P1090
67	卒業証書	明治37年 3月26日	谷川尋常小学校 長早川登(印)→ 周防博	墨書 一紙	27.0×36.8	1通		20-14	2004P1091
68	名誉状	明治38年 3月27日	福島高等小学校 →周防博	墨書・印刷 一紙	20.4×26.5	1通		20-25	2004P1092
69	名誉状	明治39年 3月24日	福島高等小学校 →周防博	墨書・印刷 一紙	22.0×27.5	1通		20-17	2004P1093
70	名誉状	明治40年 3月25日	福島高等小学校 →周防博	墨書・印刷 一紙	22.0×27.2	1通		20-21	2004P1094
71	修業証書(三学年の 課程を修業)	明治40年 3月27日	福岡県八女郡福 島町外四ヶ村立 福島高等小学校 →周防博	墨書・印刷 一紙	24.7×32.5	1通		20-26	2004P1095
72	賞状(本学年中精勤 に付賞状を授与す)	明治41年 3月28日	福岡高等小学校 →第四学年周防 博	墨書・印刷 一紙	19.8×27.5	1通		20-15	2004P1096
73	卒業証書(修業年限 4ヵ年の教科を卒 業)	明治41年 3月28日	福岡県福岡市立 福岡高等小学校 長島田寅次郎→ 周防博	墨書・印刷 一紙	25.7×36.0	1通		20-23	2004P1097
74	習字	(近代)	周防博	墨書 一紙	38.7×27.4	1通		8	2004P1098
75	[作文]「我が家ノ新 年」	(明治時代)	予科二組 周防 博	墨書 一紙 (罫紙)	24.3×32.6	1枚	採点、添削あ り	17-45	2004P1099
76	[作文]「春日郊外ニ 遊ブ」	(明治時代)	予科二組 周防 博	墨書 一紙 (罫紙)	24.2×32.5	1枚	採点あり	17-46	2004P1100
77	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二組 周防 博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-9	2004P1101
78	日用文清書帳(閉店 披露文、雇人周旋依 頼、辞書注文、店員 解雇通知文、暑中見 舞等)	(明治時代)	予科二ノ組 周 防博	墨書 縦帳	23.0×16.4	1冊		2-1-1	2004P1102
79	秋季修学旅行記(10 月14日から15日にか けての市立福岡商業 学校の秋季修学旅行 の感想文 佐賀の谷 口鉄工場、ネル織工 場、久留米の高山彦 九郎の墓、久留米餅 工場などを見学)	(明治時代)	予科二ノ組 周 防博	墨書 綴 (罫紙)	25.0×33.8	1綴	朱筆の採点、 添削あり	17-42	2004P1103
80	[作文]「櫓石(名島 海岸にある帆柱石に ついて)」	(明治時代)	予科二ノ組 周 防博	墨書 一紙	24.2×32.5	1通	採点、添削あ り	17-43	2004P1104
81	[作文]「暑中休暇ニ 為サント欲スル事」	(明治時代)	予科二ノ組 周 防博	墨書 一紙	24.1×32.0	1通	「福岡市立福 岡商業学校習 字用紙」を使 用 採点、添 削あり	17-44	2004P1105
82	記事文清書帳(作文 清書を綴じたもの)	(明治時代)	予科二ノ組 周 防博	墨書 縦帳	23.6×16.2	1冊		18-4	2004P1106

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
83	[作文]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	23.5×32.5	1通		18-5	2004P1107
84	[作文]「桜」	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	鉛筆書 一紙	24.2×31.9	1枚		18-6	2004P1108
85	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-7	2004P1109
86	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-8	2004P1110
87	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-10	2004P1111
88	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-11	2004P1112
89	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-12	2004P1113
90	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-13	2004P1114
91	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-14	2004P1115
92	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-15	2004P1116
93	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-16	2004P1117
94	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-17	2004P1118
95	[毛筆のテスト]	(明治時代)	予科二ノ組 周防博	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1枚		18-18	2004P1119
96	[書簡] (書籍注文下書)	(明治時代) 11月9日	周防博 福岡市 因幡町三二→宝 文館 東京市 日本橋区本石町 三丁目	墨書 葉書	13.7×8.5	1通	2-1-1の間に あり	2-1-2	2004P1120
97	[辞令] (月俸金32円 にて臨時雇に任ず)	昭和9年3 月1日	(有限責任福岡 市信用組合)印 →周防博	墨書 一紙 (罫紙)	27.7×19.7	1通	「福岡市信用 組合」罫紙 「福岡市信用 組合」の印と 割印あり	16-15	2004P1121
98	[辞令] (月俸金35円 にて書記補に任ず)	昭和9年8 月1日	(有限責任福岡 市信用組合)印 →臨時雇 周防 博	墨書 一紙 (罫紙)	27.7×19.7	1通	「福岡市信用 組合」罫紙 「福岡市信用 組合」の印あ り	16-14	2004P1122
99	[辞令] (住吉出張所 勤務を命ず)	昭和10年 4月24日	(有限責任福岡 市信用組合)印 →書記補 周防 博	墨書 一紙 (罫紙)	27.7×19.8	1通	「福岡市信用 組合」罫紙 「福岡市信用 組合」の印あ り	16-13	2004P1123
100	[給与証明書] (月俸 金38円)	昭和10年 6月1日	(有限責任福岡 市信用組合)印 →書記補 周防 博	墨書 一紙 (罫紙)	27.7×19.7	1通	「福岡市信用 組合」罫紙 「福岡市信用 組合」の印あ り	16-12	2004P1124
101	[給与証明書] (月俸 金40円)	昭和11年 8月1日	(有限責任福岡 市信用組合)印 →書記補 周防 博	墨書 一紙 (罫紙)	27.7×19.7	1通	「福岡市信用 組合」罫紙 「福岡市信用 組合」の印あ り	16-11	2004P1125
102	[給与証明書] (俸金 45円)	昭和12年 4月1日	有限責任福岡市 信用組合→書記 補 周防博	墨書・印刷 一紙	27.3×19.7	1通	「福岡市信用 組合」の印あ り	16-10	2004P1126
103	[給与証明書] (月俸 金47円)	昭和12年 12月1日	有限責任福岡市 信用組合→書記 補 周防博	墨書・印刷 一紙	27.3×19.7	1通	「福岡市信用 組合」の印あ り	16-9	2004P1127

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
104	[辞令](住吉出張所主任を命ず)	昭和13年 1月25日	有限責任福岡市信用組合→書記補 周防博	墨書・印刷 一紙	27.3×19.7	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-8	2004P1128
105	[給与証明書](月俸金52円)	昭和13年 12月1日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.3×19.7	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-7	2004P1129
106	[辞令](書記を命ず)	昭和13年 12月1日	有限責任福岡市信用組合→書記補 周防博	墨書・印刷 一紙	27.3×19.7	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-6	2004P1130
107	[給与証明書](月俸金62円)	昭和14年 4月10日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.3×19.7	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-5	2004P1131
108	[辞令](唐人町出張所主任を命ず)	昭和14年 4月28日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.2×19.5	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-4	2004P1132
109	[給与証明書](月俸金64円)	昭和14年 12月1日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.2×19.5	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-3	2004P1133
110	[給与証明書](月俸金70円)	昭和15年 5月1日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.2×19.5	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-2	2004P1134
111	[給与証明書](月俸金76円)	昭和15年 12月1日	福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.2×19.5	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-39	2004P1135
112	[給与証明書](月俸金82円)	昭和16年 6月16日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.5×19.5	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-25	2004P1136
113	[給与証明書](月俸金88円)	昭和16年 12月22日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書・印刷 一紙	27.2×19.5	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-21	2004P1137
114	[辞令](主事補に任ず)	昭和17年 1月14日	有限責任福岡市信用組合→書記 周防博	墨書 一紙 (罫紙)	27.0×19.6	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-20	2004P1138
115	[給与証明書](月俸金90円)	昭和17年 6月1日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.7	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-18	2004P1139
116	[給与証明書](月俸金97円)	昭和17年 12月1日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.7	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-17	2004P1140
117	[給与証明書](月俸金103円)	昭和18年 7月1日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.9	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-22	2004P1141
118	[給与証明書](月俸金110円)	昭和18年 12月1日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.9	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-23	2004P1142
119	[給与証明書](月俸金124円)	昭和19年 6月1日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.9	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-24	2004P1143
120	[給与証明書](月俸金148円)	昭和19年 11月1日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.9	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-26	2004P1144
121	[給与証明書](月俸金170円)	昭和20年 8月1日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.9	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-27	2004P1145
122	[給与証明書](月俸金193円)	昭和20年 12月15日	福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	26.0×18.2	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-28	2004P1146
123	[給与証明書](月俸金290円)	昭和21年 5月31日	福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	26.0×18.2	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-29	2004P1147
124	[辞令](住吉出張所出納主任を命ず)	昭和21年 7月25日	有限責任福岡市信用組合→主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×19.0	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-16	2004P1148

寄贈資料 2. 周防憲男資料 (追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
125	[給与証明書] (月俸金520円)	昭和21年 12月1日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書 一紙	26.2×18.4	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-30	2004P1149
126	[辞令] (住吉出張所主任に命ず)	昭和21年 12月9日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書・印刷 一紙	26.5×18.9	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-32	2004P1150
127	[給与証明書] (月俸金720円)	昭和22年 4月1日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書 一紙	26.2×18.3	1通	「福岡市信用組合」の印、下部に鉛筆書で「手当1,200-R120,-計2,060-」とあり	16-33	2004P1151
128	[給与証明書] (月俸金792円)	昭和22年 6月10日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書 一紙	26.2×18.4	1通	「福岡市信用組合」の印、裏に鉛筆書で「上半期賞与6/10、2044,-賞与、108,-勤続計2,152,-107,07税金、差引2,044.93」とあり	16-34	2004P1152
129	[給与証明書] (月俸金1188円)	昭和22年 12月1日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	24.5×16.8	1通	「福岡市信用組合」の印あり	16-35	2004P1153
130	[給与証明書] (月俸金1307円)	昭和23年 4月1日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書 綴、 罫紙	25.1×18.1	1綴	16-36-1とともに釘で綴る「福岡市信用組合」の印、下部にペン書きで「手当2,615,00,R400,-」とあり	16-36 -2	2004P1154
131	[辞令] (薬院出張所長を命ず)	昭和23年 4月5日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	24.5×16.8	1通	16-36-2とともに釘で綴る「福岡市信用組合」の印あり	16-36 -1	2004P1155
132	[辞令] (願いにより免職、薬院出張所主任臨時雇を命ず)	昭和23年 5月10日	福岡市信用組合 →主事補 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	25.0×17.3	1通	「福岡市信用組合」の印あり 裏に鉛筆書きで「23,610」「四、四四四円賞与、二五〇円皆勤賞、三二七円勤続賞、計五、〇二一円、税七五三円一五、差引四、二六七円八五」とあり	16-37	2004P1156
133	[給与証明書] (月俸金1372円)	昭和23年 11月1日	福岡市信用組合 →臨時雇 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	25.1×18.0	1通	「福岡市信用組合」の印、下部にペン書きで「手当\4.1-43.00」とあり	16-38	2004P1157
134	[退職金給与証明書] (金32675円)	昭和24年 3月31日	福岡市信用組合 →元主事補 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	25.3×17.6	1通	16-40-2と一括「福岡市信用組合」の印あり	16-40 -1	2004P1158

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
135	[給与証明書] (月俸金1509円)	昭和24年 4月1日	福岡市信用組合 →臨時雇 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	25.4×17.6	1通	16-40-1と一括 「福岡市信用組合」の印、下部にペン書きで「手当\7,001.00」とあり	16-40-2	2004P1159
136	[給与証明書] (月俸金1811円)	昭和24年 8月1日	福岡市信用組合 →臨時雇 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	24.9×17.5	1通	「福岡市信用組合」の印、下部にペン書きで「手当\8,521.-」とあり	16-41	2004P1160
137	[給与証明書] (月俸金2173円)	昭和24年 11月1日	福岡市信用組合 →臨時雇 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	25.3×17.5	1通	「福岡市信用組合」の印、下部にペン書きで「手当\10,345.00」とあり	16-43	2004P1161
138	[給与証明書] (月俸金2390円)	昭和25年 5月1日	福岡市信用組合 →臨時雇 周防博	墨書 切紙 (罫紙)	25.0×17.6	1通	「福岡市信用組合」の印、ペン書きで「手当一、四四〇、〇〇」とあり	16-42	2004P1162
139	周防正義関係 昭和十三年度査閲善行表彰 (寮内努力組副組長の任を賞す)	昭和14年 3月1日	陸軍歩兵中佐査閲官佐々木周蔵 →私立岡部青年学校本科2学年周防正義	墨書 一紙	26.7×37.5	1通		16-31	2004P1163
140	周防憲男関係 [辞令] (工作課仕上伍長を命ず)	昭和19年 9月8日	株式会社岡部鐵工所→周防 憲男	墨書 一紙 (罫紙)	25.7×18.1	1通	16-19-1と同折 「岡部鐵工所」の印あり	16-19-2	2004P1164
141	[辞令] (岡部鐵工所技手補に任ず)	昭和19年 11月1日	株式会社岡部鐵工所取締役社長 (印)岡部 繁→周防 憲男	墨書 一紙 (罫紙)	25.6×18.2	1通	16-19-2と同折 「岡部 繁」の印あり	16-19-1	2004P1165
142	周防繁人関係 修業証書 (尋常小学校第一学年修了)	明治37年 3月26日	福岡県八女郡光友村立谷川尋常小学校→福岡県平民周防繁人	墨書・印刷 一紙	26.1×33.9	1通		20-11	2004P1166
143	賞状 (出席・行状・学業優等の故、一等賞を賞与す)	明治37年 3月26日	谷川尋常小学校→第一学年児童周防繁人	墨書 一紙	23.0×32.2	1通		20-9	2004P1167
144	修業証書 (尋常小学校二学年修了)	明治38年 3月28日	福岡県八女郡福島町立福島尋常小学校→周防繁人	墨書・印刷 一紙	19.2×26.5	1通		20-5	2004P1168
145	修業証書 (尋常小学校第3学年修了)	明治39年 3月28日	福岡県八女郡福島町立福島尋常小学校→周防繁人	墨書・印刷 一紙	20.2×27.1	1通	「福島尋常小学校出印」の朱印あり	20-7	2004P1169
146	賞状 (操行方正なる段奇特に付)	明治39年 3月28日	福島尋常小学校→第四学年周防繁人	墨書 一紙	20.0×27.8	1通	「福島尋常小学校出印」の朱印あり	20-8	2004P1170

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
147	賞状 (操行方正に付、修身書読本各1冊を賞与す)	明治40年 3月27日	福島尋常小学校 →第四学年周防 繁人	墨書 一紙	19.6×27.5	1通		20-6	2004P1171
148	卒業証書	明治40年 3月27日	福岡県八女郡福 島町立福島尋常 小学校長梯岩次 郎(印)→福岡県 土族周防繁人	墨書・印刷 一紙	25.9×36.0	1通		20-13 -1	2004P1172
149	[こより]	(近代)	(不詳)	こより	14.8	1本	20-13-1につ いていたもの	20-13 -2	2004P1173
150	名誉賞状 (一等名誉 賞授与)	明治41年 3月27日	福島高等小学校 →周防繁人	墨書・印刷 一紙	21.8×25.5	1通		20-2	2004P1174
151	修業証書 (高等小学 校第二学年修業)	明治42年 3月24日	福岡県八女郡福 島町外四ヶ村立 福島高等小学校 →福岡県土族周 防繁人	墨書・印刷 一紙	24.8×32.5	1通	「福島高等小 学校之印」あ り	20-10	2004P1175
152	名誉賞状 (一等名誉 賞授与)	明治42年 3月25日	福島高等小学校 →周防繁人	墨書・印刷 一紙	21.8×25.5	1通		20-1	2004P1176
153	修業証書 (高等小学 校一学年修了)	明治43年 3月18日	福岡県福岡市立 福岡高等小学校 →周防繁人	墨書・印刷 一紙	23.0×31.8	1通		20-4	2004P1177
154	卒業証 (夏期水泳会 において神伝流水泳 術第5歩30丁以上の 程度に達したことを 証す)	明治43年 9月16日	福島高等小学校 →周防繁人	墨書・印刷 一紙	21.8×25.5	1通		20-3	2004P1178
155	卒業証書 (修業年限 2ヶ年の高等小学校 の教科を卒業)	明治44年 3月27日	福岡高等小学校 長立石仙六(印) →福岡県土族周 防繁人	墨書・印刷 一紙	25.7×36.1	1通		20-12	2004P1179
156	周防光夫関係 賞状 (成績優秀に 付)	明治40年 9月11日	福岡県女子師範 学校附属小学校 →尋常科第一学 年周防光夫	墨書・印刷 一紙	24.3×34.0	1通	「福岡県女子 師範学校附属 小学校」印あ り	15-42	2004P1180
157	賞状 (格別勉勵にて 一等賞を授与)	明治45年 3月20日	早良郡鳥飼村役 場→周防光夫	墨書・印刷 一紙	25.8×36.4	1通		18-2	2004P1181
158	修業証書 (尋常小学 校第一学年修了)	明治45年 3月25日	福岡県女子師範 学校附属小学校 →周防光夫	墨書・印刷 一紙	23.1×31.8	1通		18-1	2004P1182
159	賞状 (本学年中品行 方正學術優良二付賞 状ヲ授與ス)	明治41年 3月24日	福岡県女子師範 学校附属小学校 (印)→尋常科第 一学年 周防光 夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	27.4×19.6	1通	「福岡県女子 師範学校附属 小学校」の印 あり	15-14	2004P1183
160	賞状 (成績優秀に 付)	大正元年 9月16日	福岡県女子師範 学校附属小学校 →尋常科第二学 年周防光夫	墨書・印刷 一紙	23.1×33.0	1通	「福岡県女子 師範学校附属 小学校」印あ り	15-38	2004P1184
161	修業証書 (尋常小学 校第2学年課程修 了)	明治42年 3月24日	福岡県女子師範 学校附属小学校 →福岡県土族 周防光雄	墨書・印刷 一紙	23.5×32.5	1通	「福岡県女子 師範学校附属 小学校」印あ り	15-33	2004P1185
162	修業証書 (尋常小学 校第3学年課程修 了)	明治43年 3月24日	福岡県女子師範 学校附属小学校 →福岡県土族 周防光雄	墨書・印刷 一紙	23.3×32.1	1通	「福岡県女子 師範学校附属 小学校」印あ り	15-34	2004P1186
163	賞状 (品行方正に 付)	明治43年 3月24日	福岡県女子師範 学校附属小学校 →尋常科第三学 年周防光夫	墨書・印刷 一紙	27.3×19.5	1通	「福岡県女子 師範学校附属 小学校」印あ り	15-36	2004P1187

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
164	賞状(品行方正に付)	明治43年3月24日	福岡県女子師範学校附属小学校→尋常科第二学年周防光夫	墨書・印刷一紙	27.2×19.8	1通	「福岡県女子師範学校附属小学校」印あり	15-37	2004P1188
165	賞状(成績優秀に付)	明治43年9月9日	福岡県女子師範学校校長 永瀬伊一郎→尋常科第四学年周防光夫	墨書・印刷一紙	32.2×24.3	1通		15-35	2004P1189
166	修業証書(尋常小学校第4学年課程修了)	明治44年3月24日	福岡県女子師範学校附属小学校→福岡県土族周防光雄	墨書・印刷一紙	23.3×32.0	1通	「福岡県女子師範学校附属小学校」印あり	15-32	2004P1190
167	修業証書(尋常小学校第5学年課程修了)	明治45年3月24日	福岡県女子師範学校附属小学校→福岡県土族周防光雄	墨書・印刷一紙	23.3×31.7	1通	「福岡県女子師範学校附属小学校」印あり	15-31	2004P1191
168	賞状(本年度第2回展覧会にて綴方自習帖成績優良に付)	大正2年2月24日	福岡県女子師範学校附属小学校→尋常科第二学年 周防光夫	墨書・印刷一紙(罫紙)	22.9×33.4	1通	「福岡県女子師範学校附属小学校」の印あり	15-45	2004P1192
169	卒業証書	大正6年3月26日	福岡女子師範学校校長正六位勳五等永瀬伊一郎→周防光夫	墨書・印刷一紙	27.5×36.4	1通		18-3	2004P1193
170	[記](第一学期間組長を命ず)	大正2年4月15日	福岡市福岡高等小学校→第六番一学年 周防光夫	墨書・印刷一紙	17.2×26.5	1通		15-30	2004P1194
171	[記](第二学期間組長を命ず)	大正2年9月5日	福岡市福岡高等小学校→第六番一学年 周防光夫	墨書・印刷一紙	17.2×26.8	1通		15-29	2004P1195
172	卒業証(本年夏期水泳会にて水府流水泳術第5歩 30丁以上の程度に達す)	大正2年9月5日	福岡高等小学校→周防光夫	墨書・印刷一紙	21.3×25.9	1通		15-26	2004P1196
173	[記](第三学期間組長を命ず)	大正3年1月9日	福岡市福岡高等小学校→第六番一学年 周防光夫	墨書・印刷一紙	17.2×26.8	1通		15-28	2004P1197
174	修業証書	大正3年3月21日	福岡県高等小学校→周防光夫	墨書・印刷一紙	23.3×31.9	1通	「福岡県高等小学校」印あり	15-41	2004P1198
175	[記](第一学期間組長を命ず)	大正3年4月28日	福岡市福岡高等小学校→第二番二学年 周防光夫	墨書・印刷一紙	17.2×26.6	1通		15-27	2004P1199
176	卒業証書(高等小学校修業年限2ヶ年の教科を卒業)	大正4年3月24日	福岡県 福岡市福岡高等小学校校長 立石仙六(印)→福岡県土族 明治37年5月生 周防光夫	墨書・印刷一紙	26.0×36.4	1通	「福岡高等小学校」の印あり	15-25	2004P1200
177	賞状(組長の任務を賞して)	大正4年3月24日	福岡県高等小学校→周防光夫	墨書・印刷一紙	26.2×36.5	1通		15-40	2004P1201
178	賞状(本学年度出席精勤に付)	大正4年3月25日	福岡県女子師範学校附属小学校→尋常小学第4学年 周防光雄	墨書・印刷一紙(罫紙)	27.2×19.6	1通	「福岡県女子師範学校附属小学校」の印あり	15-44	2004P1202
179	賞状(本学年度第1回学芸品展覧会にて自習帳の成績優良に付)	大正5年9月11日	福岡県女子師範学校附属小学校→尋常小学第6学年 周防光夫	墨書・印刷一紙(罫紙)	27.5×19.8	1通	「福岡県女子師範学校附属小学校」の印あり	15-43	2004P1203

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
180	[辞令] (日給75銭にて臨時雇を命ず)	大正5年 12月19日	農商務省(印)→ 周防光夫	墨書 一紙 (罫紙)	28.0×20.3	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-16	2004P1204
181	[辞令] (中央度量衡 検定所福岡支所勤務 を命ず)	大正5年 12月19日	農商務省工務局 (印)→臨時雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.2×20.2	1通	「農商務省」 罫紙、「農商 務省工務局」 の印あり	15-17	2004P1205
182	[辞令] (月俸25円に て雇い工務局勤務を 命ず)	大正6年6 月29日	農商務省(印)→ 臨時雇 周防光 夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.2×20.3	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-22	2004P1206
183	[辞令] (中央度量衡 検定所福岡支所勤務 を命ず)	大正6年6 月29日	農商務省工務局 (印)→雇 周防 光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.2×20.3	1通	「農商務省」 罫紙、「農商 務省工務局」 の印あり	15-23	2004P1207
184	修了証書 (代数幾何 の6ヶ月の課程を修 了)	大正6年9 月21日	福岡県 福岡市 貫業補修学校→ 明治37年5月生 周防光夫	墨書・印刷 一紙	22.7×32.3	1通	「福岡貫業補 修学校」の印 あり	15-24	2004P1208
185	[給与証明書] (金85 円 事務格別勉勵に 付)	大正6年 12月15日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.0×20.2	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-21	2004P1209
186	[給与証明書] (月俸 27円)	大正6年 12月22日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	27.9×20.0	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-20	2004P1210
187	修業証書 (英語課程 6ヶ月)	大正7年3 月23日	福岡県実業補修 学校→周防光夫	墨書・印刷 一紙	23.0×32.1	1通	「福岡県実業 補修学校」印 あり	15-39	2004P1211
188	[給与証明書] (月俸 30円)	大正7年6 月29日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	27.8×20.0	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-19	2004P1212
189	[給与証明書] (金85 円 事務格別勉勵に 付)	大正7年 12月8日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	27.9×20.1	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-18	2004P1213
190	[給与証明書] (月俸 32円)	大正7年 12月24日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.1×20.1	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-13	2004P1214
191	[給与証明書] (金100 円 事務勉勵に付)	大正8年 12月19日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.2×20.0	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-12	2004P1215
192	[給与証明書] (月俸 35円)	大正8年 12月25日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.3×20.2	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-11	2004P1216
193	[給与証明書] (月俸 37円)	大正9年6 月29日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.5×20.1	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-10	2004P1217
194	証 (平会において7 日間鍛錬したことを 記す)	大正13年 7月31日	福岡国民鍛錬会 長 石橋愛太郎 →周防光夫	墨書・印刷 一紙	32.0×24.0	1通		19	2004P1218
195	[給与証明書] (月俸 42円)	大正9年 12月9日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.5×20.2	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-7	2004P1219

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
196	[退職証明書] (願により雇を解く)	大正9年 12月9日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.3×20.1	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-8	2004P1220
197	[給与証明書] (金110円 事務勉勵に付)	大正9年 12月9日	農商務省(印)→ 雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.4×20.3	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-9	2004P1221
198	[賞状] (行政整理に際し退職する周防光夫に対し平素事務勉勵に付、金百五円を給付する)	大正9年 12月14日	農商務省(印)→ 元雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	28.4×20.3	1通	「農商務省」 の洋罫紙、 「農商務省」 の印あり	15-5	2004P1222
199	[退職金給与証明書] (退職特別手当金89円を給付する)	大正10年 3月31日	商工省→元雇 周防光夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	27.7×20.2	1通	「農商務省」 の洋罫紙	15-6	2004P1223
200	[記] (退職特別賜金辞令の件)	大正10年 5月29日	商工省工務局→ 周防光夫殿	印刷 墨書、 一紙	28.0×19.7	1通		15-1	2004P1224
201	[記] (6月4日付で出された周防光夫の退職特別手当辞令の通達及びそれに関わる請求手続の件)	大正10年 6月16日	中央度量衡検定 所福岡支所→周 防光夫殿 東京 市麹町区大手 町、商工省、工務 局長 宮内国太 郎殿	墨書(ペン 書き) 切 紙(罫紙)	25.3×16.7	1通	「農商務省」 の洋罫紙	15-3	2004P1225
202	[記] (請求していた退職特別賜金の交付の件及び交付に必要な委任状等)	大正10年 6月18日	商工省工務局→ 周防光夫殿	印刷 墨書、 一紙	27.2×39.0	1通		15-2	2004P1226
203	[記] (退職特別手当に対する公債発行請求書至急提出の事)	大正10年 6月23日	中央度量衡検定 所福岡支所→周 防光夫殿	墨書(ペン 書き) 切 紙(罫紙)	25.4×16.7	1通	「農商務省」 の洋罫紙	15-4	2004P1227
204	[辞令] (月俸33円にて福岡県雇を命ず)	大正14年 7月31日	福岡県→周防光 夫	墨書・印刷 一紙(罫紙)	27.0×19.5	1通	「福岡県」罫 紙	15-15	2004P1228
205	鎌田家関係 鎌田昌寧君略伝	昭和40年 1月	昌邦	墨書 縦帳	28.0×20.0	1冊		13-1	2004P1229
206	養子縁組届(鎌田昌次郎・フキの三男稔を鎌田昌禧・カオルの養子とする)	昭和2年4 月19日	鎌田昌禧・カオル・ 鎌田昌次郎・ フキ・杉山清十 郎・杉山尚之→ 福岡市長 久世 庸夫	墨書 縦帳	24.5×34.0	1冊		13-2	2004P1230
207	[福岡区裁判所決定証] (鎌田ミチの申請で鎌田昌禧・山路重徳・杉山清十郎・上野開・村山泰道を鎌田博行の親族会に選定し、昭和6年9月20日午前10時に博行宅に前記5名を招集する)	昭和2年9 月10日	判事星子広記、 書記前田洋二→ 鎌田昌昌禧、山 路重徳、杉山清 十郎、上野開、村 山泰道	墨書 ペン 書	12.2×16.2	1通		13-3	2004P1231
208	鎌田家法号并年回忌	(江戸時代)	(不詳)	墨書 小横 帳	12.0×31.7	1冊		13-4	2004P1232
209	[記] (亡父略伝作成における訂正取消方等に関する往復書簡の写)	(明治時代)	(不詳)	墨書 横帳	12.0×31.7	1冊		13-5	2004P1233
210	[鎌田政里夫妻略歴] (両名の墓がある大坂大林寺の土を持ち帰り金龍寺に塔を建てる旨等)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 一紙	15.6×32.8	1通		13-6	2004P1234

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
211	[鎌田家歴代法号] (政負、昌房、昌栄等)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 一紙	24.2×32.8	1通		13-8	2004P1235
212	[鎌田昌寧・昌邦等略歴]	(江戸時代)	(不詳)	墨書 縦帳	24.3×16.5	1冊		13-9	2004P1236
213	[鎌田昌邦(嘉永3年9月14日生)覚書] (慶応元年の養父鎌田八太夫隠居後の相続問題、明治元年4月14日婚姻、宗家に仰せ付けられる事等)	(明治時代)	(不詳)	墨書 横帳	11.9×30.1	1冊		13-10	2004P1237
214	[鎌田八太夫・昌寧(天保元年生～明治35年没)親子覚書]	慶応元年～明治3年6月	(不詳)	墨書 横帳	18.2×32.9	1冊		13-11	2004P1238
215	[8名の人物の生没年及び改名書上]	(明治時代)	(不詳)	墨書 一紙	13.1×18.8	1通		13-14	2004P1239
216	覚書(親族会議で結ばれた相続に関する4条の契約について)	大正9年3月17日	鎌田昌人 上野開 鎌田豊吉 杉山泰道 鎌田昌禎 山路重徳	墨書 縦帳	24.3×16.8	1冊		13-15	2004P1240
217	鎌田家年回控(恵光院秋屋道山居士、鎌田家初代～八代の戒名、回忌、没年等)	(明治時代)	(不詳)	墨書 縦帳	24.4×16.6	1冊		13-16	2004P1241
218	土地建物 [記](家と50坪の土地を担保としてお金を借りる、その担保について 福岡県福岡区福岡荒戸205番地の建物)	明治6年7月4日	周防艸→三木正 固殿、高瀬団之丞殿	墨書 縦帳 端紙	26.2×38.4	1枚		17-69	2004P1242
219	添証(明治9年8月24日付副戸長証明、明治9年8月21日書入質第8区7小区14番地建物図、借用証等)	明治9年8月	借主 渡邊良治(印) 弁償人 青木諸吉(印) 同伍長 勝野伊作(印) →坂田伊大夫殿・平野平四郎殿	墨書 縦帳	26.5×16.2	1冊	「印紙」あり	3-16	2004P1243
220	[上白水村明治11年地租金上納写]	明治11年10月15日	周防文五郎	墨書 縦紙 (2枚綴)	24.5×31.7	1通	端書に「第八大正四小区那珂郡枚口より相達スル書付写、明治十一年十月十五日写置、本書八渡辺良治に返ス」とあり	3-14	2004P1244
221	寄留伺(博多上店屋町の邸を当明治12年から16年4月迄、寄留をいたす事 借入金計算書あり)	明治12年	大五郎	墨書 一紙 (寫紙)	24.0×32.6	1通		17-19	2004P1245
222	[記](勝野吉五郎、系山作蔵へ筑前国那珂郡上白水村の畑を売渡した記録)	明治12年1月2日	(不詳)	墨書 縦帳 端紙	24.8×17.2	1枚		3-12	2004P1246

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
223	地面及建家借り受候二付約定証(博多上店屋町の建家を借用する約定証 障子、炭箱、雨戸等の備品を借用を記した「証」、明治14年4月16日付の金沢氏より周防文五郎殿宛の備品請取の「証」)	明治12年3月	借受人:関 洗太郎、周防文五郎、一族証人:鳥居六才→金沢甚八殿	墨書 綴	24.7×18.7	1綴		17-32	2004P1247
224	記(博多上店屋町地建家貸借証文写、明治14年4月12日付桐山大三郎より出された同所の「地所及建物借用約定証」控及び証人桐山十次郎証明)	明治12年卯4月	金沢甚八、川上甚平、篠崎周平、榑崎栄七、金沢梅治郎→鳥居六才殿、石原敏功殿、周防文五郎殿	墨書 縦帳	24.1×16.1	1冊		17-26	2004P1248
225	記(金30円の受取証)	明治13年5月20日	敏功(印)、六才(印)→文五郎殿	墨書 切紙	16.4×18.1	1通		17-39	2004P1249
226	地敷及建物借用条約証(博多上店屋町の土地・建物を明治14年4月より37ヶ月の間、借り受ける事)	明治14年4月	(榑崎栄七、篠崎善助)→周防文五郎殿	墨書 縦帳(罫紙)	24.5×16.2	1冊	榑崎栄七・篠崎善助から周防文五郎殿宛(明治13年4月付)の「約定証」もあり	17-16	2004P1250
227	副証(売買に関する約束、共有山林、代金返却請求などについて)	明治14年11月23日	買主片山常雄代理:周防文五郎(印)→売主:綾恒儀作、同時右衛門、同丈七、同安太郎、同伸右衛門、同勇七	墨書 綴(罫紙)	24.4×16.5	1綴	「証総方」の副証となるもの	17-7	2004P1251
228	大分県下日田郡津江郷台瀬村并赤石之内曾家村共有山林買上ヶノ件書類	明治14年11月下旬	(不詳)	墨書 包紙	30.2×20.5	1枚	「明治十四年十一月下旬改ル大分県下日田郡津江郷台瀬村并赤石之内曾家村共有山林買上ヶノ書類」とあり	17-67	2004P1252
229	借金証(建物を抵当に金99円を借りた借用証類 付建物図面)	明治15年1月26日	借主:周防文五郎(印)、周防 伸(印)、弁償受人:野方恒規(印)→三木正固殿、高瀬團之丞殿	墨書 綴(罫紙、一紙)	26.0×37.0	1綴	同日付で荒戸町戸長山崎茂八郎の認あり	17-11	2004P1253
230	建家売渡証	明治16年5月23日	売渡人周防文五郎 証人野方恒規 許斐儀平殿外三名筆	墨書 縦帳端紙	24.2×33.0	1通		2-2-2	2004P1254
231	約定書(金3円50銭で抵当の長家を返す)	明治16年5月23日	萩尾惣平→周防文五郎	墨書 縦紙	23.9×31.6	1通		3-23-2	2004P1255
232	建家売渡証(金12円で長家・蔵二棟を売渡す)	明治16年5月3日	売渡主 周防文三郎 証人 野方恒規→許斐儀平殿外三名衆中	墨書 縦帳端紙	26.5×16.2	1枚		3-15	2004P1256
233	受書(荒戸町にある建物を抵当に借金した事を戸長へ伝える証書控)	明治16年7月7日	周防文五郎→荒戸町戸長 山崎茂八郎殿	墨書 印刷、綴(罫紙)	27.7×33.2	1通	「諸証用文紙」罫紙、「訴訟文通用」罫紙の反故紙を使用	17-33	2004P1257

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
234	地所建家昔(借カ)入証券(荒戸町の周防文五郎の宅地・建家を抵当に金168円を借入れたもの)	明治17年 10月30日	借主:周防仲(印)、周防文五郎(印)、弁借人:関重門(印)、小川小平(印)→辻弥三殿、安永儀平殿	墨書 縦帳	26.9×19.3	1冊	荒戸町戸長濱田九郎の証印(明治17年10月31日)、福岡治安裁判所判事林養直(明治20年10月18日)の朱筆、同宅地の見取図あり見取図の奥書に朱筆で「明治23年4月10日算用済帰来ル」とあり 印紙あり	17-36	2004P1258
235	証(博多上店屋町の建家の借用満期につき返却の事 桐山氏の事情により本証引替に返却となる 他に明治14年4月12日付の同所の「地所及建物借用約定証」あり)	明治18年 2月14日	桐山大三郎(印)→周防文五郎殿	墨書 綴(付箋、罫紙)	24.3×16.5	1綴		17-30	2004P1259
236	[記](香江氏との福岡市荒戸町205番地の土地売買の件 上原円作殿への借用証 香江龍太郎殿への記等)	明治22年 7月	(周防文五郎カ)	墨書 綴	24.6×18.0	1綴		2-20-2	2004P1260
237	地所売買二付登記願	明治22年 4月10日	周防文五郎→香江龍太郎	墨書 綴	24.6×16.5	1綴		3-2	2004P1261
238	地所建家買戻約定証(金99円50銭にて買い受けた土地・建物を期限内に売買代価にて買い戻す場合)	明治22年 4月	香江龍太郎→周防文五郎殿	墨書 縦帳	24.4×16.3	1冊		3-21	2004P1262
239	地所家屋借用証(宅地626坪4合5勺と木造平家草葺)	明治22年 4月	周防文五郎、野方恒規→香江龍太郎	墨書 縦帳	24.5×16.4	1冊		3-22	2004P1263
240	地所分列二付土地台帳訂正願(福岡市荒戸町205番地の土地分裂に係る土地台帳変更願)	明治22年 7月	香江龍太郎→福岡県知事安場保和殿	墨書 縦帳	24.5×16.3	1冊	図面あり	2-14	2004P1264
241	地所売渡証(金14円25銭)	明治22年 7月19日	香江龍太郎(朱印)→周防文五郎殿	墨書 端紙 縦帳	24.3×32.2	1枚		3-23-5	2004P1265
242	地所書入金借用証(宅地4畝22歩5合を抵当に金15円25銭借用の事)	明治22年 7月20日	周防文五郎、野方恒規→上原円作殿	墨書 端紙 縦帳	24.2×32.8	1枚		2-13	2004P1266
243	[請取証]	明治24年 11月30日	上原円作→周防文五郎殿	墨書 端紙 縦帳	24.7×17.2	1枚		2-19	2004P1267
244	請取証(家賃等の受取証 他に地所建家借用条約証(明治25年2月24日)、証(明治25年2月24日)、地所建家借用条約証(明治25年2月24日)があり)	(明治25年)3月1日	宮川惣吉→周防様(周防文五郎)	墨書 綴	24.0×22.7	1綴	「恒規」印あり	2-2-1	2004P1268

寄贈資料 2. 周防憲男資料 (追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
245	[書状] (岸早氏金子一条早速長谷氏に談合、田畑売払の件で相談)	(明治)4月14日	→又五郎様、孫太郎様	墨書 継紙 (3枚継)	15.8×63.5	1通	継紙3枚目剥離	3-9	2004P1269
246	記 (上白水村の金堂清九郎から周防様・渡辺様宛の書状が見つからず、清九郎に家屋敷を10年何月に売り払ったか覚えていないという内容)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙	14.9×19.5	1通		17-24-1	2004P1270
247	金受取証 (金1万6477円50銭で福岡市荒戸町の土地建物を売却)	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	25×33.2	1通	13-13と同内容 途中で終わる	13-12	2004P1271
248	金受取証 (金9448円59銭で福岡市荒戸町の土地建物を売却)	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	24.6×33.1	1通	13-12と同内容	13-13	2004P1272
249	金銭貸借 [記] (明治8年~同9年にかけての借入金に関する記録 渡辺良治分等)	(明治8年12月26日~同9年)	(不詳)	墨書 横折紙	12.1×31.7	1通		17-25-3	2004P1273
250	家具借入証 (障子、ハシゴ、古筆筒等を1ヶ月20銭で)	明治10年2月29日	借主人:尾上義郎、証人:中山遊→周防文五郎殿	墨書 一紙 (罫紙)	24.0×32.0	1通		17-6-5	2004P1274
251	借入金証 (金20円 明治11年7月28日限りに元金・利息共に返すことを約束)	明治11年3月7日	借主:周防文五郎(印)、長谷朝深(印)、倉田駿太郎(印)、請人:関重門(印) (何れも罫線にて抹消)→二川近殿	墨書 一紙 (罫紙)	23.8×31.8	1通	奥書に「渡邊家ノ写ニ借用スルノ証也」とあり	17-24-3	2004P1275
252	金借用証 (金30円を中等宅地9畝4歩と建家を抵当に借用)	明治11年3月27日	借主 周防文五郎・倉田駿二郎 証人 八尋清蔵・川鍋甚三郎→金堂清九郎殿	墨書 縦帳	16.2×38.2	1冊		3-13	2004P1276
253	記 (元金10円の受取証 ただし利息75銭は不足)	明治11年4月10日	花房茂平(印)→渡邊良治殿	墨書 切紙 (罫紙)	23.8×15.7	1通		17-25-7	2004P1277
254	記 (金10円を利子として受取った旨を記した受取証)	(明治)11年9月28日	杉山英三郎(印)→森戸大造殿	墨書 切紙	16.0×23.0	1通		17-55	2004P1278
255	借用証 (金25円)	明治11年12月21日	借用主 合田駿太郎 同 長谷朝深 同 周防文五郎	墨書 縦帳 端紙	24.0×15.8	1枚		3-5	2004P1279
256	借用証 (金30円を利息本金の一分を一ヶ月という事で借用他に金禄公債売証書2枚と金禄公債売渡証あり)	明治11年12月21日	周防文五郎(朱印)→結城甚三郎殿、西川万藻留殿	墨書 縦帳	23.8×16	1冊		3-23-6	2004P1280
257	記 (子3月ヨリ卯ノ1月迄の借金15円、利子4円37銭5厘の内、3円を請取った事を記す受取証)	(近代)12年1月	吉田等→周防様	墨書 折紙	24.6×21.1	1通		17-47	2004P1281

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
258	記(金15円を雑賀猛に貸付けた証書を預かることを記したもの 金15円の内、10円は今野出金、5円は前田出金)	(明治)12年8月30日	前田真(印)→今野友五郎殿	墨書 切紙	24.0×16.5	1通		17-54	2004P1282
259	道具借用証(明治13年12月限りで返済する道具の借用証)	明治12年10月	借主:福田左市、証人:小林太平→周防文五郎殿	墨書 一紙(罫紙)	24.1×32.8	1通	印紙あり	17-6-6	2004P1283
260	記(借金の覚書カ 7月分12月迄の利など、元利合わせて13円35銭)	(明治)12年12月23日	前田→周防様	墨書 切紙(罫紙)	16.6×23.7	1通		17-56	2004P1284
261	約定証書(借金25円と利息16円90銭の内、今日金27円50銭を受け取り、残りは抵当の田地をもって引替の事)	明治13年4月9日	梅野義良(印)→渡邊良治殿	墨書 一紙(罫紙)	24.4×32.2	1通	「訴訟文通 用」罫紙の裏を使用	17-25-8	2004P1285
262	約定覚(金32円の返済方法の内訳)	明治14年7月19日調	(不詳)→佐市殿、信助殿	墨書 切紙(罫紙)	24.2×14.9	1通	後欠	17-6-12	2004P1286
263	記(金10円 利子46銭の受取証 但し6銭不足)	明治14年5月1日	篠田→周防文五郎殿	墨書 切紙	23.7×20.4	1通		17-61	2004P1287
264	記(元金と返済期限と利子についての書上)	(明治)14年12月26日	篠田→周防様	墨書	23.3×12.6	1通		17-64	2004P1288
265	記(明治13年8月11日～明治16年10月迄、39ヶ月間の借金の元金と利率の計算書)	明治13年8月11日～明治16年10月迄	(不詳)	墨書 切紙	16.0×22.9	1通	端書に「高木氏刀ノ件」とあり	17-6-14	2004P1289
266	記(金銭出納帳)	(明治)14年4月～17年3月	(不詳)	墨書 一紙(罫紙)	23.7×31.8	1通	「桐山氏」の名あり	17-31	2004P1290
267	記(貸附金の内、金5円を受取った事を記す受取証)	(明治)15年3月16日	皆田義郎(印)→周防文五郎殿	墨書 一紙(罫紙)	14.4×19.2	1通		17-57	2004P1291
268	隔り証極之事(ヒトトメ、タカナ、ハバキ等を23円で買受け、もし買い戻すならば本年9月迄に25円87銭5厘を支払いの事)	明治15年第5月13日	福本嘉平→大和清兵衛殿	墨書 一紙(罫紙)	24.4×32.6	1通	福本嘉平の下に墨書で「筑前博多津紅嘉新川端」とあり 奥書に「元三十拾円、九月朔十一月迄三ヶ月分式円廿五銭、都合三十拾式円式拾五銭也」とあり	17-41	2004P1292
269	記(元利金共に金25円87銭5厘の受取証)	(明治)9月20日	嘉平(印)→清兵衛様	墨書 継紙(2枚継)	16.2×15.0	1通	「筑前博多津紅嘉新川端」の印あり 17-41の買戻金カ	17-40	2004P1293
270	記(金5円の受取証)	明治16年2月24日	三笠久三郎(印)→周防様	墨書 切紙	15.8×19.1	1通		17-58	2004P1294
271	返り証(昨15年6月入金した金6円を返す事)	(明治)16年8月	桑野弘人→森茂平殿	墨書 罫紙	23.4×32.5	1通	17-6-16-1と同折	17-6-16-2	2004P1295

寄贈資料 2. 周防憲男資料 (追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
272	[貸金催促訴状之答] (被告人:周防文五郎、同周防艸、関重門3名の名があり、三木正固他1名よりの借金返済の遅延の理由が記されている)	(明治)16年4月6日	(不詳)	墨書 縦帳 (罫紙)	26.9×19.5	1冊	端書に「十八年四月六日答書控」とあり	17-15	2004P1296
273	記	明治16年9月4日	堀茂平	墨書 切紙 (罫紙)	24.0×16.4	1通	端書に「高木氏刀ノ件」とあり	17-6-15	2004P1297
274	論口御届 (貸金催促を裁判所に訴えていた件について)	明治16年12月24日	被告:周防文五郎、野方恒規、原告:高瀬團之丞 →判事補 林養直殿	墨書 一紙 (罫紙)	24.0×32.9	1通		17-18	2004P1298
275	[金受取証綴]	(明治)17年	桐山入逸・大三郎 →周防文五郎殿	墨書 綴	26.2×19.8	1綴		17-27	2004P1299
276	預証 (備前正種在銘刀身を抵当に金21円95銭2厘を借りた際の預証控)	明治17年1月6日	小壁重○→高木勝武殿、周防文五郎殿	墨書 一紙 (罫紙)	24.0×31.5	1通	端書に「控、豈如本出高木二相渡置候也」とあり	17-6-4	2004P1300
277	借用証 (備前正恒銘の刀身を抵当に金21円94銭2厘を借用する)	明治17年1月6日	福岡区博多中嶋濱新地寄留一○ →小壁重殿	墨書 綴	24.3×16.5	1綴	端書に「控」とあり	17-51	2004P1301
278	借用証 (備前正恒銘の刀身を抵当に金21円94銭2厘を借用する)	明治17年1月6日	福岡区博多中嶋町寄留 高木勝武(印) 保証人 周防文五郎→小壁重殿	墨書 縦帳	24.1×16.2	1冊	17-52と同内容カ	17-52	2004P1302
279	証 (金2円の受取証)	明治17年9月30日	高木勝盛(花押カ)→周防文五郎殿	墨書 切紙	16.1×19.8	1通	「印紙不在ニ付追而調用之事」の付箋あり	17-38	2004P1303
280	約定証 (明治17年10月に周防文五郎が明石行雄、安永儀平より金168円を借用、その返済をめくり、小川へ迷惑をかけたが月賦返済と決まったので、これ以上迷惑をかけない事を約束)	明治17年10月10日	約定主:周防文五郎(印)、周防艸(印)、施人:関重門→小川小平殿	墨書 縦帳 (罫紙)	24.3×16.1	1冊		17-23	2004P1304
281	[熟談書届] (民事裁判に関して、今より15日間は是迄の月賦・借金・調金を致し、熟談書を以て届ける事)	明治18年1月26日	被告:周防文五郎(印)、原告:高瀬團之丞(印)、三木正固(印)→判事補 林養直殿	墨書 一紙 (罫紙)	24.4×32.5	1通		17-14	2004P1305
282	記 (明治18年6月5日から三木氏へ返金の記録及び二川氏、関氏、大園寺等へ返済の記録)	明治18年6月5日～22年1月	(不詳)	墨書 横折紙	10.2×51.1	1通	破損	17-12	2004P1306
283	約定書 (銃管打玉目1疋、1挺を相当の代金を以て譲る)	明治22年10月8日	花房安郎→周防文五郎	墨書 継紙	24.3×16	1通		3-23-1	2004P1307
284	副証 (貸付金額と返済期日超過の分の利息について)	明治23年12月31日	周防文五郎(朱印)、周防中(朱印)→富田一郎殿	墨書 縦帳 端紙	24.1×16.4	1枚		3-23-3	2004P1308
285	金連帯借用証 (金20円)	明治23年12月31日	周防文五郎(朱印)、周防中(朱印)→富田一郎殿	墨書 縦帳 端紙	24.3×31.9	1枚		3-23-4	2004P1309
286	[金銭受取帳]	明治25年2月～同年26年10月	(不詳)	墨書 小横帳 端紙	11.8×16.9	1枚	綴じ穴あり	2-9	2004P1310

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
287	記(金6円の借用書 10月7日比條田氏より 来ル計算書)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙	16.0×30.7	1通		2-5	2004P1311
288	金禄公債証書売渡証	(明治時代)	周防文五郎	墨書 縦帳	24.3×16.9	1冊		3-23- 7	2004P1312
289	[記](借財の事につ いて)	(明治時代)	久左衛門、忠五 郎、茂助、善右衛 門、久作	墨書 切紙	16.1×45.4	1通		14-3- 5	2004P1313
290	[記](18年、19年、 21年の金返済の記録 関氏、大園寺への支 払い、二川入用等)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.0×23.8	1通	前後欠	17-13	2004P1314
291	[記](元利金の計算 書カ 15年~17年の 元金、利息、不足金 26円24銭)	(明治時代)	(不詳)	墨書 一紙 (罫紙)	24.4×31.5	1通		17-17	2004P1315
292	[記](金出納帳(借用金 の日時、額、利息な どを記載 15年~17 年にかけての分)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙 (罫紙)	24.6×23.8	1通	17-19の借用 金の計算書の 続きか	17-20	2004P1316
293	記(三宅借用金に 付、渡辺良治分払込 みの事)	(明治時代)	上白水村八尋忠 五郎→周防文五 郎殿	墨書 切紙	16.9×25.4	1通		17-25 -1	2004P1317
294	[記](渡辺良治の借 用金の計算書 惣金 48円6銭)	(明治時代)	(不詳)	墨書 横折 紙(罫紙)	12.3×32.5	1通		17-25 -2	2004P1318
295	記(給銀など金の動 きの記録 「出所二 付増重」「又増」 「米口」等全て足し て38円25銭4厘4毛)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙	15.2×15.5	1通		17-25 -4	2004P1319
296	約定証(渡邊良治が 借りていた田地二竿 を返却の事 同方書 入の田地・家財一切 を村方に売る事)	(明治時代)	(不詳)	墨書 折紙	14.4×11.6	1通	裏に良治分の 金銭の記録あ り	17-25 -5	2004P1320
297	[記](倉田氏へ引渡す 金銭の記録カ 金38 円から差し引いて、 金37円を引渡す)	(明治時代)	周防→倉田様	墨書 罫紙 (断簡)	15.2×19.6	1通	前後欠	17-25 -6	2004P1321
298	[書状](周防君より 借用の金、返済の事 合わせて田地の催促 の事)	(明治時代) 2月5日	二川→尋様	墨書 縦紙 (2枚綴)	15.6×48.4	1通		17-25 -9	2004P1322
299	[記](金銭書付 本 日御召喚のところ、 妻出産のため血忌中 の事)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙 (罫紙)	24.0×16.4	1通		17-29	2004P1323
300	[記](病気につき当 面30銭余りの借用を 願う)	(明治時代) 1月	長谷一之進→周 防文五郎様	墨書 一紙	24.6×31.3	1通		17-65	2004P1324
301	記(金24円40銭、 20円の利の受取証)	(近代) 1月22日	二川近(印)→倉田 駿太郎 外御中	墨書 切紙	16.7×19.8	1通		17-24 -2	2004P1325
302	[記](金銭受取りの 記録 元利合わせて 9円60銭の内、4円 10銭を受取り)	(近代)	(不詳)	墨書 切紙	16.2×14.7	1通	前後欠	17-48	2004P1326
303	領収 証(金33銭1厘の証 印税の受領証)	明治11年 6月1日	令渡邊清代理 福岡県少書記官 森醇→周防文五 郎	墨書 一紙	17.2×15.5	1通	「三原」、 「福岡県少書 記官森醇」の 朱印あり	3-8	2004P1327

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
304	記(宿泊代金人数書上及び旧10月3日付周防文五郎宛大久保義芳宿泊代領収書等)	明治14年11月24日	綾垣儀作→周防文五郎	墨書 綴	24.3×26.5	1綴		2-16	2004P1328
305	記(「桑之葉」三抱の代金の受取証)	(明治時代)16年10月19日	華屋→周防様	墨書 切紙	16.5×17.2	1通		17-37	2004P1329
306	[領収書綴](戸籍に関する手数料の領収書11枚)	明治31年7~10月	福岡市収入役 浦江凡夫	墨書 綴	17.2×10.5	1綴		2-22	2004P1330
307	記(米2俵、但し3斗4升の受取証)	(明治時代)12月26日	岡本→周防殿	墨書 切紙	23.3×21.6	1通		17-60	2004P1331
308	受取(金50銭を仕立講掛金として受取る旨を記した受取証)	(明治時代)12月2日	伴義之介→周防文五郎殿	墨書 一紙(罫紙)	16.2×23.3	1通		17-59	2004P1332
309	[記](金35円50銭返却の事)	(明治時代)1月7日	(不詳)	墨書 綴紙	15.1×37.8	1枚		17-62	2004P1333
310	[記](金2円の受取証)	(明治時代)	大和清兵衛→周防様	墨書 一紙	15.0×14.1	1通		17-63	2004P1334
311	[記](飯代等々3円10銭9厘)	(近代)	(不詳)	墨書 切紙	16.3×18.0	1通		17-49	2004P1335
312	荒戸町政協議費惣額(荒戸区内の協議費の総額と内訳の書上)	明治12年10月6日	周防氏	墨書 綴紙	23.5×30.8	1枚		2-15	2004P1336
313	[記](神宮大麻頒布につき達)	明治16年12月	荒戸町戸長役場(印)→伍長:皆田藤八郎殿、宇野作茂殿	墨書 綴紙	23.4×31.3	1枚	「荒戸町役場」の罫紙を使用	17-91-3	2004P1337
314	荒戸町二会決議(荒戸町会の町費の決議、下水浚費減額につき、下水浚方の事)	(明治時代)18年2月	(不詳)	墨書 綴	24.4×16.7	1綴	「役場用紙」の罫紙使用 端書に「十八年二月回達来ル」とあり 17-91-2と 17-91-3を含む	17-91-1	2004P1338
315	通達 [記](光雲神社寄附金を速やかに納入するよう要請)	(明治時代)15年10月18日	戸長 山崎茂八郎(印)→周防文五郎殿	墨書 綴紙(罫紙)	24.0×16.2	1枚	「役場用紙」に記載	17-85	2004P1339
316	[記](市街宅地税、営業税、人力車税などの各種税金と、その納入期限についての書上)	明治16年7月、明治17年1月	荒戸町役場→周防文五郎	墨書 一紙(2枚)	16.7×23.9	2通		17-76	2004P1340~1341
317	[記](組合協議費収納督促の依頼)	明治17年4月23日	荒戸町戸長役場(朱印)→周防文五郎殿、西川延三郎殿、鱈源次郎殿	墨書 綴紙	24.1×31.3	1枚		2-11	2004P1342
318	[地方税・町費上納切符](地方税と町費、合計金56銭を本月15日~25日迄に上納の事)	明治18年7月15日	中島町外廿六町戸長役場→中島町 高木勝次郎	墨書・印刷 切紙	15.2×30.0	1通	裏書きに7月30日と8月25日の受け取りの記述あり	17-4	004P1343
319	[記](組合協議費10月分、明2日に収納の事)	(明治時代)10月2日	戸長:山崎茂八郎(印)→伍長:山田興七郎殿、西川延三郎殿、周防文五郎殿、□(鱈カ)弥七郎殿	墨書 綴紙	24.0×32.2	1枚	「荒戸町役場」の罫紙を使用 「十月二日午後四時西川氏ヨリ来ル、早刻周防氏ニ差廻ス」とあり	17-91-2	2004P1344

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
320	督促令状(滞納税金6銭)	明治26年 5月9日	福岡県福岡市参事会→小島亀吉	墨書 一紙	26.2×18.5	1通	「福岡市長」印あり	2-6	2004P1345
321	刑事訴訟事件送致書(窃盗事件の被告人送致の件)	明治35年 10月18日	福岡県 福高警察署 警部 小川義郎	墨書 縦帳 端紙	24.0×31.5	1枚	「福岡県福高警察署」印あり	2-4	2004P1346
322	[記](松延茂助に対する罰金35円の通達書)	明治38年 6月13日	福島区裁判所検事局(朱印)→福島警察署御中	墨書 縦帳 端紙	23.7×31.3	1枚		2-10	2004P1347
323	[記](木材繁生のため毎年松を植え付け検査すべき旨等)	(明治時代)	(不詳)	墨書 縦帳 端紙	24.4×32.5	1枚	前後欠	2-18	2004P1348
324	願書 [記](俸禄平均化に対する訴状)	(明治時代) 12月	(不詳)	墨書 縦紙	16.1×57.1	1通	「奉射し」という紙片あり	17-73	2004P1349
325	民籍編入改姓改名願	明治7年 10月12日・24日	渡辺元晃→福岡県参事 山根秀助	墨書 縦帳	24.4×15.6	1冊		3-20	2004P1350
326	寄留願(博多店屋町借宅に寄留の事)	明治12年	周防文五郎→荒戸町役場	墨書 縦帳 端紙	23.7×32.1	1枚		17-77	2004P1351
327	[上申書](萩尾太吉代人清原忠四郎より相保る弁償金満御勘解の件につき、代人阪巻五郎を立てて上申する)	明治16年 1月29日	本人:土族 石川次郎(印)、代人:土族 阪巻五郎(印)→福岡治安裁判所長 判事補 岡良風殿	墨書 一紙 (罫紙)	23.6×32.4	1通	端書に「七千四百九十号、高崎殿御保り」とあり	17-28	2004P1352
328	身元証明願	明治34年 7月6日	荒牧増太郎(印)	墨書 一紙 (罫紙)	24.3×22.2	1通	後欠 裏に牧野卯三郎、栗山辰助など計14人の人名あり	17-83	2004P1353
329	書簡 [書簡](周防・長谷両名御加判の飲酒漸禁出精の約書作成の上、梅次郎の息子を預かりたい旨)	明治11年 3月22日	渡邊元晃→周防文五郎様	墨書 縦紙 (封筒入)	16.6×38.7	1通		3-6	2004P1354
330	渡邊家道付見込(渡邊良治の死後のことについて)	明治11年 7月15日	渡邊元晃→各御中	墨書 縦紙	15.9×62.3	1通		14-3-2	2004P1355
331	[書簡](御拂状を次までに見合わせる事、今日算用だが外に1銭青銅を願う件、頂き物の礼)	明治12年 6月12日	真太郎→周防様	墨書 罫紙	24.1×25.1	1通		17-6-7-1	2004P1356
332	[書簡](鳥居氏・塩川氏に金子借用依頼5,60銭当時御取替願い等)	(明治時代) 8月3日	尾上梓→周防先生	墨書 切紙	16.3×31.0	1通	17-6-7-2に同折 後欠	17-6-7-2	2004P1357
333	[書簡](尾上才郎の儀について)	(明治) 6月29日	六才→(周防)文五郎様	墨書 縦紙 (封筒入)	封筒16.1×6.2 縦紙16.2×38.0	1通	六才の印あり	17-6-10-1	2004P1358
334	覚(ガラス、箱等、日用品の数と値段の覚書)	明治12年 6月29日	尾上	墨書 一紙	15.6×24.0	1通	17-6-10-1の縦紙と同折(封筒入)	17-6-10-2	2004P1359
335	証(七段重堺重に関する約定証 文五郎へ差し出すはずであったのを他方へ譲ったので、塩川護四郎氏の返言を呼び次第、金子の支払いを約束)	明治13年 2月5日	尾上のぶ(代筆:真三)→周防文五郎殿	墨書 一紙	24.0×32.0	1通		17-6-11	2004P1360

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
336	委任状(大分県日田郡赤石村と合瀬村の山林立木買入れの権限について)	明治14年 11月5日	片山常雄(朱印) →周防文五郎、 山脇義蔵	墨書 縦帳	23.8×16.2	1冊		2-12	2004P1361
337	[書簡](兄良治へ無試験にて病院開業免状が下される旨などの教諭を依頼)	(明治15年) 3月3日、 3月25日 着、同27 日夕帰郷 披見	渡邊瀬二郎→周 防文五郎様	墨書 切紙 (封筒入)		1通		3-7	2004P1362
338	[書簡](梁橋古道具商堀茂平へ高木勝武が預けた刀剣の値段の件)	(明治16 年カ)8月 20日	桑野弘人→周防 文五郎様	墨書 罫紙 (2枚)	23.4×66.8	1通	17-6-4の関連 カ	17-6- 16-1	2004P1363
339	[書簡](御掛合致したい件があるので、書面到着次第、葉書郵便にて返書を依頼)	明治20年 6月19 日、6月 25日着	高木勝武→周防 文五郎殿	墨書 葉書	27.1×32.2	1通		6	2004P1364
340	[書簡](この書面到着次第、葉書郵便にて返書下さるよう依頼)	明治20年 6月26 日、7月3 日正午着	高木勝武→周防 文五郎殿	墨書 葉書	14.2×8.9	1通		5	2004P1365
341	[書簡](三條殿証文一件に付、高木右兵右衛門氏の話、留守中、御用金不足の為高木糺氏より御用借、金子返却延引の理由、証文について、照明書請求の方法について)	(明治20年 カ)第10 月25日謹 ム	高木磯次郎様→ 周防文五郎殿	墨書 切紙	21.9×22.0	1通	前欠 17-2 の続きか 朱 筆で「二十年 十月廿九日午 後六時着」と あり	17-3- 1	2004P1366
342	[借用証文写](金200万両)	明治2年 巳正月	三條家留守取締: 杉山政ノ進、 高木右兵右衛門 →高木糺殿 野 田弥四郎	墨書 切紙	21.8×21.3	1通	17-3-1の続き か 朱筆で 「二十年十月 廿九日午後六 ×(着カ)」と あり	17-3- 2	2004P1367
343	御用借状之事(高木糺氏より金200万両を拝借の事)	明治2年 巳正月	三條家留守取締: 杉山政ノ進、 高木右兵右衛門 →高木糺殿 野 田弥四郎	墨書 罫紙 (2枚綴)	23.1×15.0	1通	17-3-2に記載 の証文之写と 同内容	17-5	2004P1368
344	[書簡](在福中の御厚意への感謝、三條殿証文一件に付き留守中取締人兼連借人の野田弥四郎が在京の事、高木右兵右衛門氏の証明書取得が難儀である事)	(明治時代) 20年10月 29日午後 6時着	(不詳)	墨書 切紙	21.6×29.7	1通	後欠 17-3-1 と17-3-2が続 きか	17-2	2004P1369
345	[書簡](勝良母再婚の件について相談、勝良此度鉄道電信技術生募集に合格し神戸鉄道電信学校に通学の事)	明治22年 9月5日	敏功→周防貴兄	墨書 罫紙 (4枚綴)	15.4×99.1	1通		3-17	2004P1370
346	[書簡](先方にてサワヘル製造に着手の件など報知)	(明治時代)	松居吉統→周防 文五郎殿	墨書 葉書	14.2×8.9	1通		4	2004P1371
347	[書簡](示談の件で荒木氏立ち寄り協議、本月31日は裁判所、毎事打ち合わせの上高木御一族の件を御協議の事)	(明治時代) 3月28日	永田弥次郎→尾 上信助殿	墨書 罫紙 (封筒入)	封筒18.7× 6.7 罫紙 23.8×32.4	1通	「役場用紙」 に記述	17-6- 13	2004P1372

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
348	[書簡] (渡辺良治の明治10年からの民費未納について)	(明治時代) 10月26日	上白水村 金堂清九郎→和田村渡邊元兆様	墨書 切紙	16.2×28.4	1通		14-3-1	2004P1373
349	[書簡] (久留米の家の処分の件、身代差出し、家分は塩川・鳥居より先生へ御依頼の事)	(明治時代) 11月5日	久留米 尾上義郎→周防文五郎様	墨書 継紙 (封筒入)	封筒17.1×4.8 継紙 16.2×46.5	1通		17-6-8	2004P1374
350	口演 (先日のカサ子箱代償内訳を請取、今日残金を払うよう催促)	(明治時代) 12月4日	尾上→周防様	墨書 一紙 (罫紙)	17.0×24.2	1通		17-6-9	2004P1375
351	[書簡] (金20円にて救援の件)	(近代) 7月19日	(不詳)	墨書 継紙 (2枚継)	16.0×99.0	1通		2-24-1	2004P1376
352	[書簡] (「早使用」着手及び周旋の件)	(近代) 10月24日	松居吉統→周防文五郎殿	墨書 継紙 (2枚継、封筒入)	封筒22.5×8.1 書状 17.1×53.3	1通		17-6-2	2004P1377
353	口演 (先夜御来光甚失敬、ご相談したい事があるので、今夕御借寄の事及び「二円奉紙三状」の事)	(近代) 10月21日	尾上→周防様	墨書 切紙	24.2×24.3	1通		17-6-3	2004P1378
354	[断簡] (機関学修行の為出国、北海道函館で修行し当月上旬出発の事、「三條殿証文二取掛り居申候」事)	(近代)	(不詳)	墨書 断簡	21.8×9.1	1枚		17-1	2004P1379
355	雑 明治五年壬申之記録	明治5年 正月吉辰	(不詳)	墨書 横帳 端紙	32.3×12.1	1枚	「明治五年壬申之記録正月吉辰改之会計懸」とあり	17-70	2004P1380
356	舞鶴小学新築計算比較表	明治10年 6月14日	(不詳)	墨書 縦帳	23.9×15.9	1冊	朱筆で「明治十年六月十四日二書入之控」とあり 舞鶴小学校新築にかかわる諸経費の計算「舞鶴小学新築出納表」もあり 朱筆で「十年八月廿八日更二達し」とあり	17-50	2004P1381
357	岡本家二付健	明治11年 9月3日	(不詳)	墨書 端紙 縦帳	24.7×33.4	1枚	表紙のみ	2-17	2004P1382
358	[算] (9月10日～11月25日にかけての日々の金銭出納帳)	(江戸～近代) 9月10日～11月25日	(不詳)	墨書 端紙 横帳	30.6×12.2	1枚		17-84	2004P1383
359	記 (鶏、醤油等、日用品の計算書)	明治14年 12月	吉野 周防五各判	墨書 切紙 (罫紙)	23.5×15.8	1通	端書に「明治十四年十二月算用相済控」とあり	17-10	2004P1384
360	音信 (金穀出納帳)	明治15年 12月24日～29日、明治16年 2月4日～4月10日	(不詳)	墨書 端紙 横帳	12.0×33.0	1枚		3-10-1	2004P1385

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
361	金穀出納	明治15年 12月31 日、明治 16年1月6 日・12日 ・27日～ 3月28日	(不詳)	墨書 横帳 端紙	25.0×17.0	1枚		3-10- 2	2004P1386
362	[記] (家賃・賃入などを記した金銭出納帳 桐山氏、店屋町家賃などの記述あり)	(明治期以降) 6月 20日～9 月19日	(不詳)	墨書 小横 帳端紙	12.3×29.0	1枚	端部分破損に より欠	17-89	2004P1387
363	[金出納帳] (10月19 日から12月11日までの 金の計算書)	(明治時代)	(不詳)	墨書 縦帳	24.3×16.4	1冊	17-8-2を含む	17-8- 1	2004P1388
364	記 (三升樽等の計算 書 〆2円33銭)	(明治) 9月15日	〆上(印)→作平 様	墨書 切紙	16.3×19.5	1通	17-8-1の間には さままっていたもの	17-8- 2	2004P1389
365	[買物帳]	(明治時代)	(不詳)	墨書 横帳 端紙	12.0×31.5	1枚		3-1	2004P1390
366	記 (明治8年1月20日 ～同16年8月18日間の 米の値段の記録)	(明治時代)	(不詳)→高木様 市郎次・岡本四 郎	墨書 縦紙 (2枚綴)	16.2×57.5	1通	「〆金貳拾円 三拾五銭、米貳 俵八」とあり	17-6- 1	2004P1391
367	記 (御掛米、御持余 の件について)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙	12.1×8.4	1通		25	2004P1392
368	記 (米10俵の金への 換算について)	(明治) 20年4月8 日	(不詳)	墨書 切紙	15.9×19.4	1通	端書に「記、 二十年四月七 日、計算書、 遣し候控」と あり	14-10	2004P1393
369	記 (障子・襖等の員 数とその値段)	(明治時代)	(不詳)	墨書 横帳 端紙	23.8×32.5	1枚		2-23	2004P1394
370	覚 (「ホツタース」 「ラウダニエム」 「硝黄丸手製」等、薬品 購入の覚書カ)	(明治時代)		墨書 断簡	14.5×13.8	1枚	破損	17-22	2004P1395
371	[覚] (「表具」「昌蒲」 などその長さや種類 を記す)	(明治時代)	(不詳)	墨書 切紙	16.5×24.1	1通	前後欠	17-6- 0-2	2004P1396
372	記 (家財一切売り払 いの事について)	(明治時代)	吉田平兵衛	墨書 切紙	16.1×45.0	1通		14-3- 3	2004P1397
373	記 (家財、私有田畑 の事について)	(明治時代)	長谷朝深	墨書 切紙	16.2×40.5	1通		14-3- 4	2004P1398
374	保険契約継承々諾書 (九州生命保険株式 会社の保険を大阪生 命保険株式会社で継 承する旨を承諾する 書類)	(明治時代)	契約人→大阪生 命保険株式会社 御中	印刷 一紙	24.4×16.7	1通	記入なし	17-90	2004P1399
375	[覚] (簿札者、年 月、米高について 講関係)	(明治時代)	(不詳)	墨書 横帳 端紙	12.5×31.0	1枚	前後欠	3-3-3	2004P1400
376	[覚] (老番会から五 番会までのくじ入の 日付等 講関係)	(明治時代)	(不詳)	墨書 罫紙	27.3×38.5	1通	破損	3-3-4	2004P1401
377	記 (中原講掛金滞高 金141円69銭の内29 円69銭用捨の件の写 及び明治22年4月1日 付下沢善右衛門殿へ 周防文五郎の書いた 借用記、明治20年9 月26日周防艸の書い た委任状)	明治22年 3月23日	辻弥三、下沢善 衛門、周防文五 郎ほか	墨書 縦帳	24.3×17.1	1冊		2-20- 1	2004P1402

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
378	写記(中原講の「満会与一金滞高」と「訴訟実費高」の金額のことで、加入者一般へ今少し用捨を受けたい件について)	明治22年 3月23日	周防文五郎 中原講 講求人:辻弥三→下沢善右衛門殿、黒川善三郎殿、新島喜助殿、津田勝規殿、八尋伊三郎殿、安川次平殿、都築弥之助殿、谷卯三郎殿、高山卯平殿、瀬川新二郎殿	墨書 竪帳 (罫紙)	24.7×16.8	1冊	「周防」「石丸」の印あり	14-11	2004P1403
379	[断簡]	(近代)	(不詳)	墨書 断簡	17.0×31.5	1枚		2-21	2004P1404
380	[記](福成村々議員の名前書上)	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	24.0×33.8	1通		17-71	2004P1405
381	[記](茂信以下2名の事)	(近代)	(不詳)	墨書	24.5×30.6	1通		17-74	2004P1406
382	[断簡]	(明治時代)	(不詳)	墨書 断簡	13.5×33.2	1枚		2-3	2004P1407
383	[罫紙]	(明治時代)	(不詳)	竪帳、端紙	24.0×32.0	1枚	「矢部村役場」印字あり	2-7	2004P1408
384	雑綴	昭和1■	(不詳)	墨書・綴 端紙	18.9×26.0	1枚	破損 表紙のみ	16-1	2004P1409
385	福岡市立福岡商業学校生徒学籍手帳	明治42年	周防	印刷 墨書 手帳	12.5×8.8	1冊		29	2004P1410

3 その他

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
386	書籍 易学小筌	万延元庚申年 霜月18日	(不詳)	墨書・印刷 冊子	17.0×11.0	1冊		21	2004P1411
387	[鐔図](信長公野太刀之鐔、信長作の鐔の図等56種)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 竪帳	23.2×28.0	1冊		14-8	2004P1412
388	大日本帝国海軍艦船表(海軍の艦船の細部を表記する)	(明治時代)	(不詳)	印刷 一紙	73.5×97.0	1枚		24	2004P1413
389	アルバム「戦友第四中隊」(野戦重砲兵第五聯隊歴史伐録と野戦重砲兵第五聯隊第四中隊写真)	(大正~昭和カ)	(不詳)	アルバム	19.4×26.2	1冊		1	2004P1414
390	通俗三国志 卷之26-1~32	(近代)	(不詳)	墨書 竪帳	39.0×13.8	1冊		11-2	2004P1415
391	県府の等級表	(近代)	(不詳)	印刷 一紙	28.2×21.8	1枚		12	2004P1416
392	[記](百科事典の一部カ)	(近代)	(不詳)	墨書 竪帳 端紙	16.8×23.6	3枚		17-75	2004P1417~1419
393	[冊子](百科事典カ)	(近代)	(不詳)	印刷 冊子	17.2×12.0	1冊		22	2004P1420
394	[記](百科事典の一部カ)	(近代)	(不詳)	印刷 竪帳 端紙	17.2×12.0	1枚		23-1	2004P1421
395	樺太全図 (1:3,050,000)	(近代)	(不詳)	印刷 一紙	54.2×80.1	1鋪		9	2004P1422
396	絵画 [唐人母子図]	(江戸時代)	(不詳)	墨書 水彩、継紙 (3枚継)	65.2×38.9	1枚		14-9	2004P1423

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
397	武芸 [二天流兵法之奥旨]	天保15年 辰年5月 18日	斎村次郎八(花 押)→林斎官殿	墨書 切紙	40.7×49.8	1通		14-7	2004P1424
398	[弓術書](弓術の作法、 由来など21カ条)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 継紙 (2枚継)	19.5× 173.0	1通	前欠	17-53	2004P1425
399	大目録「吉田流弓 条々」	文化元年 12月	八田甚平頼右 (朱印・花押)→ 周防辰六	墨書 卷子 装	18.6× 364.0	1巻		30-1	2004P1426
400	小目録「吉田流弓手 前之条々」	文化元年 12月	八田甚平頼右 (朱印・花押)→ 周防辰六	墨書 卷子 装	18.6× 155.0	1巻		30-2	2004P1427
401	[二天流免許状]	文政13年 5月19日	立花弥兵衛種礼 (朱印・花押)→ 岡本半弥	墨書 めく り	縦26.7	1巻	破損大	30-3	2004P1428
402	兵法条書	嘉永3年5 月18日	林斎宮重行(朱 印・花押)→周防 清六	墨書 継紙	17.8×70.5	1通		30-4	2004P1429
403	一傳流武者組目録	大正10年 5月	浅山一傳斎ほか (朱印・花押)→ 周防博	墨書 卷子 装	15.1×149.0	1巻		30-5	2004P1430
404	極伝奥書別巻口訣	天保3年4 月	秋月紀白卿(朱 印・花押)→桑野 龜齡子	墨書 卷子 装	17.0×232.2	1巻	破損	30-6	2004P1431
405	[鷹書](鷹忌の歌ほ か)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 めく り	15.6×189.0	1巻	破損	30-7	2004P1432
406	[鷹書](仕掛の事ほ か)	寛文7年9 月	周防清六入道道 無勝吉(花押)→ 周防久左衛門尉	墨書 めく り	17.5×180.0	1巻	破損	30-8	2004P1433
407	中和流抜刀目録	慶応元年 6月	天野勝左衛門昌 豊(朱印・花押) →周防辰兵衛	墨書 卷子 装	18.0×261.5	1巻	破損	30-9	2004P1434
408	中和流抜刀仕合目録	慶応元年 6月	天野勝左衛門昌 豊(朱印・花押) →周防辰兵衛	墨書 卷子 装	18.0×270.0	1巻	破損	30-10	2004P1435
409	砲術目録	嘉永元年 11月	伴次郎左衛門資 直(朱印)→周防 清六	墨書 卷子 装	18.0×280.0	1巻	破損	30-11	2004P1436
410	砲術事業之巻	嘉永元年 11月	伴次郎左衛門資 直(朱印)→周防 清六	墨書 卷子 装	18.0×750.0	1巻	破損	30-12	2004P1437
411	文芸 [覚](華道の作法 等)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 横帳 端紙	12.1×30.0	1枚	前後欠	2-24- 2	2004P1438
412	[和歌](「伊勢太神 官」「天児屋根命」 「布刀玉命」)	(江戸時代)	天村雲命衣曲從 四位度会神主正 應禮書	墨書 切紙	16.1×22.7	1通		2-24- 3-4-1- 1	2004P1439
413	[和歌]	(江戸時代)	豊臣秀頼他12名	墨書 継書	15.1×40.9	1通		2-24- 3-4-3	2004P1440
414	漢詩「文路春行秀、不 足詞林秋、望老弥深」	(近代)	(不詳)	墨書 一紙	19.6×17.5	1通		17-78	2004P1441
415	[記](歌の事につい て)	(近代)	(不詳)	印刷 竪帳 端紙	17.0×11.5	1枚	破損大	17-79	2004P1442
416	胸当	(江戸時代)	(不詳)	麻製	54.0×29.4	1点		26	2004P1443
417	胸当	(江戸時代)	(不詳)	革	37.0×35.0	1点		27	2004P1444
418	包紙 [包紙]「周防関係分 明治初期」	(現代)	三越	一紙	54.0×37.5	1枚		2-0	2004P1445

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理No.	備品番号
419	[封筒]	(明治時代)	(不詳)	墨書 封筒	30.0×20.0	1点	封筒上書「明治廿二口口荒戸三番丁、家屋敷ノ件、及材木町廿九番地家屋備(借力)件、明治廿五年二月より」	2-8	2004P1446
420	[こより]	(江戸時代)	(不詳)	こより	17.1	1本	2-24-3-1~3を一括する	2-24-3-0	2004P1447
421	[こより]	(江戸時代)	(不詳)	こより	13.4	1本	2~24-3-4-1~7を一括する	2-24-3-4-0	2004P1448
422	[封筒]	(現代)	(不詳)	封筒	31.0×21.5	1点	3-1~23を一括する	3-0	2004P1449
423	[包紙] (「片江町鶴田市郎次講二係ル書類入」)	明治15年11月27日	(不詳)	墨書 包紙	25.6×19.5	1枚	3-3-1~6を一括する	3-3-0	2004P1450
424	[包紙] (「荒戸三番丁 周防文五郎」)	(近代)	周防文五郎	墨書 包紙	23.5×31.8	1枚	3-3-2~3-3-6を包む	3-3-1	2004P1451
425	[包紙] (「被仰渡覚書」)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 包紙	27.0×19.8	1枚		3-3-2	2004P1452
426	[封筒] (「明治十一年改」)	明治11年改ル	(不詳)	墨書 封筒	5.8×13.4	1点	下部切断	3-4	2004P1453
427	[封筒] (「改ル」)	(近代)	(不詳)	墨書 封筒	9.0×5.9	1点	上部切断	3-18	2004P1454
428	[封筒] (「渡辺家関係書類」)	明治11年3月	周防氏	墨書 封筒	28.6×13.1	1点		3-19	2004P1455
429	[封筒] (「他方ニ遺したる証書之控」)	(近代)	(不詳)	墨書 封筒	28.8×9.8	1点	23-1~23-7までを一括	3-23-0	2004P1456
430	本科老学年成績品記事文、日用文、習字	(近代)	(不詳)	墨書 包紙のみ	31.1×24	1枚		7	2004P1457
431	朝日新聞(ペン書「鷹関係」包紙カ)	昭和45年9月30日	(不詳)	新聞	61.0×51.0	1枚		10	2004P1458
432	[包紙]	(近代)	(不詳)	包紙	26.7×18.2	1枚	11-1~2を一括する	11-0	2004P1459
433	[封筒] (『少年倶楽部』第26巻第1号の付録)	昭和14年	(不詳)	封筒	24.7×17.5	1点		11-1	2004P1460
434	[封筒] (「鎌田家関係」)	昭和55年	(不詳)	封筒	24.8×17.0	1点	13-1~16を一括する	13	2004P1461
435	[封筒] (「雑古文書未整理」)	(現代)	住友電気工業株式会社→友電気工業株式会社福岡支店御中	封筒	42.1×26.9	1点	14-1-0~14-1-11を一括する	14-0	2004P1462
436	[こより]	(江戸時代)	(不詳)	こより	59	1本	14-1-1から14-1-6をくくる	14-1-0	2004P1463
437	[包紙] (「明細書」「折返し申上」)	(江戸時代)	(不詳)	墨書 包紙	22.0×15.6	1枚		14-1-1	2004P1464
438	[包紙]	(江戸時代)	渡邊元兎	墨書 包紙	33.0×23.0	1枚	14-3-1~5を一括する	14-3-0	2004P1465
439	[こより]	(昭和)	(不詳)	こより	76.8	1本	16-1~16-43までをくくる	16-0	2004P1466
440	[包紙]朝日新聞	昭和49年(1974年)10月1日火曜日付	朝日新聞社西部本社	墨書 新聞紙	54.7×80.8	1枚	17-1~17-91までを一括包紙上書に「明治時代」とあり 朝日新聞朝刊1、2、15、16面	17-0	2004P1467

寄贈資料 2. 周防憲男資料(追加分)

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	整理No.	備品番号
441	尾上殿係ル書類入	明治12年 7月改ル	(不詳)	墨書 封筒	23.3×10.8	1点	17-6-0-2を内包 印あり 封筒裏書きに「高木糺刀ノ件書類モ入」とあり	17-6-0-1	2004P1468
442	[包紙]	(明治時代)	桑野弘人→周防文五郎殿	墨書 包紙 (罫紙)	22.8×31.7	1枚	17-6-16-1と17-6-16-2を一括 表書きに「周防文五郎」、裏書きに「宗像郡牟田尻村ヨリ、桑野弘人」とあり	17-6-16-0	2004P1469
443	[一紙]	(近代)	(不詳)	一紙	38.4×19.7	1枚	破損	17-9	2004P1470
444	証	(明治時代)	(不詳)	墨書 包紙 (罫紙)	23.3×30.9	1枚	「借用金証」(罫紙)の反故紙を使用 17-24-1～17-24-3までを一括	17-24-0	2004P1471
445	[包紙]	(明治時代)	(不詳)	墨書 包紙 (罫紙)	23.4×23.9	1枚	破損 数カ所に「長谷」の印あり 17-25-1から17-25-9までを一括 表書きに「渡邊良治分、金三拾七円也、長谷・倉田預り」とあり	17-25-0	2004P1472
446	[封筒]	(現代)	(不詳)	封筒	23.4×11.1	1点	上部破損 17-34-1～17-34-5までを一括	17-34-0	2004P1473
447	[封筒]	(近代)	(不詳)	封筒、印	30.1×19.0	1点	封筒内側の上部に「十一日」の朱印あり	17-35	2004P1474
448	諸受取入	(明治時代)	(不詳)	墨書 包紙	30.0×10.4	1枚	「明治九年刊 発ル諸受取入」とあり 「荒戸町役場二係書類」という記述が消されている	17-66	2004P1475
449	西日本新聞	昭和53年 1月23日	西日本新聞社	印刷 一紙	54.0×80.0	1枚	18-1～18-18を一括	18-0	2004P1476
450	[包紙]	(近代)	(不詳)	包紙	27.0×28.5	1枚	23-1を一括	23-0	2004P1477
451	目録箱	(江戸時代)	(不詳)	墨書 木製	23.6×10.7 ×7.3	1点	30-1・2を取納	30-13	2004P1478

3. 松田順吉資料

(資料内訳) 1 文書	16件 16点	4 新聞・雑誌切抜	74件 97点
2 写真原板	37件 37点	5 その他	5件 5点
3 絵葉書	153件153点		(総計) 285件308点

1 文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	封筒「辞令及其他書類」	不詳	不詳	墨書 封筒	24.5×8.3	1点		2004P1479
2	辞令(月俸金30円)	明治44年 9月25日	南満洲鉄道株式会社より松田昌平あて	印刷 墨書	19.3×24.8	1点		2004P1480
3	辞令(月俸金38円)	明治45年 4月1日	南満洲鉄道株式会社より松田昌平あて	印刷 墨書	19.3×24.6	1点		2004P1481
4	辞令(明治44年度後半期賞与金47円50銭)	明治45年 6月22日	南満洲鉄道株式会社より松田昌平あて	印刷 墨書	18.0×20.3	1点		2004P1482
5	辞令(依願解職ス)	大正元年 8月22日	南満洲鉄道株式会社より松田昌平あて	印刷 墨書	19.7×25.0	1点		2004P1483
6	辞令(慰勞金82円)	大正元年 8月22日	南満洲鉄道株式会社より松田昌平あて	印刷 墨書	19.6×23.8	1点		2004P1484
7	感謝状(九州帝国大学工科大学採鉱冶金学科奨学資金として500円寄付、銀杯1個下賜)	大正元年 10月11日	賞勲局より松田昌平あて	墨書	22.7×31.0	1点		2004P1485
8	感謝状(義捐金10円)	大正6年5 月30日	連合国傷病罹災者慰問会より松田昌平あて	印刷 墨書	21.6×31.6	1点		2004P1486
9	感謝状(米価暴騰二際シ公共ノ為尽瘁)	大正7年9 月16日	山口県知事 中川望より松田昌平あて	印刷 墨書	22.7×31.0	1点		2004P1487
10	(金円献納により通常会員に列す)	大正7年 11月22日	明治神宮奉賛会より松田昌平あて	印刷 墨書	22.0×30.1	1点		2004P1488
11	委嘱状(講師)	大正10年 5月4日	明治専門学校より松田昌平あて	墨書	22.7×31.3	1点	第一第二学期中月 手当金35円	2004P1489
12	委嘱状(市庁舎修繕調査)	大正15年 6月4日	門司市役所より松田昌平あて	墨書	27.0×19.5	1点		2004P1490
13	辞令(講師嘱託ヲ解ク)	昭和4年3 月31日	明治専門学校より松田昌平あて	墨書	22.7×31.2	1点	学校長よりの挨拶 文つき	2004P1491
14	辞令(願ニ依リ嘱託ヲ解ク)	昭和6年 11月30日	(福岡市より)福岡市建築技師嘱託 松田昌平あて	墨書	23.0×29.8	1点		2004P1492
15	(正社員ニ列ス)	昭和9年3 月19日	日本赤十字社より松田昌平あて	印刷 墨書	21.9×30.0	1点		2004P1493
16	感謝状(金集中運動への協力)	昭和15年 9月18日	福岡県知事 本間精より松田昌平あて	印刷 墨書	22.5×30.3	1点		2004P1494

2 写真原板

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
17	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1495
18	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1496
19	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1497
20	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1498
21	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	16.3×11.9	1点		2004P1499
22	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	16.3×11.9	1点		2004P1500
23	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	16.3×11.9	1点		2004P1501
24	雁ノ巣飛行場・建設中の格納庫	昭和11年頃	松田昌平カ	ガラス乾板	16.3×11.9	1点		2004P1502
25	雁ノ巣飛行場・格納庫	昭和12年カ	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1503
26	雁ノ巣飛行場・格納庫	昭和12年カ	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1504
27	雁ノ巣飛行場・事務所カ	昭和12年カ	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1505
28	雁ノ巣飛行場・事務所カ	昭和12年カ	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1506
29	初盆飾り	昭和11年8月	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点	松田末(寄贈者の祖母)の初盆	2004P1507
30	初盆飾り	昭和11年8月	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点	松田末(寄贈者の祖母)の初盆	2004P1508
31	初盆飾り	昭和11年8月	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点	松田末(寄贈者の祖母)の初盆	2004P1509
32	初盆飾り	昭和11年8月	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点	松田末(寄贈者の祖母)の初盆	2004P1510
33	初盆飾り	昭和11年8月	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点	松田末(寄贈者の祖母)の初盆	2004P1511
34	初盆飾り	昭和11年8月	松田昌平カ	ガラス乾板	16.3×11.9	1点	松田末(寄贈者の祖母)の初盆	2004P1512
35	家族写真(3人、全身)	昭和前期カ	松田昌平カ	ガラス乾板	16.3×11.9	1点		2004P1513
36	家族写真(11人、屋外)	昭和前期カ	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1514
37	家族写真(3人)	昭和前期カ	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1515
38	家族写真(10人、床の間の前)	昭和前期カ	松田昌平カ	ガラス乾板	11.9×16.3	1点		2004P1516
39	玉屋外観(黒田洋品店側)	昭和前期	松田昌平カ	ガラス乾板	8.2×10.7	1点		2004P1517
40	玉屋外観(黒田洋品店側)	昭和前期	松田昌平カ	ガラス乾板	8.2×10.7	1点		2004P1518
41	玉屋外観(黒田洋品店側)	昭和前期	松田昌平カ	ガラス乾板	8.2×10.7	1点		2004P1519
42	玉屋外観(入口)	昭和前期	松田昌平カ	ガラス乾板	8.2×10.7	1点		2004P1520
43	玉屋外観(山崎洋服店側)	昭和前期	松田昌平カ	ガラス乾板	8.2×10.7	1点		2004P1521
44	玉屋外観(山崎洋服店側)	昭和前期	松田昌平カ	ガラス乾板	10.7×8.2	1点		2004P1522
45	行楽写真(名島カ)	昭和前期カ	松田昌平カ	ガラス乾板	8.2×10.7	1点		2004P1523
46	家族写真(1人)	昭和前期カ	松田昌平カ	ガラス乾板	8.9×6.4	1点	寄贈者の母	2004P1524
47	手回し蓄音機	昭和前期カ	松田昌平カ	ガラス乾板	8.9×6.4	1点		2004P1525
48	飛行機	昭和12年	松田順吉	白黒ネガフィルム	4.5×7.1	1点		2004P1526

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
49	飛行機	昭和12年	松田順吉	白黒ネガフイルム	4.5×6.8	1点		2004P1527
50	飛行機	昭和12年	松田順吉	白黒ネガフイルム	4.5×7.3	1点		2004P1528
51	飛行機	昭和12年	松田順吉	白黒ネガフイルム	4.5×6.8	1点		2004P1529
52	格納庫の中の飛行機	昭和12年	松田順吉	白黒ネガフイルム	6.7×4.5	1点		2004P1530
53	格納庫の中の飛行機	昭和12年	松田順吉	白黒ネガフイルム	7.3×4.5	1点		2004P1531

3 絵葉書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
54	福岡県庁新館	昭和3年頃カ	不詳	印刷 葉書	9.2×14.0	1枚		2004P1532
55	博多築港博 蕃人高砂館	昭和11年	不詳	色刷 葉書	14.0×8.8	2枚	封筒入り	2004P1533
56	太宰府天満宮	大正～昭和前期	絵画研究会	印刷 葉書	9.2×14.0	8枚	封筒入り スタンプ「太宰府天満宮 参拝記念 11.8.19」	2004P1534
57	太宰府天満宮	大正～昭和前期	絵画研究会	印刷 葉書	9.2×14.0	4枚	封筒入り	2004P1535
58	武雄町上水道通水記念	大正～昭和前期	武雄町発行カ	印刷 葉書	9.2×14.1	4枚	封筒入り	2004P1536
59	武雄温泉絵葉書	大正～昭和前期	武雄温泉株式会社/発行 東京図案印刷株式会社/製	色刷 葉書	9.1×14.3	2枚	封筒入り	2004P1537
60	長崎名勝	昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.2×14.2	12枚	封筒入り 博覧会の絵葉書(文明発祥館、日光館)2枚を含む 昭和7年～10年長崎要塞司令部検閲済	2004P1538
61	温泉名勝絵葉書 第壹集	大正～昭和前期	古湯油屋商店/発行	印刷 葉書	9.1×14.2	10枚	封筒入り スタンプ「温泉登山記念油屋 13.7.24」	2004P1539
62	温泉名勝絵葉書 第貳集	大正～昭和前期	古湯油屋商店/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	10枚	封筒入り スタンプ「温泉登山記念油屋 13.7.24」	2004P1540
63	温泉名勝絵葉書 第参集	大正～昭和前期	古湯油屋商店/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	10枚	封筒入り スタンプ「温泉登山記念油屋 13.7.24」	2004P1541
64	世界に誇る国立公園 観光の雲仙	昭和前期(昭和9年以降)	不詳	印刷 葉書	9.1×14.2	8枚	封筒入り	2004P1542
65	別府名所 かまど地獄集	大正～昭和前期	かまど地獄/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	5枚	封筒入り	2004P1543
66	(別府名所) 照湯地獄	大正6年(記念スタンプ)	不詳	印刷 葉書	9.0×14.0	2枚	スタンプ「豊後國海地獄 遊覧記念 大正6.4.15」	2004P1544
67	(別府名所) 血の池地獄新噴口爆發実況 其十	大正6年(記念スタンプ)	和田/発行	印刷 葉書	9.0×14.1	2枚	スタンプ「豊後國海地獄 遊覧記念 大正6.4.15」	2004P1545
68	(別府名所) 今井地獄	大正6年(記念スタンプ)	和田印刷	印刷 葉書	9.1×14.1	2枚	スタンプ「豊後國海地獄 遊覧記念 大正6.4.15」	2004P1546
69	(別府名所) 新鬼石地獄	大正6年(記念スタンプ)	和田/発行	印刷 葉書	9.0×14.1	2枚	スタンプ「豊後國海地獄 遊覧記念 大正6.4.15」	2004P1547

寄贈資料 3. 松田順吉資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
70	(別府名所) かまど地獄	大正6年 (記念スタ ンプ)	和田印刷	印刷 葉書	9.0×14.0	2枚	スタンプ「豊後國 海地獄 遊覧紀念 大正6.4.15」	2004P1548
71	(別府名所) 海地獄 其三	大正6年 (記念スタ ンプ)	和田印刷	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚	スタンプ「豊後國 海地獄 遊覧紀念 大正6.4.15」	2004P1549
72	(別府名所) 鬼石地 獄	大正6年 (記念スタ ンプ)	和田/発行	印刷 葉書	9.0×14.1	1枚	スタンプ「豊後國 海地獄 遊覧紀念 大正6.4.15」	2004P1550
73	(別府名所) 十万地 獄全景	大正6年 (記念スタ ンプ)	和田/発行	印刷 葉書	9.0×14.0	1枚	スタンプ「豊後國 海地獄 遊覧紀念 大正6.4.15」	2004P1551
74	(別府名所) 坊主地 獄 其一	大正6年 (記念スタ ンプ)	不詳	印刷 葉書	9.0×14.0	1枚	スタンプ「豊後國 海地獄 遊覧紀念 大正6.4.15」	2004P1552
75	(別府名所) 八幡地 獄 其三	大正6年 (記念スタ ンプ)	和田/発行	印刷 葉書	9.0×14.1	1枚	スタンプ「豊後國 海地獄 遊覧紀念 大正6.4.15」	2004P1553
76	(別府名所) 観海寺 三日月地獄	大正6年 (記念スタ ンプ)	和田/発行	印刷 葉書	9.1×14.2	1枚	スタンプ「豊後國 海地獄 遊覧紀念 大正6.4.15」	2004P1554
77	(別府名勝) 朝日公 園坊主地獄	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚	本坊主地獄入口 スタンプ「本坊主 ちごく 朝日公園 遊覧紀念」	2004P1555
78	(別府名所) 朝日公 園坊主地獄	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	2枚	スタンプ「本坊主 ちごく 朝日公園 遊覧紀念」	2004P1556
79	豊後新別府温泉場 養 気和泉	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.1	2枚	スタンプ「別府名 所 海地獄 遊覧 紀念」	2004P1557
80	別府 海地獄 (新別府 温泉)	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1558
81	(別府名所) 海地獄	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.0	1枚		2004P1559
82	(別府名所) 別府八 幡地獄	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.0	1枚		2004P1560
83	(別府名所) 鉄輪滝 湯ノ実況	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚		2004P1561
84	(別府名所) 柴石温 泉場	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1562
85	(別府名所) 浜脇海 岸ヨリ鶴見山ノ遠望	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1563
86	(別府名所) 棧橋	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.2×14.1	1枚		2004P1564
87	(別府名所) 明礬湯 ノ花採集工場	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1565
88	別府観海寺公園ヨリ 温泉場ヲ望ム	大正～昭 和前期	別府・和田成美 堂/発行	色刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1566
89	(別府名所) 仏崎亀 ノ松	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚		2004P1567
90	(別府名勝) 別府湾 より四極山を望む	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.0	1枚		2004P1568
91	(別府名所) 観海寺 温泉場全景	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1569
92	別府温泉場全景	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.2	1枚		2004P1570
93	(別府名勝) 松原公園	大正～昭 和前期	不詳	印刷 葉書	9.2×14.1	1枚		2004P1571
94	別府海岸砂湯前 児玉 屋旅館別荘	大正～昭 和前期	児玉屋旅館別荘 発行カ	印刷 葉書	14.1×9.1	1枚	タテ	2004P1572
95	別府海岸砂湯前 児玉 屋旅館別荘	大正～昭 和前期	児玉屋旅館別荘 発行カ	印刷 葉書	9.0×14.1	2枚	ヨコ	2004P1573

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
96	水郷 名勝の日田	大正～昭和前期	安元写真館	印刷 葉書	9.1×14.1	8枚	封筒入り	2004P1574
97	由布院温泉の勝景	昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×13.9	8枚 1組	封筒入り	2004P1575
98	国立公園 霧島の勝景	昭和前期 (昭和9年以降)	不詳	印刷 葉書	13.9×8.9	8枚 1組	封筒入り	2004P1576
99	国立公園 霧島名勝十六景	昭和前期 (昭和9年以降)	不詳	印刷 葉書	8.9×13.8	9枚	封筒入り	2004P1577
100	日向青島の奇勝	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	9.2×14.1	8枚	封筒入り	2004P1578
101	(熊本百景) 水前寺成趣園 (其三)・(其四)	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	2枚	封筒「大噴火山の阿蘇人」入り 封筒にスタンプ「阿蘇山上神社 登山記念 12.7.25」	2004P1579
102	大噴火山の阿蘇 天	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	14.0×9.1	8枚	封筒入り スタンプ「阿蘇山上神社 登山記念 12.7.25」	2004P1580
103	国立公園阿蘇山名勝	昭和14年 (記念スタンプ)	不詳	印刷 葉書	8.9×14.0	8枚	封筒入り スタンプ「国立公園大阿蘇絶頂 14.3.26」	2004P1581
104	翠嵐楼 絵葉書	大正～昭和前期	翠嵐楼(熊本県人吉温泉)	印刷 葉書	9.1×14.0	6枚	封筒入り	2004P1582
105	翠嵐楼 絵葉書	大正～昭和前期	翠嵐楼(熊本県人吉温泉)	印刷 葉書	9.1×14.0	4枚	封筒入り	2004P1583
106	八代名勝絵葉書	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.0	8枚	封筒入り	2004P1584
107	桜島の奇観	大正～昭和前期	侯野集景堂(鹿児島市)/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	8枚 1組	封筒入り	2004P1585
108	(鹿児島名勝) 鹿児島城址	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.2	1枚		2004P1586
109	政岡之墓参拝記念	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	14.1×9.1	5枚	封筒入り 仙台名所 スタンプ「政岡之墓 参拝記念」	2004P1587
110	榛名山絶勝 伊香保	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	14.2×9.1	8枚	封筒入り	2004P1588
111	明治神宮外苑絵葉書	昭和12年 (記念スタンプ)	明治神宮外苑管理署/発行 便利堂/印行	色刷 葉書	9.1×14.0	10枚 1組	封筒入り スタンプ「聖徳記念繪畫館 明治神宮外苑昭和十二年八月八日」	2004P1589
112	ニコライ堂	昭和7年9月1日発行	主婦之友社/発行	印刷 葉書	8.9×13.9	1枚	主婦之友附録	2004P1590
113	地下鉄ビル	昭和7年9月1日発行	主婦之友社/発行	印刷 葉書	13.7×8.8	1枚	主婦之友附録	2004P1591
114	KAMAKURA かまくら	明治末～大正	不詳	印刷 手彩色 葉書	9.1×14.1	8枚 1組	封筒入り	2004P1592
115	鎌倉勝景 由比ヶ浜辺に追ふ懐古の情	大正～昭和前期	絵画研究会	印刷 葉書	9.2×14.2	8枚	封筒入り	2004P1593
116	箱根エハガキ	大正～昭和前期	Sakuragi (相模 小田原)	印刷 葉書	9.1×14.1	10枚	封筒入り	2004P1594
117	箱根仙石原	大正～昭和前期	温泉荘クラブハウス売店/発行	印刷 葉書	8.7×14.0	8枚	封筒入り	2004P1595
118	箱根芦ノ湖	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	8枚 1組	封筒入り	2004P1596
119	教育資料 箱根植物はがき 第一輯	大正～昭和前期	不詳	押し花貼付 葉書	14.1×9.2	5枚	封筒入り ちだけさし、をぐるま、いはなんてん、だいもんじさう、かうやのまんねすぎ	2004P1597

寄贈資料 3. 松田順吉資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
120	教育資料 箱根植物はがき 第二輯	大正～昭和前期	不詳	押し花貼付葉書	14.1×9.2	5枚	封筒入り こあつもりさう、はこねさう、つりがねつつじ、ときさう、みづちどり	2004P1598
121	教育資料 箱根植物はがき 第三輯	大正～昭和前期	不詳	押し花貼付葉書	14.1×9.1	5枚	封筒入り かたひば、いわうさう、つくし、ひめとらのを、いはたばこ	2004P1599
122	佐渡が島の絶勝 尖閣湾	大正～昭和前期	池田 絵画研究会	印刷 葉書	9.2×14.1	8枚	封筒入り	2004P1600
123	景色の佐渡	大正～昭和前期	池田	印刷 葉書	8.8×13.8	16枚 1組	封筒入り	2004P1601
124	雪の立山	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.1	8枚	封筒入り	2004P1602
125	立山	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	8.8×14.0	10枚	封筒入り	2004P1603
126	東海之勝地 三保之風光	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.0	10枚	封筒入り	2004P1604
127	三河蒲郡 竹島弁天絵葉書	大正～昭和前期	八百富神社社務所/発行	印刷 葉書	8.7×13.8	4枚	封筒入り	2004P1605
128	近江八景	大正～昭和前期	田中太湖堂	印刷 葉書	9.1×14.1	8枚 1組	封筒入り	2004P1606
129	大本山天龍寺 絵葉書	大正～昭和前期	京都・鷹峰大道社/製	印刷 葉書	9.1×14.3	8枚	包紙あり	2004P1607
130	金閣寺拝観記念絵葉書	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	16枚 1組	封筒入り	2004P1608
131	(宇治名所) 茶摘風俗	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.3	1枚		2004P1609
132	天平時代大仏殿模型	大正～昭和前期	奈良東大寺/発行	印刷 葉書	9.1×14.3	1枚		2004P1610
133	巖島的美観	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	9.1×14.1	8枚 1組	封筒入り	2004P1611
134	最も新しき広島名所	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	8.9×13.9	2枚	封筒入り	2004P1612
135	宮島	大正～昭和前期	鉄道省 日本食堂車協会/発行	印刷 葉書	8.7×13.8	1枚	使用済み	2004P1613
136	安芸の宮島回廊より 大鳥居の遠望	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	8.9×13.9	1枚	使用済み	2004P1614
137	出雲百穴絵葉書	大正～昭和前期	出雲百穴保存会/発行 博多大崎周水堂/製	印刷 葉書	9.2×14.1	5枚	封筒入り	2004P1615
138	出雲名所絵はがき	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.2×14.1	15枚	封筒入り	2004P1616
139	大東亜戦争記念報国葉書 第一輯	昭和10年代後半	逓信省/発行 内閣印刷局/製造	色刷 葉書	8.9×13.9	3枚 1組	封筒入り 解説書つき 吉岡堅二「ハワイ真珠湾強襲」 小磯良平「香港黄泥涌高射砲陣地奪取」 宮本三郎「シンガポール英軍の降伏」	2004P1617
140	絵葉書	昭和前期	陸軍省/発行 小林又七/印刷	色刷 葉書	9.1×14.3	3枚	封筒入り 末永胤生「サマツト山麓突破」 小松崎茂「ただ一撃」 安田豊「火焰放射隊のトーチカ破壊」	2004P1618
141	東洋史上燦たる記録 満洲国皇帝陛下 御訪日記念	昭和10年 or 15年	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	15枚	封筒入り	2004P1619
142	陸軍用自由気球	大正3年	不詳	印刷 葉書	14.1×9.2	1枚	スタンプ「大正三年陸軍特別大演習記念」	2004P1620

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
143	陸軍飛行機 ルンブラー式	大正3年	不詳	印刷 葉書	9.1×14.0	1枚	スタンプ「大正三年陸軍特別大演習記念」	2004P1621
144	特別大演習ノ実況 (トーチカの中の兵士)	大正3年	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚	スタンプ「大正三年陸軍特別大演習記念」	2004P1622
145	特別大演習ノ実況 (橋を渡る兵士)	大正3年	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚	スタンプ「大正三年陸軍特別大演習記念」	2004P1623
146	機銃を浴せてのを追ふ装甲自動車	昭和6年 カ	不詳	色刷 葉書	9.0×14.3	1枚	満洲事変記念えはがき 少年倶楽部 附録	2004P1624
147	(歩兵生活) 機関銃隊之射撃	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.1	1枚		2004P1625
148	(歩兵生活) 歩兵之突貫	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.0×14.2	1枚		2004P1626
149	(騎兵生活) 通信隊電話架設	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1627
150	堅き備へは東亜の鎮め 3月10日 陸軍記念日	昭和前期	陸軍省/発行 凸版印刷株式会社/印刷	色刷 葉書	13.9×8.8	1枚		2004P1628
151	カメラグラフ内外写真傑作集 出発	昭和前期	師岡宏次/撮影 アルス/発行	印刷 葉書	13.8×9.1	1枚		2004P1629
152	カメラ倶楽部内外写真傑作集 秋	昭和前期	今城弘/撮影 アルス/発行	印刷 葉書	9.1×13.7	1枚		2004P1630
153	「細君 あなたあの女に色眼を使ったでせう……」	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.0	1枚		2004P1631
154	「亭主 あき間が有りましたら……」	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	8.9×14.1	1枚		2004P1632
155	「亭主 これは御懲り遊ばす……」	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	8.9×14.1	1枚		2004P1633
156	「亭主 一生懸命あほいで居たら……」	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	1枚		2004P1634
157	華南画片	大正～昭和前期	台湾・共栄会/発行	色刷 葉書	9.0×14.2	4枚	封筒入り スタンプ「南支展記念 玉屋」	2004P1635
158	台中えはがき	大正～昭和前期	台中・棚辺書店/発行	印刷 葉書	9.0×14.2	10枚	封筒入り	2004P1636
159	台南名所	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	8枚	封筒入り	2004P1637
160	カメラのハルビン	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	8.9×14.0	12枚	封筒入り	2004P1638
161	YAMATOホテル(ハルビン)	大正～昭和前期	南満洲鉄道株式会社	色刷 葉書	8.9×13.9	1枚		2004P1639
162	安東名勝	昭和11年(記念スタンプ)	不詳	色刷 葉書	9.3×14.3	8枚	封筒入り スタンプ「昭和11.8.19 安東駅」	2004P1640
163	旅順記念絵はがき	明治末～大正	川谷販売店(旅順口)/発行	印刷 葉書	9.2×14.2	11枚	封筒入り	2004P1641
164	支那風俗	大正～昭和前期	みやげ館/発行	色刷 葉書	9.1×14.0	8枚	封筒入り	2004P1642
165	支那風俗	大正～昭和前期	みやげ館/発行	色刷 葉書	9.1×14.0	9枚	封筒入り 絵柄は5種	2004P1643
166	大連三十二景	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	8.8×14.2 8.9×28.4	24枚	ケース入り 2枚続きの絵葉書を2枚含む	2004P1644
167	関東都督府始政三周年記念	明治42年(記念スタンプ)	関東都督府通信管理局/発行 東京印刷株式会社/印行	色刷 葉書	9.0×14.0	1枚	使用済み スタンプ「関東都督府始政三周年記念 明治四十二年九月一日」	2004P1645
168	奉天名所	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	9.1×14.2	8枚	封筒入り	2004P1646
169	奉天北陵	昭和11年(記念スタンプ)	不詳	印刷 葉書	8.8×13.9	8枚	封筒入り	2004P1647

寄贈資料 3. 松田順吉資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
170	奉天の盛観	昭和前期	不詳	印刷 葉書	8.9×13.7	13枚	封筒入り	2004P1648
171	皇寺の前門	大正～昭和前期	山陽堂書店/発行	印刷 葉書	9.2×14.1	1枚		2004P1649
172	奉天小河沿	大正～昭和前期	山陽堂書店/発行	印刷 葉書	9.1×14.2	1枚		2004P1650
173	(奉天) 外国語専門学校	大正～昭和前期	山陽堂/発行	印刷 葉書	9.0×14.1	1枚		2004P1651
174	奉天停車場	大正～昭和前期	山陽堂書店/発行	印刷 葉書	9.1×14.0	1枚		2004P1652
175	奉天宮殿	大正～昭和前期	山陽堂書店/発行	印刷 葉書	14.1×9.2	1枚		2004P1653
176	奉天東陵碑楼	大正～昭和前期	山陽堂書店/発行	印刷 葉書	14.1×9.2	1枚		2004P1654
177	満洲写真画報3	大正～昭和前期	満洲観光連盟	色刷 葉書	14.1×9.2	8枚	封筒入り	2004P1655
178	旅順戦蹟十六景	昭和前期	不詳	色刷 葉書	8.8×13.9	16枚 1組	封筒入り 昭和2年旅順要塞司令部許可済	2004P1656
179	大連の印象	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	8枚 1組	封筒入り	2004P1657
180	大新京の朗色	昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.2×14.1	8枚	封筒入り	2004P1658
181	明光の撫順	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	8.9×13.9	8枚 1組	封筒入り	2004P1659
182	撫順の風土	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.1×14.1	8枚	封筒入り	2004P1660
183	龍井事情概要(龍井商工会調査)	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	14.1×9.1	1枚		2004P1661
184	大北京	昭和前期	不詳	色刷 葉書	8.9×13.9 8.9×27.8	30枚 1組	ケース入り 2枚続きの絵葉書を2枚含む	2004P1662
185	最近の北京	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	8.9×13.9 8.9×27.8	8枚	封筒入り 2枚続きの絵葉書を1枚含む	2004P1663
186	大陸の大都 四季の天津	昭和前期	日乃出商行(天津福島街)/発行	色刷 葉書	8.9×14.0	4枚	封筒入り	2004P1664
187	新羅の古蹟 仏国寺と石窟庵十六景	昭和前期	仏国寺ホテル売店部/発行	印刷 葉書	14.0×8.8	16枚 1組	封筒入り	2004P1665
188	朝鮮総督府博物館絵葉書	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	9.2×14.3	8枚	封筒入り	2004P1666
189	釜山名所	大正～昭和前期	およし茶屋(釜山龍頭山公園)/発行	印刷 葉書	8.8×14.0	9枚	封筒入り	2004P1667
190	慶尚南道庁	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	8.9×14.0	1枚		2004P1668
191	釜山駅	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	14.0×8.9	1枚		2004P1669
192	釜山・開閉橋	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	14.0×8.9	1枚		2004P1670
193	東萊温泉場	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	14.0×8.9	1枚		2004P1671
194	釜山・松島海岸	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	14.0×8.9	1枚		2004P1672
195	京城情緒	大正～昭和前期	不詳	印刷 葉書	13.8×8.9	7枚	封筒入り	2004P1673
196	京城大観	大正～昭和前期	HINODE-SHOKO(ソウル)	印刷 葉書	9.1×14.1	7枚	封筒入り	2004P1674
197	朝鮮総督府勲業模範場絵葉書	大正～昭和前期	不詳	色刷 葉書	9.1×14.1	3枚	封筒入り	2004P1675
198	朝鮮ホテル 玄関	大正～昭和前期	朝鮮総督府鉄道局/発行	印刷 葉書	8.9×14.0	1枚		2004P1676
199	EMPIRE STATE BUILDING	20世紀前半	The Process Photo Studios(シカゴ)/発行	印刷 葉書	13.9×8.7	1枚		2004P1677
200	LOWER NEW YORK FROM AN AEROPLANE	20世紀前半	The Process Photo Studios(シカゴ)/発行	印刷 葉書	8.7×13.8	1枚		2004P1678

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
201	MIDTOWN AND EMPIRE STATE BUILDING. NEW YORK	1937年(消印)	アメリカ製	色刷 葉書	8.9×13.9	1枚	使用済み	2004P1679
202	ブランデンプルク門	20世紀前半	不詳	色刷 葉書	8.9×14.0	1枚	使用済み	2004P1680
203	ツェッペリン号	20世紀前半	不詳	印刷 葉書	8.9×13.9	1枚	使用済み	2004P1681
204	For You	20世紀前半	Inter-Art Co. (ロンドン)	色刷 葉書	13.9×8.7	1枚		2004P1682
205	By the good green earth, By the bright blue sky, My love for you will never die.	20世紀前半	Inter-Art Co. (ロンドン)	色刷 葉書	14.0×8.9	1枚		2004P1683
206	年賀用カード	1935年用	Ch. Takeda & Co. Ltd. (道修町)	色刷 葉書	9.1×14.2	1枚		2004P1684

4 新聞・雑誌切抜

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
207	新聞切り抜き帳	明治40年前後～大正初期	松田昌平	書冊	29.2×22.5	1冊	主に建築関係記事の切り抜き	2004P1685
208	新聞切り抜き帳	昭和7年～11年	松田順吉	書冊	28.0×20.3	1冊	九州日報、福岡日日新聞など	2004P1686
209	御覽奉呈予習 八瀬童子の肩と足並 五十人も一人の如し	大正元年カ	掲載紙不詳	新聞切抜	13.5×36.5	1点		2004P1687
210	挿絵「わたら丹波へおきたら京へ……」	大正元年11月29日	掲載紙不詳	新聞切抜	17.2×12.5	1点		2004P1688
211	挿絵「ひとりきなふたりきな……」	大正元年12月1日	掲載紙不詳	新聞切抜	17.4×12.5	1点		2004P1689
212	挿絵「牛天神」	大正2年1月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	21.5×18.2	1点		2004P1690
213	挿絵「早春」	大正2年1月カ	掲載紙不詳 土田麥壺	新聞切抜	25.2×13.4	1点		2004P1691
214	挿絵「印度の大石像(チャルマンディ丘下の牡牛)」	大正2年1月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	21.4×19.0	1点		2004P1692
215	挿絵「乳牛」	大正2年1月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	20.8×16.2	1点		2004P1693
216	挿絵(牛追い)	大正2年1月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	15.0×25.4	1点		2004P1694
217	広告「画譜と模様 耕香館画口 暁斎画談 省亭花鳥画譜」	大正2年2月5日	時事新報 大倉書店	新聞切抜	8.6×20.0	1点		2004P1695
218(1)	新しい住宅図案 婦博懸賞当選図案(二階建三等)	大正2年3月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	14.8×26.6	1点		2004P1696
218(2)	婦博懸賞住宅図(平家一等当選)	大正2年3月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	15.1×22.1	1点		2004P1697
218(3)	婦博懸賞住宅図案(平家二等当選)	大正2年3月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	14.7×17.0	1点		2004P1698
218(4)	婦博懸賞住宅図(二階建一等当選)	大正2年3月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	14.2×19.3	1点		2004P1699
218(5)	婦博懸賞住宅図案(二階建二等当選)	大正2年3月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	14.5×17.3	1点		2004P1700
219	文化面・広告ほか	大正2年4月27日	大阪毎日新聞	新聞紙	54.5×81.0	1点	7面・8面全面と9面・10面カの下半分	2004P1701
220	家庭本位の住宅 客間と居間の研究	大正2年5月カ	掲載紙不詳	新聞切抜	25.3×42.0	1点		2004P1702
221	挿絵「在郷軍人」	大正2年カ	掲載紙不詳	新聞切抜	8.5×9.7	1点		2004P1703

寄贈資料 3. 松田順吉資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
222	広告「世界で始めて出来た 遂に完成した大発明 自働交換機 譲私設卓上電話機 インターホン」	昭和10年 カ	掲載紙不詳 日本電気営業部	新聞切抜	18.5×40.7	1点		2004P1704
223	「家庭と芸術」欄・連載小説「新道」(菊池寛)・広告	昭和11年 5月7日	大阪毎日新聞	新聞紙	54.3×40.9	1点	13面・14面全面	2004P1705
224	写真「落成せる市岡女学校」	昭和11年 カ	掲載紙不詳	新聞切抜	6.6×15.0	1点	市岡高等女学校(現・大阪府立港高等学校) 昭和11年校舎改築	2004P1706
225 (1)	新産業都市を観る 12「別子の老衰が工業躍進の転機 新居浜町(愛媛県)更生期(上)」	昭和12年 1月26日	掲載紙不詳	新聞切抜	26.0×13.4	1点		2004P1707
225 (2)	新産業都市を観る 13「築港の完成で新興工業に生く 愛媛県新居浜町(下)と西條」	昭和12年 1月28日	掲載紙不詳	新聞切抜	24.7×11.8	1点		2004P1708
225 (3)	新産業都市を観る 14「羊毛工業の王座を目指す北勢ゾーン 三重県津、四日市、桑名」	昭和12年 1月29日	掲載紙不詳	新聞切抜	25.9×13.1	1点		2004P1709
225 (4)	新産業都市を観る 18「共に石油が母 柏崎=理研特にこの地を選ぶ 長岡=土木市長の音頭に踊る 驚異的新潟県の躍進」	昭和12年 2月5日	掲載紙不詳	新聞切抜	29.1×13.7	1点		2004P1710
225 (5)	新産業都市を観る 19「電力に恵まれて大工業地帯建設 富山県 富山、高岡、伏木三都市」	昭和12年 2月6日	掲載紙不詳	新聞切抜	29.5×14.2	1点		2004P1711
225 (6)	新産業都市を観る 20「織物工業から新興産業へ躍進 隣接町村と共同施設 石川県小松・七尾」	昭和12年 2月7日	掲載紙不詳	新聞切抜	25.2×15.0	1点		2004P1712
225 (7)	新産業都市を観る 21「観光から工業都市へ 徹し切れぬ悩み“八景” 漁業等との相剋 大津市」	昭和12年 2月9日	掲載紙不詳	新聞切抜	25.4×14.0	1点		2004P1713
226	文化面・連載小説「良人の貞操」(吉屋信子)・広告	昭和12年 1月30日	大阪毎日新聞	新聞紙	54.5×45.7	1点	7面・8面全面 一部欠損	2004P1714
227	家庭特輯・住宅と家具「日本の趣味を生かして主な一間を洋風に 新しい『解体式』家具の新味ある様式」	昭和12年 2月21日	東京日日新聞 清水一・豊口克平(商工省工芸指導所)	新聞切抜	31.5×41.2	1点	第21757号	2004P1715
228	製鉄界(上)画期的発明「屑鉄代用品と純鉄製錬成功 満洲大象山礦石埋蔵量六億トン 上島慶篤氏遂に酬いらる	昭和12年 3月18日	掲載紙不詳	新聞切抜	25.8×14.5	1点		2004P1716

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
229	住宅を建てるにはこんな方法がよい 家族がふえるにつれて建増しの出来る設計 成長する家	昭和12年 3月18日	大阪朝日新聞 岡田孝男(工学博士)	新聞切抜	18.9×30.8	1点	第19900号	2004P1717
230	「昨年以上の活況出現? 鉄材暴騰に悩む 待機姿勢の奉天土建界」「大工事簇出し五百万円突破 突に空前の大活況 遼陽土建界はハリキル」	昭和12年 3月23日	満洲日日新聞カ	新聞切抜	29.5×21.8	1点		2004P1718
231 (1)	商品ブーム時代の展望 1「棉花界 記録破りの消費 米棉以外の伸力著しく増大」	昭和12年 3月25日	満洲日日新聞	新聞切抜	33.2×19.5	1点	第11135号	2004P1719
231 (2)	商品ブーム時代の展望 2「鉄鋼界 世界的供給不足 値上りに見る肩饑饉状況」	昭和12年 3月26日	満洲日日新聞	新聞切抜	44.2×26.0	1点	第11136号	2004P1720
232 (1)	火災焼夷弾の脅威を脱する木材の耐火処理(上)	昭和12年 10月15日	掲載紙不詳	新聞切抜	31.2×12.5	1点	第19431号 一部欠損	2004P1721
232 (2)	火災の脅威を除く木材の耐火処理(下)	昭和12年 10月16日	掲載紙不詳	新聞切抜	27.3×12.5	1点	第19432号 一部欠損	2004P1722
233	ストーブの熱効率 適否はどうして見別けるか 対流熱と幅射熱	昭和12年 12月5日	掲載紙不詳	新聞切抜	23.5×13.4	1点	第19481号	2004P1723
234	山西省に於ける邦人委託経営 早くも三十六工場	昭和13年 カ	掲載紙不詳	新聞切抜	22.0×11.8	1点	裏面に広告「怪談 鴛鴦帳」(1938年3月公開)・「ドレミハ大学生」(1938年3月公開)	2004P1724
235	経済解説「満洲産業五ヶ年計画の修正 戦時体制への大転換と重工業資源の大増産」	昭和13年 6月8日	九州日報カ	新聞切抜	27.1×16.2	1点	第17152号	2004P1725
236	中支経済建設着々進捗す 邦人関係企業認可既に二百 漢口陥落を控へ	昭和13年 9月	掲載紙不詳	新聞切抜	21.0×11.3	1点		2004P1726
237 (1)	満洲国の新興工業街 奉天鉄西工業区的全貌 1「驚異!この進展 草原変じて人口六万の産業街」	昭和13年 10月15日	掲載紙不詳 江原又七郎(奉天商工公会調査課長)	新聞切抜	32.8×16.1	1点		2004P1727
237 (2)	満洲国の新興工業街 奉天鉄西工業区的全貌 2「発展の条件完備 土地燃料交通等申分なし」	昭和13年 10月16日	掲載紙不詳 江原又七郎(奉天商工公会調査課長)	新聞切抜	27.5×12.6	1点		2004P1728
237 (3)	満洲国の新興工業街 奉天鉄西工業区的全貌 3「当面の緊急問題 資金、原料、熟練工入手難」	昭和13年 10月19日	掲載紙不詳 江原又七郎(奉天商工公会調査課長)	新聞切抜	27.0×12.8	1点		2004P1729
238 (1)	現地の声 12 北支より「資材不足に邦人産業は開店休業」	昭和13年 10月20日	九州日報 堀良蔵(天津支局長)	新聞切抜	31.8×18.0	1点	第17286号	2004P1730
238 (2)	現地の声 13 北支より「第三国との貿易リンク制を採用」	昭和13年 10月21日 カ	九州日報 堀良蔵(天津支局長)	新聞切抜	30.1×13.0	1点	第17287号	2004P1731

寄贈資料 3. 松田順吉資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
239 (1)	福岡市政の再検討 1 「市民にサービス せよ」	昭和14年 1月21日	九州日報カ 宇賀田順三(九大 教授 福岡市会 議員)	新聞切抜	27.2×13.2	1点	第17377号	2004P1732
239 (2)	福岡市政の再検討 2 「福岡市政は何故振 はぬ」	昭和14年 1月22日	九州日報カ 宇賀田順三(九大 教授 福岡市会 議員)	新聞切抜	34.5×10.7	1点	第17378号	2004P1733
239 (3)	福岡市政の再検討 3 「福岡市政は何故振 はぬ(二)」	昭和14年 1月24日	九州日報カ 宇賀田順三(九大 教授 福岡市会 議員)	新聞切抜	31.0×11.2	1点	第17380号	2004P1734
240	新合成繊維の出現 問題の「ナイロン」	昭和14年 2月18日	掲載紙不詳 吳祐吉(阪大理学 部助教授 繊維 科学研究所主任)	新聞切抜	31.5×16.0	1点	第20596号	2004P1735
241	ナイロンとは何か？ 活発な独逸の新興織 維界	康徳6年 (昭和14 年)4月	掲載紙不詳	新聞切抜	24.2×10.0	1点	□□414号	2004P1736
242	開拓地住居雑考(1) 「満人家屋は左右対 称 宗教風俗等が平 面を規定」	康徳6年 (昭和14 年)4月16 日	掲載紙不詳 周陶軒	新聞切抜	27.8×15.5	1点	第9415号	2004P1737
243 (1)	人造石油工業界の展 望(上)「簇立する十 六工場」	康徳6年 (昭和14 年)	掲載紙不詳	新聞切抜	24.3×11.3	1点	第11885号	2004P1738
243 (2)	人造石油工業界の展 望(下)「総合的企業 化趨勢」	康徳6年 (昭和14 年)	掲載紙不詳	新聞切抜	24.0×10.5	1点	第11886号	2004P1739
244	ガスの経済学！	昭和10年 10月21日	奉天毎日新聞	新聞切抜	20.8×30.4	1点	第10711号	2004P1740
245	満洲曹達へ特許を分権 大阪曹達の製造法	昭和10年 代	掲載紙不詳	新聞切抜	9.0×11.5	1点		2004P1741
246 (1)	建築材の腐朽 発生 原因と防止法(一)	昭和前期	福岡日日新聞カ 北島君三(農林省 林業試験場技師)	新聞切抜	11.0×12.3	1点	裏面に広告「乃木 将軍の歌／静子夫 人の歌 軍国夫婦 郵便／春くる北 支」キングレコー ド(1938年発売カ)	2004P1742
246 (2)	建築材の腐朽 その 原因と防止法(二)	昭和前期	福岡日日新聞カ 北島君三(農林省 林業試験場技師)	新聞切抜	11.3×12.5	1点		2004P1743
246 (3)	建築材の腐朽 その 原因と防止法(三)	昭和前期	福岡日日新聞カ 北島君三(農林省 林業試験場技師)	新聞切抜	7.5×12.4	1点		2004P1744
246 (4)	建築材の腐朽 その 原因と防止法(四)	昭和前期	福岡日日新聞カ 北島君三(農林省 林業試験場技師)	新聞切抜	11.4×12.2	1点		2004P1745
247 (1)	地獄国の極楽郷 1 「蒸風呂の鉄輪と湯 の花の明礬 無限の 富を持つ豊後朝日温 泉 はしがき」	不詳	掲載紙不詳 定村峽川	新聞切抜	12.5×28.2	1点		2004P1746
247 (2)	地獄国の極楽郷 2 「蒸風呂の鉄輪と湯 の花の明礬 無限の富 を持つ豊後朝日温泉 朝 日温泉とは何処？」	不詳	掲載紙不詳 定村峽川	新聞切抜	12.4×32.0	1点		2004P1747
247 (3)	地獄国の極楽郷 3 「蒸風呂の鉄輪と湯 の花の明礬 無限の 富を持つ豊後朝日温 泉 亀川から鉄輪ま で(上)」	不詳	掲載紙不詳 定村峽川	新聞切抜	12.5×35.3	1点		2004P1748

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
248	亜米利加紋様集	不詳	掲載紙不詳 大野雲外撰	新聞切抜	7.7×11.2ほ か	44 点		2004P1749
249	古代紋様集 (廿一)・(廿三)	不詳	掲載紙不詳 大野雲外撰	新聞切抜	大:6.6×9.5	2点		2004P1750
250	青島邦人紡績の復興 最後案決定 在華紡 同業会委員会	□年2月 20日	大阪毎日新聞	新聞切抜	17.2×12.2	1点		2004P1751
251	大日本セルの天津工 場独立 五百万円で 別会社にする	□□□□ 1日	日刊工業新聞	新聞切抜	12.0×14.8	1点	第6千□□□号	2004P1752
252	立正電機(京都)愈よ 満洲進出	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	9.0×8.3	1点		2004P1753
253	天津に綜合工場 一千 万円の別会社を創設か 東京ロール進出	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	13.1×9.1	1点		2004P1754
254	芝浦仁川分工場愈よ 明春着工	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	7.7×15.5	1点		2004P1755
255	世界に誇る大発明 電話の大衆化実現！ 電池無しで通話が出来 て簡単に随時随所 で使へる 電話局へ 届出不用のJO私設電 話機出現	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	15.7×16.1	1点		2004P1756
256	暖房と換気の工夫 窓を明けて置いても 暖かいう 近代的 設備のいろいろ	不詳	福岡日日新聞カ 前川国男 (建築家)	新聞切抜	15.0×12/3	1点		2004P1757
257	暖房用の電気経済 (上) 器具のいろいろ	昭和前期	掲載紙不詳 満田清剛 (電気協会)	新聞切抜	11.5×18.8	1点	裏面に映画評欄『歴史は夜作られる』 (米国1937年製作) 博多友楽館上映中	2004P1758
258	失敗せぬやう上水使用 に注意の数々(上)	不詳	掲載紙不詳 白水技手(福岡市 水道課)	新聞切抜	7.8×13.4	1点		2004P1759
259	日本犬に表彰メダル	昭和前期	掲載紙不詳	新聞切抜	8.1×7.4	1点		2004P1760
260	犬の病氣 運動不足が 第一原因 都会地で日 本犬を飼ふには？	不詳	掲載紙不詳 佐治正次郎(東京 高等獣医学校)	新聞切抜	大:8.0× 17.3	2点		2004P1761
261	広告「世界一無類 特 許重油熱風乾燥機」	不詳	掲載紙不詳 厚生商会	新聞切抜	10.4×14.4	1点		2004P1762
262	広告「今井式スポ ンヂゴム清掃器」	不詳	掲載紙不詳 今井商店	新聞切抜	7.7×12.1	1点		2004P1763
263	広告「超短波治療器」	不詳	掲載紙不詳 超短波普及会	新聞切抜	11.7×11.0	1点		2004P1764
264	広告「ノーフェーズ 分電盤 三菱電機製 NF型」	不詳	掲載紙不詳 株式会社菱美電 機商会	新聞切抜	12.3×8.5	1点		2004P1765
265	広告「衛生第一 ど りこの鍋」	不詳	掲載紙不詳 岡谷合資会社・株 式会社宮崎商店	新聞切抜	12.5×21.6	1点		2004P1766
266	広告「花とキリンピ ール」	不詳	掲載誌不詳 株式会社明治屋	雑誌切抜	22.2×14.7	1点		2004P1767
267	広告「安川モート ル」ほか	昭和前期 カ	掲載紙不詳 安川モートル東 京販売所ほか	新聞切抜	24.3×23.6	1点		2004P1768
268	挿絵「初春」	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	21.4×16.2	1点		2004P1769
269	挿絵「鳥追」	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	15.4×18.7	1点		2004P1770
270	挿絵「新聞を捧ぐる 女官」	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	8.9×11.7	1点		2004P1771
271	挿絵「秋日和」	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	11.8×7.7	1点	裏面に「帝國教育 会の大波瀾 四主事 連袂辞職」の記事	2004P1772
272	挿絵 (テラスに女性2人)	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	12.3×5.4	1点		2004P1773

寄贈資料 3. 松田順吉資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
273	挿絵(麦畑の農夫とツバメ)	不詳	掲載紙不詳	新聞切抜	12.3×7.0	1点		2004P1774
274	雑誌表紙『大阪之三越』第2巻第5号	大正2年11月の巻	三越カ	色刷	25.6×19.1	1点		2004P1775
275	雑誌表紙『大阪之三越』第3巻第1号	大正3年1月の巻	三越カ	色刷	26.0×19.1	1点		2004P1776
276	愛国婦人第273号特別附録「大英国皇帝陛下並同皇后陛下とトラファルガー海戦記念碑」	大正2年5月15日発行	愛国婦人発行所 博文館印刷所	印刷	19.2×27.0	1点		2004P1777
277	雑誌表紙『嗜好』第7巻第6号	大正3年6月1日発行	株式会社明治屋 東京支店	色刷	22.0×15.4	1点		2004P1778
278	雑誌切抜カ「初夏」	不詳	掲載誌不詳 中川八郎	色刷	26.1×17.6	1点		2004P1779
279	雑誌切抜カ「獵犬セッター種」	不詳	掲載誌不詳 田中製版所印刷	色刷	14.3×22.4	1点		2004P1780
280	雑誌切抜カ(台所の間取り例)	不詳	掲載誌不詳	二色刷	21.8×14.0	3点	375頁～380頁	2004P1781

5 その他

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
281	洋館のスケッチ	不詳	松田昌平カ	鉛筆書 淡彩	15.5×10.7	1枚		2004P1782
282	2階建洋館の正面図および1階部分の見取り図	不詳	松田昌平カ	鉛筆書 淡彩	21.7×40.1	1枚		2004P1783
283	2階建洋館の2階部分の見取り図	不詳	松田昌平カ	鉛筆書	10.0×19.7	1枚		2004P1784
284	瓦斯読本 ガスを上手に使ふ法	昭和5年～18年頃	西部瓦斯株式会社	印刷 リーフレット	19.2×31.6	1部		2004P1785
285	1/50000都市近郊図「福岡近郊」	昭和7年4月30日発行	大日本帝国陸地測量部/発行	印刷	62.0×91.0	1点	寄贈者が旧制中学校1年時に購入し使用	2004P1786

4. 井手道子資料

(資料内訳) 近世・近代文書 ……………81件82点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	[黒田如水書状写] (昌記死亡の件)	(江戸時代) 7月28日	如水(花押印影) →古庵・真斎	墨書・折紙	27.4×40.2	1通	包紙有	2004P1787
2	[黒田長政書状] (天守之番、4人宛4番交替で詰めよ)	(江戸時代初期) 12日4日	長政(黒印)→宗雪・真斎	墨書・折紙	36.6×53.3	1通	包紙有	2004P1788
3	[黒田長政知行宛行状] (早良郡吉武村200石)	慶長8年6月29日	長政(黒印)→真斎	墨書・折紙	36.3×53.5	1通	包紙有	2004P1789
4	[黒田忠之知行宛行状] (早良郡吉武村200石)	元和9年9月18日	忠之(花押)→井手真斎	墨書・折紙	35.8×51.5	1通	包紙有	2004P1790
5	[黒田忠之替地宛行状] (志摩郡潤村・泊村200石)	寛永17年7月16日	忠之(花押)→井手勘左衛門	墨書・折紙	36.7×51.5	1通	包紙有	2004P1791
6	[黒田忠之替地目録] (志摩郡潤村・泊村200石)	寛永17年7月16日	忠之(黒印)→井手勘左衛門	墨書・縦紙	32.1×47.0	1通		2004P1792
7	[黒田忠之加増地宛行状] (表糟屋郡内林村、志摩郡泊村・浦志村 100石)	慶安2年11月13日	忠之(花押)→井手勘左衛門	墨書・折紙	37.0×51.5	1通	包紙有	2004P1793
8	[黒田忠之加増地目録] (表糟屋郡内林村、志摩郡泊村・浦志村 100石)	慶安2年11月13日	忠之(黒印)→井手勘左衛門	墨書・縦紙	31.2×45.4	1通	包紙有	2004P1794
9	[黒田光之替地宛行状] (志摩・怡土郡内に300石)	明暦4年7月18日	光之(花押)→井手勘右衛門	墨書・折紙	37.0×51.8	1通	包紙有	2004P1795
10	[黒田光之加増地宛行状] (怡土郡高上村、志摩郡泊村、早良郡下山門村 200石 計400石)	延宝7年6月28日	光之(花押)→井手勘右衛門	墨書・折紙	39.8×53.4	1通		2004P1796
11	[黒田光之加増地目録] (怡土郡高上村、志摩郡泊村、早良郡下山門村 200石 計400石)	延宝7年6月28日	光之(黒印)→井手勘右衛門	墨書・縦紙	31.9×45.7	1通		2004P1797
12	[黒田光之加増地及び替地宛行状写]	(延宝7年6月28日、明暦4年7月18日)	光之御判→井手勘右衛門	墨書・切紙	16.1×57.9	1通	10・11の写し「此二通権次方二在之」とあり	2004P1798
13	[黒田継高知行目録] (志摩郡泊村・小金丸村・稲富村、怡土郡千里村、早良郡下山門村、那珂郡東光寺村 270.263石)	延享2年9月22日	(黒印=継高)→井手文兵衛	墨書・縦紙	32.3×46.5	1通		2004P1799
14	[山内助左衛門書状写] (井手勘右衛門・文兵衛同道にて彦左衛門御宅へ参上せよ)	(延享2年9月22日) 嘉永3年3月8日写	山内助左衛門→井手牛之助	墨書・切紙	15.9×80.7	1通		2004P1800
15	[大賀喜兵衛・井手文兵衛宛書状写] (井手勘右衛門不覚悟に付、拝知指上申出るも家柄良き故30石召上にとどめる)	(延享2年9月)	→大賀喜兵衛・井手文兵衛	墨書・切紙	16.1×41.7	1通		2004P1801
16	覚(行方不明となっていた知行宛行状の買い戻しについて)	(江戸時代)	氏俊	墨書・縦紙	24.6×45.3	1通	25~29は一括	2004P1802
17	[井手左膳高目録] (早良郡下山門村他 270.263石)	(江戸時代)		墨書・切紙	15.3×145.1	1通		2004P1803
18	御足大豆村割目録(大豆8俵1斗6升9合 那珂郡若久村)	安政3年6月1日	木村仁右衛門(黒印)・山田東作(黒印)・生田吉左衛門(在大坂大岡代印)・大岡舎人(黒印)・天野弥三郎(在江戸大岡代印)→井手弥三右衛門	墨書・縦紙	27.5×46.0	1通		2004P1804
19	[金子目録] (馬術免許取得に付金子200疋与える)	嘉永5年4月21日	月番平左衛門→(井手氏カ)	墨書・縦紙	31.3×44.3	1通		2004P1805

寄贈資料 4. 井手道子資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
20	[黒田家系図及び歴代法号一覧] (宇多天皇～継高)	(江戸時代後期)		墨書・折本	17.2×7.3	1帖		2004P1806
21	御法号(福岡藩・秋月藩・徳川将軍家)	(江戸時代後期)		墨書・横半帳	12.5×19.9	1冊		2004P1807
22	御法号並御日並(重隆～斉隆)	(江戸時代後期)		墨書・折紙	24.6×33.6	1通	包紙有	2004P1808
23	系図追々之書次(理篤以降安政年間まで)	(江戸時代後期)	氏俊	墨書・竪帳 (墨付16丁)	25.3×17.3	1冊		2004P1809
24	明細書控(270.263石 屋敷因幡町 弥三右衛門実子 27才)	文政9年4月26日	井手勘助	墨書・切紙	34.3×11.8	1通	包紙有	2004P1810
25	[橘氏俊覚](南馬場大音屋敷出火の節、判物焼失、子孫の代に疑念起こらぬよう書き残す)	文政9年	橘氏俊	墨書・切紙	15.9×49.6	1通		2004P1811
26	[書付](井手家嫡流の者の幼名に用いるべき名は「松蔵」)	(江戸時代)	高倉井熾	墨書・継紙	30.8×59.5	1通		2004P1812
27	奉願口上之覚(「同苗断絶被仰付名跡御立被仰付候節之願書」)	嘉永3年3月8日写	榑橋源十郎・江田源太夫・井手左膳→原藤八・池内弥次右衛門	墨書・竪紙	24.3×46.0	1通		2004P1813
28	口上覚(先祖井手友氏以来所用の指物使用許可願)	(江戸時代後期) 12月	井手弥三右衛門 →大野十郎太夫	墨書・折紙	24.7×36.3	1通		2004P1814
29	覚(「私差物者別紙図面之通二御座候」)	(江戸時代)	井手弥三右衛門	墨書・切紙	15.6×33.1	1通		2004P1815
30	[明細書控] (270.263石 屋敷因幡町 弥三右衛門実子 35才)	安政7年3月22日	井手勘右衛門	墨書・切紙	34.2×11.9	1通		2004P1816
31	覚(「家督三月廿二日 歳三拾五」)	(安政7年3月22日)		墨書・切紙	15.0×9.1	1通		2004P1817
32	[達](明細書提出について)	(江戸時代後期) 辰ノ3月3日二触来ル写	→大目付	墨書・切紙	15.9×43.1	1通		2004P1818
33	[明細書雛形](料紙の大きさ、書式を記す)	安政年間		墨書・切紙	32.3×11.7	1通		2004P1819
34	奉願口上覚(42才で多病に付、24才の伴勘之丞への家督相続を願う)	(慶応3年)12月	井手勘右衛門→栗山四郎右衛門	墨書・継紙	24.4×59.0	1通		2004P1820
35	[明細書控](270.263石 毛利亘子井手勘右衛門養子 屋敷因幡町 25才)	慶応4年2月14日	井手勘之丞	墨書・切紙	34.2×11.9	1通		2004P1821
36	[名乗書]「実名 氏安」	未暮冬	清亀齡(朱印)→井手友吉	墨書・切紙	16.6×32.5	1通		2004P1822
37	[花押書]「土性(花押)危」	未暮冬	清亀齡(朱印)→井手友吉	墨書・切紙	16.7×31.9	1通		2004P1823
38	[井手家歴代当主諱](初代友氏から14代潔まで記す)	(昭和時代)		ペン書・一紙	24.3×33.2	1枚		2004P1824
39	口上之覚(拝領屋敷内への箱蔵建造許可願い 御普請奉行の下紙付)	(江戸時代)7月	井手左膳→大音権左衛門	墨書・折紙	43.6×36.4	1通		2004P1825
40	口上覚(玄関大破に付、建替許可願い 付紙有)	(江戸時代)3月20日	井手弥三右衛門 →月瀬右馬允	墨書・折紙	40.2×36.7	1通		2004P1826
41	[達](「此間被差出候横折御差図相済候二付、差進候御付紙之通可被相心得候」)	(江戸時代)3月28日	月瀬右馬允→井手弥三右衛門	墨書・切紙	16.4×46.8	1通		2004P1827
42	[井手勘右衛門書付](井手友政～政次までに受けた藩からの恩に対して感謝を述べる)	(江戸時代)8月1日	井手勘右衛門	墨書・切紙	16.5×83.4	1通	25～29は一括	2004P1828
43	御馬廻頭日記書抜(崇福寺法事に付、井手勘三右衛門ら17名、寺詰願出る)	文政5年8月21日		墨書・切紙	15.7×134.4	1通		2004P1829

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
44	[覚] (井手弥三右衛門他11人の名簿)	(江戸時代後期)		墨書・切紙	16.1×24.1	1通	25~29は一括	2004P1830
45	川越方依勤功拝領之御目録(銀子2枚)		→井手左膳	墨書・整紙	32.4×45.0	1通	25~29は一括	2004P1831
46	[申渡] (斉隆公思召の通り、毎年1月23日、菩提寺へ御代参すべし)	(江戸時代後期)	→井手弥三右衛門	墨書・切紙	31.4×89.3	1通		2004P1832
47	[書状] (正月23日御代参について)	(江戸時代後期)6月	井手弥三右衛門 →大目付	墨書・切紙	15.7×37.7	1通		2004P1833
48	[覚] (水鏡権現250年御遠祭について)	(安政6年カ)		墨書・切紙	14.7×105.2	1通	25~29は一括	2004P1834
49	龍光院様式百五拾回御忌御法事二付御寺詰方相願候一件(含崇福寺内法事図面)	嘉永6年	井手弥三右衛門	墨書・横帳(墨付8丁)	12.7×34.0	1冊		2004P1835
50	春光院様三百回御忌御法事	文久3年 亥正月	井手勘右衛門	墨書・整帳(墨付12丁)	25.0×17.2	1冊		2004P1836
51	[達] (停勤之丞を連れ御館へ参上せよと月番内膳が命じる)	(慶応4年)2月12日	伊藤庄右衛門→井手勘右衛門	墨書・切紙	16.4×75.2	1通		2004P1837
52	長崎船中記(博多から長崎まで船の右舷・左舷に見える地名を記す)	(江戸時代)	渡邊	墨書・横半帳(墨付9丁)	12.5×17.1	1冊		2004P1838
53	勤用拾遺録	(天保年間)	大枝性	墨書・小横帳(墨付8丁)	6.4×17.5	1冊		2004P1839
54	[手形(銀壱匁)]	延享2年5月	和州芝村 札所 龍見四郎右衛門・酒屋棟八郎・的場長兵衛	木版墨摺・短冊	16.6×3.8	1枚		2004P1840
55	[手形(銀壱匁)]	(江戸時代)午10月	こうの池 手形 引替所たきや三左衛門	木版墨摺・短冊	15.1×3.9	2枚		2004P1841~1842
56	[朝鮮図](含黒田長政進軍情報)	(天明5年以降)	原図:林子平	墨書彩色・めくり	91.2×49.2	1鋪	林子平「三国通覧図説」付図の写	2004P1843
57	[瓦版](外神田佐久間町二丁目材木小屋より出火)	文政12年3月21日		木版墨摺・めくり	47.0×64.1	1枚		2004P1844
58	[屋敷図](母屋10部屋の他、男部屋・女部屋・浴室等有 屋敷背後に「御要害御濠御敷山」)	天保2年春		墨書・めくり	43.0×62.0	1鋪		2004P1845
59	太平新話略図(小倉戦争の図)	(慶応年間)		木版墨摺・めくり	38.0×52.4	1枚		2004P1846
60	[福岡周辺海陸図](福岡から北部九州各地への里程と海路・街道を記す)	(江戸時代後期)		墨書彩色・めくり	71.2×52.8	1鋪		2004P1847
61	讃州象頭山十二景之図	(江戸時代後期)	美玉堂	木版色摺・めくり	35.5×47.6	1枚		2004P1848
62	[禁裏御所の図](公家の家紋・扶持高等を記す)	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	38.4×51.4	1枚		2004P1849
63	[京都名所(知恩院山門)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.6×16.7	1枚		2004P1850
64	[京都名所(祇園大鳥居二軒茶屋)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.3×16.7	1枚		2004P1851
65	[京都名所(金閣寺)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.4×16.6	1枚		2004P1852
66	[京都名所(大仏殿耳塚)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.5×16.7	1枚		2004P1853
67	[京都名所(西大谷円通橋)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.4×16.7	1枚		2004P1854
68	[京都名所(大堰川戸奈瀬滝)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.3×16.8	1枚		2004P1855
69	[京都名所(吉田社)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.4×16.6	1枚		2004P1856
70	[京都名所(上賀茂社)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.2×16.6	1枚		2004P1857

寄贈資料 4. 井手道子資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
71	[京都名所(真如堂)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.2×16.6	1枚		2004P1858
72	[京都名所(宇治黄檗山)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.5×16.6	1枚		2004P1859
73	[京都名所(高雄奥地蔵院)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.5×16.9	1枚		2004P1860
74	[京都名所(五条橋)]	(江戸時代後期)		木版色摺・めくり	12.6×16.6	1枚		2004P1861
75	秋の露 菊寿追福	明治6年4月	糸寿	木版色摺・切継紙	18.0×59.8	1通		2004P1862
76	[書簡](御代参について)	(明治時代)12月26日	黒田長知家職→井手漣	墨書・切継紙	15.9×73.7	1通		2004P1863
77	[書簡](御代参再興について)	明治24年6月3日	黒田長成家令奥山亨→井手漣	墨書・継紙	19.4×51.5	1通	封筒有	2004P1864
78	[賞与金の事](12円)	明治33年2月16日	九州生命保険株式会社(朱印)→書記渡邊秀男	墨書・竪紙	19.6×25.8	1通		2004P1865
79	[賞与金の事](25円)	明治34年2月16日	九州生命保険株式会社(朱印)→書記渡邊秀男	墨書・竪紙	19.7×26.2	1通		2004P1866
80	[書簡](長政公の御直書について)	昭和6年3月	井手伊親→井手漣	墨書・竪紙	24.9×33.7	1通		2004P1867
81	福岡市郷土写真帖	昭和13年6月	福岡市教育会編	印刷・書冊	23.1×31.0	1冊		2004P1868

3 貨幣・紙幣

番号	資料名	発行開始年	発行年	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
15	寛永通宝 (背に「文」)			銅	径2.5	9点		2004P1892~1900
16	寛永通宝 (背に文様なし)			銅	径2.5	2点		2004P1901~1902
17	寛永通宝 (背に文様なし)			銅	径2.3	6点		2004P1903~1908
18	天保通宝			銅	4.9×3.2	1点		2004P1909
19	文久永宝			銅	径2.7	1点		2004P1910
20(1)	2銭銅貨	明治6年	明治8年	銅・錫・亜鉛	径3.2	1点		2004P1911
20(2)	2銭銅貨	明治6年	明治13年	銅・錫・亜鉛	径3.2	1点		2004P1912
20(3)	2銭銅貨	明治6年	明治16年	銅・錫・亜鉛	径3.2	1点		2004P1913
21	竜1銭銅貨	明治6年	明治18年	銅・錫・亜鉛	径2.8	1点		2004P1914
22(1)	桐1銭青銅貨	大正5年	大正8年	銅・錫・亜鉛	径2.3	1点		2004P1915
22(2)	桐1銭青銅貨	大正5年	昭和11年	銅・錫・亜鉛	径2.3	1点		2004P1916
23	カラス1銭黄銅貨	昭和13年	昭和13年	銅・亜鉛	径2.3	1点		2004P1917
24(1)	カラス1銭アルミ貨	昭和13年	昭和14年	アルミ	径1.8	3点		2004P1918~1920
24(2)	カラス1銭アルミ貨	昭和13年	昭和15年	アルミ	径1.8	2点		2004P1921~1922
25(1)	菊10銭アルミ貨	昭和15年	昭和15年	アルミ	径2.2	1点		2004P1923
25(2)	菊10銭アルミ貨	昭和15年	昭和16年	アルミ	径2.2	7点		2004P1924~1930
25(3)	菊10銭アルミ貨	昭和15年	昭和17年	アルミ	径2.2	6点		2004P1931~1936
26(1)	5銭アルミ貨	昭和15年	昭和15年	アルミ	径1.9	1点		2004P1937
26(2)	5銭アルミ貨	昭和15年	昭和16年	アルミ	径1.9	1点		2004P1938
26(3)	5銭アルミ貨	昭和15年	昭和17年	アルミ	径1.9	9点		2004P1939~1947
27(1)	富士1銭アルミ貨	昭和16年	昭和16年	アルミ	径1.6	12点		2004P1948~1959
27(2)	富士1銭アルミ貨	昭和16年	昭和17年	アルミ	径1.6	7点		2004P1960~1966
27(3)	富士1銭アルミ貨	昭和16年	昭和18年	アルミ	径1.6	14点		2004P1967~1980
27(4)	富士1銭アルミ貨	昭和16年	不詳	アルミ	径1.6	1点		2004P1981
28	10銭錫貨	昭和19年	昭和19年	錫・亜鉛	径1.9	22点		2004P1982~2003
29	穴アキ5銭錫貨	昭和19年	昭和19年	錫・亜鉛	径1.7	4点		2004P2004~2007
30(1)	1銭錫貨	昭和19年	昭和19年	錫・亜鉛	径1.5	21点		2004P2008~2028
30(2)	1銭錫貨	昭和19年	昭和20年	錫・亜鉛	径1.5	1点		2004P2029
30(3)	1銭錫貨	昭和19年	不詳	錫・亜鉛	径1.5	2点		2004P2030~2031
31(1)	稲10銭アルミ貨	昭和20年	昭和20年	アルミ	径2.2	7点		2004P2032~2038
31(2)	稲10銭アルミ貨	昭和20年	昭和21年	アルミ	径2.2	5点		2004P2039~2043
32(1)	鳩5銭錫貨	昭和20年	昭和20年	錫・亜鉛	径1.7	1点		2004P2044
32(2)	鳩5銭錫貨	昭和20年	昭和21年	錫・亜鉛	径1.7	7点		2004P2045~2051
33(1)	1円黄銅貨	昭和23年	昭和23年	銅・亜鉛	径2.0	1点		2004P2052
33(2)	1円黄銅貨	昭和23年	昭和24年	銅・亜鉛	径2.0	2点		2004P2053~2054
33(3)	1円黄銅貨	昭和23年	昭和25年	銅・亜鉛	径2.0	1点		2004P2055
34	10銭アルミ青銅貨	昭和13年	昭和14年	銅・アルミ	径2.2	2点		2004P2056~2057
35(1)	小型50銭黄銅貨	昭和22年	昭和22年	銅・亜鉛	径1.9	3点		2004P2058~2060
35(2)	小型50銭黄銅貨	昭和22年	昭和23年	銅・亜鉛	径1.9	12点		2004P2061~2072
36	日本銀行券 兌換券 10円	昭和5年	不詳	色刷	8.1×14.2	8枚		2004P2073~2080
37	日本銀行券 不換紙 幣10円	昭和18年	不詳	色刷	8.1×14.2	3枚		2004P2081~2083
38	乾隆通宝	乾隆元年 (1736)	不詳	銅	径2.3	1点		2004P2084
39(1)	1円		中華民国62年	銅・ニッケルカ	径2.4	4点		2004P2085~2088
39(2)	1円		中華民国63年	銅・ニッケルカ	径2.4	3点		2004P2089~2091
39(3)	1円		中華民国64年	銅・ニッケルカ	径2.4	1点		2004P2092
40	伍円		中華民国63年	銅・ニッケルカ	径2.9	2点		2004P2093~2094
41	香港1毫 (10 CENTS)		1949年	銅カ	径2.0	1点		2004P2095
42	5ウォン		1968年	銅カ	径2.0	1点	THE BANK OF KOREA	2004P2096
43(1)	10ウォン		1969年	銅カ	径2.3	1点	THE BANK OF KOREA	2004P2097
43(2)	10ウォン		1972年	銅カ	径2.3	1点	THE BANK OF KOREA	2004P2098
44	50ウォン		1973年	銅・ニッケルカ	径2.1	1点		2004P2099
45	100ウォン		1975年	銅・ニッケルカ	径2.3	1点		2004P2100
46	穴あき銭(詳細不詳)		不詳	銅カ	径2.9	1点		2004P2101

6. 酒見勝二資料

(資料内訳) 給与明細等 43件43点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	昭和22年 給与明細綴	昭和22年		綴	18.8×13.3	1綴		2004P2102
1 (1)	昭和22年4月分俸給及 暫定加給	昭和22年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書			俸給360円 暫定加給456 円 現金受取高696円40銭	
1 (2)	昭和22年7月分俸給	昭和22年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (3)	昭和22年8月分俸給	昭和22年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (4)	昭和22年9月分俸給	昭和22年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (5)	昭和22年10月分俸給	昭和22年	酒見技術吏員 あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (6)	昭和22年11月分俸給	昭和22年	酒見技術吏員 あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (7)	昭和22年12月分俸給	昭和22年	酒見技術吏員 あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (8)	昭和22年自1月至3月 暫定加給	昭和22年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (9)	昭和22年4・5・6・7 月分俸給追求	昭和22年	酒見技術吏員 あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (10)	昭和22年8月分俸給追 求	昭和22年	酒見技術吏員 あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (11)	昭和22年1・2・3月 分俸給追求	昭和22年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (12)	12月分臨時手当	昭和22年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (13)	勤務地手当	昭和22年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (14)	昭和22年凸凹調整資 金	昭和22年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (15)	県職員一時金	昭和22年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書				
1 (16)	昭和22年度越年資金	昭和22年	酒見技術吏員 あて	ガリ刷・ ペン書				
2	昇給発令通知(四号俸 を給する)	昭和22年 12月24日	福岡県経済部 農務課長より 福岡県技術吏 員酒見勝二あ て	カーボ ン複写・ 墨書	25.6×18.0	1通		2004P2103
3	昭和23年 給与明細綴	昭和23年		元はホ チキス 留め	19.0×13.5	1綴		2004P2104
3 (1)	昭和23年1月分俸給	昭和23年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書			俸給390円 暫定加給380 円 臨時増給228円 差引 受取高1298円50銭	
3 (2)	昭和23年2月分俸給	昭和23年	酒見技師あて	ガリ刷・ ペン書				
3 (3)	特別昇給発令通知	昭和23年 2月16日	経済部農務課 長より酒見勝 二あて	ガリ刷・ ペン書				
3 (4)	昭和22年7-12月分追 求	昭和23年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
3 (5)	昭和23年3月分俸給	昭和23年	酒見技官あて	ガリ刷・ ペン書				
3 (6)	特別一時手当0.8月分 内訳表	昭和23年	酒見あて	ガリ刷・ ペン書				
3 (7)	昇給発令通知	昭和23年 4月12日	経済部農務課 長より酒見勝 二あて	ガリ刷・ 墨書				
3 (8)	昭和23年4月分俸給	昭和23年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
3(9)	昭和22年7月-23年3月分俸給追求	昭和23年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書				
3(10)	昭和23年5月分俸給	昭和23年	酒見技官あて	ガリ刷・ペン書			俸給2260円 差引受取高2443円7銭	
3(11)	1月-3月・4月追求	昭和23年	酒見勝次あて	ガリ刷・ペン書				
3(12)	過勤手当	昭和23年		ペン書				
3(13)	昭和23年6月分俸給	昭和23年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
3(14)	1-5月新給与差額	昭和23年	酒見勝次あて	ガリ刷・ペン書				
3(15)	昭和23年7月分俸給	昭和23年	酒見勝次あて	ガリ刷・ペン書				
3(16)	昭和23年8月分俸給	昭和23年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
3(17)	昭和23年9月分俸給	昭和23年	酒見勝次あて	ガリ刷・ペン書				
3(18)	昭和23年1-9月新給与差額	昭和23年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書				
3(19)	昭和23年10月分給与	昭和23年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書				
3(20)	昭和23年11月分給与	昭和23年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書				
3(21)	昭和23年12月分給与	昭和23年	酒見勝次技師あて	ガリ刷・ペン書				
3(22)	昭和23年12月概算渡給与	昭和23年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
4	特別昇給及12月定期昇給発令通知(六号俸を給する)	昭和23年3月22日	経済部農務課長より技師酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書	25.0×18.4	1通		2004P2105
5	新給与発令通知(六級六号俸を給する)	昭和23年8月30日	経済部農務課長より技師酒見勝二あて福岡県技術吏員酒見勝二あて	ガリ刷・墨書	25.0×17.8	1通		2004P2106
6	昭和24年 給与明細綴	昭和24年		書綴	18.5×14.0	1綴		2004P2107
6(1)	超過勤務概算払	昭和24年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書				
6(2)	昭和24年1月分給与	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書			俸給3250円 現金交付高3504円25銭	
6(3)	昭和24年2月分給与	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
6(4)	昭和24年1・2月分新給与内端金概払	昭和24年	酒見勝次あて	ガリ刷・ペン書				
6(5)	昭和24年3月分	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
6(6)	昭和24年4月分内払	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
6(7)	昭和24年4月分追求	昭和24年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書				
6(8)	昭和24年5月分	昭和24年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書				
6(9)	超過勤務手当	昭和24年	酒見技師あて	ガリ刷・ペン書			自昭和23年9月1日至昭和24年3月31日精算による追求又は返納金額	
6(10)	昭和24年超過勤務仮払	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
6(11)	昭和24年6月分俸給	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
6(12)	昭和24年 月分	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
6(13)	昭和23年12月-24年3月給与精算	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
6(14)	昭和24年8月分	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
6 (15)	第三次超過勤務手当 仮払	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (16)	昭和24年4・5月分	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (17)	昭和24年9月分	昭和24年	酒見あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (18)	昭和24年10月分	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (19)	昭和24年 月分	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (20)	昭和24年11月分	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (21)	昭和24年12月分	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (22)	共済組合貸付金	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (23)	9-11月超勤	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
6 (24)	昭和24年12月分超勤	昭和24年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
7	通知書	昭和24年 4月30日	福岡県経済部 特産課長より 酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書	25.8×17.7	1通	昇給発令通知	2004P2108
8	通知書	昭和24年 10月21 日	福岡県経済部 農政課長より 酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書 25.0×16.9		1通	昇給発令通知	2004P2109
9	昭和25年 給与明細綴	昭和25年		書綴	18.3×12.8	1綴		2004P2110
9 (1)	昭和25年1月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷 ペン書			俸給々料5292円 現金交 付高6059円	
9 (2)	自12月31日至昭和25 年1月31日分超過勤務 手当	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (3)	昭和25年2月分俸給	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (4)	昭和25年2月分超過勤 務手当	昭和25年	酒見あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (5)	昭和25年3月分	昭和25年	酒見技師あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (6)	昭和25年1・2月分差 額追給	昭和25年	酒見技師あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (7)	昭和25年3月超過勤務 手当	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (8)	昭和25年 月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付高6661円	
9 (9)	昭和25年 月分超過 勤務手当	昭和25年	酒見あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額609円	
9 (10)	昭和25年 月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額6619円	
9 (11)	昭和25年 月分超過 勤務手当	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額446円	
9 (12)	昭和25年 月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額6640円	
9 (13)	昭和25年 月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額1976円	
9 (14)	昭和25年8月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (15)	昭和25年9月分	昭和25年	酒見勝治あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (16)	昭和25年10月分	昭和25年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (17)	昭和25年11月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
9 (18)	昭和25年12月分	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
9 (19)	昭和25年12月(年末手当)	昭和25年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
10	発令通知書	昭和25年 カ	福岡県経済部 農政課長より 福岡県技術吏 員酒見勝二あ て	ガリ刷・ ペン書	25.5×18.2	1通	昇給発令通知	2004P2111
11	昭和26年 給与明細綴	昭和26年		書綴	18.2×13.2	1綴		2004P2112
11 (1)	昭和26年1月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (2)	昭和25年 月分	昭和26年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額2856円	
11 (3)	昭和26年2月分	昭和26年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (4)	年末手当追給	昭和26年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額109円	
11 (5)	昭和26年3月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (6)	貸付金	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			1853円	
11 (7)	昭和26年4月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (8)	昭和26年 月分超過 勤務手当	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			差引支払額4792円	
11 (9)	昭和26年5月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (10)	昭和26年6月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (11)	昭和26年7月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (12)	昭和26年4・5・6月 超過勤務手当	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (13)	8月三割繰上支給	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (14)	昭和26年	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			差引現金受取高9569円	
11 (15)	昭和26年7月分超過勤 務手当	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (16)	昭和26年9月	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (17)	昭和26年10月	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (18)	昭和26年11月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (19)	自4月至11月昇給によ る差額	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (20)	昭和26年12月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (21)	昭和26年9月～11月 分超過勤務手当	昭和26年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (22)	昭和26年度年末手当	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (23)	昭和26年10-12月分	昭和26年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
11 (24)	現金交付額メモカ	昭和26年	酒見勝二あて	ペン書・ 鉛筆書			計6263(ペン書) 7832(鉛筆書)	
11 (25)	昭和26年分源泉徴収 票	昭和26年	福岡県知事杉 本勝次より酒 見勝二あて	印刷・ペ ン書				
12	昇給通知書	昭和26年 1月30日	福岡県経済部 農政課長より 福岡県技術吏 員酒見勝二あ て	ガリ刷・ ペン書	25.3×18.0	1通		2004P2113

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
13	昭和27年 給与明細綴	昭和27年		書綴	19.7×13.7	1綴		2004P2114
13(1)	昭和27年1月分俸給	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(2)	昭和27年2月分俸給	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(3)	昭和27年3月分	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(4)	超過勤務手当メモカ	昭和27年	酒見勝二あて	ペン書			¥976	
13(5)	4月分	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(6)	昭和27年追給	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			計1038円	
13(7)	超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	スタンプ・ ペン書			¥1462	
13(8)	超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付高915円	
13(9)	昇給による差額	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付高312円	
13(10)	昭和27年5月分俸給	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(11)	昭和27年6月分俸給	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(12)	昭和27年4月分超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(13)	超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額270円	
13(14)	昭和27年7月分俸給	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(15)	昭和27年 月分俸給	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			差引計5862円	
13(16)	昭和27年 月分超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付高645円	
13(17)	昭和27年8月分	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(18)	昭和27年9月分	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(19)	昭和27年8月分超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(20)	昭和27年10月分	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(21)	昭和27年9月分超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(22)	昭和27年11月分	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(23)	昭和27年10月分超過勤務手当	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
13(24)	昭和27年12月分	昭和27年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書				
13(25)	昭和27年追給	昭和27年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額1945円	
13(26)	昭和27年0.5月分	昭和27年	酒見勝次あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額7362円	
13(27)	超過勤務手当	昭和27年	酒見あて	スタンプ・ ペン書			¥873	
13(28)	現金交付額メモカ	昭和27年	酒見あて	ペン書			¥4406	
13(29)	昭和2 年 月分	昭和27年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額12462円	
13(30)	27年分源泉徴収票	昭和27年	福岡県知事杉本勝次より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
14	「昭和28年度 俸給表綴」	昭和28年		書綴	18.6×12.7	1綴		2004P2115
14(1)	昭和28年1月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
14 (2)	昭和27年12月分超過勤務手当	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			差引交付金額232円	
14 (3)	昭和27年12月分超過勤務手当	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			差引交付金額667円	
14 (4)	昭和28年2月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (5)	昭和28年1-2月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (6)	昭和28年3月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (7)	超過勤務手当(昭和28年1月分カ)	昭和28年	酒見あて	スタンプ・ペン書			¥329	
14 (8)	扶養手当	昭和28年	酒見あて	ペン書			¥343	
14 (9)	超過勤務手当	昭和28年	酒見あて	スタンプ・ペン書			3793円	
14 (10)	0.25貸付額	昭和28年	酒見勝次あて	ペン書			¥4400	
14 (11)	昭和28年4月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (12)	昭和28年5月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (13)	超過勤務手当	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額464円	
14 (14)	期末手当	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額7845円	
14 (15)	昭和28年6月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (16)	昭和28年 月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額15800円	
14 (17)	超過勤務手当	昭和28年	酒見あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額464円	
14 (18)	後期々末手当繰上支給	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			差引交付額4178円	
14 (19)	昭和28年8月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (20)	超過勤務手当	昭和28年	酒見あて	ガリ刷・ペン書			差引交付額3588円	
14 (21)	昭和28年9月分	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (22)	昭和28年8月分超過勤務手当	昭和28年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
14 (23)	10月分俸給	昭和28年	酒見勝二あて	印刷・ペン書				
14 (24)	11月分俸給	昭和28年	酒見勝二あて	印刷・ペン書				
14 (25)	9月分超過勤務手当	昭和28年	酒見勝二あて	印刷・ペン書				
14 (26)	12月分俸給	昭和28年	酒見勝二あて	印刷・ペン書				
14 (27)	昭和28年10・11月分超過勤務手当	昭和28年	酒見あて	ガリ刷・ペン書				
14 (28)	期末手当	昭和28年	酒見勝二あて	印刷・ペン書			差引現金交付高22055円	
14 (29)	0.13貸付金	昭和28年	酒見あて	印刷・ペン書			2535円	
14 (30)	超過勤務手当	昭和28年	酒見勝二あて	印刷・ペン書			差引現金交付高2786円	
14 (31)	源泉徴収票	昭和28年	福岡県知事杉本勝次より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
15	昭和29年度 給与明細綴	昭和29年		書綴	18.5×9.0	1綴		2004P2116
15 (1)	1月分俸給	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				
15 (2)	2月分俸給	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
15(3)	3月分俸給	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				
15(4)	1月分超過勤務手当	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				
15(5)	2月分超過勤務手当	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				
15(6)	4月分俸給	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				
15(7)	3月分超過勤務手当	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				
15(8)	4月分超過勤務手当	昭和29年	(酒見勝二あて)	印刷・ペン書				
15(9)	5月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(10)	期末勤勉手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末手当0.5 勤勉手当0.25 現金交付額11814円	
15(11)	5月分宿直料	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(12)	5月分超過勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(13)	月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額15611円	
15(14)	7月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(15)	6月分超過勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(16)	6月分宿直手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(17)	8月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(18)	7月分宿直手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(19)	9月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(20)	8月分宿直手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(21)	7月分超過勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(22)	10月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(23)	9月分宿直手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(24)	月分超過勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額1641円	
15(25)	11月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(26)	10月分超過勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(27)	10月分宿直勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(28)	11月分宿直勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(29)	昭和29年度後期々末手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末手当0.75 勤勉手当0.5 現金交付額19948円	
15(30)	追給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額2965円	
15(31)	12月分俸給	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(32)	12月分超過勤務手当 仮払	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
15(33)	還付	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額1734円	
15(34)	11月分超過勤務手当	昭和29年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
15 (35)	29年源泉徴収票(写)	昭和29年		ペン書				
15 (36)	昭和29年分源泉徴収票	昭和29年	福岡県藤検定所長福島鋼治郎より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
16	昭和30年度 給与明細綴	昭和30年		書綴	18.0×8.0	1綴		2004P2117
16 (1)	1月分俸給	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (2)	12月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (3)	12月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (4)	2月分俸給	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (5)	1月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (6)	1月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (7)	2月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (8)	2月分日宿直料	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (9)	昭和30年3月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (10)	2月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (11)	昭和30年4月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (12)	昭和30年5月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (13)	4月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (14)	昭和30年前期期末勤勉手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末手当0.5 勤勉手当0.25	
16 (15)	昭和30年6月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (16)	5月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (17)	昭和30年7月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (18)	6月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (19)	4・5・6月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (20)	昭和30年8月分前	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額9317円	
16 (21)	昭和30年8月分前	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額7327円	
16 (22)	7月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (23)	8月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (24)	昭和30年9月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (25)	8月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (26)	7月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (27)	昭和30年10月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (28)	9月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (29)	昭和30年11月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
16 (30)	10月分宿直手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (31)	期末手当・勤勉手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末手当0.75 勤勉手当0.5 現金交付額23944円	
16 (32)	昭和30年12月分	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (33)	期末手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末手当0.25 現金交付額4315円	
16 (34)	9～11月分超過勤務手当	昭和30年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
16 (35)	昭和30年分源泉徴収票	昭和30年	福岡県藤検定所長福島綱治郎より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
17	昭和31年 給与明細綴	昭和31年		書綴	18.2×8.5	1綴		2004P2118
17 (1)	30年7月から30年12月まで昇給による追給	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (2)	昭和31年1月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (3)	昭和31年2月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (4)	昭和31年3月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (5)	昭和30年度昇給に伴う差額追給	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末手当・勤勉手当分	
17 (6)	昭和31年4月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (7)	昭和31年1～3月分昇給追給	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (8)	1～3月分超過勤務手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (9)	昭和31年4月分(昇給に伴う差額追給カ)	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (10)	昭和31年5月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (11)	昭和31年期末勤勉手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額13200円	
17 (12)	昭和31年6月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (13)	昭和31年7月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (14)	6月分宿直勤務手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (15)	4・5・6月分超過勤務手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (16)	昭和31年8月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (17)	昭和31年9月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (18)	昭和31年10月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (19)	昭和31年9月分宿直手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (20)	昭和31年11月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (21)	10月分日宿直手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (22)	昭和31年度後期期末勤勉手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末1.00 勤勉0.50	
17 (23)	昭和 年 月分	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付高17090円	
17 (24)	昭和31年度後期期末手当追加	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末0.15	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
17 (25)	10・11月分超過勤務手当	昭和31年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
17 (26)	昭和31年分源泉徴収票	昭和31年	福岡県藤検定所長福島綱治次郎より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
18	昭和32年 給与明細綴	昭和32年		書綴	18.2×9.6	1綴		2004P2119
18 (1)	昭和32年1月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (2)	10・11月分超過勤務手当	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (3)	昭和32年2月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (4)	昭和32年3月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (5)	12~2月分超過勤務手当	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (6)	昭和32年4月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (7)	昭和32年5月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (8)	昭和32年度前期期末勤労手当	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			期末手当0.50 勤労手当0.25	
18 (9)	昭和32年6月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (10)	昭和32年7月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (11)	4・5・6月分超過勤務手当	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (12)	給料・期末手当及び勤労手当追給内払	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額2749円	
18 (13)	昭和32年9月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額19427円	
18 (14)	昭和32年9月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額19107円	
18 (15)	昭和32年10月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (16)	9月分超過勤務手当	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (17)	昭和32年11月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (18)	昭和32年4月から昭和32年10月まで給料切替及び昇給に伴う給与差額	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (19)	給料の切替及び昇給に伴う期末手当及び勤労手当差額(前期分)	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書			現金交付額330円	
18 (20)	昭和32年度後期分期期末手当・勤労手当	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (21)	昭和32年12月分	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (22)	昭和32年10・11月分時間外勤務手当	昭和32年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
18 (23)	源泉徴収票	昭和32年	福岡県藤検定所長福島綱治郎より技師酒見勝二あて	印刷・ペン書				
19	昭和33年 給与明細綴	昭和33年		書綴	20.0×10.5	1綴		2004P2120
19 (1)	昭和33年度市民税県民税特別徴収税額の納税者への通知書	昭和33年 5月25日	福岡市長奥村茂敏	印刷・ペン書				
19 (2)	昭和33年1月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
19 (3)	昭和33年2月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (4)	昭和33年3月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (5)	昭和33年4月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (6)	昭和33年3月分時間外 勤務手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (7)	昭和33年5月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (8)	昭和33年5月分扶養手 当追給	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (9)	昭和33年度前期期末 勤勉手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額16843円	
19 (10)	昭和33年6月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (11)	昭和33年7月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (12)	4～6月分時間外勤務 手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (13)	昭和33年8月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (14)	昭和33年9月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (15)	昭和33年10月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (16)	8月分時間外勤務手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (17)	9月分時間外勤務手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (18)	昭和33年11月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (19)	4～6月分通勤手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (20)	昭和33年度前期期末 勤勉手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額44983円	
19 (21)	昭和33年12月分	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
19 (22)	昭和33年度後期期末 手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額2402円	
19 (23)	時間外勤務手当	昭和33年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額3100円	
19 (24)	昭和33年分源泉徴収 票	昭和33年	福岡県藤検定 所長福島綱治 郎より技師酒 見勝二あて	印刷・ペ ン書				
20	昭和34年 給与明細綴	昭和34年		書綴	20.5×9.6	1綴		2004P2121
20 (1)	昭和34年1月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
20 (2)	昭和34年2月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
20 (3)	昭和34年3月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
20 (4)	昭和34年4月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
20 (5)	昭和34年5月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書				
20 (6)	昭和34年度市民税県 民税特別徴収税額の 納税者への通知書	昭和34年 5月25日	福岡市長奥村 茂敏より酒見 勝二あて	印刷				
20 (7)	時間外勤務手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			現金交付額1098円	
20 (8)	昭和34年度前期期末 勤勉手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ ペン書			期末手当0.65 勤勉手当 0.25	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
20 (9)	昭和34年6月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (10)	旅費	昭和34年	酒見勝二あて	スタンブ・ペン書			780円	
20 (11)	6月分日宿直手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (12)	昭和34年7月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (13)	5~6月分時間外勤務手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (14)	昭和34年8月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (15)	旅費	昭和34年	酒見勝二あて	スタンブ・ペン書			2390円	
20 (16)	昭和34年9月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (17)	8・9月分日直勤務手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (18)	昭和34年10月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (19)	旅費	昭和34年	酒見勝二あて	スタンブ・ペン書			410円	
20 (20)	旅費	昭和34年	酒見勝二あて	スタンブ・ペン書			265円	
20 (21)	10月分宿直手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (22)	昭和34年11月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (23)	8月分時間外勤務手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (24)	旅費	昭和34年	酒見勝二あて	スタンブ・ペン書			370円	
20 (25)	昭和34年度後期々末勤勉手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (26)	昭和34年12月分	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
20 (27)	10・11月分時間外勤務手当	昭和34年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
21	昭和35年 給与明細及び給与袋綴	昭和35年		書綴	21.0×12.3	1綴		2004P2122
21 (1)	昭和35年1月分	昭和35年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
21 (2)	昭和35年2月分	昭和35年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
21 (3)	昭和35年3月分	昭和35年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
21 (4)	昭和35年3月分扶養手当追給	昭和35年	酒見勝二あて	ガリ刷・ペン書				
21 (5)	昭和35年4月分	昭和35年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (6)	昭和35年5月分	昭和35年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (7)	昭和35年度市民税県民税特別徴収税額の納税者への通知書	昭和35年 5月25日	福岡市長奥村茂敏より酒見勝二あて	印刷				

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
21 (8)	昭和35年4月分時間外勤務手当	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (9)	昭和35年前期分期末手当勤勉手当	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (10)	昭和35年6月分	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (11)	昭和35年7月分	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (12)	昭和35年6月分時間外勤務手当	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (13)	昭和35年8月分	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (14)	昭和35年9月分	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (15)	昭和35年8月分時間外勤務手当	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			旅費明細(1355円)入り	
21 (16)	昭和35年4~9月分追給	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (17)	昭和35年10月分	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (18)	昭和35年9月分時間外勤務手当	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (19)	昭和35年11月分	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (20)	昭和35年期末手当勤勉手当	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額53543円	
21 (21)	昭和35年12月分	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (22)	期末手当追給	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額2737円	
21 (23)	10・11月時間外勤務手当	昭和35年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
21 (24)	昭和35年分給与所得源泉徴収票	昭和35年	福岡県蕪検定所長福島鋼治郎より技術吏員酒見勝二あて	印刷・ペン書				
22	昭和36年給与袋綴	昭和36年		元はホチキス留め	21.0×11.5	1綴		2004P2123
22 (1)	昭和36年1月分	昭和36年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (2)	昭和35年10~12月分追給	昭和36年	福岡県蕪検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
22 (3)	昭和36年2月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (4)	昭和36年3月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (5)	昭和36年4月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (6)	3月分時間外勤務手当	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (7)	昭和36年5月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (8)	昭和36年4月分追給	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (9)	昭和36年度市民税県民税特別徴収税額の納税者への通知書	昭和36年5月25日	福岡市長阿部源蔵より酒見勝二あて					
22 (10)	4月分時間外勤務手当	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (11)	昭和36年前期期末手当勤勉手当	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (12)	昭和36年6月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (13)	昭和36年7月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (14)	昭和36年6月分時間外勤務手当	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (15)	昭和36年8月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (16)	7・8月分時間外勤務手当	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (17)	昭和36年9月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (18)	昭和36年9月分時間外勤務手当・日宿直料	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (19)	昭和36年10月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (20)	昭和36年11月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (21)	昭和36年期末勤勉手当	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額63160円	
22 (22)	昭和36年12月分	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
22 (23)	10・11月分時間外勤務手当	昭和36年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
22 (24)	昭和36年分給与所得の源泉徴収票	昭和36年	福岡県醸検定所長福島綱治郎より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
23	昭和37年給与袋綴	昭和37年		元はホチキス留め	21.8×11.5	1綴		2004P2124
23 (1)	昭和37年1月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (2)	昭和37年2月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (3)	昭和36年10月～12月分追給	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (4)	昭和37年3月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (5)	1・2月分時間外勤務手当	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (6)	昭和37年4月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (7)	昭和37年4月分追給	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (8)	昭和37年5月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (9)	昭和37年前期期末手当勤勉手当	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (10)	昭和37年6月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (11)	昭和37年4月分時間外勤務手当	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (12)	昭和37年度市民税県民性特別徴収税額の通知書	昭和37年5月25日	福岡市長阿部源蔵より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
23 (13)	昭和37年7月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (14)	昭和37年5・6月分時間外勤務手当	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (15)	昭和37年8月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (16)	昭和37年9月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (17)	昭和37年7～8月分時間外勤務手当	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (18)	昭和37年9月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23 (19)	昭和37年10月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
23(20)	昭和37年11月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23(21)	昭和37年後期期末手当勤勉手当	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23(22)	昭和37年12月分	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23(23)	10・11月分時間外勤務手当	昭和37年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
23(24)	昭和37年分給与所得の源泉徴収票	昭和37年	福岡県醸検定所長福島綱治郎より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
24	昭和38年給与袋綴	昭和38年		元はホチキス留め	22.3×11.8	1綴		2004P2125
24(1)	昭和38年1月分	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(2)	昭和37年12月分時間外勤務手当	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(3)	昭和38年2月分	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(4)	昭和38年1月分時間外勤務手当	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(5)	昭和38年度年度末勤勉手当	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(6)	昭和38年3月分	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(7)	昭和37年10月～38年2月分追給	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(8)	昭和38年4月分	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(9)	昭和38年5月分	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(10)	昭和38年度市民税県民税特別徴収税額の通知書	昭和38年5月25日	福岡市長阿部源蔵より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
24(11)	期末手当勤勉手当	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額42484円	
24(12)	時間外勤務手当	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額1857円	
24(13)	昭和38年6月分	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(14)	昭和38年7月分	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(15)	6月分時間外勤務手当	昭和38年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
24(16)	期末手当加算分	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額2760円	
24(17)	7月分時間外勤務手当	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(18)	昭和38年8月分時間外勤務手当	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(19)	昭和38年8月分	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(20)	昭和38年9月分	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(21)	昭和38年10月分	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(22)	昭和38年11月分	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(23)	昭和38年9月分	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(24)	期末手当勤勉手当	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額78548円	
24(25)	昭和38年12月分	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
24(26)	期末手当	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額4600円、3860円	
24(27)	時間外勤務手当	昭和38年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額7634円	
24(28)	昭和38年分給与所得の源泉徴収票	昭和38年	福岡県蕨検定所長福島綱治郎より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
25	昭和39年給与袋綴	昭和39年		元はホチキス留め	22.7×11.8	1綴		2004P2126
25(1)	昭和39年1月分	昭和39年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(2)	昭和39年2月分	昭和39年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(3)	勤勉手当	昭和39年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額7839円	
25(4)	昭和39年3月	昭和39年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(5)	12～12月分時間外勤務手当	昭和39年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(6)	追給カ	昭和39年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額18790円	
25(7)	昭和39年4月分	昭和39年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
25(8)	昭和39年5月分	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(9)	昭和39年度市民税県民税特別徴収税額の通知書	昭和39年5月25日	福岡市長阿部源蔵より酒見勝二あて	印刷・ペン書				
25(10)	期末手当勤勉手当	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額53060円	
25(11)	昭和39年4・5月分時間外勤務手当	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(12)	昭和39年6月分	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
25(13)	7月分	昭和39年7月21日(給与明細)	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
25(14)	期末手当加算額	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額4140円	
25(15)	6月分時間外勤務手当	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(16)	昭和39年8月分	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
25(17)	昭和39年7月分時間外勤務手当	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
25(18)	昭和39年9月分	昭和39年9月21日(給与明細)	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
25(19)	昭和39年10月分	昭和39年10月21日(給与明細)	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
25(20)	昭和39年11月分	昭和39年11月21日(給与明細)	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			11月分給与明細、10月分追給明細入り	
25(21)	期末手当勤勉手当	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額100829円	
25(22)	昭和39年12月分	昭和39年12月21日(給与明細)	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
25(23)	時間外勤務手当	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額7374円	
25(24)	昭和39年期末手当	昭和39年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額4457円	
25(25)	昭和39年分給与所得の源泉徴収票	昭和39年	福岡県醸検定所長心得中尾義人より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
26	昭和40年給与袋綴	昭和40年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	元はホチキス留め	22.3×11.8	1綴		2004P2127

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
26(1)	昭和40年1月分	昭和40年 1月21日 (給与明細)		印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(2)	昭和39年9月～40年1月分追給	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		明細入り	
26(3)	昭和40年2月分	昭和40年 2月20日 (給与明細)	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(4)	12・1月分時間外勤務 手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8			
26(5)	勤勉手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		差引現金支給額20034円	
26(6)	昭和40年3月分	昭和40年 3月20日 (給与明細)	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(7)	期末手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		差引現金支給額4234円	
26(8)	4月分	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8			
26(9)	時間外勤務手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		差引現金支給額2851円	
26(10)	昭和40年5月分	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(11)	昭和40年度市民税県 民税特別徴収税額の 通知書	昭和40年 5月25日	福岡市長阿部 源蔵より酒見 勝二あて	印刷・カー ボン複写	2.3×39.5			
26(12)	期末手当勤勉手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		差引現金支給額65328円	
26(13)	昭和40年6月分	昭和40年 6月21日 (給与明細)	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(14)	4・5月分時間外勤務 手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8			
26(15)	昭和40年7月分	昭和40年 7月21日 (給与明細)	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(16)	期末手当加算	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		差引現金支給額4802円	
26(17)	6月分時間外勤務手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8			
26(18)	昭和40年8月分	昭和40年 8月21日 (給与明細)	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(19)	昭和40年9月分	昭和40年 9月21日 (給与明細)	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
26(20)	昭和40年10月分	昭和40年 10月21 日(給与 明細)	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(21)	7・8月分時間外勤務 手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8			
26(22)	昭和41年11月分	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(23)	9・10月分時間外勤務 手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8			
26(24)	後期期末手当勤勉手 当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8		差引現金支給額117947円	
26(25)	昭和40年12月分	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8		給与明細入り	
26(26)	宿日直手当・11月分 時間外勤務手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8			
26(27)	期末手当	昭和40年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.8		差引現金支給額3382円	
26(28)	昭和40年分給与所得 の源泉徴収票	昭和40年	福岡県醸検定 所長森園仁武 より酒見勝二 あて	印刷・ペ ン書	10.5×14.8			
27	昭和41年給与袋綴	昭和41年		元はホ チキス 留め	22.3×11.7	1綴		2004P2128
27(1)	昭和41年1月分	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7		給与明細入り	
27(2)	追給カ	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7		差引現金支給額20078円	
27(3)	昭和41年2月分	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7		給与明細入り	
27(4)	昭和40年12月・41年 1月分時間外勤務手当	昭和41年 3月15日	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7			
27(5)	勤勉手当	昭和41年 3月19日	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7			
27(6)	簡易保険第1回保険料 預り証	昭和41年	郵政省より酒 見勝二あて	印刷・ペ ン書	12.2×8.6			
27(7)	昭和41年1月分通勤手 当	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7			
27(8)	昭和41年2月分時間外 勤務手当	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7			
27(9)	昭和41年3月分	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7		給与明細入り	
27(10)	昭和41年3月分時間外 勤務手当	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7			
27(11)	昭和41年4月分	昭和41年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒	22.3×11.7		給与明細入り	

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
27(12)	昭和41年5月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細入り	
27(13)	期末手当勤勉手当	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		差引現金支給額75624円 控除額明細入り	
27(14)	昭和41年6月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細、控除額明細、昭和41年度市民税県民税特別徴収税額の通知書入り	
27(15)	時間外勤務手当	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		時間外勤務・旅費明細入り	
27(16)	昭和41年7月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細、控除額明細入り	
27(17)	5月分時間外勤務手当・期末手当	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		差引現金支給額4248円	
27(18)	時間外勤務手当	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		差引現金支給額4896円	
27(19)	昭和41年8月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細、控除額明細入り	
27(20)	昭和41年9月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細、控除額明細入り	
27(21)	6・7・8月分時間外勤務手当	昭和41年	酒見勝二あて	封筒	22.3×9.0		「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
27(22)	昭和41年10月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細、控除額明細入り	
27(23)	時間外勤務手当	昭和41年	酒見勝二あて	封筒	22.3×9.0		「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
27(24)	昭和41年11月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細、控除額明細入り	
27(25)	期末手当勤勉手当	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		差引現金支給額140776円 控除額明細入り	
27(26)	昭和41年12月分	昭和41年	福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒	22.3×11.7		給与明細、控除額明細入り	
27(27)	時間外勤務手当	昭和41年	酒見勝二あて	封筒	22.3×9.0		「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
27(28)	昭和41年分給与所得の源泉徴収票	昭和42年	福岡県 薩検定所長森園仁武より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写	10.6×15.0 22.3×11.7			
28	昭和42年給与袋綴			ホチキス留め		1綴		2004P2129
28(1)	昭和42年1月分		福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(2)	期末手当		福岡県 薩検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額2520円 明細入り	
28(3)	時間外勤務手当		酒見勝二あて 福岡県 薩検定所より	封筒			支給額1749円 「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
28(4)	追給		酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額29359円 給与明細、控除額明細入り	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
28(5)	昭和42年2月分		福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(6)	勤勉手当		福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額24556円	
28(7)	3月分		福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(8)	時間外勤務手当		酒見勝二あて	封筒			丸丈旅館の使用済み封筒	
28(9)	昭和42年4月分		福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(10)	昭和42年5月分						給与明細、控除額明細入り	
28(11)	昭和42年度市民税県民税特別徴収額の納税者への通知書	昭和42年5月31日	福岡市長阿部源蔵よりサケミカツジあて	印刷				
28(12)	時間外勤務手当	昭和42年	酒見勝二あて	封筒			支給額3860円 福岡銀行雑餉隈支店の使用済み封筒	
28(13)	期末手当勤勉手当	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額80770円	
28(14)	5月分時間外勤務手当	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
28(15)	6月分	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(16)	昭和42年7月分	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(17)	時間外勤務手当・期末手当	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			期末手当明細入り	
28(18)	月分	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(19)	昭和42年9月分	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(20)	6月分時間外勤務手当	昭和42年	酒見勝二あて	封筒			「日本蚕糸新聞」の使用済み封筒	
28(21)	昭和42年10月分	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(22)	昭和42年11月分	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(23)	昭和42年7月・10月分時間外勤務手当	昭和42年	酒見勝二あて	封筒			宮崎県蕨検定所の使用済み封筒	
28(24)	期末手当勤勉手当	昭和42年12月5日	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額148291円	
28(25)	10・11月分時間外勤務手当	昭和42年	酒見勝二あて	封筒			増澤産業株式会社の使用済み封筒	
28(26)	昭和42年12月分	昭和42年	福岡県蕨検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
28(27)	時間外勤務手当	昭和42年	酒見勝二あて	封筒			支給額2602円 呉共同機工株式会社の使用済み封筒	

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
28(28)	昭和42年分給与所得の源泉徴収票	昭和42年	福岡県醸検定所長森園仁武より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
29	昭和43年給与袋綴	昭和43年		ホチキス留め	22.0×11.8	1綴		2004P2130
29(1)	昭和43年1月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
29(2)	追給	昭和43年1月30日	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
29(3)	昭和43年2月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
29(4)	時間外勤務手当	昭和43年	酒見勝二あて	封筒			支給額7397円 「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
29(5)	勤勉手当	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額34717円	
29(6)	昭和43年3月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
29(7)	昭和43年4月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
29(8)	昭和43年2・3月分時間外勤務手当	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
29(9)	昭和43年5月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
29(10)	昭和43年度市民税県民税特別徴収額の納税者への通知書	昭和43年5月31日	福岡市長阿部源蔵よりサケミカツジあて	印刷				
29(11)	昭和43年4月分時間外勤務手当	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
29(12)	期末手当勤勉手当	昭和43年6月15日	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
29(13)	昭和43年6月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、控除額明細入り	
29(14)	昭和43年5月分時間外勤務手当	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
29(15)	昭和43年7月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
29(16)	時間外勤務手当	昭和43年	酒見勝二あて	封筒			支給額13565円 城北製絲株式会社の使用済み封筒	
29(17)	時間外勤務手当	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額6671円	
29(18)	昭和43年7月分時間外勤務手当	昭和43年	酒見あて	封筒			支給額3335円 「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
29(19)	昭和43年8月分	昭和43年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
29(20)	8月分時間外勤務手当	昭和43年	酒見あて	封筒			「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
29(21)	昭和43年9月分	昭和43年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
29(22)	昭和43年10月分	昭和43年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
29(23)	昭和43年11月分	昭和43年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
29(24)	時間外勤務手当	昭和43年	酒見あて	封筒 印刷・ペン書			支給額13405円 繭検定所運営協議会の使用済み封筒	
29(25)	期末手当勤勉手当	昭和43年12月	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	封筒				
29(26)	昭和43年12月分	昭和43年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
29(27)	11月分時間外勤務手当	昭和43年	酒見あて	封筒			支給額5200円 豊栄繊維株式会社の使用済み封筒	
29(28)	10月分時間外勤務手当	昭和43年	酒見あて	封筒			支給額7249円 「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
29(29)	昭和43年分給与所得の源泉徴収票	昭和43年	福岡県繭検定所長大澤徳亀智より業務課長酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
30	昭和44年給与袋綴	昭和44年		ホチキス留め	220×11.8	1綴		2004P2131
30(1)	昭和43年7～12月分追給		福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(2)	昭和44年1月分						給与明細入り	
30(3)	1月分時間外勤務手当		酒見あて	封筒			朝倉蚕業技術指導書の使用済み封筒	
30(4)	昭和44年2月分カ		酒見あて	封筒			福岡県繭検定所の封筒に明細貼付	
30(5)	勤勉手当	昭和44年3月15日	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
30(6)	昭和44年3月分	昭和44年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(7)	昭和44年3月分時間外勤務手当	昭和44年	酒見あて	封筒			「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
30(8)	昭和44年4月分	昭和44年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(9)	昭和44年5月分	昭和44年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(10)	4月分時間外勤務手当	昭和44年	酒見あて	封筒			「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
30(11)	昭和44年度市民税県民税特別徴収額の納税者への通知書	昭和44年5月31日	福岡市長阿部源蔵よりサケミカツジあて	印刷				
30(12)	昭和44年6月分	昭和44年	福岡県繭検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(13)	5月分時間外勤務手当	昭和44年	酒見あて	封筒			農林省蚕糸園芸局の使用済み封筒	

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
30(14)	昭和44年6月分	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(15)	昭和44年7月分	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(16)	6月分・6月分後半時間外勤務手当	昭和44年	酒見あて	封筒			中牟田船具店の使用済み封筒	
30(17)	昭和44年8月分	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(18)	7月分時間外勤務手当	昭和44年	酒見あて	封筒			福岡県醸検定所の封筒の使用済み封筒	
30(19)	昭和44年9月分	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(20)	昭和44年8月分時間外勤務手当	昭和44年	酒見あて	封筒			「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
30(21)	昭和44年10月分	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(22)	昭和44年11月分	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(23)	9・10月分時間外勤務手当	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
30(24)	期末手当勤勉手当	昭和44年12月	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
30(25)	昭和44年12月分	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
30(26)	昭和44年11月分時間外勤務手当	昭和44年	福岡県醸検定所より酒見あて	印刷・ペン書封筒				
30(27)	昭和44年分給与所得の源泉徴収票	昭和44年	福岡県醸検定所長大澤徳亀智より業務課長酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
31	昭和45年給与袋綴	昭和45年		元はホチキス留め	220×118	1綴		2004P2132
31(1)	昭和44年6～12月分追給カ	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
31(2)	昭和45年1月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(3)	通勤手当追給	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額432円	
31(4)	昭和45年2月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(5)	時間外勤務手当	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額6774円	
31(6)	期末手当	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額43066円	
31(7)	昭和45年3月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細2枚入り	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
31(8)	2月分時間外手当	昭和45年	酒見あて	封筒			千代田火災海上保険株式会社の使用済み封筒	
31(9)	昭和45年4月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(10)	昭和45年3月分時間外勤務手当	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
31(11)	昭和45年5月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(12)	4月分時間外手当	昭和45年	酒見勝二あて	封筒			丸石化学品株式会社の使用済み封筒	
31(13)	昭和45年度市民税県民税特別徴収額の納税者への通知書	昭和45年5月30日	福岡市長阿部源蔵よりサケミカツジあて	印刷				
31(14)	期末手当勤勉手当カ	昭和45年6月15日	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
31(15)	5月分時間外手当	昭和45年	酒見あて	封筒			「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
31(16)	昭和45年6月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(17)	6月分時間外手当	昭和45年	酒見あて	封筒			鐘淵繊維株式会社臼杵乾繭場の使用済み封筒	
31(18)	昭和45年7月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(19)	6月分時間外手当	昭和45年	酒見勝二あて福岡県醸検定所より酒見勝二あて	封筒			「日本蚕絲新聞」の使用済み封筒	
31(20)	昭和45年8月分	昭和45年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(21)	7月分時間外手当	昭和45年	酒見勝二あて	封筒			福岡銀行雑餉隈支店の封筒	
31(22)	8月分時間外手当	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	封筒			呉共同機工株式会社の使用済み封筒	
31(23)	昭和45年9月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(24)	昭和45年10月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(25)	昭和45年11月分	昭和45年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(26)	期末手当勤勉手当カ	昭和45年12月5日	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
31(27)	昭和45年12月分	昭和45年12月21日	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
31(28)	昭和45年5～12月分差額追給	昭和45年	福岡県醸検定所長酒見勝二より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
31(29)	昭和45年分給与所得の源泉徴収票	昭和45年		印刷・カーボン複写				
32	昭和46年給与袋綴	昭和46年		ホチキス留め	21.9×11.8	1綴		2004P2133

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
32(1)	昇給による差額追給	昭和46年 1月21日	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			明細入り	
32(2)	昭和46年1月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(3)	昭和46年2月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(4)	期末手当カ	昭和46年 3月15日	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			差引支給額47718円 0.50 明細入り	
32(5)	昭和46年3月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(6)	昭和46年4月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(7)	昭和46年5月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(8)	昭和46年度市民税県 民税特別徴収税額の 納税者への通知書	昭和46年 5月31日	福岡市長阿部 源蔵よりサケ ミカツジあて	印刷				
32(9)	期末手当勤勉手当	昭和46年 6月15日	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			差引現金支給額145321円 1.00 0.60 明細入り	
32(10)	明治生命配当	昭和46年	酒見あて	印刷・ペ ン書			配当額3120円	
32(11)	昭和46年6月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(12)	昭和46年7月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(13)	昭和46年8月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(14)	昭和46年9月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(15)	昭和46年10月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(16)	昭和46年11月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(17)	期末手当勤勉手当カ	昭和46年 12月4日	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			差引現金支給額269291円 2.00 0.60 明細入り	
32(18)	昭和46年12月分	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
32(19)	差額追給	昭和46年	福岡県醸検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り 差引現金支給額142807円 明細入り	
32(20)	昭和46年分給与所得 の源泉徴収票	昭和46年	福岡県醸検定 所長酒見勝二 より酒見勝二 あて	印刷・カ ーボン 複写				
33	昭和47年給与袋綴	昭和47年		ホチキ ス留め	21.9×11.9	1綴		2004P2134

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
33(1)	昭和47年1月分	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
33(2)	昭和47年2月分	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
33(3)	期末手当カ	昭和47年 3月15日	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額57665円 明細入り	
33(4)	昭和47年3月分	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(5)	昭和47年4月分	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(6)	昭和47年5月分	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(7)	期末・勤勉手当	昭和47年 6月	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			1.10 0.60 明細入り	
33(8)	昭和47年6月分給料	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			納入通知書、給与明細入り	
33(9)	昭和47年7月分給与	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(10)	昭和47年8月分給料	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(11)	昭和47年9月分給与	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(12)	昭和47年10月分給料	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(13)	昭和47年11月分給料	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細、差引額明細入り	
33(14)	期末勤勉手当	昭和47年 12月	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			2.00 0.60 明細入り	
33(15)	昭和47年12月分級呂う	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
33(16)	昭和47年4～12月分差額追給	昭和47年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			明細入り	
33(17)	昭和47年分給与所得の源泉徴収票	昭和47年	福岡県醸検定所長酒見勝二より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
34	昭和48年給与袋綴	昭和48年		ホチキス留め	22.0×11.9	1綴		2004P2135
34(1)	1月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			差引現金支給額163153円 給与明細入り	
34(2)	昭和48年1月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			差引現金支給額131830円 給与明細入り	
34(3)	昭和48年1月分差額	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			明細入り	

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
34(4)	昭和48年2月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(5)	給与計算メモカ	昭和48年	不詳	鉛筆書				
34(6)	振込金領収証	昭和48年2月21日	福岡銀行雑餉隈支店より酒見勝二あて	印刷・ペン書・スタンプ			栄光共済会あて	
34(7)	振込金領収証	昭和48年3月20日	福岡銀行雑餉隈支店より酒見勝二あて	印刷・ペン書・スタンプ			栄光共済会あて	
34(8)	振込金領収証	昭和48年4月21日	福岡銀行雑餉隈支店より酒見勝二あて	印刷・ペン書・スタンプ			栄光共済会あて	
34(9)	期末手当	昭和48年3月	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			0.50 明細入り	
34(10)	昭和48年3月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(11)	昭和48年4月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(12)	昭和48年5月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(13)	振込金領収証	昭和48年5月21日	福岡銀行春日原支店より酒見勝二あて	印刷・ペン書・スタンプ			栄光共済会あて	
34(14)	期末勤勉手当	昭和48年6月	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			1.10 0.60 明細入り	
34(15)	昭和48年6月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(16)	明治生命配当金	昭和48年	酒見勝二あて	封筒			4340円 「日本養蚕絲新聞」の使用済み封筒	
34(17)	昭和48年7月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(18)	振込金領収証	昭和48年7月21日	福岡銀行雑餉隈支店より酒見勝二あて	印刷・ペン書・スタンプ			栄光共済会あて	
34(19)	昭和48年8月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細、振込金領収証入り	
34(20)	昭和49年9月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(21)	昭和48年度市民税・県民税特別徴収税額表(特別徴収義務者控)	昭和48年	福岡市よりサケミカツジあて	印刷				
34(22)	生命保険配当金	昭和48年	酒見勝二あて	封筒			3250円 故末延隆士君遺児育英資金援助会の使用済み封筒	
34(23)	昭和48年10月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			給与明細入り	
34(24)	昭和48年4～10月分差額追給	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			明細入り	
34(25)	昭和48年11月分給料	昭和48年	福岡県醸検定所より酒見勝二あて	印刷封筒			明細入り	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
34(26)	期末勤勉手当	昭和48年 12月	福岡県藤検定 所より酒見勝 二あて	印刷 封筒			2.00 0.60 明細入り	
34(27)	昭和48年12月分給料	昭和48年	福岡県藤検定 所より酒見勝 二あて	印刷 封筒			給与明細入り	
34(28)	期末手当(追給カ)	昭和48年	福岡県藤検定 所より酒見勝 二あて	印刷 封筒			差引現金支給額42408円 明細入り	
34(29)	昭和48年分給与所得 の源泉徴収票	昭和48年	福岡県藤検定 所長酒見勝二 より酒見勝二 あて	印刷・カ ーボン 複写				
35	昭和49年給与袋綴	昭和49年		ホチキ ス留め	22.5×12.0	1綴		2004P2136
35(1)	昭和49年3月分給料	昭和49年	福岡県藤検定 所より酒見勝 二あて	印刷 封筒			給与明細入り	
35(2)	期末手当	昭和49年 3月	福岡県藤検定 所より酒見勝 二あて	印刷 封筒			明細入り	
35(3)	昭和49年4月分	昭和49年	福岡県藤検定 所より酒見勝 二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
35(4)	昭和49年度市民税・ 県民税特別徴収税額 の納税者への通知書	昭和49年 5月31日	福岡市長進藤 一馬よりサケ ミカツジあて	印刷				
35(5)	昭和49年5月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
35(6)	期末手当	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			差引現金交付額59618円 明細入り	
35(7)	期末手当勤勉手当	昭和49年 6月	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			差引現金交付額322836円 1.10 0.60 明細入り	
35(8)	昭和49年6月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
35(9)	昭和49年4~5月分差 額	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			明細入り	
35(10)	昭和49年7月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
35(11)	4・5・6月時間外手当	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒				
35(12)	昭和49年8月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
35(13)	7月分時間外手当	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒				
35(14)	家族医療費	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒				
35(15)	昭和49年9月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	
35(16)	昭和49年10月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペ ン書 封筒			給与明細入り	

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
35(17)	昭和49年11月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
35(18)	昭和49年7～9月分差額	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
35(19)	8・9・10月時間外手当	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
35(20)	期末手当勤勉手当	昭和49年12月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
35(21)	昭和49年12月分	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
35(22)	時間外勤務手当	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額30058円	
35(23)	昭和49年4～11月分差額	昭和49年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
35(24)	昭和49年分給与所得の源泉徴収票	昭和49年	福岡県蚕業指導所長西昇一郎より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
36	昭和49年分年間給与一覧表	昭和49年	不詳	ペン書・鉛筆書	25.7×36.0	1枚		2004P2137
37	昭和50年給与袋綴	昭和50年		ホチキス留め	22.0×12.0	1綴		2004P2138
37(1)	未払分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
37(2)	時間外手当	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引支給額23270円	
37(3)	昭和50年1月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(4)	昭和50年2月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(5)	旅費	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引支給額41979円	
37(6)	追給カ	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金交付額21000円 明細入り	
37(7)	期末手当	昭和50年3月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
37(8)	1～2月分時間外手当	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
37(9)	昭和50年3月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(10)	昭和50年4月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(11)	時間外手当	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引支給額3400円	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
37(12)	昭和50年5月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(13)	期末手当	昭和50年6月分	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			1.40 0.60 明細入り	
37(14)	昭和50年6月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、昭和50年度市民税・県民税特別徴収税額の納税者への通知書入り	
37(15)	昭和50年7月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(16)	昭和50年8月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(17)	昭和50年9月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(18)	5月分時間外手当	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
37(19)	昭和50年10月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(20)	昭和50年11月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(21)	期末手当勤勉手当	昭和50年12月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			2.10 0.60 明細入り	
37(22)	時間外手当	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引支給額62187円	
37(23)	昭和50年12月分	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
37(24)	昭和50年10~12月分差額	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
37(25)	昭和50年税金過納金	昭和50年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
37(26)	昭和50年分給与所得の源泉徴収票	昭和50年	福岡県畜産指導所より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
38	昭和51年給与袋綴	昭和51年		ホチキス留め	22.0×12.0	1綴		2004P2139
38(1)	昭和51年1月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(2)	昭和51年2月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(3)	期末手当	昭和51年3月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			0.50 明細入り	
38(4)	昭和51年4~6月分時間外手当	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
38(5)	昭和51年3月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
38(6)	住居手当・通勤手当 造給カ	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			差引現金支給額3000円 明細入り	
38(7)	昭和50年8～9月分差額	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
38(8)	昭和50年4月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(9)	1～3月分時間外手当	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
38(10)	昭和51年5月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(11)	昭和51年6月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(12)	昭和51年度市民税・ 県民税特別徴収税額 の納税者への通知書	昭和51年 5月8日	福岡市長進藤 一馬よりサケ ミカツジあて	印刷				
38(13)	期末手当・勤勉手当	昭和51年 6月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
38(14)	昭和51年7月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(15)	昭和51年8月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(16)	昭和51年9月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(17)	昭和51年10月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(18)	昭和51年11月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(19)	期末手当・勤勉手当	昭和51年 12月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
38(20)	7～9月分時間外手当	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
38(21)	昭和51年12月分	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
38(22)	昭和51年4～12月分 差額	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
38(23)	第一生命配当金	昭和51年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			配当額4116円	
38(24)	昭和51年分給与所得 の源泉徴収票		福岡県蚕業指 導所より酒見 勝二あて	印刷・カーボン 複写				
39	昭和52年給与袋綴	昭和52年		ホチキス留め	22.0×12.0	1綴		2004P2140
39(1)	10～12月分時間外手 当	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
39(2)	昭和52年1月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(3)	昭和52年2月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(4)	期末手当	昭和52年3月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			0.50 明細入り	
39(5)	昭和52年3月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(6)	昭和52年4月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(7)	1～3月分時間外手当	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
39(8)	昭和52年5月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(9)	昭和52年度市民税・県民税特別徴収税額の納税者への通知書	昭和52年5月16日	福岡市長進藤一馬よりサケミカツジあて	印刷				
39(10)	期末手当・勤勉手当	昭和52年6月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			1.40 0.50 明細入り	
39(11)	昭和52年6月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(12)	昭和52年7月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(13)	昭和52年8月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(14)	昭和52年9月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(15)	4～7月分時間外手当	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
39(16)	昭和52年10月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(17)	昭和52年11月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(18)	期末手当・勤勉手当	昭和52年12月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			2.00 0.60 明細入り	
39(19)	8～11月分時間外手当	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
39(20)	昭和52年12月分	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
39(21)	昭和52年4～12月分差額	昭和52年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
39(22)	昭和52年分給与所得の源泉徴収票	昭和52年	福岡県蚕業指導所より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				

番号	名称	時代	作者	品賞・形状	法量	員数	備考	備品番号
40	昭和53年給与袋綴	昭和53年		ホチキス留め	22.1×12.0	1綴		2004P2141
40(1)	昭和53年1月分	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(2)	昭和53年2月分	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(3)	期末手当	昭和53年3月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			0.50 明細入り	
40(4)	昭和53年3月分	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(5)	12～2月分時間外手当	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
40(6)	3月分時間外手当	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
40(7)	昭和53年4月分	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(8)	昭和53年5月分	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細、昭和53年度市民税・県民税特別徴収税額の納税者への通知書入り	
40(9)	期末手当・勤勉手当	昭和53年6月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			1.40 0.50 明細入り	
40(10)	昭和53年6月分給与	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(11)	昭和53年7月分	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(12)	昭和53年8月分給与	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(13)	昭和53年4～6月分(時間外手当カ)	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
40(14)	昭和53年9月分給料	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(15)	昭和53年10月分給与	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(16)	昭和53年11月分給与	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(17)	期末手当・勤勉手当	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
40(18)	昭和53年7～10月分時間外手当	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
40(19)	昭和53年12月分給料	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
40(20)	昭和53年4～12月分差額	昭和53年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
40(21)	昭和53年分給与所得の源泉徴収票	昭和53年	福岡県蚕業指導所より酒見勝二あて	コピー				
41	昭和54年給与袋綴	昭和54年		ホチキス留め	22.1×12.0	1綴		2004P2142
41(1)	4月分時間外手当	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
41(2)	1・2月分時間外勤務手当	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
41(3)	3月分時間外手当	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
41(4)	昭和54年1月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(5)	昭和54年2月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(6)	昭和53年11・12月分時間外勤務手当	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒				
41(7)	昭和54年度市民税・県民税特別徴収税額の納税者への通知書	昭和54年5月16日	福岡市長進藤一馬よりサケミカツジあて	印刷				
41(8)	期末手当	昭和54年3月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			0.40 明細入り	
41(9)	昭和54年3月分	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(10)	昭和54年4月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(11)	昭和54年5月分	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(12)	期末手当・勤勉手当	昭和54年6月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			1.40 0.50 明細入り	
41(13)	昭和54年6月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(14)	昭和54年7月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(15)	昭和54年8月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(16)	昭和54年9月分	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(17)	昭和54年10月分	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(18)	昭和54年11月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(19)	期末手当・勤勉手当	昭和54年12月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			1.90 0.60 明細入り	

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
41(20)	昭和54年12月分給与	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
41(21)	昭和54年4～12月分差額	昭和54年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	
41(22)	昭和54年給与所得の源泉徴収票	昭和54年	福岡県蚕業指導所より酒見勝二あて	印刷・カーボン複写				
42	昭和55年給与袋綴	昭和55年		ホチキス留め	22.1×12.0	1綴		2004P2143
42(1)	昭和55年1月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(2)	昭和55年2月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(3)	期末手当	昭和55年3月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			0.50 明細入り	
42(4)	昭和55年3月分	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(5)	昭和55年4月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(6)	昭和55年度市民税・県民税特別徴収税額の納税者への通知書	昭和55年5月16日	福岡市長進藤一馬よりサケミカツジあて	印刷				
42(7)	昭和55年5月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(8)	期末手当・勤勉手当	昭和55年6月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			1.40 0.50 明細入り	
42(9)	昭和55年6月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(10)	昭和55年7月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(11)	昭和55年8月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(12)	昭和55年9月分給与	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(13)	昭和55年10月分	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(14)	昭和55年11月分	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(15)	期末手当・勤勉手当	昭和55年12月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			1.90 0.60 明細入り	
42(16)	昭和55年12月分	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
42(17)	昭和55年4～12月分差額	昭和55年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			明細入り	

寄贈資料 6. 酒見勝二資料

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
42(18)	昭和55年分給与所得の源泉徴収票	昭和55年	福岡県蚕業指導所より酒見勝二あて	コピー				
43	昭和56年給与袋綴	昭和56年		ホチキス留め	22.1×12.0	1綴		2004P2144
43(1)	昭和56年1月分	昭和56年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
43(2)	昭和56年2月分	昭和56年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	
43(3)	期末手当	昭和56年3月	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			0.50 明細入り	
43(4)	昭和56年3月分給与	昭和56年	酒見勝二あて	印刷・ペン書封筒			給与明細入り	

7. 小森田トワ資料

(資料内訳) 古銭箱3点 (82枚収納)、証明書入1 (証明書2通)、罹災古銭一括、古銭用封筒2点

(総計) 36件91点

3 貨幣・紙幣

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	小箱	近代		木製・革張	20.5×15.5 ×3.5	1点	2~6を収納	2004P2145
2	乾字小判	宝永7年	江戸幕府	金・銀	6.0×3.2	1枚	裏面に「乾」の字の極印 1に入る	2004P2146
3	丁銀	江戸時代	江戸幕府	銀・銅	9.5×3.5	1枚	1に入る	2004P2147
4	小銭 (豆板銀等)			銀等	長1.9 他	9枚	1に入る	2004P2148~2156
5	刀銭	戦国時代 (中国)		銅・錫・亜鉛	長18.7	1枚	1に入る	2004P2157
6	一円金貨	明治7年	大日本	金・銀	径1.2	1枚	1に入る	2004P2158
7	桐箱 (小)	近代		桐	32.0×15.0 ×4.1	1点	8~15を収納	2004P2159
8	寛永通宝	江戸時代	江戸幕府	鉄	径2.5	1枚	7に入る	2004P2160
9	十銭銀貨	明治3年	大日本	銀・銅	径1.8	1枚	7に入る	2004P2161
10	五十銭銀貨	明治3年	大日本	銀・銅	径3.2	1枚	7に入る	2004P2162
11	貿易銀	明治8年	大日本	銀・銅	径3.8	2枚	7に入る	2004P2163~2164
12	一円金貨	明治15年	大日本	金・銀	径3.8	1枚	7に入る	2004P2165
13	五十銭銀貨	明治31年	大日本	銀・銅	径3.0	1枚	7に入る	2004P2166
14	五十銭銀貨	大正2年	大日本	銀・銅	径2.7	1枚	7に入る	2004P2167
15	外貨	近代		銀・銅・ニッケル等	径3.8 他	12枚	7に入る	2004P2168~2179
16	桐箱 (大)	近代		桐	29.9×17.8 ×4.4	1点	17~31を収納	2004P2180
17	昭和天皇在位五十年記念 百円白銅貨	昭和51年	日本国	銅・ニッケル	径2.9	2枚	16に入る	2004P2181~2201
18	沖縄博記念百円白銅貨	昭和50年	日本国	銅・ニッケル	径2.2	7枚	16に入る	2004P2202~2208
19	一円アルミニウム貨	昭和42年	日本国	アルミニウム	径2.0	3枚	16に入る	2004P2209~2211
20	五円黄銅貨	昭和32年	日本国	銅・亜鉛	径2.2	1枚	16に入る	2004P2212
21	五円黄銅貨	昭和42年	日本国	銅・亜鉛	径2.2	1枚	16に入る	2004P2213
22	十円青銅貨	昭和29年	日本国	銅・錫・亜鉛	径2.3	1枚	16に入る	2004P2214
23	五十円ニッケル貨	昭和31年	日本国	ニッケル	径2.4	1枚	16に入る	2004P2215
24	五十円ニッケル貨	昭和37年	日本国	ニッケル	径2.4	1枚	16に入る	2004P2216
25	五十円ニッケル貨	昭和41年	日本国	ニッケル	径2.4	1枚	16に入る	2004P2217
26	百円白銅貨	昭和38年	日本国	銅・ニッケル	径2.2	1枚	16に入る	2004P2218
27	百円白銅貨	昭和39年	日本国	銅・ニッケル	径2.2	1枚	16に入る	2004P2219
28	五百円硬貨	昭和60年	日本国	銅・ニッケル	径3.0	1枚	16に入る	2004P2220
29	五厘青銅貨	大正6年	大日本	銅・錫・亜鉛	径1.8	8枚	熱で熔着・変形 16に入る	2004P2221~2228
30	一銭青銅貨	大正7年	大日本	銅・錫・亜鉛	径2.2	1枚	熱で変形 16に入る	2004P2229
31	一銭青銅貨	昭和11年	日本国	銅・錫・亜鉛	径2.3	1枚	熱で変形 16に入る	2004P2230
32	罹災証明書	昭和21年	福岡市	紙・印刷・ペン書	17.3×14.1	1通		2004P2231
33	証明書入	近代		布製	15.1×11.1	1点	表に「小森田登和子」と有り。34を収納	2004P2232
34	居住証明書				17.5×12.6	1通	33に入る	2004P2233
35	熔着古銭	近代			径3.8 他	5点	「古銭焼跡ヨリ」とある袋に入る	2004P2234~2238
36	封筒	近代		紙製・封筒	16.2×11.5 他	2点	かつて古銭を収納	2004P2239~2240

寄贈資料 8. 古田鷹治資料(追加分)

8. 古田鷹治資料(追加分)

(資料内訳) 絵はがき 30件30点 絵図 1件 1点
 (総計) 31件31点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
	絵はがき							
1	(福岡女子高等小学校)正面	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2241
2	(福岡女子高等小学校)三階より見たる市街	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2242
3	(福岡女子高等小学校)三階より見たる福岡市	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2243
4	(福岡女子高等小学校)朝会訓話	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2244
5	(福岡女子高等小学校)生花実習	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2245
6	(福岡女子高等小学校)作法実習	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2246
7	(福岡女子高等小学校)裁縫実習	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2247
8	(福岡女子高等小学校)家事实習	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2248
9	(福岡女子高等小学校)体操其二	大正中期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2249
10	福岡女子高等臨海学校 朝会	大正～昭和前期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2250
11	福岡女子高等臨海学校 学習	大正～昭和前期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2251
12	福岡女子高等臨海学校 体操	大正～昭和前期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2252
13	福岡女子高等臨海学校 全景	大正～昭和前期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2253
14	福岡女子高等臨海学校 児童劇	大正～昭和前期	福岡女子高等小学校/発行カ	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2254
15	朝鮮鎮南浦二丁目通り	大正7～8年頃購入カ	磯村井筒屋/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2255
16	鎮南浦鮮人町	大正7～8年頃購入カ	磯村井筒屋/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2256
17	朝鮮鎮南浦海岸	大正7～8年頃購入カ	磯村井筒屋/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2257
18	朝鮮鎮南浦太神宮山ヨリ見夕ル全景(其二)	大正7～8年頃購入カ	磯村井筒屋/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2258
19	朝鮮鎮南浦郵便局	大正7～8年頃購入カ	磯村井筒屋/発行	印刷 葉書	9.0×14.1	1点		2004P2259
20	(安東県)市場通り	大正7～8年頃購入カ	文英堂/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2260
21	(鴨緑江)鉄橋全景	大正7～8年頃購入カ	文英堂/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2261
22	朝鮮平壤乙蜜台ヨリ市中遠望	大正7～8年頃購入カ	平壤腦坂写真部/発行	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2262
23	平北中江鎮筏繫留所	大正7～8年頃購入カ	山口写真館/発行	印刷 葉書	9.2×14.1	1点		2004P2263
24	瑞氣山ノ忠魂碑	大正7～8年頃購入カ	中村書店/発行	印刷 葉書	14.1×9.0	1点		2004P2264
25	平安北道慈城々内全景	大正7～8年頃購入カ	S. KUWADA & SONS(大阪)/印刷	印刷 葉書	9.0×14.1	1点		2004P2265
26	平安北道慈城官衙ノ景	大正7～8年頃購入カ	S. KUWADA & SONS(大阪)/印刷	印刷 葉書	9.0×14.0	1点		2004P2266

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
27	(朝鮮名所)景福宮勤政殿	大正7~8年 頃購入カ	不詳	印刷 葉書	9.0×14.1	1点		2004P2267
28	朝鮮東萊温泉場 東萊館 客室 の一部	大正7~8年 頃購入カ	柴田写真館/撮 影 K.KUWADA & Co.(大阪)/ 印刷	印刷 葉書	9.0×14.1	1点	座敷部分のみ	2004P2268
29	朝鮮東萊温泉場 東萊館 客室 の一部	大正7~8年 頃購入カ	柴田写真館/撮 影 K.KUWADA & Co.(大阪)/ 印刷	印刷 葉書	9.0×14.0	1点	簾がある座敷	2004P2269
30	朝鮮東萊温泉場 東萊館 団体 及宴会用広間	大正7~8年 頃購入カ	柴田写真館/撮 影 K.KUWADA & Co.(大阪)/ 印刷	印刷 葉書	9.1×14.1	1点		2004P2270
31	北九州鉄道沿線案内図	昭和9年4月 1日発行	北九州鉄道株 式会社/編輯・ 発行	色刷	8.0×47.3	1点	裏面に沿線名 所案内	2004P2271

寄贈資料 9. 宮内慥資料

9. 宮内慥資料

(資料内訳) 民俗資料 芸能・娯楽用具 ……………26件26点

番号	名称	時代	産地	作者	品質・形状	法量	員数	備考	整理番号	備品番号
1	北山田のきじ車	昭和51年	大分県玖珠郡玖珠町	中村昌夫	木(朴) 二輪 鞍有り	長18.0 幅9.8 高10.1	1点	墨書「玖珠のきじ車 中村昌夫作 五一、三、二六」	2	2004P2272
2	北山田のきじ車	昭和時代	大分県玖珠郡玖珠町	中村利市	木(朴) 二輪 鞍有り	長22.8 幅10.5 高12.3	1点	墨書「北山田 中村利市」	3	2004P2273
3	北山田のきじ車	昭和時代	大分県玖珠郡玖珠町	村上	木(朴) 二輪 鞍有り	長22.0 幅11.6 高11.3	1点	鉛筆書「村上氏」	1	2004P2274
4	北山田のきじ車	昭和時代	大分県玖珠郡玖珠町		木(朴)、棕櫚 二輪 鞍有り	長16.2 幅7.3 高9.2	1点		7	2004P2275
5	北山田のきじ車	昭和時代	大分県玖珠郡玖珠町		木(朴) 二輪 鞍有り	長28.7 幅15.5 高14.5	1点		11	2004P2276
6	北山田のきじ車	昭和時代	大分県玖珠郡玖珠町		木(朴) 二輪 鞍有り	長17.3 幅4.5 高7.1	1点	未完成品	19	2004P2277
7	日田のきじ車	昭和時代	大分県日田市		木 二輪 鞍有り	長16.5 幅10.3 高7.8	1点	鉛筆書「日田工業試験所」	14	2004P2278
8	吉井の雉子車	昭和時代	福岡県うきは市(旧吉井町)	金子文夫	木 着色 二輪 鞍有り	長19.7 幅5.2 高5.8	1点		6	2004P2279
9	きじ車	昭和時代	不詳		木、陶器 二輪 鞍有り	長31.2 幅14.6 高20.0	1点	車輪のみ陶器	13	2004P2280
10	きじ車	昭和時代	不詳		木 着色 二輪 鞍有り	長37.0 幅10.0 高9.3	1点		10	2004P2281
11	宗像のきじ車	昭和時代	福岡県宗像市		木 着色 四輪 鞍有り	長17.5 幅4.7 高3.7	1点	墨書「宗像」	5	2004P2282
12	三池のきじ車	昭和時代	福岡県大牟田市	戸上国雄	木 着色 四輪 鞍有り	長21.0 幅7.3 高5.7、 長18.9 幅7.4 高5.1	1対	署名「とくに」シール「三池」「¥200」	16、 17	2004P2283
13	大畑のきじ馬	昭和時代	熊本県人吉市		木 着色 二輪 鞍無し	長16.5 幅6.1 高6.7	1点	「口畑きじ口」	15	2004P2284
14	人吉のきじ車	昭和時代	熊本県人吉市	住岡忠嘉	木 着色 二輪 鞍無し	長32.7 幅15.4 高11.3	1点	「人吉名口きじ馬 住岡製」	12	2004P2285
15	湯前のきじ馬	昭和時代	熊本県球磨郡湯前町	小沢小三郎	木(桐) 有彩 二輪 鞍無し	長25.5 幅12.0 高8.3	1点		8	2004P2286
16	きじ車	昭和時代	不詳		木 着色 二輪 鞍無し	長27.0 幅13.5 高11.4	1点	鉛筆書「600」	4	2004P2287
17	きじ車	昭和時代	不詳		木 着色 二輪 鞍無し	長30.8 幅12.2 高8.6	1点			2004P2288
18	きじ車	昭和時代	不詳		木 着色 二輪 鞍無し	長10.2 幅4.3 高4.0	1点		18	2004P2289
19	法華岳のうずら車	昭和時代	宮崎県東諸郡国富町	市来喜一	木(タラ) 着色 二輪 鞍無し	長8.3 幅7.1 高7.8	1点		20	2004P2290
20	太宰府の木轆	昭和時代	福岡県太宰府市		木 着色	高10.5 幅11.5 奥8.7	1点		21	2004P2291
21	人吉の羽子板	昭和時代	熊本県人吉市	池口正樹	木 着色	長17.0 幅9.4	1点	墨書「瓢古庵主人 瀧崖作」	23	2004P2292
22	青井阿蘇神社の守護獅子	昭和時代	熊本県人吉市	池口正樹	紙、木 着色	高4.7 幅6.5 奥6.2	1点	印「九州相良 守護獅子」	24	2004P2293
23	獅子頭	昭和時代	不詳		木(桐)	高4.8 幅8.2 奥4.7	1点		25	2004P2294
24	薩摩糸びな	昭和時代	鹿児島県鹿児島市	細井ミキ	麻、紙、布	長28.0 幅9.5	1組	籬2点で一組 箱付	26	2004P2295
25	彦山ガラガラ	昭和時代	福岡県田川郡添田町	篠崎嘉丈	土、藁 着色	高12.0 幅7.0 奥4.5	1組	土鈴5点で一組	22	2004P2296
26	彦山ガラガラ	昭和時代	福岡県田川郡添田町	篠崎嘉丈	土、藁 着色	高12.0 幅7.0 奥4.5	1組	土鈴5点で一組 うち2点破損	22	2004P2297

10. 岡田由子資料

(資料内訳) 信仰・年中行事の用具 …………… 13件13点

芸能・娯楽用具 …………… 2件 2点

(総計) 15件15点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	博多祇園山笠 大黒流下洲崎町 当番法被	大正～昭和時代		絹 滝縞	丈 86.5 桁 56.5	1点		2004P2298
2	博多祇園山笠 大黒流下洲崎町 当番法被	昭和時代		木綿	丈 82.0 桁 65.5	1点		2004P2299
3	博多祇園山笠 大黒流須崎町 当番法被	昭和時代		木綿	丈 85.0 桁 57.0	1点	「須一」	2004P2300
4	博多祇園山笠 大黒流須崎町 水法被	昭和時代		木綿	丈 61.0 桁 46.5	1点		2004P2301
5	博多祇園山笠 締め込み	昭和時代		木綿	長 376.0 幅 36.5	1点		2004P2302
6	博多祇園山笠 脚絆	昭和時代		木綿	長 29.5	1点		2004P2303
7	博多祇園山笠 脚絆	昭和時代		木綿	長 28.0	1点		2004P2304
8	博多松囃子 紋付袴下着物	昭和時代		絹	丈 96.5 桁58.5	1点		2004P2305
9	博多松囃子 肩衣	昭和時代		木綿	丈 66.0 桁33.0	1点		2004P2306
10	博多松囃子 肩衣	昭和時代		木綿	丈 66.0 桁33.0	1点		2004P2307
11	博多松囃子 裁着袴	昭和時代		木綿	長 96.0	1点		2004P2308
12	博多松囃子 裁着袴	昭和時代		木綿	長 86.0	1点		2004P2309
13	紅白幔幕	昭和時代		木綿	長 98.5 幅 460.0	1点	紐、房付き	2004P2310
14	菅公手習図刺繍	明治時代	岡田ウタ	絹 刺繍	縦65.0 横50.0	1点		2004P2311
15	衣裳人形	昭和50年頃	山田トキ	布、紙	人形：高39.0 幅17.5 奥14.5 ケース：高43.8 幅28.0 奥22.5	1点		2004P2312

寄贈資料 11. 渡邊源吾資料

11. 渡邊源吾資料

(資料内訳) 1 ガラス写真 4件 4点 2 近世版本 6件12点
 (総計) 10件16点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	ガラス写真 (渡邊和平 軍服)	(慶応4年カ)		ガラス(写 真)、木(写 真箱)	13.0×9.8	1点	写真左下破損	2004P2313
2	ガラス写真 (渡邊和平 平服)	慶応3年9月	望遠鏡写真鏡等之職 工 洛陽仏光寺通堀 川西入 五石 吉田 有親(朱角印) 俗称 大坂屋佐兵衛	ガラス(写 真)、木・ 紙・黒布 (写真箱)	11.3×9.5	1点	蓋表に書込「和平四十一歳 写真」、蓋裏に価格記した 広告、箱内底に書込「慶応 三年卯九月於西京写 歳 四拾才 勘定奉行役中 渡邊和平貞利」有り	2004P2314
3	ガラス写真 (渡邊和平 6名の女性 と)	(幕末)	浪花 心齋橋北詰 写真師 中川信輔(朱 印)	ガラス(写 真)、木・黒 布(写真 箱)	11.1×8.5	1点	蓋裏に撮影者名、箱内底に書 込「右ノ上ヨリ老 立華お國 同二 同房鶴 同三 舞子 若作 同下老 河内屋仲居 お楽 同二 伊勢島おと 同三 立華お市」有り	2004P2315
4	ガラス写真 (傘をさし た渡邊源吾 父男性と)	(明治時代)		ガラス(写 真)、木・黒 布(写真 箱)	11.2×8.8	1点		2004P2316
5	仙洞御法楽 和歌集 完	宝永8年1月 14日～正徳1 年12月26日	講師尚久朝臣、題者左 衛門督、奉行為久朝臣 他多数	墨書 書 冊	27.1×19.3	1冊	随所に朱筆で訂正有り	2004P2317
6	後撰和歌集	(江戸時代) 天曆5年成立	選者:大中臣能宣・清 原元輔・源順・紀時文・ 坂上望城	木版 書 冊	26.2×18.4	2冊	上下巻 「林下山文庫」の 朱印有り	2004P2318 ~2319
7	拾遺和歌集	(江戸時代) 寛弘2~4年 頃成立	選者:花山法皇・藤原 公任	木版 書 冊	26.4×18.5	2冊	上下巻 「林下山文庫」の 朱印有り	2004P2320 ~2321
8	新選和歌六 帖	(江戸時代)	(編)皇都二条通富小 路東江入町 吉田四 郎右衛門尉 (版行) 皇都書林 寺町通四 条南へ入町 藤井文 政堂 山城屋佐兵衛	木版 書 冊	25.5×18.4	4冊		2004P2322 ~2325
9	歌格類選	嘉永4年6月 20日	(著)半井忠見、(跋)陸 奥介景恒、(発行)京都 堀川通二条下ル町 井上治兵衛、(書林)京 都二条通堺町西江入 町 林芳兵衛	木版 書 冊	25.2×17.7	1冊	下巻のみ 「三宅」の朱印 有り	2004P2326
10	続歌格類選	嘉永6年秋	(著)半井忠見、(序)山 田泰平、(発行)京都堀 川通二条下ル町 井 上治兵衛、(書林)京 都二条通堺町西江入町 林芳兵衛	木版 書 冊	25.2×17.7	2冊	上下巻 「三宅」の朱印有 り	2004P2327 ~2328

12. 中川三治郎資料(追加分)

(資料内訳) 絵葉書 …………… 13件13点

戦時資料 …………… 1件 1点

(総計) 14件14点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	絵葉書「九州特別大演習 実況 軽気球」	大正5年 カ	作者不詳	印刷 葉書	9.1×14.2	1点		2004P2329
2	絵葉書「九州特別大演習 実況 南軍飛行根拠地 (福岡県雑餉隈)」	大正5年 カ	作者不詳	印刷 葉書	9.0×14.1	1点		2004P2330
3	東京陸軍少年通信兵学校 絵葉書「少通信」	昭和前期 5月17日 消印	中牟田明より中牟 田松茂あて	色刷 葉書 ペン書	14.0×8.9	1通	使用済み(近況報告「前 略、皆元気で頑張って ……」)	2004P2331
4	東京陸軍少年通信兵学校 絵葉書「愛校日」	昭和前期 6月12日 消印	中牟田明より中牟 田松茂あて	色刷 葉書 ペン書	14.0×8.9	1通	使用済み(近況報告「前 略、初夏の候……」)	2004P2332
5	東京陸軍少年通信兵学校 絵葉書「実習」	昭和前期 6月19日 消印	中牟田明より中牟 田松茂あて	色刷 葉書 ペン書	14.0×8.9	1通	使用済み(近況報告「前 略、其の後家中皆御元 気にて……」)	2004P2333
6	東京陸軍少年通信兵学校 絵葉書「現字機送信」	昭和前期	中牟田明より中牟 田松茂あて	色刷 葉書 ペン書	14.2×8.9	1通	使用済み(近況報告「家 中皆元気のことゝ… …」)	2004P2334
7	東京陸軍少年通信兵学校 絵葉書「愛校日」	昭和前期	中牟田明より中牟 田松茂あて	色刷 葉書 ペン書	14.0×8.9	1通	使用済み(近況報告「前 略もう酒殿では土上げ が……」)	2004P2335
8	東京陸軍少年通信兵学校 絵葉書「通信所キム」	昭和前期	中牟田明より中牟 田松茂あて	色刷 葉書 ペン書	14.1×8.9	1通	使用済み(近況報告「入 校以来ニヶ月以上経過 ……」)	2004P2336
9	絵葉書「百五十纏同型探 照灯」	昭和前期	作者不詳	色刷 葉書	9.2×14.2	1点		2004P2337
10	書簡(近況報告)	昭和前期	合田勝義より笠か すみ(久留米市篠 山町4丁目)あて	便箋 鉛筆書 封書	23.7×16.1	1通	便箋4枚	2004P2338
11	飛行第三連隊絵葉書	原資料:昭 和前期カ	八日市町濱野太田 新聞店発行(中川 三治郎復刻)	印刷 葉書	各9.2× 14.0	11 枚入 り	封筒入り	2004P2339
12	航空第三大隊絵葉書	原資料:昭 和前期カ	航空第三大隊酒保 発行(中川三治郎 復刻)	色刷 葉書	各9.3× 14.3	9枚 入り	封筒入り	2004P2340
13	絵葉書「原原版帝国軍用 飛行機」	原資料:昭 和前期カ	八日市飛行第三連 隊(中川三治郎復 刻)	色刷 葉書	各9.1× 14.4	5枚 入り	封筒入り	2004P2341
14	警防団バンド金具	昭和前期	不詳	紙製 (圧縮 紙)	最大6.5× 7.7	1組 (3点)		2004P2342

寄贈資料 13. 林ツル子資料(追加分) 14. 高田茂廣資料(追加分)

13. 林ツル子資料(追加分)

(資料内訳) 絵葉書 3件 3点 書簡など 3件 3点
 (総計) 6件 6点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
絵葉書								
1	躍進熊本大博覧会絵はがき(熊本博会場入口)	昭和37年 カ	不詳	印刷 葉書	10.4×13.9	1点		2004P2343
2	躍進熊本大博覧会絵はがき(熊本博会場内 宇宙館・原子力館)	昭和37年 カ	不詳	印刷 葉書	14.0×10.4	1点		2004P2344
3	TOZAN MARU 絵はがき	不詳	TOHO海運会社 カ	色刷 葉書	8.9×14.1	1点	TOHO海運会社の船	2004P2345
書簡など								
4	封筒	昭和16年 9月3日	宮入慶之助より林 昌治あて	ペン書 封筒	21.0×8.1	1点		2004P2346
5	封書(札状)	昭和20年 3月27日	宮入慶之助より林 昌治あて	ペン書 便箋 封筒	28.0×17.9	1通	便箋2枚	2004P2347
6	書状	(昭和) 11月5日	宮入慶之助より林 ツル子あて	ペン書 罫紙	24.5×16.8	1通		2004P2348

14. 高田茂廣資料(追加分)

(資料内訳) 漁具ほか 2件 2点 図面 1件 1点
 (総計) 3件 3点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	捕鯨用鋏	(江戸時代)	(不詳)	鉄	長さ42.0	1本		2004P2349
2	鈎付き金具	(近代)	(不詳)	鉄	長さ75.5	1本	炭坑で使用カ	2004P2350
3	漁船の図面	(現代)	高田茂廣	トレース用紙	83.8×85.4	1枚		2004P2351

寄贈資料 18. 松尾和生資料 19. 小西薫資料(追加分) 20. 宮徹男資料(追加分)

18. 松尾和生資料

(資料内訳) 近代資料 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	小型テレビ (マイクロテレビ 5-206)	昭和39年発売開始 昭和40年12月購入	ソニー製	5インチ 白黒テレビ	高16.5 幅20.0 奥行20.0	1点	箱つき 家庭用電源コード・カーアダプター付き 電源コードつき	2004P2357

19. 小西薫資料(追加分)

(資料内訳) 戦時資料 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	昭和七年満洲事変 上海派遣軍記念写真帖	昭和7年12月 20日発行	陸軍恤兵部	印刷 書冊	33.0×24.5	1冊	「此の國民の純情篤志を籠めて贈られた恤兵金の一部を割きて調整し、記念品として出動将兵に頒ち」 東京名所絵葉書33枚貼付 (昭和40年代頃カ)	2004P2358

20. 宮徹男資料(追加分)

(資料内訳) 戦時資料 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	福岡県国民精神 総動員綱要	昭和12年～ 15年	福岡県:発行 松屋百貨店:提供	印刷 リーフレット	8.9×39.0	1部		2004P2359

21. 松尾修資料

〈資料内訳〉 博多人形 …………… 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	博多人形 「憲兵」	昭和57年カ	亀田均/製作	陶製 彩色	高36.0 幅12.0	1体	木札に朱筆「博多人形」墨書 「憲兵」「亀田均作」とあり(株) 博多浦崎人形店の送り状(昭 和57年6月9日 憲友会より 松尾博あて)あり	2004P2360

22. 博多祇園山笠振興会資料

〈資料内訳〉 信仰・年中行事の用具 …………… 1件 37点

番号	名称	時代	製作・使用地	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	山台・昇 棒	昭和時代	博多	木製 赤松・杉・ 榿材他	(棒) 長546.2 (台) 幅226.0 高175.0	1式	昭和時代に博多の二つの 流で使用されたものを一 体としたもの	2004P2361 ~2397

23. 福助株式会社資料 (追加分)

〈資料内訳〉 博多人形 …………… 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	商標福助人形	大正9年	藤尾虎笑(福岡市博多 妙楽寺新町)/製作	陶製 彩色	高18.8 幅22.0	1体	平成2年度寄託資料を寄 贈へ切替	2004P2398

< 寄 託 資 料 >

1. 貝島忠夫資料

(資料内訳) 美術資料 (絵画) 2件 7点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	白鷺に燕子花図杉戸	昭和2年	水上泰生	杉板着色	192.7×151.8 (各)	3枚	「昭和二年十二月 泰生」	2004D1
2	蝶図戸袋小襖	昭和2年カ	水上泰生	紙本着色	33.8×47.0 (各)	4枚	「泰生」	2004D2

2. 川寄隆司資料

(資料内訳) 民俗資料 (絵画) 2件 2点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	漫画寄書屏風	昭和46年	牧野玄一、やなせたかし、手塚治虫、清水崑、鈴木義司、永井保、小島功、小川哲男、桜井勇、馬場のぼる、山下紀一郎、中村伸助、富田英三	紙本墨書淡彩 屏風装	179×393	六曲一隻		2004D3
2	漫画寄書屏風	昭和46年	杉浦幸雄、清水崑、松下井知夫	紙本墨書淡彩 屏風装	179×168	二曲一隻		2004D4

3. 崇福寺資料

(資料内訳) 美術資料 (彫刻) 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	獅子	南北朝時代	不詳	木造 (ヒノキ材) 玉眼 彩色	像高103.0	1軀	正平17年 (1362) 仏師院什作崇福寺木造釈迦三尊像脇侍文殊菩薩像の台座か。福岡市指定有形文化財	2004D5

寄託資料 4. 吉永千香子資料

4. 吉永千香子資料

〈資料内訳〉 美術資料（彫刻）…………… 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	毘沙門天立像	平安時代後期	不詳	木造（ヒノキ材）彫眼 彩色（現状素地）	像高181.5	1 軀	福岡市指定有形文化財	2004D6

<購 入 資 料>

I 一括資料

1. 桐山家文書

〈資料内訳〉近世資料

1	知行関係	33件33点
2	系譜類	32件32点
3	道具関係	4件 4点
4	黒田長政関係	7件 7点
5	大坂城築城関係	3件 3点
6	近世文書	40件40点
7	幕末京都開役関係	46件46点
8	武芸・軍学・文芸関係	10件10点

近代資料

9	辞令・書状類	85件 85点
10	崇福寺黒田家墓所関係	16件 16点
11	炭鉱実測図	21件 21点
12	写本類	3件 3点

(総計) 300件300点

「備考」覧の「県史」は『福岡県史 近世史料編 福岡藩初期(上)』収録の文書番号、「県図」は福岡県文化会館編『福岡県近世文書目録 1970』に収録された桐山家文書(電子複製収集資料 福岡県立図書館蔵)の目録番号、「1952調査」は昭和27年の調査時に作成したアルバム(当館蔵)の掲載順(フィルムNo.-フィルム内No.)を表す。

1 知行関係

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	[黒田長政代官目録]其方江預置代官所之事(1324.84石)	慶長6年3月21日	黒田長政(黒印)→桐山孫兵衛	墨書 切紙(もと折紙)掛幅装	15.5×49.0	1幅	県史448号、県図25-2、1952調査1-3	2004B1
2	[黒田長政知行目録(4500石)]	慶長7年12月23日	黒田長政(黒印)→桐山孫兵衛	墨書 縦紙掛幅装	35.1×52.2	1幅	県史449、1952調査1-2	2004B2
3	[黒田長政黒印状]桐山孫兵衛二遣分(如水遺物として1貫1匁5分4厘)	慶長9年4月24日	黒田長政(黒印)→桐山孫兵衛	墨書 縦紙掛幅装	30.6×49.8	1幅	県史450、県図25-1、1952調査1-1	2004B3
4	[黒田長政黒印状]代官所村付之事(4457.0657石)	慶長9年9月21日	黒田長政(黒印)→桐山孫兵衛	墨書 縦紙掛幅装	35.5×53.0	1幅	県史451、県図25-4、1952調査1-4	2004B4
5	[黒田長政知行目録(2408.703石)]	慶長12年12月28日	黒田長政(黒印)→桐山大炊助	墨書 折紙卷子装	35.2×53.5	1通	5~18、77~79は同巻 県史452、県図25-5、1952調査1-5	2004B5
6	[黒田忠之知行宛行状(200石)]	寛永2年8月28日	黒田忠之(花押)→桐山作兵衛女房衆へ	墨書 折紙卷子装	41.0×56.8	1通	5~18、77~79は同巻 県史455、県図25-8、1952調査1-8	2004B6
7	[黒田忠之知行目録(2000石)]	寛永2年8月28日	黒田忠之(黒印)→桐山作兵衛	墨書 縦紙卷子装	35.8×50.8	1通	5~18、77~79は同巻 県史454、県図25-7、1952調査1-7	2004B7
8	[黒田忠之知行目録(400石)]	寛永2年8月28日	黒田忠之(黒印)→桐山六兵衛	墨書 縦紙卷子装	35.7×51.4	1通	5~18、77~79は同巻 県史453、県図25-6、1952調査1-6	2004B8
9	[桐山作兵衛知行宛行状(200石)]	寛永2年10月18日	桐山作兵衛(花押)→志方彦太夫	墨書 折紙卷子装	25.0×38.4	1通	5~18、77~79は同巻 県図13-2、1952調査4-5	2004B9
10	[黒田忠之加増地宛行状(1200石)]	寛永11年8月8日	黒田忠之(花押)→桐山六兵衛	墨書 切紙(元折紙)卷子装	20.5×57.4	1通	5~18、77~79は同巻 県史456、県図25-9、1952調査1-9	2004B10

購入資料 1. 桐山家文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
11	[黒田忠之替地宛行状(1600石)]	寛永16年1月9日	黒田忠之(花押)→桐山六兵衛	墨書 折紙 卷子装	40.1×57.0	1通	5~18, 77~79は同巻 県史457、県図25-10、1952調査1-10	2004B11
12	[黒田忠之知行目録(400石)]	寛永16年2月	黒田忠之(黒印)→桐山六兵衛	墨書 竪紙 卷子装	36.0×51.5	1通	5~18, 77~79は同巻 県史459、県図25-12、1952調査1-12	2004B12
13	[黒田綱政加増地宛行状(1300.767石)]	宝永7年5月11日	黒田綱政(花押)→桐山六兵衛	墨書 折紙 卷子装	39.1×53.0	1通	5~18, 77~79は同巻 県図25-13、1952調査1-13	2004B13
14	貴殿拝領地高目録(500石)	宝永7年9月21日	母里正左衛門(黒印)、櫛橋貞右衛門(黒印)→桐山六兵衛	墨書 竪紙 卷子装	30.0×109.0	1通	5~18, 77~79は同巻 県図25-14、1952調査1-14	2004B14
15	嘉麻郡徳波郡遠賀郡鞍手郡右四郡之米大豆大坂登二相成候付貴殿定為替之分当丑年より村割証扱之事	延享2年8月	青柳伝五(黒印)、野坂孫十郎(黒印)、木村彦右衛門(黒印)、神崎正右衛門(黒印)→桐山孫兵衛	墨書 竪紙 卷子装	32.5×45.6	1通	5~18, 77~79は同巻 県図25-5、1952調査1-15	2004B15
16	貴殿新知拝領役高証扱之事	天明6年9月	櫛田甚内(黒印)、宇野作兵衛(黒印)、定府手塚孫太郎、在坂沢木五郎右衛門、皆田藤太夫(黒印)→桐山直吉	墨書 竪紙 卷子装	28.2×38.5	1通	5~18, 77~79は同巻 県図25-16、1952調査1-16	2004B16
17	[書状(御判物の儀に付明日朔日御館へ出頭すべし)]	(江戸時代後期)11月29日	蒔田権右衛門→桐山直吉	墨書 切継紙 卷子装	15.5×51.9	1通	5~18, 77~79は同巻	2004B17
18	貴殿知行定為替米大豆并御足大豆村割証扱之事	嘉永2年5月	桐山九郎次(黒印)、矢野太郎左衛門(黒印)、内野太郎左衛門(黒印)、天野弥三郎(黒印)、在大坂小寺藤三郎→桐山丹右衛門	墨書 継紙 卷子装	26.5×68.7	1通	5~18, 77~79は同巻 県図25-17、1952調査1-17	2004B18
19	御笠郡向佐野村新知島名寄帳	天明6年6月	山口村大庄屋利兵衛(印)→桐山直吉	墨書 竪帳	28.0×21.5	1冊	県図7、1952調査3-4	2004B19
20	御笠郡向佐野村新知百姓軒付帳	天明6年6月	山口村大庄屋利兵衛(印)→桐山直吉	墨書 竪帳	28.0×21.5	1冊	県図8、1952調査4-2	2004B20
21	御笠郡畑詰村新知百姓軒付帳	天明6年6月	山口村大庄屋利兵衛(印)→桐山直吉	墨書 竪帳	28.0×21.7	1冊	県図10、1952調査3-2	2004B21
22	御笠郡畑詰村新知田島名寄帳	天明6年6月	山口村大庄屋利兵衛(印)→桐山直吉	墨書 竪帳	28.0×22.0	1冊	県図9、1952調査3-3	2004B22
23	桐山直吉様御知行宗像郡曲村百姓軒付帳	天明6年6月	田久村大庄屋藤右衛門(印)→桐山直吉	墨書 竪帳	24.5×19.0	1冊	県図13-1、1952調査4-3	2004B23
24	裏粕屋郡三苦村桐山直吉様御知行田島名寄帳	天明6年6月	浜男村大庄屋勘兵衛(印)→桐山直吉	墨書 竪帳	25.0×19.0	1冊	県図11、1952調査2-10・3-1	2004B24
25	裏粕屋郡三苦村桐山直吉様御知行百姓軒付帳	天明6年6月	浜男村大庄屋勘兵衛(印)→桐山直吉	墨書 竪帳	25.0×19.0	1冊	県図12、1952調査3-5・4-1	2004B25
26	[知行高目録(250石の内訳向佐野村、畑詰村、曲村、三苦村、下山田村)]		不詳	墨書 竪帳	24.0×16.8(挿入文書16.0×59.6)	1冊	「亥ノ冬取留メ」と記した挿入文書有り 県図20カ	2004B26
27	[桐山丹波知行六千石分知之覚]	(江戸時代)	不詳	墨書 継紙	27.5×73.0	1通		2004B27
28	口上覚(桐山六兵衛名跡取立に付)	(江戸時代)3月	森源八郎、林作左衛門、桐山孫太夫→関糺、宮内十郎右衛門、熊沢庄右衛門	墨書 折紙	24.7×26.7	1通		2004B28

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
29	[福岡藩分限帳(家老:播磨、山城、讃岐、織部、長門、信濃、内記、因幡)]	(江戸時代後期)	不詳	墨書 袖珍本	8.0×17.0	1冊		2004B29
30	[包紙]長政公御直書 一	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	27.9×23.4	1枚		2004B30
31	[包紙]長政公御判物	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	25.3×45.7	1枚		2004B31
32	[包紙]志摩穂波遠賀鞍手四郡中之知行為替定証拠 査枚	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	15.6×33.3	1枚		2004B32
33	[包紙]高目録并役高証拠共二通	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	34.7×23.5	1枚		2004B33

2 系譜類

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
34	桐山家譜(桐山丹齋の一代記)	安永3年 晩春17日	加藤一純[朱印]	墨書 縦帳	26.0×18.8	1冊	34~40は一括 県史460~469、県 図1、1952調査4-6 -5-1-6-1	2004B34
35	覚(丹齋、孫兵衛利章、作兵衛利房の三代までの系図を記す)	文化13年 カ	不詳	墨書 縦紙	36.0× 117.0	1通	34~40は一括	2004B35
36	[桐山丹齋墓碑銘(100年忌に付)]	享保9年3 月	裔孫桐山丹英	墨書 縦紙	24.2×71.0	1通	34~40は一括	2004B36
37	[桐山家分知書上(丹齋から孫兵衛利昌まで)]	延宝6年 以降	不詳	墨書 切縦紙	15.8× 129.9	1通	34~40は一括	2004B37
38	[桐山家先祖書上(桐山六郎入道、桐山丹齋、桐山十郎入道の没年と戒名)]	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	25.1×34.2	1通	34~40は一括	2004B38
39	黒田二十五騎(石高と別名)	(江戸時代)	不詳	墨書 切縦紙	15.6×62.0	1通	34~40は一括	2004B39
40	売渡証(黒田如水公御自筆御書一通)	明治18年 6月	桐山康三郎、桐山 破窓	墨書 一紙	27.0×30.4	1通	34~40は一括	2004B40
41	小河氏家系(小河武藏守義直より月瀬十郎右衛門定賢まで)	(江戸時代)	安保小河両家末賊 川端仲津常貞	墨書 縦帳	24.2×17.1	1冊	県図14、1952調査 7-2-8-1	2004B41
42	[桐山家譜稿本カ]	(江戸時代)	不詳	墨書 縦帳	25.8×17.1	1冊	1952調査6-2	2004B42
43	[桐山家譜稿本カ(島原での利章の活躍及び、桐山家の石高の変遷)]	(江戸時代)	不詳	墨書 縦帳	24.8×17.0	1冊	1952調査6-3、7-1	2004B43
44	桐山家系(丹齋から鹿三郎丹寿まで)	(江戸時代)	不詳	墨書 縦帳	24.5×16.0	1冊	44~46は一括 県図2	2004B44
45	[桐山家歴代戒名一覧]	(江戸時代)	不詳	墨書 切紙	15.6×39.6	1通	44~46は一括	2004B45
46	宗門(桐山大助、孫一郎、重次郎、九郎次の墓所等)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切紙	25.1×34.2	1通	44~46は一括	2004B46
47	先祖聞書(丹齋から六左衛門まで)	延宝7年 以降	不詳	墨書 縦帳	24.6×16.9	1冊	県図4、1952調査 9-3	2004B47
48	[桐山氏系譜(名前の読み、事跡等)]	天明6年 以降	不詳	墨書 横半帳	12.2×17.8	1冊		2004B48
49	[桐山作兵衛新規取立二付(桐山家断絶の経緯等)]	天明6年2 月	不詳	墨書 書綴	12.0×29.0	1綴		2004B49
50	丹波居士二百回忌一件覚書	文政7年3 月17日	桐山源一郎利広	墨書 横半帳	16.8×12.4	1冊	50~52は一括 1952調査12-1	2004B50
51	丹波様御遠忌二付部屋ヨリ出財左ノ如シ	(文政7年 カ)3月15 日	不詳	墨書 横半帳	12.0×16.0	1冊	50~52は一括	2004B51
52	[覚(桐山丹齋御代香に付)]	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切紙	18.7×35.0	1通	50~52は一括	2004B52

購入資料 1. 桐山家文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
53	覚書(歴代当主の事跡、指物の図等)	安政3年9月上旬	桐山丹忠	墨書 縦帳	37.0×15.9	1冊	県図5、1952調査12-2	2004B53
54	桐山氏家系覚書(丹齋から8代目作兵衛まで)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 縦帳	24.8×19.1	1冊	54・55は一括 県図3、1952調査9-4	2004B54
55	[明細書(知行250石 桐山作兵衛源丹 安政6年32歳 天明6年2月断絶同年4月4日名跡被相立)]	安政6年2月26日	不詳	墨書 切紙	34.4×12.1	1通	54・55は一括	2004B55
56	[覚(桐山作兵衛の履歴)]	安政6年正月16日～慶応元年	不詳	墨書 切継紙	16.0×94.3	1通		2004B56
57	[御先祖御出生内々御尋]	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	16.4×30.6	1通		2004B57
58	遠族名許(市郎太夫、権之進他7名)	(江戸時代)	不詳	墨書 切紙	15.7×29.0	1通		2004B58
59	[書状控(論語其外分家同士で熟覧、分家のこと等)]	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	23.5×33.6	1通		2004B59
60	[書状控(桐山家に関する問い合わせへの回答 源氏と推測されるが口伝のみにて詳細は不明と答える)]	(江戸時代)	不詳	墨書 縦紙	24.3×66.1	1通		2004B60
61	覚下書(黒田家系図)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横半帳	20.2×13.8	1冊		2004B61
62	御代香順覚(黒田二十四騎の菩提寺を列記する)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切継紙	15.5×75.0	1通		2004B62
63	寛政9年午より丹齋牌前江蒙御代香御書附之覚(黒田斉隆の意向について)	寛政9年正月23日以降	不詳	墨書 切継紙	15.6×57.8	1通	63～65は一括	2004B63
64	[書状(御代香について)]	明治24年6月3日	黒田長成家令奥山亨→桐山運	墨書 切継紙	18.0×27.4	1通	63～65は一括	2004B64
65	毎年正月廿三日御香被差立候	(明治時代)	不詳	墨書 切紙	18.2×51.6	1通	63～65は一括	2004B65

3 道具関係

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
66	[黒田家重宝書上(合子形兜、水牛兜、一ノ谷兜等)]	(江戸時代)	不詳	墨書 書綴	23.5×33.7	1冊	1952調査9-2	2004B66
67	[甲冑太刀拵様]	(江戸時代)	不詳	墨書 切継紙	15.3×228.9	1通		2004B67
68	[甲冑拵様(金瓢箪の頭立)]	(江戸時代)	不詳	墨書 切継紙	16.3×57.9	1通		2004B68
69	[書状(桐山様証文当村陣内と申者所持仕候云々)]	(江戸時代)5月23日	坂田元貞→藤田儀右衛門	墨書 切継紙	15.8×56.3	1通		2004B69

4 黒田長政関係

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
70	[黒田長政条々(財用定則を含む)]	(元和8年9月)	長政→右衛門佐、井上周防、小河内蔵允、黒田美作、桐山丹波、栗山大膳亮	墨書 縦帳	24.2×16.7	1冊		2004B70

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
71	長政公御代御財用書付之書 一卷指上候控書也(「長政公御 財用定則ハ桐山氏之方如何ニ 御座候哉」との問いを記した 紙片を巻頭に貼付。桐山氏の 回答付。)	(元和8年 9月)	長政→右衛門佐、 井上周防、小河内 藏允、黒田美作、桐 山丹波、栗山大膳 亮	墨書 縦帳	27.1×19.6	1冊	71・72は一括 県 図23、1952調査 8-2、9-1	2004B71
72	黒田長政と其御定則(黒田長 政公略伝・言行録之一節・光雲 神社と其由来ほか)	昭和6年2 月16日	編輯兼発行者:高 宮義郎、印刷者:大 場良憲	印刷 書冊	23.0×15.2	1冊	71・72は一括	2004B72
73	長政公御判物覚(御定則指上 の件等)	(江戸時 代後期)	不詳	墨書 横帳	12.4×33.7	1冊		2004B73
74	[慶長5年9月19日黒田長政宛 徳川家康感状の解説 梶原氏 献上の経緯等]	明和5年	(朱印=桐山)	墨書 縦帳	18.5×20.3	1冊		2004B74
75	[長政公御代御書出令状写 (慶長、元和年間、「太閤様御他 界之砌諸大名被成御書替付 他)]]	(江戸時 代)	不詳	墨書 縦帳	15.3×16.8	1冊	1952調査10-1・ 11-1	2004B75
76	[覚(長政公御代御書付之写に 付)]	宝暦11年 8月27日	桐山孫兵衛・梶原 喜大夫	墨書 切継紙	15.2×80.4	1通		2004B76

5 大坂城築城関係

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
77	[書状(大坂城普請 石の数と 運賃)]	元和6年9 月1日	馬杉木右衛門(花 押)→桐山丹波守 殿御内大音彦左衛 門、同長田次兵衛	墨書 継紙 卷子装	25.4×26.7	1通	5~18、77~79は 同巻 県図 25-18-2、1952調 査1-18	2004B77
78	西宮二而石船積請切申銀子之 事(大坂城普請 石の数と運 賃)	元和6年8 月17日	大音彦左衛門(花 押)→長田仁右衛 門	墨書 縦紙 卷子装	25.4×25.0	1通	5~18、77~79は 同巻 県図 25-18-1、1952調 査1-19	2004B78
79	桐山丹波殿材木蔵より請取申 御普請口口材木之事(大坂城 普請 必要な材木の数、長さ 一覽)	元和10年 1月15日	不詳	墨書 継紙 卷子装	25.4×77.5	1通	5~18、77~79は 同巻 県図25-19	2004B79

6 近世文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
80	包紙	(江戸時 代)	不詳	墨書	43.6×30.6	1通	80~82は一括	2004B80
81	[書状(書籍寄贈に対する謝辞 と先祖のことについて)]	臘月(12 月)17日	桐山作兵衛・桐山 九郎次→桐山元仲	墨書 縦紙	31.8×89.8	1通	80~82は一括 1952調査1-20	2004B81
82	[書状(13日の書状に対する返 書 子息虎三郎のこと、先祖 丹波の碑銘のこと等)]	4月18日	桐山元仲→桐山作 兵衛、桐山九郎次	墨書 縦紙	32.5× 107.2	1通	80~82は一括 1952調査2-1	2004B82
83	[書状(寅三郎様来訪のこと、 石摺寄贈に対する謝辞)]	4月13日	桐山作兵衛・桐山 九郎次→桐山元 仲・桐山寅三郎	墨書 縦紙	15.9× 120.4	1通	83・84は一括	2004B83
84	[書状(見送りに対する謝辞、 24日江戸発足、5月5日京都着 旅館で黒田公の名前が間違 っていた件等)]	5月22日	桐山元仲・同寅三 郎→桐山作兵衛・ 桐山九郎次	墨書 縦紙	17.6× 103.5(包紙 27.8×41.2)	1通	83・84は一括	2004B84
85	[書状(家族の近況を尋ねる)]	(江戸時 代)9月12 日	作兵衛→奥	墨書 切継紙	15.9× 128.9	1通		2004B85

購入資料 1. 桐山家文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
86	[書状(御本丸御社御建立の節製作の石の銘摩滅に付)]	(江戸時代)午10月	不詳	墨書 切継紙	15.7×83.2	1通		2004B86
87	[覚(田沼殿相良城受取りに付)]	天明2年2月	不詳	墨書 切継紙	14.6×234.6	1通		2004B87
88	[書状(惇大助馬廻組に加える)]	文化6年10月23日	(→桐山利隣カ)	墨書 切継紙	16.5×49.7	1通		2004B88
89	奉願口上覚(惇千次郎への相統願い)	(江戸時代)11月	桐山作兵衛→立花弥兵衛	墨書 切紙	24.4×35.3	1通		2004B89
90	[達(婚姻御礼、養子願等の対応について)]	(江戸時代)子9月23日	開頭定役→	墨書 横帳	12.2×31.8	1冊		2004B90
91	明細書案文(雛形含む)	安政3年3月	不詳	墨書 切紙	11.4×34.1/36.2×34.0/26×21.4(包紙23.7×16.0)	1通		2004B91
92	[明細書雛形(明細書作成のための詳細なマニュアル)]	(江戸時代)	不詳	墨書 切継紙	15.3×63.0	1通		2004B92
93	口上覚(拝領屋敷類焼に付修復許可願い 許可する旨の付紙有り)	(江戸時代)3月	桐山孫兵衛→明石助九郎	墨書 折紙	24.2×35.5(包紙23.9×15.5)	1通		2004B93
94	[嘆願書下書]	(江戸時代)	不詳	墨書 切紙	15.6×7.5	1通		2004B94
95	根帳写(屋敷の表と入の寸法)	(江戸時代)	桐山作兵衛、小田長三郎、久田弥左衛門	墨書 切紙	16.1×28.4	1通		2004B95
96	旦那用事二付貴殿口入を以借用致米之事	享保8年12月	桐山作兵衛印→志村元右衛門	墨書 継紙	23.8×59.6	1通		2004B96
97	借用証文之事(米13俵)	万延元年8月	大塩範兵衛利明(花押)→桐山作兵衛	墨書 切紙	24.4×35.2(包紙35.4×23.7)	1通		2004B97
98	[書状(借金の催促の件)]	(万延元年カ)8月27日	範兵衛→作兵衛	墨書 切継紙	15.7×37.7	1通		2004B98
99	覚(銭35貫100文)	(万延元年カ)申8月27日	範兵衛→作兵衛	墨書 切紙	15.9×16.7	1通		2004B99
100	[覚(小山権之助から借りた金24両返済難渋の件)]	(江戸時代)午12月	桐山孫兵衛	墨書 切継紙	16.0×112.7	1通	1952調査2-3	2004B100
101	覚(旗立石寄付金の受取証銀6匁2分5厘)	(江戸時代)5月14日	御家頼[黒印]→桐山栄	墨書 切紙	15.0×17.8	1通		2004B101
102	[覚(甲斐守様御縁女様と日向高鍋秋月長門守様の件)]	(江戸時代後期)卯9月28日、10月21日	不詳	墨書 切紙	15.9×24.2	1通		2004B102
103	[書状(左の御書数馬殿へ渡すように)]	(江戸時代)10月12日	大音与兵衛、藤井甚二郎、杉山文大夫→桐山孫兵衛	墨書 切紙	15.6×41.6	1通		2004B103
104	[達(御留守中何れも請持筋出精に付御沙汰に及び候)]	(江戸時代)	→勘定所付頭取格富永伊惣次、同平中山徳平、永石熊次、鈴木次平	墨書 切継紙	15.4×39.8	1通		2004B104
105	[達(近年猿に町人から音物を受ける者が多いので今後はそのようなことが無いようにすること)]	(江戸時代)	不詳	墨書 継紙	24.3×86.0	1通	前後欠	2004B105
106	[達(大目付より、取締に付、城下の警備を嚴重にすべきこと)]	(江戸時代)子7月11日	杉山新兵衛	墨書 切継紙	14.7×178.5	1通	1952調査2-6	2004B106

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
107	[辞令(御軍事御用兼帯を命じる)]	(江戸時代後期)	→足軽頭桐山作兵衛	墨書 切紙	15.8×30.7	1通		2004B107
108	[辞令(御軍事御用兼帯を命じる)]	(江戸時代後期)	→足軽頭桐山作兵衛	墨書 切紙	15.3×25.8	1通		2004B108
109	御軍事請持(春吉、六本松、地行その他の警備)	(江戸時代後期)	→相模殿	墨書 切紙	16.1×41.9	1通		2004B109
110	[火事場出方行列]	(江戸時代)11月23日	不詳	墨書 切継紙	16.5×115.0	1通		2004B110
111	[太鼓敵方(戦陣での進退の合図等)]	(江戸時代)	不詳	墨書 切継紙	15.8×68.5	1通		2004B111
112	[覚(杉山文左衛門隠居、旅人の宗旨改めについて)]	(江戸時代)6月4日	杉山→桐山	墨書 切継紙	14.6×41.1	1通		2004B112
113	[書状(御館へ明後8日出頭のこと)]	(江戸時代)2月6日	河村五大夫、木山安兵衛、横長左衛門→桐山作兵衛	墨書 切継紙	15.4×90.0	1通		2004B113
114	[書状(御館へ明後8日出頭のこと)]	(江戸時代)3月6日	竹田安之進→桐山作兵衛	墨書 切紙	15.0×38.5	1通		2004B114
115	[書状(御館へ明後7日出頭のこと)]	(江戸時代)5月5日	竹田安之進→桐山作兵衛	墨書 切継紙	16.0×45.4	1通		2004B115
116	[書状(御館へ明後14日出頭のこと)]	(江戸時代)11月12日	竹中彦大夫→桐山作兵衛	墨書 切継紙	16.0×47.0	1通		2004B116
117	[書状(御館へ明日16日出頭のこと)]	(江戸時代)11月15日	田代十之進、衣非茂記、木村太左衛門→桐山作兵衛	墨書 切紙	16.0×46.3	1通		2004B117
118	[書状(御館へ明後22日出頭のこと)]	(江戸時代)12月20日	野村新兵衛→桐山作兵衛	墨書 切紙	15.8×53.5	1通		2004B118
119	[書状(御館へ23日出頭のこと)]	(江戸時代)12月20日	河村五大夫、木山安兵衛、横長左衛門→桐山作兵衛	墨書 切継紙	15.6×82.6	1通		2004B119
120	[書状(悴作兵衛を連れ御館へ出頭のこと)]	(江戸時代後期)2月24日	肥塚権之丞→桐山丹右衛門	墨書 切継紙	15.5×46.3	1通		2004B120
121	子ノ冬押米	(江戸時代後期)	桐山	墨書 切継紙	15.0×36.7	1通	後欠	2004B121
122	亥ノ冬押米	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切継紙	16.2×83.2	1通		2004B122
123	道中日記之三(江戸～姫路)	(江戸時代)10月11日～11月13日	桐山	墨書 袖珍本	8.2×16.5	1冊		2004B123
124	木曾路中国路御道割	万延2年3月	不詳	墨書 小横帳	2.0×24.6	1冊		2004B124
125	[薩英戦争見聞書(6月27日～8月18日まで)]	文久3年以降	不詳	墨書 縦帳	25.1×17.0	1冊		2004B125

7 幕末京都間役関係

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
126	覚(滞京資金として金1000疋与える)	(江戸時代後期)4月2日	→御足軽頭	墨書 切紙	16.7×22.8	1通		2004B126
127	覚(禁門の変前後の状況を記す)	(元治元年)7月18日	小河伝右衛門判、森三五右衛門、桐山作兵衛、安田作左衛門、貝原一兵衛	墨書 切継紙	16.3×192.8	1通	127・134～143は一括	2004B127

購入資料 1. 桐山家文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
128	[京都聞役探索書下書(禁門の変に関する制札の文面を記す)]	元治元年10月	不詳	墨書 切継紙	15.2×39.4	1通		2004B128
129	差出(拙者儀京都表より尾州様為御付添芸州広島表二被差越)	元治2年正月	桐山作兵衛	墨書 切継紙	23.8×20.7	1通	129~131は一括	2004B129
130	[覚(尾州様付添として広島表へ差し越す)]	元治2年11月	不詳	墨書 切紙	15.1×36.2	1通	129~131は一括	2004B130
131	御直書 尾州公江被差出候御封書	(元治2年カ)	不詳	墨書 切継紙	15.7×113.0	1通	129~131は一括	2004B131
132	[褒状(長州征伐付添大儀に付)]	元治2年3月28日	→桐山作兵衛	墨書 切継紙	63.5×15.4	1通		2004B132
133	[前大納言慶勝言上書]	(江戸時代後期)	前大納言慶勝	墨書 切継紙	16.0×93.3	1通		2004B133
134	[褒状(去年7月の変動の節出精に付譽を与える)]	慶応元年12月23日	不詳	墨書 切紙	14.7×31.5	1通	127・134~143は一括	2004B134
135	覚(今回の役儀は自分には重責過ぎるので、遠慮したい)	(慶応2年カ)寅正月晦日	桐山作兵衛→小河伝右衛門	墨書 切継紙	16.4×181.3	1通	127・134~143は一括	2004B135
136	覚(崩御に付御所司代より御停止触あり)	(慶応3年カ)卯ノ正月7日	不詳	墨書 切継紙	15.8×116.6	1通	127・134~143は一括	2004B136
137	覚(屋敷地貸借に付)	(江戸時代後期)6月	桐山運→調井昌太郎	墨書 切継紙	16.5×78.8	1通	127・134~143は一括	2004B137
138	[下賜金目録(「寅十一月広橋様より頂戴分」ほか18件)]	(慶応2年カ)	不詳	墨書 切紙	15.6×54.9	1通	127・134~143は一括	2004B138
139	覚(京地一件に付)	(慶応2年カ)寅7月24日	桐山作兵衛	墨書 切継紙	16.4×72.5	1通	127・134~143は一括	2004B139
140	覚(御当地の変動及び敎賀表へ御人数差出の件)	(慶応3年カ)卯正月11日		墨書 切継紙	15.7×56.7	1通	127・134~143は一括	2004B140
141	覚(不容易の御時勢及び去冬の大雪草について)	(慶応3年カ)2月	桐山作兵衛	墨書 切継紙	15.8×172.3	1通	127・134~143は一括	2004B141
142	覚(5月の京都の情勢、日記抜書)	(慶応3年カ)卯5月29日	不詳	墨書 切継紙	15.9×90.2	1通	127・134~143は一括	2004B142
143	覚(検約令に関して)	(江戸時代後期)5月	御足輕頭中	墨書 切継紙	14.5×96.7	1通	127・134~143は一括 1952調査2-5	2004B143
144	日記(滞京中の日記)	慶応2年2月8~19日	桐山作兵衛	墨書 横半帳	16.5×12.0	1冊		2004B144
145	[褒状(200両与える)]	(江戸時代後期)10月3日	→左京聞役桐山作兵衛	墨書 切紙	15.9×25.5	1通		2004B145
146	[書状(朝廷の動きについて)]	(江戸時代後期)3月1日	内田→桐山	墨書 切継紙	15.7×128.7	1通		2004B146
147	[書状(福嶋平蔵、堀尾久だけ差越し、小生、孫左衛門、少輔、小吉郎は差越さず云々)]	(江戸時代後期)9月1日	三左衛門(花押)→作兵衛	墨書 切継紙	15.4×57.3	1通	前欠	2004B147
148	[京都聞役探索書下書(西周助の周辺調査、学力、教え子の数等)]	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切継紙	15.8×149.3	1通		2004B148
149	[京都聞役探索書下書(「御城御達相済直二御老中江御達相済面々」として薩州、芸州、備前、宇和島、土州の藩士の名を記す)]	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切紙	15.9×30.7	1通		2004B149
150	[京都聞役探索書下書(英馬京着、二条様太鼓、將軍宣下他)]	(慶応2年カ)	不詳	墨書 切紙	16.0×15.1	1通		2004B150

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
151	[京都開役探索書下書(將軍宣下の様子)]	(慶応2年カ)	不詳	墨書 切継紙	15.9×88.1	1通		2004B151
152	覚(將軍宣下の様子)	(慶応2年カ)12月9日	不詳	墨書 切紙	15.8×33.0	1通		2004B152
153	[褒状(去年7月の變動の節出精に付興を与える)]	(慶応2年カ)	→桐山作兵衛	墨書 切紙	16.0×24.0	1通		2004B153
154	[誓状(京都での出費多く援助を求める、禁裏崩御を伝える)]	(慶応3年カ)正月11日	桐山孫兵衛(花押) →御父様	墨書 切継紙	15.8×107.0	1通		2004B154
155	[京都開役探索書下書(御葬式の日限定まらず、親王様踐祚も延期か)]	(慶応2-3年カ)	不詳	墨書 切紙	15.7×16.1	1通		2004B155
156	大行天皇御葬送來ル廿七日酉刻御治定被仰出候事(葬列に加わった人物一覧、日程の詳細を記す)	(慶応3年1月カ)	不詳	墨書 書綴	24.8×17.4	1綴		2004B156
157	[京都開役探索書下書(京都での内府様の動向)]	(慶応3年カ)卯5月11日	不詳	墨書 切紙	15.9×29.5	1通		2004B157
158	[誓状(その後の様子についての問い合わせ)]	(慶応3年カ)10月19日	北小路治部権大輔 →桐山作兵衛、井上六之丞	墨書 切継紙	16.8×29.3	1通		2004B158
159	[京都開役探索書下書(「先般大非常之御変革」云々 18藩の藩士の名を連ねる)]	(慶応3年カ)	不詳	墨書 切継紙	24.2×32.5	1通		2004B159
160	[京都開役探索書下書(「今度内府政権奉歸御儀二付」)]	(慶応3年カ)12月12日	不詳	墨書 竪紙	15.7×145.9	1通		2004B160
161	[京都開役探索書下書(15日頃より公儀御人数御出)]	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切紙	15.9×11.5	1通		2004B161
162	[隠居願(体調不良に付、京都開役解任を願う)]	(江戸時代後期)3月	桐山作兵衛	墨書 切継紙	19.1×191.6	1通		2004B162
163	[帰国願下書(京都詰役中、病氣頻発に付帰国を願う)]	(江戸時代後期)10月	桐山作兵衛	墨書 切継紙	15.7×61.3	1通		2004B163
164	[覚(京都詰の交代に感謝する)]	(江戸時代後期)	(桐山作兵衛カ)	墨書 切紙	15.8×11.7	1通		2004B164
165	[誓状(京都滞在中世話になった御礼、関白様將軍様の御配慮に恐察す)]	(慶応4年カ)2月8日	将監(久野四兵衛) →桐山作兵衛	墨書 切継紙	16.4×140.3(包紙17.0×10.1)	1通		2004B165

8 武芸・軍学・文芸関係

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
166	[香西流兵法目録]	安政4年8月11日	香西少輔(花押)→桐山作兵衛	墨書 切紙	35.1×48.7	1通		2004B166
167	覚(剣術目録)	(江戸時代)	不詳	墨書 切継紙	15.3×63.9	1通		2004B167
168	中伝印誌	安政4年8月	香西少輔(花押) [朱印]→桐山作兵衛 丹忠雅丈	墨書 切継紙	19.9×98.2	1通	1952調査2-4	2004B168
169	[城郭図]	安政2年	桐山丹忠	墨書 竪紙	26.7×38.3	1枚		2004B169
170	[城郭図]	(江戸時代後期)	不詳	墨書 竪紙	23.9×32.0	1枚		2004B170
171	[城郭図(唱春先生十三回忌追善城地)]	万延元年6月16日	不詳	墨書 竪紙	24.4×35.7	1枚		2004B171
172	[城郭図]	(江戸時代後期)	不詳	墨書 竪紙	26.8×39.2	1枚		2004B172

購入資料 1. 桐山家文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
173	墨談仮名頭 草稿	(江戸時代)	不詳	墨書 竪帳	24.2×16.7	1冊		2004B173
174	深草玄政壁書写	(江戸時代カ)	不詳	墨書 継紙	27.3×42.2	1通		2004B174
175	深草玄政壁書写	(江戸時代カ)	不詳	墨書 継紙	24.1×62.1	1通		2004B175

9 辞令・書状類

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
176	[覚(家禄 27石3斗9升7合)]	(明治時代)	不詳	墨書 切継紙	16.2×34.3	1通		2004B176
177	借用証(金8円)	明治16年2月7日	桐山運→郡繕至	墨書 切紙	24.4×26.8	1通		2004B177
178	財用出入覚	明治23年9月	不詳	墨書 横半帳	16.2×12.9	1冊	178~180は一括	2004B178
179	近藤利右衛門二差越控	明治27年7月13日 旧6月11日	→近藤利右衛門	墨書 継紙	24.9×41.8	1通	178~180は一括	2004B179
180	[金子書上(下村春雄二弁用相頼む)]	明治25年7月31日	不詳	墨書 切継紙	18.0×100.1	1通	178~180は一括	2004B180
181	[辞令(三小区保長)]	(明治時代)2月2日	第一大区調所[朱印]→桐山運	墨書 一紙	18.5×24.5	1通		2004B181
182	[辞令(三小区副戸長免職務)]	明治8年5月10日	福岡県→桐山運	墨書 一紙	20.0×26.3	1通		2004B182
183	[褒状(学校資として1円88銭7厘献納奇特に付)]	明治9年4月	福岡県→桐山運	墨書・印刷 一紙	21.3×28.2	1通		2004B183
184	[辞令(第二級申し付ける 1日18銭宛支給)]	明治9年5月23日	福岡県第二課[朱印]→桐山運	墨書 一紙	19.6×26.1	1通		2004B184
185	[出頭命令(礼服用の上来る 25日午前8時に)]	明治18年12月24日	福岡県警察本署[朱印]	墨書・印刷 一紙	24.0×16.9	1通		2004B185
186	[辞令(柳河警察署詰を命ず)]	明治19年9月7日	福岡県警察本部→ 巡查桐山運	墨書 一紙	19.5×26.3	1通		2004B186
187	[辞令(今月より給金7円支給す)]	明治19年7月17日	福岡県→巡查桐山運	墨書 一紙	19.6×26.2	1通		2004B187
188	[辞令(第八区駐在所詰を命ず)]	明治20年6月4日	柳河警察署→桐山運	墨書 一紙	18.0×24.2	1通		2004B188
189	[褒状(職務勉勵に付慰勞金2円10銭支給す)]	明治20年2月19日	福岡県→巡查桐山運	墨書 一紙	19.6×25.8	1通		2004B189
190	[褒状(コレラ流行の際職務勉勵に付)]	明治20年1月15日	福岡県→巡查桐山運	墨書・印刷 一紙	24.1×31.4	1通		2004B190
191	[辞令(依願免職務)]	明治20年12月27日	福岡県→巡查桐山運	墨書 一紙	228×30.8	1通		2004B191
192	[招集状(太政官代へ出頭すべし)]	(明治時代)2月14日	太政官代書記役所→ 筑前家来中	墨書 切継紙	15.8×55.0	1通		2004B192
193	[辞令(任六番饗導叙七等)]	(明治時代)6月	藩政庁[朱印]→桐山運	墨書 切継紙	19.3×94.3	1通		2004B193
194	屋敷図	(江戸時代カ)	不詳	墨書・朱書 竪紙	23.8×32.4	1枚	194・195は一括 朱で部屋等の名称を記す	2004B194
195	[地券写 御笠郡山家村4813番地]	明治13年8月10日	桐山運	墨書 一紙	24.2×22.3	1通	194・195は一括	2004B195
196	[褒状(福島警察署新築費寄付奇特に付)]	明治20年12月2日	福岡県知事正四位 勲三等安場保和 [朱印]→桐山運	墨書 一紙	22.7×30.8	1通		2004B196

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
197	[辞令(10等備申し付ける)]	明治21年 1月7日	三池礦山局→桐山 運	墨書 一紙	21.5×28.5	1通		2004B197
198	[辞令(巡視申し付ける)]	明治21年 1月7日	三池礦山局→十等 備桐山運	墨書 一紙	21.5×28.5	1通		2004B198
199	[褒状(勤務勉勵に付5円与える)]	明治21年 12月16日	三池礦山局→三池 礦山局十等備桐山 運	墨書 一紙	21.5×28.5	1通		2004B199
200	[褒状(勤務勉勵に付11円与える)]	明治22年 4月22日	旧三池礦山局→元 三池礦山局備桐山 運	墨書 一紙	21.6×28.6	1通		2004B200
201	[辞令(倉庫課詰を命じる)]	明治22年 6月12日	三池炭礦社[朱印] →桐山運	墨書 一紙	20.0×26.6	1通		2004B201
202	[辞令(役宅取締を免す)]	明治22年 6月12日	三池炭礦社[朱印] →桐山運	墨書 一紙	20.2×26.6	1通		2004B202
203	[褒状(震災の節尽力に付金1 円与える)]	明治22年 9月18日	三池炭礦社[朱印] →八等雇桐山運	墨書 一紙	17.8×25.1	1通		2004B203
204	[褒状(勤務勉勵に付金46円 50銭与える)]	明治23年 8月	三池炭礦社[朱印] →桐山運	墨書・印刷 一紙	19.7×28.3	1通		2004B204
205	[辞令(7等雇を申し付ける)]	明治23年 12月26日	三池炭礦社[朱印] →八等雇員桐山運	墨書 一紙	21.1×26.3	1通		2004B205
206	[褒状(職務勉勵に付金15円 与える)]	明治24年 9月25日	三池炭礦社[朱印] →桐山運	墨書 一紙	23.1×30.9	1通		2004B206
207	[辞令(倉庫課倉庫方を申し付 ける)]	明治25年 8月1日	三池炭礦社[朱印] →七等雇員桐山運	墨書 一紙	18.0×25.7	1通		2004B207
208	[辞令(日給40銭とする)]	明治25年 8月1日	三池炭礦社[朱印] →七等雇員桐山運	墨書 一紙	17.9×25.6	1通		2004B208
209	[辞令(日給42銭とする)]	明治25年 12月8日	三池炭礦社[朱印] →七等雇員桐山運	墨書 一紙	17.7×25.5	1通		2004B209
210	[褒状(職務勉勵に付金15円 与える)]	明治25年 12月	三池炭礦社[朱印] →七等雇員桐山運	墨書 一紙	17.2×24.4	1通		2004B210
211	[褒状(明治24年県下震災の 節衣類等差出す事奇特に付)]	明治26年 2月1日	岐阜県知事從二位 勲三等小崎利準 [朱印]→福岡県 三池郡大牟田町桐 山運	墨書 一紙	22.7×30.5	1通		2004B211
212	[褒状(勤務勉勵に付金12円 与える)]	明治26年 4月	三池炭礦社[朱印] →七等雇員桐山運	墨書 一紙	21.3×29.0	1通		2004B212
213	[褒状(勤務勉勵に付金14円 与える)]	明治26年 8月	三池炭礦社[朱印] →七等雇員桐山運	墨書 一紙	21.1×28.6	1通		2004B213
214	[褒状(大浦坑火災の節尽力に 付き)]	明治26年 8月	三池炭礦社[朱印] →七等雇員桐山運	墨書 一紙	21.0×28.6	1通		2004B214
215	[辞令(事務員に雇い入れ等級 12等とする)]	明治26年 10月16日	三池礦山事務長団 琢磨→桐山運	墨書 一紙	21.1×28.7	1通		2004B215
216	[辞令(三池礦山倉庫科倉庫方 を命じる 日給42銭)]	明治26年 10月16日	三池礦山事務長団 琢磨→事務員十二 等桐山運	墨書 一紙	21.1×28.8	1通		2004B216
217	契約証	明治26年 11月9日	福岡県筑後國三池 郡大牟田町大字下 里八百十五番地桐 山運→高谷恒太郎	墨書 一紙	24.0×32.0	1通		2004B217
218	[褒状(明治24年県下震災の 節金10銭寄付の事殊勝に 付)]	明治26年 12月20日	愛知県知事正四位 勲三等時任為基 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	27.3×19.0	1通		2004B218
219	[褒状(明治24年県下震災の 節金10銭寄付の事殊勝に 付)]	明治27年 2月20日	岐阜県知事正五位 曾我部道夫[朱印] →福岡県三池炭鉱 社桐山運	墨書・印刷 一紙	27.4×19.9	1通		2004B219
220	[褒状(勤務勉勵に付金16円 与える)]	明治27年 2月	三井三池炭礦事務 所事務長団琢磨 [朱印]→事務員 12等桐山運	墨書 一紙	21.3×29.0	1通		2004B220

購入資料 1. 桐山家文書

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
221	[褒状(勤務勉勵に付金20円与える)]	明治27年 7月31日	三井三池炭礦事務所事務長団琢磨 [朱印]→事務員 12等桐山運	墨書 一紙	21.4×28.6	1通		2004B221
222	[辞令(日給45銭とする)]	明治28年 1月5日	三井三池炭礦事務所事務長心得島田純一 [朱印]→事務員 12等桐山運	墨書 一紙	20.8×28.4	1通		2004B222
223	承認状(第297799号 金1円5銭受取)	明治28年 2月7日	陸軍仙兵監陸軍騎兵大差正六位勲四等大蔵平三 [朱印]→桐山運	墨書 一紙	24.0×32.0	1通		2004B223
224	[褒状(職務勉勵に付金32円与える)]	明治28年 2月18日	三井三池炭礦事務所事務長心得島田純一 [朱印]→事務員 12等桐山運	墨書 一紙	21.0×28.6	1通		2004B224
225	[褒状(職務勉勵に付金33円与える)]	明治28年 7月22日	三井三池炭礦事務所事務長心得島田純一 [朱印]→事務員 12等桐山運	墨書 一紙	19.4×26.2	1通		2004B225
226	[褒状(職務勉勵に付金32円与える)]	明治29年 8月1日	三井三池炭礦事務所事務長島田純一 [朱印]→事務員 12等桐山運	墨書 一紙	21.0×25.7	1通		2004B226
227	[辞令(事務員9等、給金月給15円とする)]	明治29年 9月8日	三井三池礦山合名会社社長三井三郎助 [朱印]→事務員 12等桐山運	墨書 一紙	22.0×27.9	1通		2004B227
228	特別貸費生採用願(長男義之助(明治12年生)、次男利実(明治14年生)の奨学金について)	明治28年 9月3日	桐山運(朱印)→黒田家家台山中立木	墨書 罫紙綴	27.4×19.6	1通		2004B228
229	[特別貸費生採用願の返書(一度に一家で2名は不可、再度手続されたし)]	明治28年 9月14日	山中立木→桐山運	墨書 罫紙	27.9×19.9	1通		2004B229
230	[福岡県尋常中学校修猷館入学許可証(9月21日まで在学証書提出のこと)]	明治29年 9月14日	修猷館校長隈本有尚→志願者桐山利実、保護者平山虎雄	墨書 罫紙	24.3×16.3	1通		2004B230
231	御願(外套購入費借用願い)	明治30年 11月	桐山利実、桐山運(朱印)→侯爵黒田長成	墨書 罫紙綴	24.4×16.0	1通		2004B231
232	[外套購入費貸与許可証]	(明治30年カ)12月1日	黒田家家扶→桐山運	墨書 罫紙	28.5×20.2	1通		2004B232
233	[任命状(賛助社員に列す)]	明治29年 12月23日	日本赤十字社總裁大勲位功二級彰仁親王[朱印]、日本赤十字社社長從二位勲一等伯爵佐野常民[朱印]→桐山運	墨書・印刷一紙	21.1×30.2	1通		2004B233
234	[褒状(勤務勉勵に付金49円与える)]	明治30年 1月25日	三井三池炭礦事務所事務長嶋田純一 [朱印]→事務員9等桐山運	墨書・印刷一紙	21.8×28.8	1通		2004B234
235	[褒状(明治27・8年戦役の際、寄付金1円5銭の事奇特に付)]	明治30年 6月1日	福岡県知事從三位勲三等男爵岩村高俊[朱印]→福岡県筑後國三池郡大牟田町桐山運	墨書・印刷一紙	22.4×30.6	1通		2004B235
236	[辞令(月給18円とする)]	明治30年 7月1日	三井鉾山合名会社[朱印]→桐山運	墨書 一紙	21.9×27.9	1通		2004B236
237	[褒状(職務勉勵に付金52円与える)]	明治30年 7月10日	三井鉾山合名会社[朱印]→桐山運	墨書・印刷一紙	25.9×19.1	1通		2004B237

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
238	[褒状(職務勉勵に付金44円与える)]	明治30年 12月22日	三井鉱山合名会社 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	25.9×19.1	1通		2004B238
239	[辞令(会計科会計方を命ず)]	明治31年 3月31日	三井鉱山合名会社 三池炭礦事務所 [朱印]→倉庫科倉庫方桐山運	墨書・印刷 一紙	19.4×27.3	1通		2004B239
240	[辞令(本所衛生委員を命ず)]	明治31年 4月28日	三井鉱山合名会社 三池炭礦事務所 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	19.5×27.0	1通		2004B240
241	[辞令(庶務科庶務方を命ず)]	明治31年 5月14日	三井鉱山合名会社 三池炭礦事務所 [朱印]→会計科会計方桐山運	墨書・印刷 一紙	19.6×27.0	1通		2004B241
242	[褒状(職務勉勵に付金39円与える)]	明治31年 6月27日	三井鉱山合名会社 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	25.8×18.9	1通		2004B242
243	[褒状(特別勉勵に付金5円与える)]	明治31年 7月13日	三井鉱山合名会社 三池炭礦事務長山田直矢[朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	19.5×27.0	1通		2004B243
244	[褒状(職務勉勵に付金40円与える)]	明治31年 12月20日	三井鉱山合名会社 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	25.7×18.8	1通		2004B244
245	[辞令(月給21円とする)]	明治32年 4月18日	三井鉱山合名会社 [朱印]→三池炭礦詰桐山運	墨書・印刷 一紙	23.0×28.3	1通		2004B245
246	[辞令(庶務方を命ず)]	明治32年 5月16日	三池炭礦事務所 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	19.6×26.8	1通		2004B246
247	[褒状(職務勉勵に付金43円与える)]	明治32年 6月24日	三井鉱山合名会社 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	25.9×19.3	1通		2004B247
248	[褒状(職務勉勵に付金49円与える)]	明治32年 12月26日	三井鉱山合名会社 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	26.2×19.0	1通		2004B248
249	[褒状(職務勉勵に付金47円与える)]	明治33年 6月30日	三井鉱山合名会社 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	23.5×15.4	1通		2004B249
250	[褒状(職務勉勵に付金48円与える)]	明治33年 12月17日	三井鉱山合名会社 →桐山運	墨書・印刷 一紙	26.6×19.3	1通		2004B250
251	[辞令(月給23円とする)]	明治33年 12月25日	三井鉱山合名会社 [朱印]→三池炭礦詰桐山運	墨書・印刷 一紙	22.1×28.6	1通		2004B251
252	[辞令(庶務財産事務取扱を命ず)]	明治34年 1月23日	三池炭礦事務所 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	20.6×28.4	1通		2004B252
253	[褒状(職務勉勵に付金54円与える)]	明治34年 12月13日	三池鉱山合名会社 →桐山運	墨書・印刷 一紙	26.3×19.3	1通		2004B253
254	[褒状(職務勉勵に付金51円与える)]	明治34年 6月12日	三池鉱山合名会社 →桐山運	墨書・印刷 一紙	26.3×19.3	1通		2004B254
255	[褒状(職務勉勵に付金54円与える)]	明治35年 6月14日	三池鉱山合名会社 社長三井三郎助 [朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	22.5×14.9	1通		2004B255
256	領収書(金10銭 報効船隊設立の趣旨に賛して寄付)	明治35年 8月25日	報効義会会長郡司成忠[朱印]→桐山運	墨書・印刷 一紙	18.5×17.8	1通		2004B256
257	[褒状(大牟田尋常小学校建設費寄付奇特に付)]	明治36年 7月1日	福岡県知事正五位勲三等河島醇[朱印]→三池郡大牟田町桐山運	墨書・印刷 一紙	27.7×19.8	1通		2004B257
258	[褒状(大牟田尋常小学校及び同町役場建設費寄付殊勝に付)]	明治40年 12月1日	福岡県知事正四位勲二等寺原長輝[朱印]→三池郡大牟田町桐山運	墨書・印刷 一紙	22.7×30.7	1通		2004B258
259	記(桐山家の財産書上 秀吉より拝領の甲冑、家康より拝領の印籠、そのた土地建物について)	明治16年 以降	(桐山破窓力)	墨書 算紙綴	24.1×16.0	1綴		2004B259
260	[書類書上(印籠預かり証、借用書、戸籍写等12通)]	(近代)	不詳	墨書 一紙	24.0×31.2	1通		2004B260

購入資料 1. 桐山家文書

10 崇福寺黒田家墓所関係

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
261	[崇福寺境内図]	明治15年 5月	桐山氏	彩色 継紙	54.1×71.5 (表紙18.6 ×12.2)	1鋪	表紙はずれ 県図 18	2004B261
262	[書状控(桐山波窓と黒田一美 らの書状のやりとり)]	明治18年 10月30日	桐山波窓(朱印)→ 松本、黒田一美ほ か	墨書 罫紙綴	24.6×16.5	1通	1952調査2-2	2004B262
263	崇副寺御塔所之儀二付始末 書(黒田家墓所改修に至る願 末を記す)	明治20年 12月19日	桐山波窓(作兵衛) →黒田一美	墨書 罫紙 帳	24.5×16.6	1冊	1952調査13-1・ 14-1	2004B263
264	安場保和殿工差出候歎願書控	明治21年 6月3日	桐山波窓、波窓二 男鹿三郎→安場保 和	墨書 罫紙綴	24.2×15.9	1綴		2004B264
265	[書状控(長知の保証及び波窓 懲戒の真意に対する問い合 せ)]	明治21年 9月19日	福岡区福岡魚町三 拾七番地桐山波窓 →黒田一美	墨書 罫紙綴	26.5×18.7	1綴		2004B265
266	書留郵便配達証明二テ東京表 二差上候書状并二願書之控	明治26年 2月26日	桐山波窓→黒田長 成	墨書 罫紙綴	24.5×16.0	1綴	266~268は一括	2004B266
267	書留郵便受取証	明治26年 2月26日	大牟田郵便局 受 取人黒田長成	墨書 専用 紙	11.3×7.8	1通	266~268は一括	2004B267
268	郵便物配達証明書	明治26年 3月2日	東京麹町郵便局→ 桐山波窓 受取人 黒田長成	墨書 専用 紙	15.6×12.2	1通	266~268は一括	2004B268
269	桐山波窓宛封筒	明治26年 3月29日	黒田家家令奥山亭 →桐山波窓	墨書	21.5×8.5	1通	269~273は一括 1952調査2-7	2004B269
270	[書状(長成公は出願の内容は 許容し難しとの返答、相談さ れたい)]	明治26年 3月29日	黒田家家令奥山亭 (朱印)→桐山波窓	墨書 切継紙	17.7×44.0	1通	269~273は一括 1952調査2-8	2004B270
271	上申書之内可加ヶ条	(明治26 年3月29 日カ)	(黒田家家令カ)	墨書 切継紙	18.1×21.7	1通	269~273は一括 1952調査2-9	2004B271
272	郵便物配達証明書	明治26年 3月28日	東京麹町郵便局→ 桐山波窓 受取人 黒田長成	墨書 専用 紙	15.7×12.7	1通	269~273は一括	2004B272
273	[書状(書面の趣、当家に於 いて説明するに及ばず、よつて 返送す)]	明治26年 9月18日	黒田家執事→桐山 波窓	墨書 切継紙	16.8×33.4	1通	269~273は一括	2004B273
274	崇副寺御塔所之儀二付始末 書(嘆願書控や寄付金一覽等 を記す。黒田長成宛願書控で 終る。)	明治26年 6月28日	桐山波窓(作兵衛) →黒田長成	墨書 罫紙 帳	24.6×15.9	1冊		2004B274
275	崇福寺御塔所之儀二付奉歎願	明治26年 6月28日	桐山波窓(朱印)→ 黒田長成	墨書 罫紙綴	24.5×16.6	1綴	1952調査12-3	2004B275
276	[黒田家墓所改修設計図(豊公 墓表之図、唐門之図、拝殿之図 他)]	(明治時 代)		彩色・印刷 書綴	25.1×18.5	1冊		2004B276

11 炭鉱実測図

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
277	明治卅八年鉱業施業案 宮崎 県児湯郡西米良村大字村所 天包鉱山安賀母尾鉱業施業案 認可願	明治38年 12月13日	鉱業人 高崎庄三 郎(朱印)→福岡県 鉱山監督署長小杉 轍	墨書 縦帳	28.0×19.5	1通	277~279は一括 小杉轍三郎の認可 印有り	2004B277
278	[鉱山図(宮崎県児湯郡天包 山 九州の中での鉱山の位置 を描く)]	(明治38 年12月 13日カ)	不詳	彩色 継紙	78.4×55.3	1鋪	277~279は一括	2004B278
279	[鉱業施業案他一括(宮崎県 児湯郡天包鉱山 含む「鉱夫使 役規則」「鉱夫救恤規則」)]	明治38年	鉱業人 柘下茂実→ 福岡県鉱山監督署 長小杉轍三郎	墨書・印刷 書綴	28.0×19.9	1綴	277~279は一括	2004B279

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
280	金鉱試掘認可願 大分県速見郡山浦村大字吉野渡り	明治31年4月1日	福岡県三池郡大牟田町大字下里板見喜七、同県同町大字横須高浜仁平→福岡県鉱山監督署長南挺三	墨書 罨紙綴	39.2×39.4	1通	280・281は一括 鉱山彩色図面有り	2004B280
281	金鉱試掘地実測図 六千分之一(大分県速見郡山浦村大字吉野渡り)	(明治31年4月1日)	福岡県三池郡大牟田町大字下里板見喜七、同県同町大字横須高浜仁平	彩色 継紙	44.0×78.9	1鋪	280・281は一括 「第二図」と有る	2004B281
282	石炭鉱試掘地実測図写 六千分之一(福岡県筑後國三池郡玉川村)	明治33年8月26日	不詳	彩色 継紙	39.6×54.1	1鋪	282～285は一括 「第二図」と有る	2004B282
283	石炭試掘地(筑後國三池郡玉川村)	(明治33年8月26日カ)	乙咩栄代理人井元信祐	彩色 一紙	27.9×39.7	1枚	282～285は一括	2004B283
284	石炭鉱試掘地面 六千分之一(筑後國三池郡玉川村)	(明治33年8月26日カ)	長崎県肥前国東彼杵郡佐世保町平民願人乙咩栄、代理人兼測量者 井元信祐	彩色 一紙	39.4×55.2	1枚	282～285は一括	2004B284
285	石炭鉱試掘地実測図 六千分之一(筑後國三池郡玉川村)	(明治33年8月26日カ)	不詳	彩色 継紙	55.1×79.2	1鋪	282～285は一括	2004B285
286	石炭鉱区実測図 六千分之一(豊前國田川方城村 上野村)	(明治時代)	不詳	彩色 継紙	55.7×79.0	1鋪		2004B286
287	伊万里徳須恵切木間各鉱区関係図	(明治時代)	不詳	彩色 一紙	45.1×39.3	1枚	287・288は一括 裁断図面、柱状図を含む	2004B287
288	[佐賀県東松浦郡切木村鉱区図]	(明治時代)	不詳	彩色 継紙	79.1×55.6	1鋪	287・288は一括	2004B288
289	石炭鉱区図(福岡県筑前国穂波郡穂波村)	(明治時代)	不詳	彩色 継紙	55.1×78.3	1鋪	289・290は一括	2004B289
290	石炭鉱区図(福岡県筑前国穂波郡穂波村)	(明治時代)	不詳	彩色 継紙	55.6×79.1	1鋪	289・290は一括	2004B290
291	石炭鉱借山現地三千分縮図(豊前国田川郡大任村)	(明治時代)	借区主 渡邊源三郎外八名	墨書 継紙	39.1×46.2	1鋪	291・292は一括	2004B291
292	鉱区略図(豊前国田川郡大任村)	(明治時代)	不詳	墨書 継紙	27.1×56.0	1鋪	291・292は一括	2004B292
293	石炭鉱区図(嘉徳郡笠松村)	(明治時代)	不詳	彩色 継紙	23.8×47.4	1鋪		2004B293
294	金鉱試掘地実測図写(鹿児島県薩摩郡大村)	明治37年12月21日	不詳	彩色 一紙	27.6×39.7	1枚		2004B294
295	麻生芳雄炭山	(明治時代)	不詳	彩色 一紙	23.8×32.3	1枚		2004B295
296	海軍予備炭田	(明治時代)	不詳	彩色 継紙	106.4×116.0	1鋪		2004B296
297	[作業場図面カ]八分之一	(明治時代カ)	不詳	彩色 一紙	35.7×50.4	1枚		2004B297

12 写本類

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
298	正徳三年夏 薩藩飛脚鞍手郡奈良津堤二而遭難之事跡	(明治時代カ)	不詳	墨書 罨紙綴	24.7×17.0	1冊		2004B298
299	筑後地鏡抄(「北筑古城館及諸寺諸邑」について記す)	(明治時代カ)	不詳	墨書 罨紙綴	24.4×16.3	1冊		2004B299
300	倶蘭土將軍新嘗祭を頒費す(米大統領来日の記録)	明治12年以降	不詳	墨書 罨帳	25.1×17.0	1冊		2004B300

2. 大坂津嶋屋文書

〈資料内訳〉 近世文書 133件133点

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	隅田主膳様御帰国 木曾路御勘定帳	文化7年3月	不詳	墨書 横帳 (4丁)	12.4×34.2	1冊		2004B301
2	諸事覚控(日数別道割、船賃の一覧等)	文化7年孟冬	津嶋屋店	墨書 小横帳(20丁)	9.8×14.0	1冊		2004B302
3	御帰国 東海道 中国路 御道割(斉清 3月2日江戸発駕 33日間)	文化10年3月	津嶋屋	墨書 横帳 (6丁)	34.0×12.5	1冊		2004B303
4	富小路殿御内寺崎掃部家来牧半四郎 継人足賃銭払帳	文化10年2月	不詳	墨書 横帳 (10丁)	12.2×34.8	1冊	中山道各宿場問屋印多数有	2004B304
5	御道中御道割并二御供御役附(斉清 福岡～江戸36日間)	文化13年秋	不詳	墨書 横帳 (11丁)	12.2×34.4	1冊		2004B305
6	御帰国 人馬持出賃銀帳(斉清)	文化14年3月	津嶋屋	墨書 横帳 (9丁)	12.5×36.0	1冊		2004B306
7	雲州様御用直段控	文化14年10月	不詳	墨書 小横帳(7丁)	7.7×16.9	1冊		2004B307
8	御参勤御用三千石并二牧方持出人足控 万法事覚帳(斉清)	文政元年10月	不詳	墨書 横帳 (12丁)	12.4×36.0	1冊		2004B308
9	御帰国御用 下払口下恵(斉清)	文政2年4月	不詳	墨書 横帳 (6丁)	12.5×35.4	1冊	津嶋屋の黒角割印有	2004B309
10	御帰国四月三日御発駕 人馬持出シ賃銀請取帳(斉清)	文政2年4月1日	不詳	墨書 横帳 (10丁)	12.7×34.9	1冊	津嶋屋の黒角印多数有	2004B310
11	御帰国御用 人馬之控(斉清)	文政8年3月	津嶋屋	墨書 横帳 (2丁)	12.5×34.0	1冊		2004B311
12	御帰国御用日下恵(斉清 25日滞座 26日発駕)	文政8年3月24日	不詳	墨書 横帳 (10丁)	12.7×35.0	1冊		2004B312
13	御参勤御用諸事控(斉清 11日着座 12日滞座)	文政9年10月10日	不詳	墨書 横帳 (5丁)	12.4×35.0	1冊		2004B313
14	御帰国御用人馬持出し諸事控(斉清 12日滞座 13日発駕)	文政10年4月11日	不詳	墨書 横帳 (9丁)	13.4×39.0	1冊		2004B314
15	若殿様御初入御用人馬持出し諸事控(斉清)	文政10年8月	不詳	墨書 横帳 (8丁)	12.0×34.9	1冊		2004B315
16	若殿様御帰国御用日下恵(斉清)	文政11年11月	不詳	墨書 横帳 (9丁)	12.4×34.8	1冊		2004B316
17	若殿様御参府御用控(斉清 12日滞座 13日発駕 津嶋屋よりの進物一覧有)	文政13年10月11日	不詳	墨書 横帳 (8丁)	12.5×34.0	1冊		2004B317
18	少将様御下向御用控(斉清 17日発駕)	天保2年4月15日	不詳	墨書 横帳 (11丁)	12.2×34.5	1冊		2004B318
19	参宮日下恵(奈良、松坂、京都、伏見等3月19日～4月3日まで)	天保4年3月	伊辻作次郎	墨書 横半帳(10丁)	12.4×16.9	1冊		2004B319
20	美濃守様 御帰国御用日下恵(斉清 23日発駕)	天保4年4月21日	不詳	墨書 横帳 (16丁)	12.4×35.5	1冊		2004B320
21	雲州様御帰国御用日下恵(4月23日発駕 5月9日大坂)	天保4年5月	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳 (13丁)	12.2×35.4	1冊		2004B321
22	御帰国 美濃守様御宿割(斉清)	天保6年3月	不詳	墨書 横帳 (12丁)	12.3×30.7	1冊		2004B322
23	御帰国 美濃守様御用賃銀(斉清 30日滞座 4月1日発駕)	天保6年3月29日	津藤	墨書 横帳 (16丁)	12.3×31.6	1冊		2004B323
24	松平美濃守様御参勤 御宿割(斉清 8日大坂着 9日滞座 10日発駕)	天保7年10月8日	不詳	墨書 横帳 (9丁)	12.5×34.7	1冊		2004B324
25	松平美濃守様御参府 御用日下恵(斉清 8日大坂着 9日滞座 10日発駕)	天保7年10月8日	不詳	墨書 横帳 (6丁)	14.5×35.5	1冊		2004B325
26	御帰国 松平美濃守様御宿割(斉清)	天保8年4月	大坂 津嶋屋 (黒印)	墨書 横帳 (10丁)	12.0×33.7	1冊		2004B326
27	御帰国 松平美濃守様人馬賃銀(斉清 12日着座 13日滞座 14日発駕)	天保8年4月12日	不詳	墨書 横帳 (12丁)	12.5×35.4	1冊		2004B327

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
28	御出府 松平美濃守様御宿割帳(斉溥)	天保9年10月	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(8丁)	12.4×34.8	1冊		2004B328
29	御参勤 松平美濃守様人足御用賃銀(斉溥)	天保9年10月8日	不詳	墨書 横帳(5丁)	12.7×33.8	1冊		2004B329
30	御帰国 松平美濃守様御宿割帳(斉溥)	天保10年4月	不詳	墨書 横帳(8丁)	12.7×34.7	1冊		2004B330
31	御帰国 松平美濃守様人馬御用賃銀武庫川支(斉溥 24日着座 25日滞座 26日発駕)	天保10年4月24日	不詳	墨書 横帳(14丁)	12.6×34.7	1冊		2004B331
32	松平美濃守様余時御参勤御供付山崎通御越被遊候(斉溥 8日西宮泊 9日伏見泊 10日出立)	天保10年10月	不詳	墨書 横帳(5丁)	12.1×34.2	1冊		2004B332
33	松平美濃守様木曾路御帰国御供付(斉溥 14日江戸発駕 宿割帳)	天保12年3月14日	不詳	墨書 横帳(7丁)	12.2×34.2	1冊		2004B333
34	松平美濃守様木曾路御帰国御供付(斉溥)	天保12年3月14日	津嶋屋	墨書 横帳(7丁)	12.5×34.5	1冊		2004B334
35	御帰国 松平美濃守様人馬御用賃銀(斉溥 14日江戸発駕 木曾路越 4月2日着座 3日滞座 4日早朝発駕)	天保12年3月14日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(11丁)	12.5×35.4	1冊		2004B335
36	道中日記日下恵(大坂周辺に於ける出銭覚)	天保13年3月22日	不詳	墨書 横帳(9丁)	12.3×35.4	1冊		2004B336
37	松平美濃守様 中国路十五御泊り十六日割(斉溥 宿泊日数別に各宿場間の距離を算出)	天保13年秋	不詳	墨書 横帳(9丁)	11.8×33.7	1冊		2004B337
38	東海道 道中宿々本陣名前(伏見から品川まで)	天保13年9月	不詳	墨書 横帳(6丁)	12.2×34.4	1冊		2004B338
39	御参勤 松平美濃守様人足御用賃銀帳(斉溥)	天保13年10月9日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(4丁)	12.4×34.8	1冊		2004B339
40	御帰路 松平美濃守様御宿割帳(斉溥)	天保14年3月14日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(8丁)	11.6×33.2	1冊		2004B340
41	御帰路 松平美濃守様御宿割帳(斉溥 3月14日江戸発駕)	天保14年3月14日	不詳	墨書 横帳(8丁)	11.7×32.8	1冊		2004B341
42	御帰国 松平美濃守様人馬御用賃銀(斉溥 3月14日江戸発駕 東海道越3月29日着座 同晦日滞座 4月1日早朝発駕)	天保14年3月14日	不詳	墨書 横帳(12丁)	11.6×33.1	1冊		2004B342
43	御帰国 大坂附出帳(斉溥)	天保14年3月29日	不詳	墨書 横帳(7丁)	11.6×33.2	1冊	済印多数	2004B343
44	御参勤御道割御供附(斉溥)	嘉永3年9月23日	不詳	墨書 横帳(7丁)	12.6×34.4	1冊		2004B344
45	御参勤御宿割帳(斉溥)	嘉永5年秋	不詳	墨書 横帳(8丁)	12.4×34.9	1冊		2004B345
46	御参勤人足御用帳(斉溥)	嘉永5年10月	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(8丁)	12.5×35.4	1冊		2004B346
47	御初入御下宿割帳(慶賛 3月27日江府発駕 4月14日着坂 15・16日滞座 17日発駕)	嘉永6年3月27日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(9丁)	12.2×34.4	1冊		2004B347
48	侍従様御着座 進物(慶賛)	嘉永6年4月14日	不詳	墨書 横帳(4丁)	12.2×34.5	1冊		2004B348
49	侍従様 御初入人足御用帳(慶賛)	嘉永6年4月14日	不詳	墨書 横帳(6丁)	12.4×34.4	1冊		2004B349
50	諸事覚日記(斉溥 8月19日江府発駕 9月3日着坂 4・5日滞座 6日出立)	嘉永6年8月19日	不詳	墨書 横帳(5丁)	12.4×34.5	1冊		2004B350
51	少将様 御帰国御下宿割(斉溥 8月19日江府発駕 9月3日着坂 4日滞座 5日発駕)	嘉永6年8月19日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(9丁)	12.2×35.2	1冊		2004B351
52	少将様 御帰国人足御用控 井二下方勘定控(斉溥 8月19日江府発駕 9月3日着坂 同4・5日御発駕)	嘉永6年8月19日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(12丁)	12.4×34.5	1冊		2004B352
53	少将様 御帰国人馬御用帳(斉溥 8月19日江府発駕 9月3日着坂 9月4日滞座 同5日大坂発駕)	嘉永6年8月19日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(8丁)	12.4×35.1	1冊		2004B353
54	少将様 御帰国御下宿割(斉溥 8月19日江戸発駕 9月3日着 同4・5日滞座 6日発駕)	嘉永6年8月19日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(7丁)	12.5×34.0	1冊		2004B354

購入資料 2. 大坂津嶋屋文書

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
55	侍従様御初入御供附(慶賛)	(嘉永6年カ)	不詳	墨書 横帳(4丁)	12.5×34.4	1冊		2004B355
56	侍従様御参府人馬御用 并諸事覚(慶賛 4月9日着坂)	(嘉永7年カ)4月9日	不詳	墨書 横帳(9丁)	12.2×34.6	1冊		2004B356
57	侍従様御参府御下宿割帳(慶賛)	嘉永7年初夏	不詳	墨書 横帳(8丁)	12.3×34.4	1冊		2004B357
58	侍従様御参府御下宿割帳(慶賛)	嘉永7年初夏	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(9丁)	12.2×34.3	1冊		2004B358
59	侍従様御下国両御道中御道割(慶賛 2月21日江戸発駕 山崎通 ※別紙に3月7日発の場合の道割有り)	安政3年2月21日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(8丁)	12.5×34.5	1冊		2004B359
60	少将様御参勤御下宿割帳(斉漣 8月5日江戸発駕 22日着坂 23日滞座 24日発駕)	安政3年8月5日	大坂 津島屋	墨書 横帳(7丁)	12.2×34.7	1冊		2004B360
61	少将様御参府御下宿道割帳 并御道割細記(斉漣)	安政3年秋	大坂 津島屋	墨書 横帳(16丁)	12.4×34.8	1冊	結付文書有	2004B361
62	少将様御参府御用帳(斉漣)	安政3年秋	大坂 津島屋	墨書 横帳(7丁)	12.7×35.0	1冊		2004B362
63	少将様御参府御供面々(斉漣 11月18日発駕 山崎通通行 12月5日伏見着)	万延元年11月18日	大坂 津島屋	墨書 横帳(5丁)	12.3×33.8	1冊		2004B363
64	少将様御参府御下宿割帳写(斉漣 11月18日発駕 山崎通通行 12月5日伏見着)	万延元年11月18日	大坂 津島屋	墨書 横帳(8丁)	12.4×33.7	1冊		2004B364
65	江戸御供附(斉漣)	万延元年冬	不詳	墨書 横帳(3丁)	11.9×34.5	1冊		2004B365
66	筑州継人足帳(斉漣 3月2日江戸発駕 木曾路越 17日着坂 18日滞座 19日発駕)	辛酉(文久元年)3月2日	大坂 津島屋	墨書・朱書 横帳(14丁)	12.1×34.7	1冊		2004B366
67	筑州継馬帳(斉漣)	辛酉(文久元年)3月	不詳	墨書・朱書 横帳(15丁)	12.2×36.0	1冊		2004B367
68	中将様御帰国継人馬数写(斉漣)	辛酉(文久元年)3月17日	不詳	墨書 横帳(8丁)	12.1×35.2	1冊		2004B368
69	中将様御帰国御供并御道割控(斉漣 3月2日江戸発駕 木曾路越 17日着坂 18日滞座 19日発駕)	文久元年3月2日	不詳	墨書 横帳(10丁)	12.5×34.2	1冊		2004B369
70	中将様御帰国人馬御用控(斉漣 3月2日江戸発駕 木曾路越 17日着坂 18日滞座 19日発駕)	文久元年3月2日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(10丁)	12.4×34.1	1冊		2004B370
71	中将様御帰国人馬御用控(斉漣 3月2日江戸発駕 木曾路越 17日着坂 18日滞座 19日発駕)	文久元年3月2日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(9丁)	12.2×34.0	1冊		2004B371
72	中将様御帰国御下宿割帳(斉漣 3月2日江戸発駕 木曾路越 17日着坂 18日滞座 19日発駕)	文久元年3月2日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(7丁)	12.4×33.7	1冊		2004B372
73	中将様御帰国御下宿割帳(斉漣 3月2日江戸発駕 木曾路越 17日着坂 18日滞座 19日発駕)	文久元年3月2日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(8丁)	12.4×33.7	1冊		2004B373
74	中将様御帰国御下宿割帳(斉漣 3月2日江戸発駕 木曾路越 17日着坂 18日滞座 19日発駕)	文久元年3月2日	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳(7丁)	12.5×33.6	1冊		2004B374
75	侍従様御帰国両御道中御道割并御供附控(慶賛 8月18日江戸発駕 9月6日伏見着 8日伏見表発駕)	文久元年8月18日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(16丁)	12.4×33.8	1冊		2004B375
76	中将様御参府御供附并御道割写(斉漣 3月27日発駕 4月13日大蔵谷着 14日同所滞座 15日同所より引返し御帰国 不例有り)	文久2年3月27日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(14丁)	12.5×34.1	1冊		2004B376
77	御参勤 筑州継人足帳 大坂(書出「前日 三人 龜原九平」)	壬戌(文久2年)秋	不詳	墨書・朱書 横帳(3丁)	12.3×33.8	1冊		2004B377
78	中将様御参府御下宿帳割(斉漣)	文久2年9月	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(7丁)	12.5×34.0	1冊		2004B378
79	中将様御参府御下宿帳割写(斉漣)	文久2年9月	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(8丁)	12.6×34.3	1冊		2004B379

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
80	中将様御参勤両御道中御道割(斉漣 9月28日発駕)	文久2年9月28日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(7丁)	12.5×34.2	1冊		2004B380
81	中将様御参勤人馬御用控(斉漣 10月15日着坂 16日滞座 17日発駕)	文久2年9月28日	不詳	墨書 横帳(3丁)	12.5×34.2	1冊		2004B381
82	乍恐奉願上候口上覚(近年相場高直に付、引き続き人馬賃の錢渡しを願う)	文久2年10月	津嶋屋藤藏→陣馬掛方御役人衆中様	墨書 一紙	27.4×41.5	1通		2004B382
83	中将様御参勤御着坂之節進物控(斉漣)	文久2年10月15日	不詳	墨書 横帳(3丁)	12.6×34.0	1冊		2004B383
84	御若御前様御帰路両御道中御道割御供附御下宿割控(慶賛夫人 12月26日江戸発興 1月20日着坂)	文久2年12月26日	不詳	墨書 横帳(10丁)	12.6×34.5	1冊		2004B384
85	若御前様御帰国人馬御用(慶賛夫人 12月26日発興)	文久2年12月26日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(11丁)	12.5×33.7	1冊	結付文書有	2004B385
86	若御前様御帰国人馬御用(慶賛夫人 12月26日江戸発興 1月20日着坂)	文久2年12月26日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(12丁)	12.7×34.0	1冊		2004B386
87	若御前様御帰国御下宿割控(慶賛夫人 1月20日着坂 八幡参詣戌ノ刻 21日滞座 22日住吉参詣 23・4日滞座 25日発興)	文久3年1月20日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(5丁)	12.3×34.0	1冊		2004B387
88	若御前様御着坂之節伏見御取替物并(慶賛夫人 住吉参詣、芝居見物等で使用した金の記録)	(文久3年)1月22日	不詳	墨書 横帳(3丁)	12.2×34.2	1冊		2004B388
89	中将様御帰路御供附并両御道中御道割(斉漣 1月26日江戸表発駕)	文久3年1月26日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(13丁)	12.3×34.2	1冊		2004B389
90	中将様御帰国御下宿割帳(斉漣 3月1日伏見より着坂)	文久3年3月1日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(7丁)	12.3×33.6	1冊		2004B390
91	中将様御帰路御下宿割帳控(斉漣 3月1日着坂)	文久3年3月1日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(7丁)	12.3×33.4	1冊		2004B391
92	中将様御帰国御下宿割帳(斉漣 3月1日着坂)	文久3年3月1日	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(8丁)	12.4×33.7	1冊		2004B392
93	中将様御帰国人馬御用帳(斉漣 3月1日)	文久3年3月1日	不詳	墨書 横帳(7丁)	12.3×33.8	1冊		2004B393
94	中将様御帰国人馬御用帳(斉漣 3月1日着坂)	文久3年3月1日	不詳	墨書 横帳(3丁)	12.5×33.9	1冊		2004B394
95	中将様御帰国人馬御用控(斉漣 3月1日)	文久3年3月1日	不詳	墨書 横帳(7丁)	12.4×33.9	1冊		2004B395
96	侍従様御上京御下宿割写(慶賛)	文久3年9月	津嶋屋	墨書 横帳(10丁)	12.4×33.7	1冊		2004B396
97	侍従様御上京御下宿割写(慶賛)	文久3年9月	津嶋屋	墨書 横帳(9丁)	12.4×33.5	1冊		2004B397
98	侍従様御上京人馬帳(慶賛)	文久3年10月17日	津嶋屋	墨書 横帳(9丁)	13.2×34.6	1冊	結付文書有	2004B398
99	侍従様御上京人馬帳(慶賛)	文久3年秋	大坂 津嶋屋	墨書 横帳(7丁)	12.4×34.0	1冊		2004B399
100	甲子四月心覚(慶賛)	(元治元年)4月	不詳	墨書 横帳断簡(1丁)	12.0×33.3	1枚		2004B400
101	侍従様御帰国御用人馬帳(慶賛)	元治元年4月	津嶋屋	墨書 横帳(3丁)	12.5×35.0	1冊		2004B401
102	侍従様御帰国御下宿割帳(慶賛)	元治元年4月	津嶋屋	墨書 横帳(9丁)	12.6×35.0	1冊		2004B402
103	侍従様御帰国御道割控(慶賛 4月4日京都発駕 同夕着坂 5日滞坂 6日発駕)	元治元年4月4日	津嶋屋	墨書 横帳(3丁)	12.0×33.3	1冊		2004B403
104	侍従様御帰国御下宿割帳(慶賛 4月4日京都発駕 同夕着坂 5日滞坂 6日発駕)	元治元年4月4日	津嶋屋	墨書 横帳(10丁)	12.0×33.5	1冊		2004B404
105	侍従様御帰国御下宿割帳写(慶賛 4月4日京都発駕 同夕着坂 5日滞坂 6日発駕)	元治元年4月4日	津嶋屋	墨書 横帳(9丁)	12.7×34.8	1冊		2004B405
106	侍従様御帰国御用(慶賛)	元治元年4月	不詳	墨書 横帳(8丁)	12.4×33.9	1冊	結付文書、済印有	2004B406
107	中国路 東海道 泊休道割之記(宿泊日数別に各宿場間の距離を算出)	(江戸時代後期)	水谷正啓	墨書 横帳(12丁)	12.0×34.2	1冊		2004B407

購入資料 2. 大坂津嶋屋文書

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
108	[道中道割并供附] (広島～江戸、書出「御用人 大音六左衛門様 御馬老疋」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (6丁 前欠)	12.4×35.1	1冊		2004B408
109	[道中道割] (福岡～大坂)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (3丁)	11.8×31.0	1冊		2004B409
110	[道中道割] (福岡～京都 9月26日～10月19日)	(江戸時代後期)9月26日	不詳	墨書 横帳 (3丁)	11.5×31.4	1冊		2004B410
111	大坂御発足御道割(大坂～福岡)	(江戸時代後期)12月19日	不詳	墨書 横帳 (3丁)	12.7×35.4	1冊		2004B411
112	[継人足帳] (書出「前日 四人 月成彦之進」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (5丁)	12.1×33.5	1冊		2004B412
113	[継人足帳] (藤田弥兵衛、荻野道見、斉藤左左衛門、喜多村佐市、雑賀九左衛門ら)	(江戸時代後期)10月9日	不詳	墨書 横帳 (3丁)	12.2×35.4	1冊		2004B413
114	[継人足帳] (書出「前日 中嶋伝平様 式人」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (7丁)	12.9×33.9	1冊		2004B414
115	大坂人馬根帳(書出「前日 老疋三人 小河半七」)	(江戸時代後期)	津嶋屋 藤蔵	墨書 横帳 (6丁)	12.3×34.4	1冊		2004B415
116	筑州 大坂付出人馬帳(書出「前日 三人老疋 小河喜右衛門」)	(江戸時代後期)丑春	不詳	墨書 横帳 (7丁)	12.3×32.8	1冊		2004B416
117	筑州継馬帳(書出「前日 式疋 込山勝馬」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書・朱書 横帳(11丁)	12.2×33.7	1冊		2004B417
118	筑州継馬帳(書出「前日 式疋 中嶋伝平」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (5丁)	12.1×33.5	1冊		2004B418
119	筑州継人馬帳(書出「前日 式疋 中嶋伝平 矢柄小右衛門」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書・朱書 横帳(8丁)	12.4×34.4	1冊		2004B419
120	筑州継人足帳(書出「宇和島やしき 式駄 平仁」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書・朱書 横帳(21丁)	12.2×33.9	1冊		2004B420
121	筑州継人足帳(書出「前日 三人 斉村孫蔵様」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (7丁)	12.4×33.6	1冊		2004B421
122	筑州継人足根帳(書出「前日 四人 月成彦之進」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書・朱書 横帳(11丁)	12.2×34.2	1冊		2004B422
123	筑州継人足根帳(書出「前日 四人 月成彦之進」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (6丁)	12.1×33.5	1冊		2004B423
124	当時人馬指立記	(江戸時代後期)丑9月5日	不詳	墨書 横帳 (2丁)	12.3×34.5	1冊		2004B424
125	両御道中御道割御泊御休御小休(福岡～江戸 11月18日～12月19日カ 日付は伏見12月5日まで)	(江戸時代後期)11月18日	不詳	墨書 横帳 (5丁)	12.5×33.9	1冊		2004B425
126	心覚(書出「建部孫左衛門様 生鯛老尾」)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (2丁)	12.0×34.8	1冊		2004B426
127	蔵入用(食品購入支払帳)	寅5月	不詳	墨書 横帳 (2丁)	12.2×33.8	1冊		2004B427
128	心覚(書出「六月廿六日分 久野一角様」)	(江戸時代後期)6月26日	不詳	墨書 横帳 (3丁)	12.6×33.4	1冊		2004B428
129	有之所(書出「老ツ 一足輕 岩熊」)	(江戸時代後期)	津嶋屋	墨書 横帳 (4丁)	12.0×33.4	1冊		2004B429
130	小差新吉請持荷物控(書出「覚 一、八ツ 七嶋包」)	(江戸時代後期)	津嶋屋 大神熊平、児嶋平内、矢柄小六、石瀧右内、新野十兵衛	墨書 横帳 (3丁)	12.1×33.4	1冊		2004B430
131	筑州人馬合印(印)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 切紙	39.9×13.2	1枚		2004B431
132	[三十武将書上] (由井正雪、丸橋忠弥らの名前を記す)	(江戸時代後期)	不詳	墨書 横帳 (2丁)	12.2×34.9	1冊		2004B432
133	[黒田二十四騎配置図] (名前と石高を記す)	(江戸時代)	不詳	墨書 切紙	64.4×6.9	1枚		2004B433

II その他の資料

3. 書籍

〈資料内訳〉 1 中世・近世書籍 10件12点 2 近代書籍 69件72点
 (総計) 79件84点

1 中世・近世書籍

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
1	尺素往来	長享3 (1489)5月 日書・ 天文13年 (1544)10月 5日写	伝・一条兼良	美濃判袋 綴	27.2×19.0	1冊	奥書「長享三夏五 月日書之(本文同 筆) / 一条禅間兼 良公作之 / 天文十 三歳甲辰十月初五 日、於曹證山書之 畢」	2004B434
2	イエズス会士東洋通信集 ・イエズス会士インド通 信集(合冊)	1565・ 1568年刊		古羊皮装 ・印刷	15.0×10.7	1冊	ヴェニス刊、イタ リア語訳	2004B435
3	イエズス会士書簡集	1572年刊	アコスタ/マフ エイ	古羊皮装 ・印刷	16.8×11.0	1冊	第2版、パリ刊	2004B436
4	イエズス会日本通信 1582-84年	1586年刊	フロイス/カブ ラル他	半背革装 ・印刷	16.6×11.4	1冊	初版、ローマ刊、 装幀は現代の改装	2004B437
5	1587年度日本報告	1590年刊	ルイス・フロイ ス	古羊皮装 ・印刷	15.0×10.5	1冊	ローマ刊、イタリ ア語訳 1588年(天 正16)2月20日付 肥前有馬より発信、 イエズス会総長宛	2004B438
6	1624年イエズス会日本年 報	1628年刊 行	ジョアン・ロド リゲス・ジラン	厚紙装 (原装)・印 刷	15.9×10.0	1冊	ディリンゲン刊	2004B439
7	日本殉教精華	1646年刊	カルディム	羊皮装・ 印刷	19.7×15.2	1冊	ローマ刊	2004B440
8	出生伝私考	享和4年	亀齡軒莎来 (奥書) 亀齡軒斗 遠	木版 豎 帳	25.5×18.1	2冊	奥書に「此書者 先師法眼所著述之 雖為秘書 依執心 竹田霞演子二所授 與也」とあり	2004B441 ~442
9	東肥百瓶	文政9年	亀齡軒斗遠	木版 豎 帳	23.0×16.0	1冊	「願屋文庫」の印 あり	2004B443
10	挿花筑紫百瓶集 上下	文政11年5 月	亀齡軒斗遠	木版 豎 帳	26.5×17.4	2冊		2004B444 ~445

2 近代書籍

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
	洋書							
11	L'EXPOSITION DE PARIS 1889(1889年パリ万国博覧会)	1888年 10月15 日カ~ 1889年 10月2日	LA LIBRAIRIE ILLUSTREE(パリ) 発行	印刷 書 冊	37.5×28.0	1冊	No.1~No.40	2004B446
12	L'EXPOSITION DE PARIS 1889(1889年パリ万国博覧会)	1889年 10月5日 ~1890 年2月19 日	LA LIBRAIRIE ILLUSTREE(パリ) 発行	印刷 書 冊	37.5×28.0	1冊	No.41~No.80	2004B447

購入資料 3 書籍

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
13	L'EXPOSITION DE PARIS 1900 ☆(1900年パリ万国博覧会)	1900年頃	LA LIBRAIRIE ILLUSTRÉE(パリ)発行	印刷 書冊	38.0×28.0	1冊		2004B448
14	L'EXPOSITION DE PARIS 1900 ☆☆(1900年パリ万国博覧会)	1900年頃	LA LIBRAIRIE ILLUSTRÉE(パリ)発行	印刷 書冊	38.0×28.0	1冊		2004B449
15	L'EXPOSITION DE PARIS 1900 ☆☆☆(1900年パリ万国博覧会)	1900年頃	LA LIBRAIRIE ILLUSTRÉE(パリ)発行	印刷 書冊	38.0×28.0	1冊		2004B450
16	ル・テアトル 1898	1898年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.1~No.12	2004B451
17	ル・テアトル 1899	1898年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.13~No.24	2004B452
18	ル・テアトル 1900 ☆	1900年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.25~No.36	2004B453
19	ル・テアトル 1900 ☆☆	1900年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.37~No.48	2004B454
20	ル・テアトル 1901 ☆	1901年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.49~No.60	2004B455
21	ル・テアトル 1901 ☆☆	1901年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.61~No.72	2004B456
22	ル・テアトル 1902 ☆	1902年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.73~No.84	2004B457
23	ル・テアトル 1902 ☆☆	1902年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.85~No.96	2004B458
24	ル・テアトル 1903 ☆	1903年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.97~No.108	2004B459
25	ル・テアトル 1903 ☆☆	1903年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.109~No.120	2004B460
26	ル・テアトル 1904 ☆	1904年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.121~No.132	2004B461
27	ル・テアトル 1904 ☆☆	1904年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.133~No.144	2004B462
28	ル・テアトル 1905 ☆	1905年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.145~No.156	2004B463
29	ル・テアトル 1905 ☆☆	1905年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.157~No.168	2004B464
30	ル・テアトル 1906 ☆	1906年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.169~No.180	2004B465
31	ル・テアトル 1906 ☆☆	1906年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.181~No.192	2004B466
32	ル・テアトル 1907 ☆	1907年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.193~No.204	2004B467
33	ル・テアトル 1907 ☆☆	1907年	マンツイ,ジョワイアン社(パリ)	印刷 (一部色刷) 書冊	27.5×34.5	1冊	No.205~No.216	2004B468

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	頁数	備考	備品番号
34	ル・テアトル 1908 ☆	1908年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.217~No.228	2004B469
35	ル・テアトル 1908 ☆☆	1908年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.229~No.240	2004B470
36	ル・テアトル 1909 ☆	1909年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.241~No.252	2004B471
37	ル・テアトル 1909 ☆☆	1909年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.253~No.264	2004B472
38	ル・テアトル 1910 ☆	1910年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.265~No.276	2004B473
39	ル・テアトル 1910 ☆☆	1910年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.277~No.288	2004B474
40	ル・テアトル 1911 ☆	1911年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.289~No.300	2004B475
41	ル・テアトル 1911 ☆☆	1911年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.301~No.312	2004B476
42	ル・テアトル 1912 ☆	1912年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.313~No.324	2004B477
43	ル・テアトル 1912 ☆☆	1912年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.325~No.336	2004B478
44	ル・テアトル 1913 ☆	1913年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.337~No.348	2004B479
45	ル・テアトル 1913 ☆☆	1913年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.349~No.360	2004B480
46	ル・テアトル 1914 ☆	1914年	マンツイ, ジョワイアン社(パリ)	印刷(一部色刷)書冊	27.5×34.5	1冊	No.361~No.372	2004B481
村是								
47	福岡県那珂郡 安德村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	75丁	2004B482
48	福岡県筑紫郡 岩戸村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	71丁	2004B483
49	福岡県筑紫郡 大野村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	77丁	2004B484
50	福岡県筑紫郡 春日村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	68丁	2004B485
51	福岡県筑紫郡 堅粕村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	2冊	87丁	2004B486~487
52	福岡県筑紫郡 警固村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	73丁	2004B488
53	福岡県筑紫郡 住吉村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	82丁	2004B489
54	福岡県筑紫郡 席田村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	70丁	2004B490
55	福岡県筑紫郡 太宰府町是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	82丁	2004B491
56	福岡県筑紫郡 筑紫村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	84丁	2004B492
57	福岡県筑紫郡 千代村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	84丁	2004B493

購入資料 3 書籍

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
58	福岡県筑紫郡 豊平村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	56丁	2004B494
59	福岡県筑紫郡 那珂村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	72丁	2004B495
60	福岡県筑紫郡 八幡村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	2冊	70丁	2004B496~497
61	福岡県筑紫郡 二日市町是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	83丁	2004B498
62	福岡県筑紫郡 御笠村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	79丁	2004B499
63	福岡県筑紫郡 水城村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	88丁	2004B500
64	福岡県筑紫郡 南畑村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	75丁	2004B501
65	福岡県筑紫郡 三宅村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	72丁	2004B502
66	福岡県筑紫郡 山家村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	1冊	86丁	2004B503
67	福岡県筑紫郡 山口村是	大正時代	印刷:内田活版所(筑紫郡雑餉隈)	印刷 書冊	22.9×15.2	2冊	79丁	2004B504~505
68	その他 太宰府博覧会目録 全	明治6年4月	会主:太宰府 尾崎 鑠・西高辻信藏・三木隆助 版元:荒巻武七・小野田次三郎・安藤圭次郎	木版墨摺 書冊	19.0×15.5	1冊		2004B506
69	福岡県地方税沿革 全	明治23年10月序	福岡県会議課属海妻猪勇彦誌	印刷 書冊	22.4×15.1	1冊	明治23年12月日「福岡県地方税沿革」印刷料 金60銭領収書(福岡新報社より生葉郡江浦村江浦県会議員栗林亀次郎あて)1枚挿入23.9×16.5	2004B507
70	荒尾精氏日清貿易談 博多青年須読 完	明治42年5月5日発行	発行兼編述者:江島茂逸	印刷 書冊	23.0×15.2	1冊	31丁	2004B508
71	福岡藩太老黒田一葦老 完	明治44年10月24日発行	編輯兼発行者:江島茂逸	印刷 書冊	22.9×15.5	1冊	42丁	2004B509
72	博多織考	大正7年12月7日印刷	著作:春山有次郎 印刷:英文者印刷所	印刷 書冊	23.0×15.8	1冊	122丁+30丁	2004B510
73	大戦ボスター集	大正10年9月1日発行	株式会社朝日新聞社発行	単色刷(一部色刷) 書冊	25.7×20.0	1冊		2004B511
74	史劇 名匠満田弥三右衛門 二幕	大正12年8月発行	博多歌劇協会(福岡市住吉橋詰)発行	印刷 書冊	19.2×12.8	1冊	国産博多織・正調博多節宣伝号 29頁	2004B512
75	福岡県立図書館郷土志料目録	昭和6年2月10日発行	福岡県立図書館	印刷 書籍	26.3×18.9	1冊	69頁	2004B513
76	管内郷土過去・現代文献展覧会出品目録	昭和6年2月11日~15日開催	主催:福岡県立図書館	印刷 パンフレット	26.4×19.1	1部	会場:福岡県立図書館階上 15頁	2004B514

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
77	全国図書祭記念大展覧会展観目録	昭和9年11月2日～4日開催	主催:福岡県書籍雑誌商組合・福岡日日新聞社 後援:九州帝国大学図書館・福岡県立図書館	印刷 パンフレット	22.0×15.5	1部	会場:福岡日日新聞社大講堂 46頁	2004B515 2004B516
78	歩兵二十四聯隊歴史	昭和9年12月31日発行	編纂兼発行者:歩兵二十四聯隊五十君弘 発行所:歩兵二十四聯隊	印刷 書冊	22.8×15.3	1冊	178頁	
79	福岡県郷土発展回顧志料展覧会目録	昭和13年2月19日～21日開催	福岡県立図書館	印刷 パンフレット	19.0×26.0	1部	24頁	2004B517
80	市制施行五十周年記念大福岡発展史展覧会出品目録	昭和13年4月9日～20日開催	主催福岡市教育会・福岡市通俗博物館	印刷 パンフレット	26.5×19.2	1部	会場:岩田屋百貨店	2004B518

5. 絵画

(資料内訳) 絵画 5件 5点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	霊昭女図	室町時代	伝・等梅 策彦周良賛	紙本着色掛幅装	88.8×37.2	1幅		2004B529
2	布袋図	江戸時代	上田永朴	紙本墨画掛幅装	128.8×57.3	1幅	「永朴筆」	2004B530
3	青緑山水図	弘化2年	石丸春牛	絹本着色掛幅装	135.3×51.0	1幅	「春江捕魚」「乙巳辰」	2004B531
4	黒田二十四騎図	(江戸時代中期)	不詳	絹本着色 掛幅装	128.0×27.0	1幅	平成10年度収集「黒田二十四騎図」(備品番号1998B0236)の原図カ	2004B532
5	幽霊図	明治時代	久保田米徳	絹本墨画淡彩掛幅装	122.5×12.2	1幅	旧観方コレクション	2004B533

6. 地図・絵図

(資料内訳) 近世絵図 7件 7点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	関ヶ原合戦図	(天保期)	高井知周	紙本彩色	58.0×96.0	1鋪		2004B534
2	大坂夏の陣図	(江戸時代)	(不詳)	紙本彩色	76.0×109.0	1鋪		2004B535
3	大坂城絵図	(江戸時代)	(不詳)	紙本彩色	38.0×26.5	1鋪		2004B536
4	那珂郡之図	(江戸後期)	三宅酒壺洞 (安太郎)旧蔵	紙本着色 掛幅装	33.2×63.6	1幅	三宅酒壺洞の蔵書印あり	2004B537
5	大阪御城図	明治27年	尾形至写	紙本彩色	37.5×49.0	1鋪	「黒田家蔵書印」あり	2004B538
6	慶長十九年大阪城攻各配軍之図	明治27年	尾形至写	紙本彩色	92.0×72.0	1鋪	「黒田家蔵書印」あり	2004B539
7	大阪陣夏冬陣取之図	明治27年	尾形至写	紙本彩色	72.6×57.0	1鋪	「黒田家蔵書印」あり	2004B540

7. 書跡

(資料内訳) 中世書跡 1件 1点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	雪村友梅墨蹟 「紅爐一點雪」	(鎌倉時代末期～南北朝時代初期)	雪村友梅	紙本墨書	100.1×24.3	1通	掛幅装、落款:朱文鼎印「雪村」(3.5×2.4、左側欠失)・朱文方印「翠友梅」(2.4×2.3)	2004B541

購入資料 8 刀剣 9 工芸品

8. 刀剣

(資料内訳) 刀剣 3件 3点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	大身鏡	(江戸時代)2月	銘「九州肥口(後力)同田貴 二月 日」	鉄、木、漆、 金、銀等	刃長67.2 全長138.5 鞘長78.4 柄長226.0	1口	藤巴石餅紋唐草模 様拵付	2004B542
2	大薙刀	宝永3年 8月奉納	銘「皇子十一代 筑前住源信 国平四郎重宗作」「宝永三丙戌 年八月 奉納 従五位下 別所播磨守源常治之」	鉄、木、漆、 金、銀等	刃長70.0 全長132.0 鞘長76.5 柄長210.0	1口	藤巴石餅紋唐草模 様拵付	2004B543
3	籠鏡	(江戸時 代)	銘「安藝左之作」	鉄、木、漆、 鍍、獸毛等	刃長8.3 全長26.5 鞘長20.9	1口	獸毛飾鞘螺鈿柄付 黒漆塗藤巴紋入鞘 付	2004B544

9. 工芸品

(資料内訳) オランダ製舶来機器 7件 7点

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	震雷験器(気圧計)	1770年頃	オランダ製	ガラス	縦9.2 横11.6 高26.0	1点		2004B545
2	顕微鏡	18世紀	オランダ製	木、ガラス等	縦13.5 横16.8 高32.2	1点		2004B546
3	温度計	1840年頃	オランダ製	木、ガラス等	縦7.2 横11.0 高48.0	1点		2004B547
4	医療用エレキテル	1850年頃	オランダ製	木、真鍮等	縦20.0 横29.5 高24.0	1点		2004B548
5	航海用磁針器	1880年頃	オランダ製	木、真鍮等	縦23.5 横25.0 高14.5	1点		2004B549
6	実験用エレキテル	1890年頃	オランダ製	木、真鍮等	縦27.0 横31.0 高38.8	1点		2004B550
7	幻灯機	1900年頃	オランダ製	木、真鍮等	縦27.3 横13.3 高24.3	1点		2004B551

10. 広告類

(資料内訳) 1 引札 4件 4点 2 ポスター 5件 5点
 (総計) 9件 9点

1 引札

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	引札 (馬に乗った軍装の男の子と袴姿の女の子)	明治～大正	石油卸商其他油類マッチ販売園田小七(博多行町)	木版色摺	36.5×51.1	1枚		2004B552
2	引札 (明治16年略歴)	明治15年カ	的野漸(福岡橋口町東 御県庁の向ひ) 出版人:藤吉郎(博多呉服町)彫刻:竹田芝郎(博多下呉服町)	木版色摺	25.3×37.4	1枚	扇面に鉢植の図「新教則学材用習字手本仕立所」/四角に福助と羽子板の図「訴訟用算紙 印紙類 ○○数品」/ハート形に日の出図「新たなみ立具類 量の表 呉座類色々」	2004B553
3	引札 (えびすと寿老人)	明治時代	袋屋事吉田又吉本慶(博多網場町)	木版色摺	34.1×50.8	1枚	「正札附 卸小売 呉服商」	2004B554
4	引札 (凱旋飛行兵に花輪を手渡す女性)	大正時代	岩田屋呉服店(福岡市大工町)	木版色摺	26.0×38.1	1枚		2004B555

2 ポスター

番号	名称	時代	作成	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
5	広告「斬新適切なる運動機提供」	明治時代	製造発売元:松坂書籍店(福島県白河町)	色刷	39.7×54.7	1枚	考案者:高本大栄(福島県白河町)	2004B556
6	ポスター「第七回復興貯蓄債券売出 五円券」	大正時代	凸版印刷株式会社印刷	色刷	61.6×30.8	1枚		2004B557
7	ポスター「工員大募集 航空報国」	昭和10年代	中島飛行機株式会社・太田製作所・小泉製作所 吉田印刷納	色刷	54.7×38.6	1枚		2004B558
8	ポスター「少年工員大募集 航空報国」	昭和15年カ	中島飛行機株式会社・太田製作所・小泉製作所 群馬吉田印刷印	色刷	52.8×37.7	1枚	「資格 昭和十六年三月高等小学校卒業見込ノ者」とあり	2004B559
9	ポスター「ワタナベチウインガムのラッキー売出し!」	昭和20年代	東京・名古屋 渡辺製菓株式会社	色刷	74.3×35.1	1枚		2004B560

11. 歴史資料

(資料内訳) 近代資料 3件 3点

番号	名称	時代	作者	品質・形状	法量	員数	備考	備品番号
1	慰問袋	昭和10年代	不詳	麻布に単色刷	33.5×21.5	1点	絵柄:兵士3人、鉄カブト、野菜を手に持つ農家の女性と少女 裏面にラベル「指定品検品済/和装製品中央製造配給統制株式会社」「大阪府戦意品価格査定委員会/公価番号又は整理番号ワ号404号/査定番号57610号/品種和装/総理業者最高販売価格 1点34銭」	2004B561
2	弾丸占い	昭和10年代	不詳	紙製 色刷	カード各9.0×5.2	1組	文字カード15枚(単色刷)、絵カード5枚(色刷)が紙製ケース入り	2004B562
3	文化家族合せ	昭和23年11月1日発行 昭和28年11月1日再版	須田松盛堂玩具出版社(名古屋市)発行	色刷 箱入り	箱10.5×7.3×1.8	1組	カード(色刷) 50枚(8.8×3.1) 説明書(単色刷)1枚(13.9×18.1)	2004B563

平成16年度収集 収蔵品目録 22

2007(平成19)年3月14日 発行

編集 福岡市博物館
発行

〒814-0001 福岡市早良区百道浜三丁目1-1

TEL (092) 845-5011

FAX (092) 845-5019

印刷 有限会社 西菱

平成16(2004)年度収集

収蔵品目録 22

2007

福岡市博物館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜三丁目1-1

TEL (092) 845-5011 FAX (092) 845-5019

FUKUOKA CITY MUSEUM

1-1-3Chome

Momochihama, Sawara-ku

Fukuoka City 814-0001

Japan